

# 年報30（平成29年度版）

千葉県立中央博物館

# 目次

平成29年度1年間のあゆみ	1
平成29年度のトピック	2

## I 資料収集・整理保存

### 第1 本館

1 資料の登録	3
2 資料の収集	4
3 資料の借用	4
4 資料の利用	6
5 保存環境の整備等	12
6 図書	12

### 第2 大利根分館

1 資料の登録	13
2 資料の収集	13
3 資料の借用	13
4 資料の利用	14

### 第3 大多喜城分館

1 資料の登録	16
2 資料の収集	16
3 資料の借用	16
4 資料の利用	17

### 第4 分館海の博物館

1 資料の登録	19
2 資料の収集	19
3 資料の借用	20
4 資料の利用	20
5 保存環境の整備等	20

## II 調査研究

1 研究課題（本館・大利根分館・大多喜城分館）	21
2 研究課題（分館海の博物館）	32
3 外部資金等による研究	34
4 研究成果の公表・周知	37
5 研究員の執筆・研究発表	39
6 研究交流	51

## III 展示

### 第1 本館

1 常設展示	56
2 企画展	58
3 季節展	59
4 生態園トピックス展	60
5 トピックス展	60
6 ミニトピックス展	61
7 ゴールデンウィーク特別企画展示	62
8 その他の展示	62
9 出前展示	63

### 第2 大利根分館

1 企画展	64
2 テーマ展示	64
3 出前展示	65

### 第3 大多喜城分館

1 常設展示	65
2 企画展	66
3 テーマ展示	66

### 第4 分館海の博物館

1 常設展示	67
2 マリンサイエンスギャラリー	67
3 収蔵資料展	67
4 その他の展示	68

## IV 教育普及

### 第1 本館

1 展示観覧支援	69
2 講座・観察会等の開催	73
3 アウトリーチ支援	83
4 職場体験・インターンシップ・ 博物館実習・教員研修等	93
5 市民参画	96

### 第2 大利根分館

1 展示観覧支援	100
2 講座・観察会等の開催	102
3 川のフィールドミュージアム事業	102
4 アウトリーチ支援	102

### 第3 大多喜城分館

1 展示観覧支援	105
2 講座・観察会等の開催	105
3 アウトリーチ支援	106
4 市民参画	111

### 第4 分館海の博物館

1 展示観覧支援	111
2 講座・観察会等の開催	112
3 アウトリーチ支援	114
4 職場体験・インターンシップ・ 博物館実習・教員研修等	118

## V 情報発信

1 出版物・印刷物の発行	119
2 インターネットによる情報発信	120
3 マスコミ等を通じた情報発信	123
4 郵メンバー	134

## VI 千葉県立博物館ネットワーク

1 千葉県立博物館情報システム	135
2 千葉県立博物館文化セミナー	135

## VII 入館者状況

1 月別入館者数	136
2 団体入館状況	139
3 種類・地域内訳	140

## VIII 予算・決算

1 歳入決算	146
2 歳出決算	146
3 外部資金	146

## IX 組織・運営

1 千葉県博物館協議会	147
2 職員	147
3 分掌	148
4 運営推進チーム	148
5 利用方法	149

# 平成29年度1年間のあゆみ

## 平成29年

- 4月1日(金) トピックス展示「祝日本遺産 北総四都市江戸巡り」(～4月9日)【本館】  
生命のにぎわいー生物多様性写真展ー(～5月7日)【本館】  
マリンサイエンスギャラリー「サンゴ礁の生きものたち」(～5月7日)【分館海の博物館】  
テーマ展示「なつかし昭和のくらしとクルマ」(～5月10日)【大利根分館】  
春の展示「五七五で自然を切り取る一生態園を子どもの目で詠むとー」(～5月21日)【本館】  
出前展示「三島小学校教室博物館」(～3月31日)【山のフィールドミュージアム】
- 4月29日(土・祝) ゴールデンウィーク特別企画展示「中央博物館のたからもの」(～5月14日)【本館】  
ミニトピックス展「県指定無形文化財 綴錦織ー和田秋野の技ー」(～6月4日)【本館】
- 5月12日(金) 「一都九県教育委員会全委員協議会」を開催【本館】
- 5月27日(土) 企画展「ウナギとサケー海とかかわる不思議なさかなー」(～6月25日)【大利根分館】
- 6月15日(木) 施設無料開放(千葉県民の日)
- 7月1日(土) 銚子で恐竜をさがしたい!(～9月10日)【本館】
- 7月13日(木) 新収蔵資料展(～10月15日)【大多喜城分館】
- 7月15日(土) 夏休み展示「発見!水辺のムシたちと水草」(～8月31日)【大利根分館】  
企画展「きのこワンダーランド 1期」(～9月29日)【本館】  
生態園トピックス展「身近な藻類・車軸藻」(～9月10日)【本館】
- 7月22日(土) 企画展「きのこワンダーランド 1期」(～9月10日)【本館】  
収蔵資料展「夏休み海の学びスペシャル「エビざんまい」」(～9月3日)【分館海の博物館】
- 8月16日(水) 出張展示「ちばのお宝再発見「里山の自然誌」ギャラリー展」(～9月3日)  
【本館・さわやかちば県民プラザ】
- 8月21日(月) 出張写真展「水の郷に生きるー米づくり・魚とり・そして日々のくらしー」(～9月30日)  
【大利根分館】
- 9月16日(土) 企画展「きのこワンダーランド 2期」(～12月27日)【本館】  
収蔵資料展「古い道具とむかしのくらし」(～9月30日)【大利根分館】  
生態園トピックス展「生態園のきのこ」(～2月25日)【本館】
- 9月16日(土) 収蔵資料展「古い道具とむかしのくらし」(～3月21日)【大利根分館】
- 10月9日(月・祝) エコメッセ2017 in ちば【本館・幕張メッセ】
- 10月20日(金) 企画展「なつかしの町並みー明治・大正・昭和の大多喜ー」(～12月3日)【大多喜城分館】
- 10月21日(土) 出張展示「ちばのお宝再発見「房総の海の生きもの」ギャラリー展」(～11月9日)  
【分館海の博物館・さわやかちば県民プラザ】
- 11月3日(金・祝) 施設無料開放(文化の日)  
自然誌フェスタ千葉【本館】  
ミニトピックス展「特別史跡指定記念!千葉県まるごと加曾利貝塚イヤー」ミニ展示(～12月27日)【本館】
- 12月7日(木) 特別公開II「重要文化財 大薙刀」(～2月12日)【大多喜城分館】

## 平成30年

- 1月6日(火) ミニトピックス展「干支にちなんでー戌ー」(～1月21日)【本館】
- 1月7日(土) 3館連携企画作品展覧会(巡回展) ちば生きもの科学クラブ2017～森の忍者フクロウの秘密～  
(～1月28日)【本館】
- 1月13日(土) トピックス展「かそりーぬと見る加曾利貝塚」(～2月12日)【本館】
- 2月23日(金) マリンサイエンスギャラリー「房総の海の幸」(～5月6日)【分館海の博物館】
- 3月1日(木) 千葉県立博物館情報システムを更新し、資料データベースの新システムの運用を開始
- 3月3日(土) 春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」(～5月27日)【本館】
- 3月7日(火) ミニトピックス展「九十九里の真冬の蟹気楼と日本・世界各地の蟹気楼」(～5月21日)【本館】
- 3月13日(金) 生命のにぎわいー生物多様性写真展ー(～5月6日)【本館】

## 平成29年度のトピック

本館では、企画展「きのこワンダーランド」を開催した。1期・2期あわせて138日の長期開催という初めての試みであったが、36,690人の来場があり好評であった。期間中には「菌にまつわる食べ物・出し物大集合！」として、飲食や物販も合わせたイベント「オクトーバーフェスト」も実施した。季節展としては、平成29年の春の展示として「五七五で自然を切り取る一生態園を子どもの目で詠むとー」、平成30年の春の展示として「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」を開催し、それぞれ29年度中の入場者数は6,758名および4,256名であった。生態園では生態園トピックス展「身近な藻類・車軸藻」と「生態園のきのこ」を開催し、いずれも好評であった。

房総の山のフィールド・ミュージアムでは、君津市立三島小学校で「三島小教室博物館」を延べ50日間開催したほか、10月20日、21日には君津市清和公民館で出張展示を開催した。また、観察会「山の学校」を6日、その他の観察会を3日開催したほか、君津市教育委員会との連携で「君津市スクールミュージアム」を4回、NPO法人いきいき清和との連携で「めざせ!!田んぼのマイスター☆」を8回実施した。

大利根分館では、5月27日から6月26日まで企画展「ウナギとサケ-海とかかわる不思議な魚-」を開催したほか、トピックス展「なつかし昭和のくらしとクルマ」や本館と協力して夏休み展示「発見！水根のムシたちと水草」を開催し、利根川流域を中心とした房総の自然・文化に関する展示を行った。また、川のフィールドミュージアム事業として、水郷民俗調査隊・いきもの調査隊を行い、住民や近隣中学校生徒とともに下流周辺地域の歴史や文化、自然について、参加者と現地調査等を実施し、その成果を「たかつぼ通信」に掲載し発表した。また、小学3年社会科の「古い道具とむかしのくらし」単元にあわせた、館蔵資料による出前展示と授業を実施した。

大多喜城分館では、10月20日から12月3日まで企画展「なつかしの街並みー明治・大正・昭和の大多喜ー」を開催したほか、特別公開「重要文化財 大薙刀」を開催し、文化財の普及にも努めた。

分館海の博物館では、平成29年度から引き続き、5月7日まで、マリンサイエンスギャラリー「サンゴ礁の生きものたち」を開催したほか、平成30年2月23日からはマリンサイエンスギャラリー「房総の海の幸」を開催した。

千葉県博図公連携事業実行委員会（構成団体：千葉県立中央博物館、千葉県立西部図書館、八千代市立郷土博物館、袖ヶ浦市郷土博物館、君津市教育委員会／事務局：千葉県立中央博物館）では、平成26年度～28年度に引き続き、文化庁の文化芸術振興費補助金「地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」の採択を受け、「博物館・図書館・公民館との連携による地域文化発信事業」を行った。29年度は、「きのこ・菌」を共通テーマとして展示等を開催したほか、単一市域での連携の推進や博図公職員の意見交換の場としての研究会の開催も行った。

# I 資料収集・整理保存

## 第1 本館

### 1 資料の登録

分野		年間増加分	総登録点数	情報システム 総登録点数	
動物資料	哺乳類	23	5,381	685	
	鳥類	0	1,666	0	
	魚類	1,028	18,748	18,623	
	両生類・爬虫類	1	2,055	0	
	昆虫	5,197	177,945	69,897	
	甲殻類	603	14,581	12,298	
	カブトガニ・ウミグモ・多足類	6	618	571	
	クモ類	33	1,076	237	
	軟体動物	2,502	77,392	1,847	
	多毛類	21	1,122	2	
	その他無脊椎動物	0	76	2	
		小計	9,414	300,660	104,162
植物・菌類資料	維管束植物	17,663	366,718	47,418	
	蘚苔類	167	38,855	4,956	
	藻類	0	6,110	3,377	
		植物資料小計	17,830	411,683	55,751
	地衣類	1,195	25,550	6,206	
	担子菌類	985	25,792	6,265	
	子囊菌類他	0	3,092	190	
	変形菌類	1	187	2	
		菌類資料小計	2,181	54,621	12,663
		小計	20,011	466,304	68,414
地学資料	岩石・鉱物	416	18,274	18,324	
	地層(はぎとりなど)	0	26	22	
	植物化石	0	115	50	
	脊椎動物化石	0	8,193	7,625	
	軟体動物化石	0	5,941	5,445	
	その他無脊椎動物化石	0	3,223	1,933	
	地学景観画像	15	232	217	
	その他	16	835	0	
		小計	447	36,839	33,616
	自然誌資料合計	29,872	803,803	206,192	
人文資料 ※	小計	28,836	36,476	10,317	
生態・環境資料 ※2	生態・環境にかかわる生物音響資料	0	1,868	-	
	生態・環境にかかわる映像資料	-20,890	2,042	-	
	生態・環境にかかわる文献資料	-81	0	-	
	環境教育資料	0	8	-	
	地域の生態系に関する資料	-40	0	-	
		小計	-21,011	3,918	-
特殊資料・貴重書	リンネ関係レンスコークコレクション	0	5,397	-	
	その他稀観本	0	50	-	
		小計	0	5,447	-
図書資料	図書(冊数)	986	52,348	18,927	
	雑誌(冊数)	2,274	87,394	-	
	雑誌(誌数:合計には含まない)	9	5,217	2	
		小計	3,260	139,742	18,927
	合計	40,957	989,386	235,436	

(平成30年3月31日現在)

※ 29年度の情報システムの更新に伴いデータベースの体系を見直し、「歴史資料」を廃止して「人文資料」を新設した。

※2 人文資料は、「古文書」「美術工芸」「埋蔵文化財」「その他」全点および「生態・環境資料」のうち映像資料(20,895点)、文献資料(81点)、地域の生態系に関する資料(40点)を統合した。

## 2 資料の収集

### (1) 資料収集点数

種別	件数	点数
寄贈	7	98
寄託	6	34
保管換え	0	0

種別	件数	点数
仮保管	1	10
館員による収集		28,764
合計		28,906

### (2) 内訳(寄贈、寄託、仮保管)

収集種別	資料系	資料名	点数	寄贈者(掲載用)
寄贈	動物	タイマイ剥製	1	個人
	地学	秋田県尾去沢鉱山鉱物標本	14	個人
		別子鉱山鉱石ほか一式(57件)	71	個人
		兵庫県豊岡市赤石地域産玄武岩標本	1	山陰海岸ジオパーク推進協議会
		富津氏磯根崎産脊椎動物化石	9	個人
	人文	封筒(発:君津郡中村農地委員会)	1	個人
腕章(表:勤労学徒 千葉師範学校)		1	個人	
寄託	人文	伊能忠敬書簡ほか	20	九十九里町
		鋳銅唐草文釣籠ほか	3	笠森寺
		板絵馬著色武者絵(弁慶)ほか	2	縣神社
		大絵馬(会津藩士遊泳)ほか	2	三柱神社
		地引網絵馬(天保14年)ほか	5	玉前神社
		板絵馬著色武者絵(昇亭北寿 文久二年)、板絵馬著色伊勢参宮図(〃)	2	大宮神社
仮保管	人文	千葉寺経塚出土遺物	10	千葉県立千葉高等学校
館員による収集	動物		8,377	
	植物		17,830	
	菌類		2,181	
	地学		376	
	人文		0	
	生態環境		0	

## 3 資料の借用

### (1) 常設展示資料の借用

展示室	資料名	点数	借用先
房総の地学	サンゴ岩体化石	1	とみうら元気倶楽部
	ニホンヅカ角化石	2	木更津市立中郷小学校
	馬蹄石	1	個人
	銚子産化石・岩石	105	個人
	ナウマン象臼歯化石ほか	23	個人
	石筍ほか	2	個人
	ナウマンゾウ臼歯化石	1	個人
房総の生物	漂着物	33	個人
歴史展示室	中山新田 I 遺跡出土石器ほか	546	千葉県教育委員会
	飯山満東遺跡出土浅鉢	5	国立歴史民俗博物館
	鳥浜貝塚出土クルミほか	11	福井県立若狭歴史民俗博物館
	姥山貝塚出土縄文土器	9	慶應義塾大学
	林跡遺跡出土木葉形尖頭器ほか	8	鎌ヶ谷市教育委員会
	城の腰遺跡出土石器ほか	95	千葉県立房総のむら指定管理者(公財)千葉県教育振興財団 房総のむら
	西広貝塚出土石剣ほか	17	市原市教育委員会

展示室	資料名	点数	借用先
歴史展示室	山田水呑遺跡出土墨書土器ほか	24	東金市教育委員会
	三田遺跡出土赤彩土器ほか	40	芝山町教育委員会
	草木撰種録ほか	3	個人
	地租改正の丈量器具	一式	富津市文化協会
	村明細帳・年貢割付状	2	個人
	本名輪遺跡出土炭化米	一式	君津市教育委員会
	四留作第1号墳出土鋤先ほか	35	木更津市教育委員会
	新坂1号墳出土円頭大刀ほか	60	山武市教育委員会
	下ヶ戸宮前貝塚出土骨角製刺突具	7	我孫子市教育委員会
	宮内井戸作遺跡出土深鉢	13	佐倉市教育委員会
	鉄帽ほか	18	印西市立印旛歴史民俗資料館
	職工人夫心得ほか	4	個人

(2) 企画展示資料の借用

① 企画展「きのこワンダーランド」(1期・2期)

資料名	点数	借用先	時期
ウレタン製きのこ大型模型	13	鳥取県立博物館	1・2期
きのこ標本(乾燥)	1	鳥取県立博物館	1期
きのこ大型模型(ペニテングタケ)	1	群馬県立自然史博物館	1・2期
きのこ標本(樹脂包埋)	3	群馬県立自然史博物館	1期
栽培きのこ標本(乾燥)	11	群馬県立自然史博物館	1期
きのこパズル(模型)	6	群馬県立自然史博物館	1期
菌類模型	13	国立科学博物館	1期
菌類標本	7	国立科学博物館	1期
菌類関連ミニジオラマ(タマゴタケ)	1	茨城県自然博物館	1・2期
きのこ標本(実物)	2	森林総合研究所	1・2期
徳利他日本酒関連資料	7	大利根博物館	1・2期
きのこ関連民俗資料	161	個人	1期
きのこ化石(サルノコシカケ類)	1	国立科学博物館	2期
琥珀きのこ化石	4	個人	2期
菌類標本	3	国立科学博物館	2期
きのこ民俗資料	1	大利根博物館	2期
南方熊楠自筆図譜	8	国立科学博物館	2期
南方熊楠肖像写真	1	南方熊楠記念館	2期
きのこ関連民俗資料	164	個人	2期

② ミニピククス展「県指定無形文化財 綴錦織—和田秋野の技—」

資料名	点数	借用先
綴錦織資料	16	館山市立博物館

③ トピククス展「かそりーぬと見る加曽利貝塚」

資料名	点数	借用先
加曽利貝塚出土資料	55	千葉市立加曽利貝塚博物館

④ 春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」

資料名	点数	借用先
地形模型	8	産業技術総合研究所
地形模型	1	東北学院大学
地形模型	2	個人
水塚模型	1	千葉県立関宿城博物館
はぎ取り標本	2	千葉県環境研究センター
写真等	5	君津市
行政資料	1	君津市教育委員会

## (3) 調査等

資料名	点数	借用先
古文書資料	1,525	個人
社会科学習実物キット	1セット	千葉県教育委員会
山岳鳥瞰図	一式	個人

## 4 資料の利用

## (1) 資料利用件数

種別	件数	点数	種別	件数	点数
閲覧	2	6	研究用貸出	17	403
撮影	12	102	標本データの提供	1	177,680
貸出	20	358	学習キットの貸出	25	1,498
デジタル情報の複製	48	371	館内利用	34	1,084
その他	3	34	合計	162	181,537

## (1) 内訳(閲覧)

資料系	資料名	点数	利用者
動物	哺乳類剥製標本 4 点	4	千葉県環境生活部自然保護課
人文	板絵馬着色武者絵(牛若丸・弁慶)2 点	2	大網白里市社会福祉協議会

## (2) 内訳(撮影)

資料系	資料名	点数	利用者
動物	骨格標本マッコウクジラほか	34	野生生物保全論研究会(JWCS)
動物	小笠原産カノゴダカラ乾燥標本 1 点	1	個人
動物	カタツムリ標本 5 種	5	NHK エンタープライズ
動物	オオツタノハ貝輪	1	岡山市教育委員会
人文	「大日本物産図会」、「日本博覧図初篇」3 点、「日本博覧図後篇」(12 点)、「千葉県文化財実態調査事業-絵馬・奉納額・建築彫刻-資料」1 点、干鯛(複製)、干鯛俵(複製)、粕(複製)、粕干鯛商売取扱方心得書(複製)	16	千葉県立関宿城博物館
人文	近世村落景観模型	1	市原中央高等学校
人文	板絵馬着色武者絵(牛若丸・弁慶)2 点	2	大網白里市教育委員会
人文	石棒 2 点(君津市三直貝塚)、独鈷石 1 点(君津市三直貝塚)、深鉢(成田市荒海川表遺跡)2 点	5	袖ヶ浦市郷土博物館
人文	香取郡多古橋川沖積低地出土オオツノジカ 1 点	1	個人
人文	「成田香取鹿島息栖細見絵図」1 点、「成田名所図会」5 冊、「利根川図志」6 冊	12	千葉県立房総のむら指定管理者(公財)千葉県教育振興財団 房総のむら
人文	板絵馬着色武者絵(牛若丸・弁慶)2 点	2	大網白里市立季美の森小学校
人文	栄町浅間山古墳出土遺物・記録類 22 点	22	千葉県立房総のむら指定管理者(公財)千葉県教育振興財団 房総のむら

## (3) 内訳(貸出)

資料系	資料名	点数	利用者
動物	頭骨標本 10 点	10	木更津市立木更津第二中学校
動物	骨格標本 4 点	4	千葉市立星久喜小学校
動物	頭骨標本 10 点	10	浦安市立浦安中学校
動物	哺乳類標本 10 点	10	袖ヶ浦市蔵波中学校
動物	哺乳類剥製標本 2 点、魚類レプリカ標本 1 点	3	袖ヶ浦市郷土博物館
動物	キアンコウ骨格標本 1 体	1	共同テレビジョン
動物	液浸標本アオヤガラほか 7 点	7	ふなばし三番瀬環境学習館
動物	カエルの鳴き声テープ第 1 巻～第 5 巻	5	個人



資料系	資料名	点数	利用者
動物	昆虫標本 26 点	26	横浜市民ギャラリー
動物	昆虫標本作製キット国語編 1 セット	1	浜島書店
動物	昆虫標本 25 点	25	袖ヶ浦市郷土博物館
動物	伊豆諸島産オオツタノハ標本 1 点	1	東京都埋蔵文化財センター
植物	きのご関連資料 57 点	57	袖ヶ浦市郷土博物館
地学	ナウマンゾウ復元骨格写真	1	ベネッセコーポレーション
人文	伊川津貝塚出土縄文人頭蓋骨(複製)1 点	1	東京女学館小学校
人文	「真福寺本将門記」(複製)1 巻、「扶桑略記」(複製)1 冊	2	小山市立博物館
人文	「大日本物産図会」、ㄆ粕レプリカ、干鯛レプリカ、干鯛俵、飯高家文書 2 点、「日本博覧図後篇」2 点	8	千葉県立関宿城博物館
人文	石棒 2 点(君津市三直貝塚)、独鈷石 1 点(君津市三直貝塚)、深鉢(成田市荒海川表遺跡)2 点	5	袖ヶ浦市郷土博物館
人文	絵葉書セット原色版 文化の臺北、他 174 件	175	国立歴史民俗博物館
写真	芸文ホール写真 6 点	6	青葉の森公園芸術文化ホール

(4) 内訳(デジタル情報の複製)

資料系	資料名	点数	利用者
動物	イノシシおよびシカの写真 5 点	5	清和公民館
動物	アマミノクロウサギ剥製の写真 2 点、ケナガネズミ剥製の写真 2 点	4	フジテレビジョン
動物	哺乳類剥製写真 3 点	3	袖ヶ浦市郷土博物館
動物	ウェブサイト教室博日記 No.1098 掲載の写真 1~3(カミキリムシ幼虫画像)	3	ユーフィールド
動物	昆虫生態写真 6 点	6	袖ヶ浦市郷土博物館
動物	ヒメハルゼミのデジタル画像 1 点	1	大多喜町立西中学校
植物	野草カード画像 2 点	2	教育出版株式会社
地学	石英閃緑岩標本写真	1	日本人試センター
地学	斜め航空写真 7 点	7	アッシュ
地学	斜め航空写真「屏風ヶ浦海食崖」	1	銚子市生涯学習スポーツ課ジオパーク推進室
地学	斜め航空写真「屏風ヶ浦 南東から」	1	ダブルウイング
地学	斜め航空写真「千倉付近の海岸段丘」	1	千葉県教育研究会理科教育部会
地学	銚子半島東部の斜め航空写真	1	オリーブグリーン
人文	『植物ならびに園芸文化史関係の文献、絵画』より「五節文章 菊月の文」画像 1 点	1	エニイクリエイティブ
人文	『植物ならびに園芸文化史関係の文献、絵画』より「風俗東之錦(植木福寿草売り)」「市美弥景姿の福最員」画像 2 点	2	テレビ朝日
人文	『植物ならびに園芸文化史関係の文献、絵画』より「江戸名勝図會 染井」画像 1 点	1	テレビ朝日「スーパー」チャンネル
人文	「篠崎四郎関係資料」より「水船」画像 3 点	3	個人
人文	昭和 60 年度千葉県指定無形文化財記録映画「綴錦織 - 和田秋野の技 -」DVD1 点	1	個人
人文	干鯛(複製)画像 1 点	1	東京海洋大学附属図書館
人文	「利根川図志」巻一より画像 1 点	1	ホールマン
人文	「日本博覧図千葉県初篇」より画像 1 点	1	千葉市スポーツ振興財団
人文	干鯛(複製)画像 1 点、ㄆ粕(複製)画像 1 点	2	アマゾンラテルナ
人文	ㄆ粕レプリカ、日本博覧図後篇 8 点	9	千葉県立関宿城博物館
人文	「職人尽絵貼りまぜ屏風」より画像 2 点	2	テレビ朝日
人文	「日本博覧図千葉県初篇」より画像 1 点	1	広域高速ネット二九六
人文	干鯛(模型)画像 1 点、ㄆ粕(模型)画像 1 点	2	青森県環境生活部県民生活文化課

資料系	資料名	点数	利用者
人文	平成 2 年度千葉県指定無形文化財記録映画「装剣金工－安藤薩雄の技－」DVD1 点	1	個人
人文	「大日本物産図会」より画像 1 点	1	千葉県銚子水産事務所
人文	「日本博覧図千葉県初篇」より画像 1 点、「成田香取鹿島息栖細見絵図」画像 1 点、「六十余州名所図会 下総 銚子の浜 外浦」画像 1 点	3	広域高速ネット二九六
人文	蒸気船通運丸(模型)画像 1 点	1	個人
人文	近世村落景観模型画像 1 点	1	市原中央高等学校
人文	菱田コレクション(絵はがき)2 点	2	日本テレビ制作局
人文	菱田コレクション 3 点、「房総小観光」1 点	4	千葉県県土整備部都市整備局公園緑地課
人文	林辰雄氏撮影写真 2 点	2	IVS テレビ制作株式会社
人文	林辰雄氏撮影写真 1 点	1	JFG
人文	林辰雄氏撮影写真 3 点	3	アマゾンラテルナ
人文	出羽三山信仰関係写真 4 点	4	岩波書店
人文	林辰雄氏撮影写真 16 点	16	いき出版
生態・環境	デジタルミュージアム「音の標本箱 生態園の生きもの」から 10 点	10	ベネッセコーポレーション小学生事業本部
生態・環境	「千葉県 市川市 丸浜養魚場の南東隅の堤防」(受入番号 043-0245) 録音日時 1955 年 5 月 30 日 16 時	1	江戸川区役所経営企画部広報課
生態・環境	「日本のカエル」(受入番号 043-0141)のうち 14 種の音声データ	1	都立東大和南高校
生態・環境	さまざまな生物の音声資料 167 点	167	ポプラ社
生態・環境	千葉県市川市 丸浜養魚場の南島隅の堤防	1	江戸川区役所経営企画部広報課
貴重書	菌類古典籍「フランス植物誌」「バイエルン・パラティネート・レーゲンスブルク地方の菌類原色彩色図譜」画像 2 点	2	日本きのこマイスター協会
貴重書	菌類古典籍「植物の新しい属」「菌譜」画像 2 点	2	S&T 出版株式会社
貴重書	菌類古典籍「イタリア北部のプレッシア地方周帯の菌類」「ポーレットの菌類図譜」「イタリア産普通種食用キノコ、および間違えやすい毒キノコ図譜」「フランス植物誌」「モンリュソン地方の大型菌類図譜」「バイエルン・パラティネート・レーゲンスブルク地方の菌類原色彩色図譜」「フランスとその周辺国の食用キノコと毒キノコの図鑑」「植物の新しい属」「イタリア産北部リミニ周辺の野生菌類の研究」「本草図譜 芝栴類(菌草譜)」10 冊の画像 77 点	77	パイ インターナショナル
貴重書	菌類古典籍「モンリュソン地方の大型菌類図譜」画像 6 点、「フランスとその周辺国の食用キノコと毒キノコの図鑑」画像 2 点	8	テムジン
写真	中央博物館本館外観画像	1	大日本図書編集局

(5) 内訳(その他)

資料系	資料名	点数	利用者
動物	脊椎動物骨格標本 25 点	25	ハユマ
人文	「大日本物産図会」、粕レプリカ、干鰯レプリカ、干鰯俵、飯高家文書 2 点、「日本博覧図後篇」2 点	8	千葉県立関宿城博物館
人文	林辰雄氏撮影写真 1 点	1	NHK エンタープライズ

(6) 内訳(研究用貸出)

資料系	資料名	点数	利用者
動物資料	魚類	2	個人
動物資料	魚類	15	個人
動物資料	昆虫類	29	個人
動物資料	昆虫類	5	個人
動物資料	昆虫類	21	個人

資料系	資料名	点数	利用者
動物資料	昆虫類	44	個人
動物資料	昆虫類	1	個人
動物資料	昆虫類	14	個人
動物資料	昆虫類	1	個人
動物資料	昆虫類	21	個人
動物資料	昆虫類	76	個人
動物資料	甲殻類	9	個人
動物資料	甲殻類	1	個人
動物資料	甲殻類	1	個人
動物資料	貝類	60	個人
動物資料	貝類	96	個人
植物・菌類資料	担子菌類	7	個人

(7) 内訳(標本データの提供)

千葉県 GIS 提供件数

資料系	分野	件数
動物資料	哺乳類	685
	魚類	9,043
	昆虫	43,048
	甲殻類	390
	カブトガニ・ウミグモ・多足類	570
	クモ類	236
	軟体動物	7,450
	小計	61,422
植物・菌類資料	維管束植物	87,045
	蘚苔類	10,395
	藻類	3,378
	地衣類	6,204
	担子菌類	9,044
	微小菌類	190
	変形菌類	2
	小計	116,258
	合計	177,680

千葉県 GIS……ちば情報マップ(千葉県総務部情報システム課)

(8) 内訳(学習キットの貸出)

資料名	利用者	利用人数
生命と大地の歴史を体感する化石キット	秀明大学	11 人
	岡山県自然保護センター	記録なし
	むさしの・こどもエコフォーラム	33 人
	江戸川区立臨海小学校科学教育センター	48 人
	東京都立白鷗高等学校附属中学校	156 人
	柏市立柏第七小学校	100 人
	神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校	122 人
	むさしの・こどもエコフォーラム	60 人
	秀明大学学校教師学部	14 人
	船橋市立薬園台南小学校	96 人
	千葉県立袖ヶ浦特別支援学校	9 人
	君津市立久留里中学校	20 人
	横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校	40 人
	兵庫教育大学大学院学校教育研究科	30 人
昆虫標本作製キット 国語編	荒川区立第三中学校	192 人
	徳島県立徳島視覚支援学校	1 人
	草加市立両新田中学校	160 人
	大網白里市立白里中学校	48 人

資料名	利用者	利用人数
人類進化学習キット	秀明大学学校教師学部	記録なし
	市川市立福栄中学校	12人
	東京女学館小学校	記録なし
	広島県立加茂高等学校	171人
	神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校	122人
	袖ヶ浦市蔵波中学校	143人
	秀明大学学校教師学部	14人

(9) 資料の館内利用

ア 展示利用

① 企画展「きのこワンダーランド」(1期\*、2期\*\*、1期-2期\*\*\*)

資料系	資料名	点数
植物	菌類標本*	84
植物	菌類模型*	28
図書	報告書*	2
植物	菌類標本**	95
植物	菌類模型**	36
図書	報告書**	1
特殊	菌譜***	2
特殊	本草図譜 芝栴類(菌蕈譜)*	6
特殊	本草図譜 芝栴類(菌蕈譜)**	1
特殊	リンネ「自然の体系」初版(1735)**	1
特殊	リンネ「自然の体系」初版複製(1907)**	1
特殊	リンネ「自然の体系」初版縮小複製(1960)**	1
特殊	フランス植物誌**	3
特殊	バイエルン・パラティネート・レーゲンスブルク地方の菌類原色彩色図譜**	1
特殊	フランスとその周辺国の食用キノコと毒キノコの図鑑**	1
特殊	ポーレットの菌類図譜**	1
特殊	イタリア産普通種食用キノコ、および間違えやすい毒キノコ図譜**	1

② ゴールデンウィーク特別企画「中央博物館のたからもの」で展示

資料系	資料名	点数
動物	ナラクシンカイコシオリエビ液浸標本	1
動物	昆虫のタイプ標本	85
動物	貝類のタイプ標本を含む標本	5
植物	植物標本(維管束植物)	2
地学	銚子の化石・鉱物(虫入りコハク・あられ石)	6
地学	ニホンムカシジカ頭骨・角・頸椎、カズサジカ角	6
人文	『日本博覧図千葉県後編』より「千葉県会議事場」	1
人文	『大日本物産図会』より「安房国」	1
人文	『大日本物産図会』より「上総国」	1
人文	『大日本物産図会』より「甲斐国」	1
特殊	リンネ「自然の体系」初版(1735)	1
特殊	リンネ「自然の体系」初版複製(1907)	1
特殊	リンネの性の体系に基づく植物の24綱図(カラー複製)	1
特殊	泰西本草名疏(付録)	1

資料系	資料名	点数
特殊	『バンクス植物銅版画集』バンクシア・セルラータ	1
特殊	『バンクス植物銅版画集』ディレニア・アラータ	1
特殊	『カーチス植物学雑誌』vol.1 (pl.1 イリス・ペルシカ)	1
特殊	『カーチス植物学雑誌』vol.4 (pl.119 ストレチア・レギナ)	1
特殊	『植物ならびに園芸文化史関係の文献、絵画』より「江戸自慢三十六興 堀きり花菖蒲」	1
特殊	『植物ならびに園芸文化史関係の文献、絵画』より「三十六花撰 東都入谷朝顔」	1
特殊	『植物ならびに園芸文化史関係の文献、絵画』より「東都三十六景 亀戸天満宮」	1

③ ミニ展示「十二支にちなんで一戌年」で展示

資料系	資料名	点数
動物	カリフォルニアイヌモンキ	4
動物	イヌに因んだ名前の貝類	6
動物	オオカミ毛皮, オオカミ, キツネ, タヌキの頭骨標本	4
植物	菌類標本(地衣・きのこ)	2
植物	植物標本(維管束植物)	4
地学	鉱物標本(方解石犬牙状結晶)	3
人文	境遺跡出土犬骨	一式
人文	和漢三才図会 37、38	2

④ トピックス展「屏風と絵馬」で展示

資料系	資料名	点数
人文	板絵馬著色武者絵「牛若丸・弁慶」(受託資料)	2
人文	板絵馬(武者絵)(伊勢参宮図)(受託資料)	2
人文	江戸風俗図屏風(複製)	一双

⑤ 春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」で展示

資料系	資料名	点数
人文	関東水流図(複製)	1
人文	菱田コレクション絵はがき「災害関係」	12
地学	地層はぎ取り標本	4
地学	地形模型	20
生態・環境	絵はがき(菱田コレクション)	20
地学	化石標本	60
人文	歴史資料(絵図・古文書)	4

⑥ さわやかちば県民プラザ「ちばのお宝再発見『里山の自然誌』」で展示

資料系	資料名	点数
動物	タヌキ, アライグマ, ノウサギなど哺乳類剥製	10
動物	フクロウ, ノスリ, クロジなど鳥類剥製	14
動物	里山の昆虫類 97 種	120

イ 行事利用・閲覧・その他

資料系	資料名	点数	利用詳細
動物	ホロタイプを含む貝類標本	11	日本獣医生命大学/講義
動物	イボキサゴ	20	トピックス展「かそりーぬと見る加曽利貝塚」
動物	タカラガイ等	4	自然誌フェスタ
動物	潮干狩りの貝	18	ミュージアムトーク

資料系	資料名	点数	利用詳細
動物	貝類標本	2	博物館フィギュアを作ろう
動物	徳之島の淡水貝	30	同定用比較
動物	ウグイスガイ類等の海産貝類	15	同定用比較
動物	アワビ類	7	同定用比較
動物	ハマグリ類	3	同定用比較
動物	マルスダレガイ科貝類	60	同定用比較
動物	ハマグリ類	16	同定用比較
動物	夷隅川のカワザンショウガイ類	46	同定用比較
動物	ヨルダンの遺跡出土貝類	24	同定用比較
動物	グリーンランドの第四紀貝化石	12	同定用比較
動物	縄文貝塚の貝	45	同定用比較
動物	縄文貝塚の貝	17	同定用比較
動物	ゴホウラ	3	同定用比較
動物	植物検疫で発見された貝類	8	同定用比較
動物	植物検疫で発見された貝類	3	同定用比較
動物	イボキサゴ	12	写真撮影
動物	キスタアゲマキ類	17	同定用比較
人文	御物本 更級日記(影印本)	1	5/17 八千代市立大和田西小学校出張事業で使用
人文	古文書学習キット	1 セット	5/17 八千代市立大和田西小学校出張事業で使用
人文	人類進化学習キット	1 セット	11/3 自然誌フェスタで使用
人文	人類進化学習キット	1 セット	5/27 秀明大学の来館時に使用
人文	人類進化学習キット	1 セット	6/11 わくわくフェスタで使用
人文	人類進化学習キット	1 セット	教員のための博物館の日 2017 で使用
人文	人類進化学習キット	1 セット	ドラマ「櫻子さんの足下には死体が埋まっている」撮影で使用

#### 5 保存環境の整備等

(1) 環境調査	生物生息調査(トラップ調査)	実施回数 4 回 調査区域 全館 トラップ数 220 個/回
	温湿度測定(自記温湿度計)	設置場所 各収蔵庫、「房総の歴史」展示室
(2) 清掃	収蔵庫の定期清掃	実施回数 各収蔵庫 2 回/年
(3) 燻蒸、殺虫、殺菌	収蔵庫燻蒸	実施無し
	燻蒸釜による燻蒸	(ア)実施回数 8 回 (イ)使用薬剤 酸化エチレン(商品名:エキヒュームS) (ウ)保守点検 平成 30 年 2 月 28 日実施
	冷凍庫による殺虫(低温処理)	運転回数 常時運転
	乾燥機による殺虫(高温処理)	運転回数 常時運転
	防虫施工(空間噴霧処理)	実施無し
(4) 施設・設備の改善	屋外昆虫侵入防止対策	扉の隙間に防虫テープ・防虫パッキンを設置 場所 1階職員出入口外扉

#### 6 図書

##### (1) 館職員利用

ア 貸出件数 945 冊

##### (2) 来館者利用

ア 閉架図書出納 12 件 94 冊

イ 複写サービス 77 件 1,039 枚(うちカラー9件32枚)

ウ 閲覧コーナー・体験のもりでの図書公開 全開館日

##### (3) 資料保全

ア 館内修理 20 冊

## 第2 大利根分館

### 1 資料の登録

分野		年間増加分	総登録点数	情報システム 総登録点数
動物資料	鳥類	0	262	262
地学資料	古生物(微化石)	0	1	1
歴史資料	古文書	0	706	705
	埋蔵文化財	0	253	253
	歴史資料小計	0	959	958
民俗資料	民俗資料	1	570	568
	絵葉書	0	258	258
	民俗資料小計	1	828	826
合計		1	2,050	2,047

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

### 2 資料の収集

#### (1) 資料収集点数

種別	件数	点数
寄贈	1	1
寄託	0	0
移管	0	0

種別	件数	点数
保管換え	0	0
館員による収集	0	0
合計	1	1

#### (2) 内訳(寄贈)

資料系	資料名	点数	寄贈者
民俗	奈良屋軒丸瓦	1	個人

### 3 資料の借用

#### (1) 常設展示資料の借用

資料名	点数	借用先
黒田家文書	8	個人
板碑	2	惣持院
板碑	1	個人
丸木舟	1	匝瑳市教育委員会
木造阿弥陀如来坐像	1	西福寺
城山第5号前方後円墳出土人物埴輪・大六天遺跡・織幡ササノ倉遺跡出土土器・プロペラ・河童図	42	香取市教育委員会
翼竜復元模型・トンボ化石・始祖鳥化石(レプリカ)	3	航空科学博物館
阿玉台北遺跡出土土器・炭化米・石製浮子・石錘・土器片錘	17	千葉県立房総のむら指定管理者(公財)千葉県教育振興財団 房総のむら
馬場遺跡・東野遺跡・多田遺跡・鶴崎貝塚・取香和田戸遺跡出土遺物	74	千葉県教育委員会

#### (2) 企画展示資料の借用

トビックス展「なつかし昭和のくらしとクルマ」

資料名	点数	借用先
ミニカー・ホーロー看板など	300	個人

企画展「ウナギとサケ-海とかかわる不思議なさかなー」

資料名	点数	借用先
ウナギ標本	1	個人
鰻絵馬など	6	宝蔵院

大利根分館収藏品展「古い道具と昔のくらし」

資料名	点数	借用先
2ドア木製冷蔵庫(ニットウ製)・手回し洗濯機(カモメホーム製)	2	個人

#### 4 資料の利用

##### (1) 資料利用点数

種 別	件 数	点 数
閲覧	1	2
撮影・複製	5	14
貸出	5	18

種 別	件 数	点 数
デジタル情報の複製	20	83
その他	2	3
館内利用	5	931
合 計	38	1,051

##### (2) 内訳(閲覧)

資料系	資料名	点数	利用者
民俗	農具便利論、農家十二ヶ月	2	千葉県立房総のむら指定管理者（公財） 千葉県教育振興財団 房総のむら

##### (3) 内訳(撮影・複製等)

資料系	資料名	点数	利用者
民俗	樽を運ぶ高瀬船画像	1	テレビ朝日映像株式会社
民俗	写真「水車」	1	(株)KADOKAWA
歴史	十三塚古墳群他の石枕	4	個人
民俗	農具便利論、農家十二ヶ月他	7	千葉県立房総のむら指定管理者（公財） 千葉県教育振興財団 房総のむら
民俗	収蔵資料目録5の写真No.198	1	個人

##### (4) 内訳(貸出)

資料系	資料名	点数	利用者
民俗	神崎町神宮寺蔵「大般若経」など	2	八千代市立郷土博物館
民俗	錦絵「近世水滸伝」他	12	千葉県文書館
民俗	通運丸模型他	2	潮来市郷土史研究会
民俗	錦絵「近世水滸伝」競力富五郎	1	千葉県文書館
民俗	房丁茶船模型	1	印西市立木下交流の杜歴史資料センター

##### (5) 内訳(デジタル情報の複製)

資料系	資料名	点数	利用者
民俗	樽を運ぶ高瀬船画像	1	(株)ファト・パブリッシング
民俗	田下駄	1	(株)クロノクリエイト
民俗	写真集「水郷の原風景」より写真No.89	1	女性の日記から学ぶ会
民俗	絵葉書「佐原町停車場」他	2	成田山霊光館
民俗	写真集「利根川高瀬船」より写真No.85	1	「道の駅・川の駅・水の郷さわら」
民俗	写真集「水郷の原風景」より写真No.28 他	3	(株)テレコムスタッフ
民俗	写真集「水郷の原風景」より写真No.84 他	3	ウッドオフィス
民俗	樽を運ぶ高瀬船画像	1	(株)いまじん CR
民俗	「昔の道具」の画像	30	(有)ワン・ステップ
民俗	写真集「利根川高瀬船」より写真No.85他	3	(株)西分社
民俗	江戸時代の利根川の流路変遷図	1	千葉土建一般労働組合
民俗	樽を運ぶ高瀬船画像	1	ウッドオフィス
民俗	樽を運ぶ高瀬船他画像	3	(株)テレコムスタッフ
民俗	樽を運ぶ高瀬船画像	1	(株)ヒゲタ醤油
民俗	下総国香取郡佐原村分見絵図他	5	千葉県立房総のむら指定管理者（公財） 千葉県教育振興財団 房総のむら
民俗	写真集「利根川高瀬船」より写真No.85他	19	千葉県立関宿城博物館
民俗	通運丸写真	1	千葉県土整備部河川整備課
民俗	田圃とエンマ画像	1	(株)オフィスJB
民俗	学校見学風景の写真	2	千葉県立房総のむら指定管理者（公財） 千葉県教育振興財団 房総のむら
民俗	利根川図志他	3	(株)セルコ



## (6)内訳(その他)

資料系	資料名	点数	利用者
民俗	飯沼観世音縁起絵巻他	2	千葉県文書館
民俗	錦絵「近世水滸伝」競力富五郎	1	千葉県文書館

## (7)資料の館内展示利用

資料系	資料名	点数	展示名
民俗	昭和の電化製品など	100	トピックス展「なつかし昭和のくらしとクルマ」
民俗	ウナギ・サケ漁具など	80	企画展「ウナギとサケ-海とかかわる不思議なさかな-」
自然	昆虫・水草標本など	600	夏休み展示「発見！水辺のムシたちと水草」
民俗	井戸ポンプなど	150	収蔵品展「古い道具と昔のくらし」
歴史	近世水滸伝	一式	本館常設展示

### 第3 大多喜城分館

#### 1 資料の登録

分野		年間増加分	総登録点数	情報システム 総登録点数
歴史・民俗資料	歴史	0	842	664
	生活	0	377	0
	芸術	0	1	0
	宗教	0	53	0
	文学	0	18	0
	古文書	0	296	361
	考古	0	9	0
	その他	0	424	0
合計		0	2,020	1,025

(平成30年3月31日現在)

#### 2 資料の収集

##### (1) 資料収集点数

種別	件数	点数
寄贈	9	14
寄託	0	0
移管	0	0

種別	件数	点数
保管換え	0	0
移管	0	0
館員による収集	0	0
合計	9	14

##### (2) 内訳(寄贈)

資料名	点数	寄贈者
脇差	1	個人
家系図	1	個人
具足	1	個人
軍扇	1	個人
軍配	2	個人
鎖鎌	1	個人
ウーガ	1	個人
ウーガ木型	5	個人
焼印	1	個人

#### 3 資料の借用

##### (1) 常設展示の資料借用

資料名	点数	借用先
松平正質筆驚図 など	6	個人
梅僊筆 梅図掛図 など	14	個人
紙本着色本多忠勝画像 など	3	宗教法人 良玄寺
屏風 など	6	個人
キリシタン禁制 など	2	個人
萌黄糸威素懸二枚胴具足(小星兜付)	1	個人
黒糸肩裾取威胴丸(兜・小具足付) など	3	個人
国吉原新田掟書 など	2	個人
鱈口	1	宗教法人 法華寺
火縄銃 など	2	個人
鉄砲所持許可鑑札 など	3	個人
紺糸威鎮綴桶側胴具足(十六間筋兜付)	1	個人
朽葉糸威素懸胴具足(頭形兜付) など	11	個人
本多家御膳一式 など	10	宗教法人 東長寺
火縄銃 など	2	個人
鋸鍛冶道具	1	個人

## (2)企画展示資料の借用

企画展「懐かしの大多喜」

資料名	点数	借用先
人車軌道復元品(線路約27m 他諸道具付)	1	個人
屏風「初代みかわや成長記」など	4	個人
手鏡(銅鏡)	1	個人
木製農具(ウーガ)一式	1	個人
炭火アイロン など	10	木更津市郷土博物館金のすず
学校日誌 など	9	大多喜町教育委員会
松井天山大多喜町鳥瞰図 など	10	個人

## 4 資料の利用

## (1)資料利用点数

種別	件数	点数
閲覧	0	0
撮影	1	5
貸出	2	16

種別	件数	点数
デジタル情報の複製	22	23
複製	0	0

## (2)内訳(撮影)

資料系	資料名	点数	利用者
歴史資料	間部詮勝・松平正質関連資料	5	鯖江市教育委員会文化課

## (3)内訳(貸出)

資料系	資料名	点数	利用者
歴史資料	スライド写真(甲冑関係)	14	松戸市立博物館
歴史資料	大身槍	2	千葉市立郷土博物館

## (4)内訳(デジタル情報の複製)

資料系	資料名	点数	利用者
歴史資料	紙本著色本多忠勝像	1	株式会社コミュニティネット
歴史資料	紙本著色本多忠勝像	1	株式会社ベストセラーズ
歴史資料	紙本著色本多忠勝像	1	合同会社浩然社
歴史資料	遠山金四郎景元肖像画	1	合同会社浩然社
歴史資料	紙本著色本多忠勝像	1	テレビ朝日総合編成局
歴史資料	紙本著色本多忠勝像	1	株式会社ダブルアップ
歴史資料	紙本著色本多忠勝像	1	佐賀県立名護屋城博物館
歴史資料	遠山金四郎景元肖像画	1	エー・アール・ティ株式会社
歴史資料	大多喜城外観写真	1	株式会社コミュニティネット
歴史資料	紙本著色本多忠勝像	1	株式会社Mak Office
歴史資料	遠山金四郎景元肖像画	2	株式会社ネクサス
歴史資料	大多喜城外観写真	1	株式会社広域高速ネットニ九六
歴史資料	大多喜城地絵図	1	株式会社芳林社
歴史資料	紙本著色本多忠勝像	1	和泉貞夫
歴史資料	本多忠勝寺領寄進状	1	和泉貞夫
歴史資料	紙本著色本多忠勝像	1	テレビ大阪東京制作部
歴史資料	紙本著色本多忠勝像	1	株式会社青春出版社
歴史資料	紙本著色本多忠勝像	1	株式会社ループスプロダクション
歴史資料	幕末の佐倉藩士	1	株式会社リゲル社
歴史資料	紙本著色本多忠勝像	1	NHK広報局制作部
歴史資料	兎耳形変兜	1	合同会社浩然社

資料系	資料名	点数	利用者
歴史資料	松平正質写真	1	鯖江市まなべの館

(5) 資料の館内利用

資料系	資料名	点数	利用方法
歴史資料	市文書（六斎市）	1	館内展示利用
歴史資料	市文書（売買定）	1	館内展示利用
歴史資料	金草鞋	1	館内展示利用
歴史資料	武田氏系図	1	館内展示利用
歴史資料	里見義頼朱印状	1	館内展示利用
歴史資料	上総国伊北郡山中郷御縄打水帳	1	館内展示利用
歴史資料	良玄寺文書	1	館内展示利用
歴史資料	大多喜町始由来	1	館内展示利用
歴史資料	徳川十六将図	1	館内展示利用
歴史資料	単騎要略	1	館内展示利用
歴史資料	火縄銃	1	館内展示利用
歴史資料	本多家御膳	1	館内展示利用
歴史資料	三つ扇付飯器	1	館内展示利用
歴史資料	正質筆「鶴図」	1	館内展示利用
歴史資料	大薙刀	1	館内展示利用
歴史資料	長脇差ほか	4	本館展示利用

#### 第4 分館海の博物館

##### 1 資料の登録

分野		年間増加分	総登録点数	情報システム 総登録点数
動物資料	海綿動物	4	308	0
	刺胞動物	637	9,071	845
	環形動物	16	2,108	618
	貝類	1,142	12,118	112
	頭足類	2	257	108
	甲殻類	23	2,665	706
	棘皮動物	48	1,672	179
	その他	208	615	20
	魚類	32	14,812	3,225
	動物資料小計		2,112	43,626
植物資料	種子植物	0	72	23
	藻類	131	7,795	936
	植物・菌類資料小計		131	7,867
画像資料	写真	0	12,215	
	動画	0	1,416	
	画像資料小計		0	13,631
資料合計		1,730	36	1,939
図書・雑誌資料	図書・雑誌(冊数)	36	1,939	0
	図書資料(冊数)小計		36	1,939
合計		2,279	67,063	6,772

(平成30年3月31日現在)

##### 2 資料の収集

###### (1) 資料収集点数

種別	件数	点数
寄贈	1	4
寄託	0	0
保管換え	0	0

種別	件数	点数
館員による収集	-	2,279
合計	1	2,283

###### (2) 内訳(寄贈)

資料名	点数	寄贈者
ニシキエビ剥製標本	1	海と日本 PROJECT2017 事業千葉ユニット代表
ゴシキエビ剥製標本	1	海と日本 PROJECT2017 事業千葉ユニット代表
ウチダザリガニ剥製標本	1	海と日本 PROJECT2017 事業千葉ユニット代表
スポットシュリンプ剥製標本	1	海と日本 PROJECT2017 事業千葉ユニット代表

###### (3) 内訳(館員による収集)

資料系	資料名	点数
動物資料	海綿動物	4
	刺胞動物	637
	環形動物	16
	貝類	1,142
	頭足類	2
	甲殻類	23
	棘皮動物	48
	その他	208
	魚類	32
	小計	
植物資料	種子植物	0
	藻類	131
小計		131

資料系	資料名	点数
映像資料	写真	0
	動画	0
小計		0
図書資料	図書・雑誌等	36
	合計	2,279

### 3 資料の借用

#### (1) 常設展示の借用

該当なし

#### (2) 企画展示資料の借用

マリンサイエンスギャラリー「房総の海の幸」

資料名	点数	借用先
マハゼの生態写真	2	個人
しらすうなぎの写真	1	個人

### 4 資料の利用

#### (1) 資料利用点数

種別	件数	点数
閲覧	0	0
撮影	0	0
貸出	0	0
研究用貸出	0	0

種別	件数	点数
デジタル情報の複製	4	61
複製	0	0
標本データの提供	0	0
館内利用	2	199
合計	6	260

#### (2) 内訳(閲覧・撮影)

該当なし

#### (3) 内訳(デジタル情報の複製)

資料系	資料名	点数	利用者
著作物	ノリの標本写真	3	NHK 佐賀放送局
著作物	カノコイセエビ標本写真	1	大淀川学習館
著作物	ウバウオ類標本写真	54	鹿児島大学総合研究博物館
著作物	ノリの標本写真	3	(株)日本アクセス

#### (4) 資料の館内利用

資料系	資料名	点数	利用方法
動物・映像情報	エビ類等の標本・写真	79	収蔵資料展「エビさんまい」で展示
動物・映像情報	海洋動物等の標本・写真・動画	120	マリンサイエンスギャラリー「房総の海の幸」で展示

### 5 保存環境の整備等

(1) 燻蒸、殺虫、殺菌 実施無し

(2) 燻蒸装置の運転 実施無し

## II 調査研究

### 1 研究課題（本館・大利根分館・大多喜城分館）

#### (1) 重点研究

##### ア 房総丘陵の自然-過去、現在、未来-

###### ① 古写真を用いた県内の景観変遷の解析

【担当】 島立理子（代表者）・八木令子・下稲葉さやか・山本伸子・佐山淳史

【研究内容】 古写真や古絵葉書は過去の景観を知るためのツールとして有効である。当館には昭和30年代の林辰雄コレクションがあるが、現在、富津市菱田家の古絵葉書コレクションの受け入れを準備している。本コレクションは明治33年以降の県内外の景観を記録したものを多く含んでいる。これらを地理学、民俗学、地形学、動物学、植物学など様々な視点から解析し、現在の景観と比較することで景観の変遷を解明する。

【年度実績】 菱田コレクションの中から、県内外の自然災害に関わる資料を選定し、どの災害に対応するものか検討した。そのうち、関東大震災や東京の水害などに関わる絵はがきを、春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」の「自然災害を記録する」のコーナーに展示し、解説を行った。菱田コレクションの絵葉書のなかから、館山市那古周辺のものを出し、時代ごとに並べて検討し、その成果を観察会において発表した。菱田コレクションの中から、動物飼育施設の資料を選定し、県内の哺乳類研究史との関連を検討した。

###### ② 地域植物相の調査

【担当】 斎木健一（代表者）・天野 誠・山本伸子・御巫由紀

【研究内容】 県内における植物相調査を開館以来継続しており、他地域よりも調査が遅れている地域である木更津市を重点的に調査する。

【年度実績】 毎月1回木更津市内の植物相を調査し、植物相データと標本の収集に努めた。全地域の約三分の一の調査が終了した。

#### (2) 地域研究（本館・大利根分館・大多喜城分館）

##### ア 地球誌系（房総の大地から探る地球の歴史 / 房総半島南部の大地の動きをさぐる / 房総丘陵の地誌・地形・地質と生物と人のくらしの関連性）

###### ① 房総半島の地層の堆積環境の復元

【担当】 岡崎浩子

【研究内容】 房総半島はそのほとんどが新生代の地層からできており、この時代の日本の模式地層として位置づけられている。したがってその地層の形成時の堆積環境を復元することは、房総半島の成り立ちおよび日本列島の成り立ちを解明する上で大変重要である。この堆積環境の復元を堆積相解析を用いて地域ごとに行う。

【年度実績】 房総丘陵に分布する中新世-鮮新世三浦層群の堆積相解析により、深海堆積物の特徴を報告した。

###### ② 房総半島嶺岡帯の地質構造の解明

【担当】 高橋直樹

【研究内容】 嶺岡帯は無数の断層が発達したきわめて複雑な地質構造を持っている。詳細な現地調査を実施するとともに、構成岩石の岩石学的特徴の検討を加えて、これらの地質構造を明らかにする。

【年度実績】 房総半島嶺岡帯の基質部分に相当する剪断変形を受けた保田層群は、軟弱なために通常は露頭として現れることがないが、南房総市平久里地区において工事のために本露頭が出現し、調査したところ、軟質な地層は粘土化する一方、硬質なノジュールにいわゆる「食い違い」の存在が確認され、断層による変形を確実に被っていることが判明した。

###### ③ 房総半島の地形景観とその成り立ちに関する研究

【担当】 八木令子（代表者）・外部研究者

【研究内容】 房総半島には、激しい隆起や侵食、氷河性海面変動などに起因して形成された丘陵や台地、平野、海岸、河川など多様な地形が見られる。これらの分布や成り立ちに関する総括的な調査を行うとともに、29年度は銚子の屏風ヶ浦の研究成果を論文としてまとめていく。

【年度実績】 屏風ヶ浦の研究成果については、12月に行われた一般向け地学講座「屏風ヶ浦を調べる1,2」でその一部を解説した。また今年度は、春の展示「あなたの街と自然災害」に展示することを目的に、街なかで見られる災害に関する景観や防災のための表示版などの「災害関連景観」写真の収集を系統的に行った。

###### ④ 房総半島の軟体動物化石相

【担当】 伊左治鎮司

【研究内容】 房総半島から産出する軟体動物化石について、地域や地層ごとに、化石群集を構成する代表的な分類群を調査し、そのコレクションを充実させる。

【年度実績】 銚子半島に分布する銚子層群（前期白亜紀）より産出する微小貝類化石の調査をすすめ、これまでに報告例のない種類を複数種確認できた。この調査成果は、平成30年度の特別展で公表する予定である。

- ⑤ 房総半島の無脊椎動物化石相  
 【担 当】 加藤久住  
 【研究内容】 房総半島の海岸域で拾得される完新世の化石群の概容を明らかにし、多くの先行研究がある南房総や外房の完新統の化石群集と比較検討する。  
 【年度実績】 房総及び茨城県の完新統から産出する十脚甲殻類化石について検討を進め、茨城県産ノコギリガザミ属化石について報告した。
- ⑥ 房総周辺の花粉・環境誌  
 【担 当】 奥田昌明  
 【研究内容】 房総とその周辺で環境、歴史、地質にかかわる花粉調査を実施する。調査試料としてはポーリングコア中の化石花粉または表層土壌中の現生花粉遺骸を使用する。また室内外の埃や蜂蜜中に含まれる花粉粒も調査する。  
 【年度実績】 現在話題のチバニアンについて、国立極地研を中心とする申請チームの一員として、国際的な GSSP ワーキンググループに提出する英語の申請書（プロポーザル）の作成作業を分担した。当プロポーザルは6月に上記WGに提出され、11月に新聞報道されたとおり第1次審査を突破。2018年度におこなわれる2次審査に向けて、さらなる作業に入る。
- ⑦ 房総丘陵におけるタゴガエルの産卵場所に関する環境地質学的研究  
 【担 当】 大木淳一  
 【研究内容】 タゴガエルの産卵場所および越冬場所である湧水箇所を環境地質学的に解明する。  
 【年度実績】 28年度に調査した安房丘陵に生息するタゴガエルの産卵場所周辺で新たな産卵場所を見出し、地質学的な記載を行った。
- ⑧ 房総半島の脊椎動物化石相  
 【担 当】 丸山啓志  
 【研究内容】 房総半島に分布する上総層群と下総層群から、ナウマンゾウなどの陸棲哺乳類や、アワイルカなどの海棲哺乳類のような多種多様な脊椎動物化石が産出する。この化石記録から地質時代の房総半島における脊椎動物相の変遷を明らかにする。  
 【年度実績】 県民による収集標本を中心に、大型脊椎動物化石の特定を行った。その中には、保存状態が良いムシマンモス下顎や国内でも産出点数の少ないゾウの四肢骨、鯨類の耳骨などを新たに確認できた。また、観察会や情報提供を受け、現地で産状観察も行った。今後も、県民とともに房総半島の脊椎動物化石相の解明に取り組み、適宜公表することで還元していく。

## イ 生命誌系

### (ア) 房総の分類学的多様性の特徴とその保全

- ① 房総の魚類誌  
 【担 当】 宮 正樹（代表者）・市民研究員  
 【研究内容】 房総に生息する魚類を網羅的に収集し、種組成や生態などを明らかにする。また、環境 DNA を用いた魚類多様性のモニタリングを行う。  
 【年度実績】 2017年8月から、房総半島南端に設けた11地点において隔週採水・現場ろ過を行い、魚類環境 DNA メタバーコーディングによる魚類群集モニタリングを開始した。年度内に計13回のサンプリングを終え、試料の予備的解析を行ったところ、計350種あまりの魚類を検出できた。また、各地点の魚類群集が独立性を保ちながらも、時々刻々と変化する様子を捉えることができた。
- ② 房総の貝類誌  
 【担 当】 黒住耐二  
 【研究内容】 房総半島にどのような貝類が第四紀以降生息しており、それが人間活動を含めた環境変化に対して、どのように変遷し、また人間にどのように利用されてきたか等について調査する。  
 【年度実績】 約1200点の標本を登録し、小櫃川河口干潟のペントスに関する論文・柏市の須賀井遺跡、東金市の養安寺遺跡、国の特別史跡に指定された加曾利貝塚の各遺跡から得られた主に微小貝類に関する論文を執筆し、千葉県に定着した外来陸貝に関する研究発表を行った。また、ミヤコタナゴの保全に関する委員として、淡水産二枚貝の調査や県RDBのための基礎調査も実施した。
- ② 房総の土壤動物誌  
 【担 当】 萩野康則  
 【研究内容】 房総に生息する多種多様な土壤動物について文献調査と採集を行い、詳細な文献リストと生息種リストを作成し、生息種の標本を収集する。  
 【年度実績】 一昨年度発表した「千葉県産土壤動物リスト I. 有翅昆虫を除く動物群」の続編となる「千葉県産土壤動物リスト II. 有翅昆虫類」とりまとめのため、直翅類を中心に文献収集を行った。
- ④ 房総の甲殻類誌  
 【担 当】 駒井智幸（代表者）・高山順子  
 【研究内容】 房総半島とその周辺海域に出現する軟甲甲殻類相の解明を行い、未記載種、国内未記録種（外来種を含む）の公表を随時進める。今年度は特にコシオリエビ科 Galatheidae の検討を進める。  
 【年度実績】 房総半島および隣接した三浦半島において調査を行い、資料の収集と検討を進めた。コシオリエビ科については、本邦未記録の *Alainius* やコシオリエビ属 *Galathea* の検討を進め、6種の生息を確認した。そのうちの1種は未記載種と考えられる。また、城ヶ島沖で採集された標本に基づきセキヨウエビ科とアナジャコ科のそれぞれ1新種を記載した。



- ⑤ 房総の地衣類誌  
 【担 当】 原田 浩（代表者）・共同研究員・市民研究員  
 【研究内容】 千葉県内に産する地衣類の目録を完成するために、野外調査を行うとともに既に収集した標本資料の同定、分類学的検討を行う。また県内における地衣類の分布を明らかにするために、県内各地で調査を行う。市民研究員・共同研究員と協力して実施する。  
 【年度実績】 市民研究員・共同研究員との共同研究を実施し、千葉県から新種キヨスマカワキノリ *Leptogium kiyosumiense*、ミキノフシアナゴケ *Mazosia japonica*、*Pseudocalopadia chibaensis* を記載、日本新産のコフキカクレハウネゴケを報告し、東庄町・野田市などの 10 地点について地衣類相調査の結果をまとめた。
- ⑥ 房総の蘚苔類誌  
 【担 当】 古木達郎（代表者）・市民研究員  
 【研究内容】 千葉県内に生育するコケ植物について、分類学的な再検討を行い、併せて分布と生態を記述する。重点地域は継続して下総台地とする。  
 【年度実績】 野田市のコケ植物について市民研究員と共働で行った調査結果をまとめ、千葉県新産 7 種を含む 133 種を確認した（内海・古木 2018）。また、稀種として大家ブルッフゴケ（古木・内海 2017a）、コモチネジレゴケ（古木・内海 2017b）を報告した。
- ⑦ 房総の大型菌類相  
 【担 当】 吹春俊光  
 【研究内容】 千葉県内に生育する大型菌類（きのこ類）について、継続して調査をすすめ、千葉県の菌類誌（戸籍簿）を更新しつづける。  
 【年度実績】 標本収集を継続し、今年度は県内から約 500 点の大型菌類を収集し、標本化し標本庫に納めた。企画展「きのこワンダーランド」を企画・開催し、博物館の約 30 年間の調査研究活動のなかで収集した大型菌類の標本群をもとに、房総の菌類相の特徴について展示し、約 6 万人の来館者に紹介した。
- ⑧ 千葉県の甲虫相に関する研究  
 【担 当】 斉藤明子  
 【研究内容】 本研究は、房総地域に生息する昆虫の戸籍簿の作成を目的とするもので、特に、全昆虫の約三分の一の種数を占める甲虫類について千葉県の記録を網羅し、さらに調査を実施して未記録種の発見に努める。  
 【年度実績】 県内各地で甲虫の調査を行い、その結果、東京大学千葉演習林から 2 種、野田市から 2 種の千葉県初記録種を報告した。昆虫標本 2870 点を博物館情報システム資料データベースへ登録した。千葉県から記録のある甲虫についてデータベース化を進め、千葉県産甲虫は 3024 種であることを報告した（2016 年 3 月現在）。
- ⑨ 房総丘陵の両生爬虫類相  
 【担 当】 大木淳一（代表者）・栗田隆気・尾崎煙雄  
 【研究内容】 千葉県の中でも最も多くの両生爬虫類が生息する房総丘陵の両生爬虫類相を解明し、1 km メッシュ単位の分布図を作成する。また、生態写真も撮影し、博物館活動に役立てる。  
 【年度実績】 安房丘陵に生息するタゴガエルの産卵時期が 12 月から始まることを見出し、房総丘陵よりも繁殖時期が長いことが明らかとなった。
- ⑩ 房総丘陵の昆虫・クモ類相  
 【担 当】 尾崎煙雄（代表者）・大木淳一  
 【研究内容】 「房総三角帯」に属し特有の昆虫およびクモ類が生息する房総丘陵の昆虫・クモ類相を解明する。  
 【年度実績】 三島小教室博物館を拠点として調査と資料収集を行い、チャハマキがヤドリギを食草としている新事実等の発見があった。
- ⑪ 房総丘陵の維管束植物相  
 【担 当】 尾崎煙雄  
 【研究内容】 千葉県の中でも特有の植物種を多く擁する房総丘陵の維管束植物相を解明する。  
 【年度実績】 三島小教室博物館を拠点として調査と資料収集を行い、半寄生植物ヤドリギの分布を調べた。
- ⑫ 千葉県の鳥類相に関する研究  
 【担 当】 桑原和之  
 【研究内容】 千葉県を中心とした文献を基礎的資料として、千葉県全域の鳥類相を把握する。期間は 4-6 年間を予定している。千葉県全体の鳥類相を知る目的から、はじめに海岸部の鳥類相の状況などを現地調査により可能な限り把握し、過去の文献と比較する。  
 【年度実績】 千葉県を中心とした文献を基礎的資料として、まとめた結果、県内には約 400 種の鳥類が飛来している結果が得られた。さらに、過去の文献と現地調査の結果、100 種以上の外国産鳥類が確認された。
- ⑬ 房総の維管束植物誌  
 【担 当】 天野 誠（代表者）・斎木健一・山本伸子  
 【研究内容】 千葉県木更津市周辺の維管束植物相を調査し、あわせて標本を収集する。この地域は植物相が豊かであり、過去の記録と照合することで植物相の変遷を知ることができる。  
 【年度実績】 シダを含む 9 2 9 5 点の千葉県産標本を再同定し、登録した。標本は、順次作成し、配架している。

⑭ 千葉県の大型海産藻類の分類・生態に関する研究

【担 当】 宮田昌彦

【研究内容】 千葉県の海藻相の解明を目的とする。重点地域を継続して館山湾及び銚子地域とする。特に褐藻オオノアナメの生態について調査研究をおこなう。

【年度実績】 千葉県の固有種、絶滅危惧種であるオオノアナメ（褐藻）は、子嚢斑（生殖細胞）を初夏から秋（5～9月）に形成することが分かった。培養実験継続中。

⑮ 房総の哺乳類誌

【担 当】 下稲葉さやか（代表者）・宮川尚子

【研究内容】 千葉県内に生息する哺乳類に関して、標本の収集と文献調査を行い、分布や生息状況を明らかにする。

【年度実績】 サル類の交雑問題、県内の絶滅哺乳類に関する文献調査を行った。千葉県内の海岸に漂着した鯨類3件の現地調査を行った。小型・中型哺乳類及び漂着した鯨類を回収し、ボランティアと協力して標本作成、標本化に向けた処置を行った。これらの成果を企画展で活用するため、また論文等で発表するための準備をしている。

(イ) 房総の生態的多様性の特徴とその保全

① 生態園の生態系変遷に関する野鳥調査

【担 当】 大庭照代（代表者）・平田和彦・生態園野鳥調査ボランティア

【研究内容】 平成元年(1989年)に生態園総合研究の一環として開始された生態園の野鳥調査は、野鳥の生息状況(種類・個体数・生息地点)を長期的に記録し、陸上生態系の変遷や人為影響、地域の生物多様性の研究、生態園の運営管理に必要な基本的資料としている。調査頻度は予算減により年々減少し、現在では週1回、生態園野鳥調査ボランティアが園内一周ルートを歩いて記録し、結果は生態園内で即日公開される。調査データは研究員が精査し、年度末に取りまとめる。

【年度実績】 平成29年度(2017年4月～2018年3月)、生態園一周ルートを歩く早朝野鳥調査(7:30～8:30)を週1回(土・日)を全51日間実施した。期間中に52種が観察され、28年度と変わらなかった。調査日の最大種数は、26年度48種に比べ、27年度33種、28年度32種、29年度33種とこの3年間減少状態が続いている。

② 房総のヒメコマツの保全生態学的研究

【担 当】 尾崎煙雄

【研究内容】 近年急速に減少している房総丘陵のヒメコマツ個体群について、モニタリング調査を行い、その保全に向けた研究を行う。

【年度実績】 ヒメコマツの生育状況、繁殖状況、植栽個体のモニタリング、樹幹注入個体のモニタリング等の調査を行い、房総丘陵のヒメコマツ個体群の現況を明らかにした。

③ 生態園の生態系変遷に関する研究

【担 当】 由良 浩（代表者）・林 紀男・倉西良一・山本伸子

【研究内容】 植物、水生昆虫、プランクトンなどの生物相を調査し、水質データ、気象データなどとともに長期的に記録を蓄積して、生態園における生態系管理や教育普及に役立てていく。さらに、これらを開園以来の既存のデータや在来の里山における資料とも比較して、都市近郊域における生態系の再生過程を明らかにする。

【年度実績】 共同研究員とともに生態園においてヒトスジシマカのモニタリング手法について検討を行った。特に人囃法に関して新知見を得たので、学会で発表するとともに専門誌に投稿した。池の水位攪乱によるアメリカザリガニ低密度管理の成果に基づき、反証実験として水位攪乱を休止し、その際のアメリカザリガニの密度や他の水生生物への影響を評価した。園内の気象状況や舟田池岸における映像と音声のデータも蓄積された。

④ 砂浜植物の保護増殖

【担 当】 由良 浩

【研究内容】 千葉県をはじめとして海岸植物、特に砂浜と塩性湿地の植物は全国的に激減している。千葉県に生育する海岸植物を対象に海岸植物の生態を明らかにし、最適な保護策を考察する。

【年度実績】 九十九里浜の複数地点で植生の状況を調査した。また、数年前に白子町に植栽されていた外来種オオハマギヤの除去状況も調査した。

⑤ 千葉県における原生生物等の生息状況

【担 当】 林 紀男

【研究内容】 千葉県内の池沼、ダム湖、水田など陸水域に生息する原生生物等の浮遊・付着生物の分布状況を網羅的に踏査し、県内生物相に関する同分類群の基礎的知見を集積する。

【年度実績】 千葉県内の陸水域における浮遊・付着生物の分布状況を継続調査した。特に、安房地域の開放型防火水槽の浮遊生物相に関する基礎的知見を集積した。

⑥ 千葉県の水辺環境に暮らす昆虫類の分布特性

【担 当】 倉西良一（代表者）・外部研究者・市民

【研究内容】 千葉県内の河川や湖沼においてその水生昆虫相を始めとする昆虫相を明らかにし、その特徴となる昆虫の調査を行う。特に、房総半島に分布する絶滅危惧種『シャープゲンゴロウモドキ』などの昆虫について保全生物学的研究を行う。

【年度実績】 千葉県に生息する絶滅危惧水生昆虫シャープゲンゴロウモドキの遺伝子をギガシークエンサーで解析し、その全配列を得た。この配列を解析し集団遺伝構造を明らかにする為のマイクロサテライト領域を開発に成功した。千葉、石川、新潟の個体群との比較研究を行い遺伝的な特徴を明らかにしたうえで、千葉の系統保存個体群の取扱いについて提言を行った。

⑦ 浦賀水道の海鳥相モニタリング

【担 当】 平田和彦

【研究内容】 東京湾（浦賀水道）に生息する海鳥相を長期モニタリングする。海底地形や海流、周辺海域における漁業などとの関係に着目して、海鳥相の季節変化および年変化について検討する。なお、航行する船舶の多い当海域における海鳥相のモニタリングは、油污染等の有事におけるベースラインデータとしても重要である。

【年度実績】 6月から毎月1回、東京湾フェリー（金谷―久里浜航路）に乗船し、海鳥の種・個体数・行動等をモニタリングした。夏季から秋季は外洋性のオオミズナギドリが数多く見られ、伊豆諸島で繁殖する個体の一部が東京湾を採餌域として利用していると考えられた。冬季はカモメ類とウ類が多かった。

⑧ 東京湾岸域におけるウミネコの繁殖生態

【担 当】 平田和彦（代表者）・外部研究者

【研究内容】 近年、東京都東部においてウミネコの繁殖規模が急速に拡大しており、千葉県西部にも進出する勢いである。これに伴い、騒音や糞害による周辺住民との軋轢が問題となっている。基礎的な繁殖生態をモニタリングすることで、繁殖拡大の要因を探るとともに、これらの問題解決に役立てる。

【年度実績】 東京都内で繁殖するウミネコに関する情報を収集し、平成30年度以降の本格的な繁殖状況のモニタリングとGPSデータロガー等を用いた行動追跡調査に備えた。また、共同研究者との連絡を密にし、強固な連携基盤の構築に努めた。

ウ 人 類 誌 系（房総という環境の成り立ち及び人々の生活誌に関する研究）

① 房総丘陵における人の生活と自然のかかわりに関する研究

【担 当】 島立理子

【研究内容】 房総丘陵に生活する人々が、地域の自然とどのようにかかわりながら生活をしてきたを調査する。

【年度実績】 房総丘陵特有の灌漑水路である二五穴について調査し、その成果を国立歴史民俗博物館と共同で映像化をおこなっている。

② 下総台地における近世以降の薪炭林育成に関する歴史地理学的研究

【担 当】 白井 豊

【研究内容】 下総台地において、近世以降に幕府直轄の馬牧とその周辺で展開した薪炭林育成について、空間的広がりパターン、経過を探索しその意義を明らかにする。

【年度実績】 下総台地における幕府と佐倉藩による薪炭林育成に関する研究成果をサーチした。その結果は、当館の「自然と人間のかかわり」展示室での解説に反映させた。

③ 千葉県における戦前の地方行政の実態に関する研究

【担 当】 豊川公裕

【研究内容】 明治初年の錯綜した変革を経て、市制・町村制期の役場機構の実態と地方行政の在り方について調査・研究する。

【年度実績】 古新聞整理を行う中で、昭和20年代の占領下の県内で供米問題に苦しむ市町村の窮状を確認するとともに、戦前の県政を振り返る特集記事もあり、一次資料だけでは窺い知れない戦前の地方行政関連情報を収集した。

④ 房総の縄文時代遺跡出土骨の研究

【担 当】 田邊由美子

【研究内容】 千葉県内の遺跡から出土した動物遺存体や人骨資料を用いて、縄文時代の動物利用のあり方や縄文人の生活の様子について調べる

【年度実績】 研究成果にもとづき、トビックス展「かそりーぬと見る加曽利貝塚」を開催した。

⑤ 利根川下流の漁撈用具に関する研究

【担 当】 糠谷 隆

【研究内容】 大利根分館に所蔵されている千葉県指定有形民俗文化財「利根川下流域の漁撈用具」をはじめとした漁撈用具について、それら各々の使用法について調査する。

【年度実績】 平成29年度大利根分館企画展「ウナギとサケ - 海とかかわる不思議なさかな -」を開催し、県指定有形民俗文化財「利根川下流域の漁撈用具」の中からウナギ・サケ漁に関する漁撈用具を展示・紹介した。

⑥ 利根川下流域及び銚子半島周辺における文人・文豪の遊歴と紀行詩文

【担 当】 内田龍哉

【研究内容】 江戸時代後期から明治・大正・昭和初期にかけて、江戸・東京の文人・文豪が利根川下流から銚子半島周辺を遊歴した。その紀行事蹟や作品を情報化し、併せて、常総地域における文化受容層の動向について分析する。

【年度実績】 千葉県文化財保護協会講演会、さわやかちば県民プラザ柏の葉アカデミア講座、千葉県立西部図書館創立30周年記念講演、千葉県立東部図書館歴史講座などにおいて、近世近代の房総を遊歴した文人文豪の紀行詩文を紹介し、同時代で共有する景勝地イメージの形成に紀行詩文が果たした役割が大きいことを明らかにした。

⑦ 房総の上総掘り等の研究

【担 当】 地引尚幸

【研究内容】 房総の上総掘りや民間信仰について調査する。

【年度実績】 市原市米原地区の上総掘り用具及び行人墓の調査を実施し、その成果を同市コミュニティセンタ・公民館講座で発表した。

- ⑧ 房総における古代集落の研究  
 【担 当】 大野康男  
 【研究内容】 下総台地において、官衙・官道と古代集落の位置的関係や各遺跡の出土遺物の特徴から、エリアとしての集落群の特質を明らかにする。  
 【年度実績】 東葛飾・印旛地域における古代遺跡の面的把握と密度についての傾向分析の作業を継続している。国府、郡衙周辺地域以外の集落分布の様相とその特徴を明らかにするまでには至っていない。
- ⑨ 都市近郊低湿地における生業の研究  
 【担 当】 秋山笑子  
 【研究内容】 千葉県内の低湿地を中心に、生業と生活戦略を検討し、近現代における低湿地における生活と環境の変化との関連について調査研究を行う。  
 【年度実績】 平成 30 年度大利根分館企画展「利根川下流域の舟運 船大工の技術と生活」を開催するために、舟運に関わる生業についての調査研究を行った。また、「東京内湾の肥料としての貝《キサゴ》」を執筆し、『民俗的世界の位相・変容・生成・再編』に掲載した。
- ⑩ 房総における横穴墓の展開  
 【担 当】 豊田佳伸  
 【研究内容】 房総半島において古墳時代後期に出現する横穴墓に関し、上総・下総・安房地方における形態の違いを中心に調査を進めるとともに、高塚古墳・横穴墓を造営した集団についても追究し、房総半島における古墳時代後期の様相を明らかにする。  
 【年度実績】 房総半島において平成 29 年度に実施された古墳・横穴墓の発掘調査の現地見学及び 29 年度に刊行された発掘調査報告書を中心に、房総半島での類例調査を行い、空白地域等の資料収集に努めた。今後も継続して類例資料調査を行いたい。
- ⑪ 房総における生活変化と民間信仰の変化に関する研究  
 【担 当】 佐山淳史  
 【研究内容】 近代化等によってもたらされた生活の変化に、房総における民間信仰がどのような影響を受けたかについて研究する。  
 【年度実績】 生活の変化に係るものとして生活改善関係の資料調査をおこなった。また、信仰の変化に係る論文の執筆を行った。
- ⑫ 上総大多喜藩の職制と侍たちの暮らし  
 【担 当】 高橋 覚  
 【研究内容】 わずかに伝来する大多喜の藩政資料から 18～19 世紀の藩の職制や藩士の暮らしぶりを復元的に解明する。  
 【年度実績】 古文書講座において「御家中役替帳」を用いて講義を行った

## エ 博物館誌系（博物館とその社会的役割に関する研究）

- ① 中央博物館の収蔵資料の保存管理に関する研究  
 【担 当】 齊藤明子（代表者）・友田暁子・黒住耐二  
 【研究内容】 博物館の貴重な資料を劣化させない収蔵環境を維持するためには、総合的有害生物管理（IPM）を行う必要がある。温湿度などの管理、燻蒸釜による燻蒸、トラップによる生物生息調査などを継続的に行い、異常を素早く見つけて対処し、さらに中央博物館に適切な総合的有害生物管理を行うための調査研究を行う。  
 【年度実績】 第 1 収蔵庫で前年度実施したヴァイケーンを用いた燻蒸の際に、ヴァイケーンのタバコシバンムシに対する効果を供試虫で検証した結果について学会で発表した。IPM の一貫として 4 回の生物生息調査を全館的に実施した。
- ② 中央博物館と学校との博学連携による博物館学習の推進に関する研究  
 【担 当】 竹内洋子（代表者）・柴山浩恒・雑賀弘之・田中 努  
 【研究内容】 先進的な博物館の学校教育対応と展示環境の調査を通して、博学連携による博物館学習及び学校教育に対応した博物館展示のあり方について研究する。中央博物館の学校利用の現状を分析し、実態に即した博物館学習と展示改善を推進する。  
 【年度実績】 本館では、展示室の標本観察を通して博物館職員とのコミュニケーションをとるプログラム、大利根分館では、昔の道具の解説を含めた出張展示等を行っている。学校団体利用は小学校低～中学年が多く、展示室の中には、まだ授業で学習していない分野が多数ある。子ども達の理解を深め漠然とした見学のみで終わらないためには、今後、平易な説明が必要である。博物館に興味を持ってもらい、次の博物館活用につなげるためにも有効である。
- ③ 校庭野草の教材化に関する研究  
 【担 当】 斎木健一（代表者）・天野 誠  
 【研究内容】 校庭野草のカード式図鑑「野草カード」とインターネット図鑑「野草雑草検索図鑑」を改良・活用し、生物の苦手な小中学校の先生でも簡単に野外観察ができるカリキュラムの開発を行う。  
 【年度実績】 夏休みに 2 回、教員向けの研修を行った。県内の中学校三校で野草カードおよび野草検索サイトを用いて授業研究を行った。画像での見わけやすさは両者で大差のないことが明らかとなり、日本生物教育学会で発表した。

(3) 普遍研究 (本館・大根分館・大多喜城分館)

ア 地球誌系 (地形地質学的多様性に関する基礎研究)

- ① GPR (地中レーダー) を用いた河川州の研究  
【担 当】 岡崎浩子 (代表者)・外部研究者  
【研究内容】 GPR 地中レーダーを用いて河川堆積物の解析と房総半島に広く見られる河川成の地層の形成条件の検証をおこなう。これによって地球環境変動による中長期的な河川動態変化を明らかにする。  
【年度実績】 大型水路を用いて津波堆積物の形成実験を行い、高周波アンテナの GPR を用いて堆積構造の 3 次元解析を行った。房総丘陵の小糸川などの河川州の調査を行った。
- ② 東北日本弧新第三紀火山活動の特質  
【担 当】 高橋直樹  
【研究内容】 東北日本弧の新第三紀火山活動に関して、特に珪長質火山活動の要因を探求することを目的とし、それらの時空分布、並びに、苦鉄質火山活動との成因的關係を中心に調査を進める。  
【年度実績】 東京都あきる野市五日市地域に分布する新第三紀の地層「五日市町層群」を調査し、特に石材として利用されていた「伊奈砂岩部層」の岩石を詳しく検討した。先新第三紀基盤岩類起源の碎屑粒子以外に、斜長石自形結晶、流紋岩片、流紋岩質凝灰岩片などの火山噴出物を多量に含むことが判明した。五日市町層群には溶岩などの火山体を直接構成する岩石は見られないものの、凝灰岩などの火山碎屑物は普遍的に含まれていることを確認した。
- ③ 房総半島をとりまく自然災害—土地の履歴を読み解くプロセスの体系化—  
【担 当】 八木令子  
【研究内容】 房総半島をいくつかの地形区に分け、それぞれの地域について新旧の地形図や空中写真、土地条件図などを用いて土地の履歴や人為的变化を読み解き、自然災害との関連性を明らかにする。平成 29 年度はその成果を「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」で展示する  
【年度実績】 千葉県を 6 つの地形地域に分け、それぞれの地域の土地条件や成り立ちと、その地域で起こりやすい災害についてまとめ、春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」で展示した。
- ④ 微小化石に基づく貝類化石の分類及び古生態の研究  
【担 当】 伊左治鎮司  
【研究内容】 古生代石炭系一の谷層、中生代白亜系手取層群および銚子層群から産出する微小貝類化石について、胎殻や稚貝の形態を記載し、多様性や幼生生態、古生物地理を議論する。  
【年度実績】 古生代石炭系一の谷層より産出する微小貝類化石を調査し、本邦初報告の種類を確認した。これらの中には、中国の石炭系-ペルム系のみから知られていた種が含まれ、古生物地理上重要な記録と言える。
- ⑤ 東アジアを中心とした地域の貝類相の変遷  
【担 当】 黒住耐二  
【研究内容】 現生/考古学遺跡/化石等の調査を行い、人間の貝類利用を含めて、包括的に変遷史を明らかにする。  
【年度実績】 科学研究費等で、インドネシア・スラウェシ、中国・浙江省、沖縄県、鹿児島県奄美諸島、愛媛県、岡山県、静岡県等の遺跡の貝類体を検討し、PNAS や当館の研究紀要—人文科学に多くの論文を発表した。また、同時に現生貝類の調査も行い、最新の日本海産貝類図鑑の分担執筆を行った大著も出版された。沖縄県・栃木県の RDB の調査・執筆も行った。
- ⑥ 地質時代温暖期におけるアジアの古植生復元  
【担 当】 齋木健一  
【研究内容】 中生代ジュラ紀—白亜紀の地球温暖期におけるアジアの古植生を化石記録から復元する。  
【年度実績】 主に中生代針葉樹に関する文献調査を行った。
- ⑦ 日本産十脚甲殻類化石の古地理と古生態  
【担 当】 加藤久佳  
【研究内容】 日本産十脚甲殻類の化石記録に関して、古生物地理学的な検討と、化石の産状・共産する化石から得られる情報など古生態学的なアプローチからの検討を行う。  
【年度実績】 北海道の新第三系、宮城県の三疊系および福島県の白亜系から産出している十脚類化石について検討を進めた。また、埼玉県秩父盆地からは、他地域での産出が多いにもかかわらずこれまで知られていなかった、チタスナモグリ産出を確認した。
- ⑧ 日本列島周辺の花粉・環境誌  
【担 当】 奥田昌明  
【研究内容】 日本列島とその周辺で環境、歴史、地質にかかわる花粉調査を実施する。調査試料としてはボーリングコア中の化石花粉および表層土壌中の現生花粉遺骸を扱う。また室内外の埃や蜂蜜中に含まれる花粉粒も調査する。  
【年度実績】 平成 23~25 年度に取りためた日本列島暖温帯の表層花粉について、資料整理をおこなった。
- ⑨ 千葉県で観測される蜃気楼の発生メカニズムに関する基礎研究  
【担 当】 大木淳一  
【研究内容】 千葉県で観測される蜃気楼の発生状況を調査し、発生メカニズムを地形学及び気象学的側面から明らかにする。  
【年度実績】 九十九里町の海岸に定点カメラを設置し、24 時間態勢で観測した。29 年 12 月~30 年 4 月に 32 回の上位蜃気楼を確認した (冷気移入による上位蜃気楼を 31 回、暖気移入による上位蜃気楼は 1 回)。

- ⑩ 化石種・現生種に見られるハクジラ類特有の左右非対称な内部形態の意義  
 【担 当】 丸山啓志  
 【研究内容】 ハクジラ類は脊椎動物の中でも珍しく左右非対称な内部形態（頭骨など）を有する。本研究では、幾何学的形態測定学的手法を用い、その非対称性を定量化し、その要因（機能形態学的・系統的など）を統計学的手法から明らかにする。  
 【年度実績】 イルカ類研究の中でも、盛んなマイルカ科（ハンドウイルカ・カマイルカ）の頭骨・下顎骨の計測値・写真のデータ収集を行った。今後は、国内では標本数の少ないイッカク科（イッカク・ペルーガ）のデータを国内外の博物館で収集を行う予定である。収集したデータを基に幾何学的形態測定学的手法で、左右非対称性について検討していく。

## イ 生命誌系

### (ア) 房総の分類学的多様性の特徴とその保全

- ① 魚類の分子系統進化と多様性モニタリング  
 【担 当】 宮 正樹（代表者）・共同研究員  
 【研究内容】 ミトコンドリアゲノム全長配列に基づき、魚類の系統進化史を解明すると共に、環境 DNA をメタバーコーディングすることにより、魚類の多様性モニタリングを行う。  
 【年度実績】 ミトコンドリアゲノム全長配列に基づき、ニシン科のギンイワシ属ならびにタイワンアノコイワシ属の系統を明らかにした。また、核ゲノムデータに基づき、これまで系統的位置が不明であったトコナツイボダイ科がペラギア類であることを明らかにした。魚類の分子系統進化研究の集大成として新たな分類体系を提唱した。環境 DNA の分野では、哺乳類と鳥類のユニバーサルプライマーを開発すると共に、環境 DNA メタバーコーディングの新たな定量法を発表した。
- ② 日本産エダヒゲムシ類の分類学的研究  
 【担 当】 萩野康則  
 【研究内容】 日本産エダヒゲムシ類は現在までに種名が確定しているのは約 30 種であるが、潜在的には 100 種以上が生息しているものと推定される。日本産本類を収集し調査研究し、多数の新種記載を含めて日本のファウナを明らかにする。  
 【年度実績】 まだ正式な報告のなかった都道府県（岩手県、宮城県など）を中心にエダヒゲムシ類約 200 個体をプレパラート化し、検鏡・同定した。
- ③ 十脚甲殻類の分類  
 【担 当】 駒井智幸  
 【研究内容】 全世界の十脚甲殻類を対象とした分類学的研究を行い、系統学的研究や生物多様性研究への基盤整備に貢献する。  
 【年度実績】 11 編の論文を国際誌に発表し（国内外の共同研究者を含む）、2 新属 7 新種を公表した。共同研究員との共同研究ではオハリコテッポウエビの分類学的な検討を進め、未記載種であることを確認した。南日本各地で調査を行い、標本と環境 DNA 解析用のサンプルの収集を進めた。
- ④ 地衣類の多様性に関する研究  
 【担 当】 原田 浩（代表者）・共同研究員・市民研究員  
 【研究内容】 主として日本および周辺地域を対象として、アナイボゴケ科を中心とする地衣類の分類・分布、化学成分等に関する研究をおこなう。29 年度は、(1) 日本衣類誌の編纂、(2) 海岸など特殊環境に生育する地衣類の多様性解明、(3) 東アジア産（主に中国雲南省）地衣類の分類学的研究、等。共同研究員、市民研究員、館外研究者と協力して実施する。  
 【年度実績】 共同研究員・市民研究員と協力し、ハマスミイボゴケ *Buellia yoshimurae* など日本産の 3 新種を記載し、日本新産の 5 種を報告、長野県上田市の 7 地点における地衣類相調査の結果をまとめた。中国雲南省のリトマスゴケ科と Gloeioheppiaceae に関する新知見を報告し、台湾からアジア新産の *Leptogium insigne* を報告した。
- ⑤ アジア太平洋地域におけるコケ植物の分類学的研究  
 【担 当】 古木達郎  
 【研究内容】 千葉県と関係が深いアジア・太平洋地域に生育するコケ植物の多様性を探り、系統分類学的な研究を推進する。  
 【年度実績】 日本産ハタケゴケ属 *Riccia* について研究し、新種カリタハタケゴケ *Riccia oryzicola* を記載した (Tominaga & Furuki 2017)。また、日本産フタマタゴケ属の研究において、日本から初めての記録となる種を見だし、日本蘚苔類学会の大会において発表した。
- ⑥ 特殊環境に生える大型菌類  
 【担 当】 吹春俊光  
 【研究内容】 アジアとその周辺地域の、特殊環境に生える菌類（糞生菌類など）に関する多様性を調査し、日本列島の菌類相の成り立ちと由来をさぐる。  
 【年度実績】 共同研究員と協力し、ベトナム産アジアゾウ糞の温室培養をおこない、新種候補 3 種、ベトナム新産 3 種を含む、合計 8 種のヒトヨタケ類の菌を分離し、現在論文化をすすめている。

- ⑦ アジア高山帯における植物分類学的研究  
 【担 当】 天野 誠  
 【研究内容】 アジアの高山帯には、特異な種分化を遂げた分類群が数多く存在する。その分化の様式は一様ではない。ユーラシア大陸の東のはずれに位置する日本の植物相を明らかにするためにも、ヒマラヤ山脈を中心とする地域の植物相の調査は欠かせない。本研究は、アジアの高山帯で多様に分化した分類群（特にゴマノハグサ科）を生物地理学的、細胞分類学的観点も含めて、研究するものである。  
 【年度実績】 東北大学で3日、東京大学総合研究博物館で2日の資料調査を行い、約200点のネパールの高山植物の標本を整理・同定した。その中に、ゴマノハグサ科も含まれている。
- ⑧ カミキリムシ科甲虫の分類  
 【担 当】 齊藤明子  
 【研究内容】 アジア産を中心とするカミキリムシ類についての分類学的な研究を行う。  
 【年度実績】 引き続き、アジア産ルリカミキリ族およびTmesisterniniの標本の収集を行い、標本、文献調査を行った。
- ⑨ 香気成分によるバラ属植物の化学分類  
 【担 当】 御巫由紀  
 【研究内容】 バラ属植物の花から得られる香気成分を分析し、種間、品種間の類縁関係との関わりを検討する。日本に自生する野生種16種類を対象として、自生地での香気の捕集および植物園等で栽培されている株の香気捕集をし、微量成分まで同定を行う。  
 【年度実績】 日本に自生する野生種16種類の分布と開花期について、文献及び標本による調査を行った。
- ⑩ カワノリ目の系統分類学的研・生態学的究  
 【担 当】 宮田昌彦  
 【研究内容】 カワノリ目（トレボウクシア藻綱）の分子系統学的な研究をおこなう。特に、日本列島に分布するカワノリ属 *Prasiola* の海産種と淡水産種について分類と生態を明らかにする。  
 【年度実績】 淡水産カワノリ *Prasiola japonica* は、なぜ日本列島において中央構造線、利根川構造線の南側、太平洋に流入する河川にのみ分布するのか調査をおこなった。結果、生育基物は、カルシウム化合物を含む必要があることが分かった。
- ⑪ 日華区系植物の細胞分類学的研究  
 【担 当】 山本伸子  
 【研究内容】 日本は、中国やヒマラヤの高山地域を含む「日華区系」に区分され、千葉県をはじめとする日本の多くの植物の起源は、日華区系に含まれる中国・ヒマラヤ地域にあるといわれている。日本の植物相の起源と成立を解明するために、細胞分類学的観点から中国・ヒマラヤ地域を中心としたアジア産高等植物の解析をおこなう。  
 【年度実績】 千葉県を中心に調査をおこない、サンプルの採取および証拠標本を作製した。また中国、ヒマラヤの標本整理をおこなった。染色体については、トウダイグサ科、キク科、サトイモ科植物などについて観察した。現在、研究成果を報告する準備を進めている。
- ⑫ トカゲモドキの分類学的研究  
 【担 当】 栗田隆気  
 【研究内容】 東アジア地域において高度な遺存固有化および新固有化を遂げてきたヤモリの仲間であるトカゲモドキの分類学的研究を、本地域の動物相の形成過程の解明と絶滅危惧種の保全に寄与する。  
 【年度実績】 未実施
- ⑬ 日本産淡水魚類の生物系統地理学的研究  
 【担 当】 後藤 亮  
 【研究内容】 これまでに日本産淡水魚類を対象とした生物系統地理学的研究は数多くなされてきたが、いまだ詳細が明らかになっていない分類群も多い。本研究では日本産淡水魚類の生物系統地理学的な解析を行うことにより、進化的に重要な単位(ESU)を明らかにし、保全活動へ基礎的な情報を提供する。  
 【年度実績】 これまでに収集したデータをもとに、東北地方に生息するハナカジカの系統地理学的解析を行ない英文雑誌に投稿した（現在査読中）。
- ⑭ 鯨類の寛骨および後肢痕跡に関する形態学的研究  
 【担 当】 宮川尚子  
 【研究内容】 鯨類の退化した寛骨と後肢骨格に関する情報は非常に少ない。そこで、本研究では鯨類の寛骨および後肢痕跡の形態学的な研究を行い、種ごとの特徴を明らかにすると共に、鯨類の後肢退化過程の解明に寄与する。  
 【年度実績】 大型鯨類3種の寛骨について計21個体の観察および計測を行い、データをとった。これまで採取したデータとあわせ、論文等で発表するための準備をしている。

(イ) 房総の生態学的多様性の特徴とその保全

- ① 自然の音の録音（生物音響資料）の環境モニタリングや環境学習への活用
  - 【担 当】 大庭照代
  - 【研究内容】 生態園音環境録音（平成元年～平成 25 年）と生態園舟田池ライブモニタリング録音アーカイブ（平成 25 年 10 月～平成 29 年 7 月、環境教材のための森林情報基盤・サイバーフォレスト 24 時間配信クリエイティブコンテンツ）とを相互活用する方策を検討する。
  - 【年度実績】 東京大学大学院新領域創成科齋藤馨研究室と連携し、舟田池に設置したマイクによる音環境録音から得られる野鳥情報等のツイートによるデータベースの蓄積を、休止となる平成 29 年 9 月 30 日まで継続した。生態園音環境録音（平成元年～平成 25 年）と生態園舟田池ライブモニタリング録音アーカイブの相互活用は、博物館主催の教育普及行事や図書館総合展コミュニケーションブースなど実践的に行った。
- ② 照葉樹林の生態学的研究
  - 【担 当】 尾崎煙雄
  - 【研究内容】 照葉樹林を構成する植物について生態学的、生物地理学的視点から研究を行い、その成り立ちを解明する。
  - 【年度実績】 照葉樹林の生物多様性を高める要素としての寄生植物や菌従属栄養植物に着目し、房総半島と南西諸島におけるヤドリギ類の分布を調査した。
- ③ 遷移初期における風の影響
  - 【担 当】 由良 浩
  - 【研究内容】 火山荒原や大規模造成地のような母岩が露出しているような大規模な土地から始まる 1 次遷移は、すぐに草地になる 2 次遷移と比較して風の影響を受けやすいことが考えられる。1 次遷移の初期において、風が遷移の進行等にどのような影響を及ぼすのかを明らかにする。
  - 【年度実績】 富士山の太郎坊付近にて、イタドリパッチの比高の年間増加量を調べるための、目印を設置した。引き続き、調査を続ける予定。
- ④ 水辺植生の再生による水環境保全技術の開発
  - 【担 当】 林 紀男
  - 【研究内容】 埋土種子等の散布体を用いて土着株による水辺植生の再生に向けた取り組みに関し、散布体からの株入手方法、増殖株の現場植え戻し工法、移植株の食害防止策など、植生再生に向けた基礎的知見を集積する。
  - 【年度実績】 生態園舟田池で得られたこれまでの研究成果に基づき、環境省、宮内庁、水産庁、国土交通省などの全国的取り組み、東京都、茨城県、秋田県、滋賀県、酒々井町、千葉市などの自治体の取り組み、公益財団法人や民間企業の地域に根ざした取り組みなどに生かすことができた。併せて共同で研究成果の活用を目指す取り組みを始めることができた。
- ⑤ 昆虫の遺伝子情報から分類と保全生態学を考える
  - 【担 当】 倉西良一（代表者）・外部研究者
  - 【研究内容】 昆虫の遺伝子情報から従来の分類システムや保全生態学を再考する。
  - 【年度実績】 東アジア産のムラサキトビケラをはじめとするトビケラ科・ヒゲナガカワトビケラ科昆虫の分類体系を形態と遺伝子から検討した。国際学会で発表したシグナータムラサキトビケラの論文が *Zoosymposia* 誌に受理され、共同研究者らとまとめた東アジア全体のヒゲナガカワトビケラ科昆虫の分子系統地理の論文が *Freshwater Science* 誌に受理された。小糸川上流で採集されたホタルトビケラより共同研究者がその性染色体上の遺伝子構造・配列の解析に成功した。
- ⑥ シギ・チドリ類の越冬生態、特に個体数変動に関する研究
  - 【担 当】 桑原和之
  - 【研究内容】 チドリ目の越冬期の生態に関して、チドリ科、シギ科に属する種を中心に生態的な基礎研究を行なう。シギ・チドリ類の個体数の変動は、気象状況や捕食者に大きく影響をうけるので、これらの記録も現地調査で収集し、解析する。
  - 【年度実績】 チドリ目の越冬期の生態、特に個体数に関して、現地調査を行った。多くのチドリ科、シギ科の個体数は、激減していたことが判明した。ただし、タゲリの個体数変動を解析した結果、本種のみ個体数が増加している傾向がわかった。
- ⑦ 芽ばえに関する記載的研究
  - 【担 当】 大野啓一
  - 【研究内容】 木本・草本の芽ばえ（当年生実生）を、写真、標本、形態記載により、網羅的に記録し資料化する。播種用の由来・同定の確かな種子の収集は県外の研究者とも連携しておこなう。これらの資料をもとに、自然観察や自然の再生、管理に役立つ図鑑の編纂をめざす。
  - 【年度実績】 69 種の芽ばえを新たに収集し、写真撮影・形態記載・標本作成を行った。うち 48 種は今年度はじめて得られた種で沖縄県・北海道産を含む。また、これらを専用ホルダーに収納してデータを記載し、過年度整理済の標本と合わせた 1615 点の芽ばえ標本を収蔵庫で整理し、そのリストとともに収蔵庫担当者に引き継いだ。



- ⑧ 干潟に生息するカニ類の生態学的研究  
 【担 当】 高山順子  
 【研究内容】 干潟に生息するカニ類について、個体群特性や社会行動を明らかにし、その多様性や進化に関する研究を行う。  
 【年度実績】 県内に生息する汽水性カニ類の生息および環境の調査を行った。
- ⑨ 沿岸域における人間活動が生態系に及ぼす影響  
 【担 当】 平田和彦  
 【研究内容】 漁業をはじめとする沿岸域の人間活動が生態系に及ぼす影響について、最高次捕食者である海鳥の採餌生態を目視やバイオロギングにより観察することで、食物連鎖の観点から検討する。  
 【年度実績】 平成 29 年度秋田県ジオパーク研究助成事業により研究資金を獲得し、山形県飛島で越冬するオオセグロカモメ若齢個体の行動を GPS ロガーにより追跡した。秋田県にかほ市周辺におけるハタハタ漁への依存を伺わせるデータ等が得られた。

#### ウ 人 類 誌 系（景観史という新領域の創出）

- ① 近現代における裁縫教育についての研究  
 【担 当】 島立理子  
 【研究内容】 近現代において、衣類を調整する技術がどのような場で、どのように伝承あるいは教授されてきたかを明らかにし、近代以降の裁縫教育の持つ意味を明らかにする。  
 【年度実績】 九十九里町に所在する淡島神社所蔵の絵馬のうち、裁縫塾を描いたものを精査し、当時の地方の裁縫塾のあり方をさぐった。
- ② 関東平野における明治 10 年代の土地利用に関する研究  
 【担 当】 白井 豊  
 【研究内容】 迅速測図を基礎的資料として、関東平野全域の土地利用を約 2 km メッシュのオーダーで把握する。明治 10 年代の土地利用の意義を知る目的から近世の都市・信仰的中心地や交通の状況なども可能な限り把握する。その際には近世の道標を初めとする石造文化財や古文書を資料とする場合もある。  
 【年度実績】 迅速測図による土地利用把握は、栃木県北東部について地図の着色作業を継続した。迅速測図の視図（風景スケッチ）から景観を探る試みについては千葉県印旛郡域で継続し、現在地の特定と視図内容の検討を進めた。

#### エ 博 物 館 誌 系（博物館の歴史および機能の充実・発展に関する基礎的研究）

- ① 持続可能な社会のための教育と博物館  
 【担 当】 林 浩二  
 【研究内容】 国際的にまた国内でも関心を集めている「持続可能な社会のための教育」に、博物館として何ができるか、具体的な活動から探る。  
 【年度実績】 世界の博物館界が持続可能な社会に向けての自らの役割の認知とその主張を行うようになってきたことを、世界博物館会議（ICOM）、世界科学館サミット（SCWS、第 2 回が日本で開催されたので出席した）などの動きから把握に努めた。これらのことを、日本環境教育学会、全国科学博物館協議会などで発表し、ニュースレター等に執筆・発表した。
- ② 明治期から戦前にかけて収集された標本の保管状況  
 【担 当】 下稲葉さやか  
 【研究内容】 日本では、明治期に近代的動物学が欧米より取り入れられて以降、多くの標本が制作・蓄積されてきた。しかし、戦前に収集された重要な標本が現在では行方不明になっている場合も見受けられる。これらの標本の現在の保管状況を調査し、標本の収集・移管・損失の経緯を明らかにする。  
 【年度実績】 国立科学博物館、京都大学総合博物館、兵庫県立人と自然の博物館、ロンドン自然史博物館等で現地調査をした。その結果、明治期から戦前の日本産哺乳類標本の実物、関連する書簡、台帳、文献情報を確認できた。これらの情報から、標本の保管状況や、当時の哺乳類学の歴史をまとめた論文を準備している。
- ③ 博物館資料のデジタル保存と活用方法の構築  
 【担 当】 加藤修司  
 【研究内容】 博物館資料の内、特に経年劣化が進む文書、絵図、考古資料等について、どのようなデジタル技術を導入して保存・活用を図るか検討する。  
 【年度実績】 冊子になっていない古文書についてはフラットスキャナーで 1200dpi で取り込む。浮世絵等絵画は色合いの再現性を考慮するとスキャニングよりもデジタルカメラによる撮影、フォトショップによる色調修正、ゆがみ補正が適切なことが判明した。
- ④ 博物館における口述資料の活用に関する研究  
 【担 当】 佐山淳史  
 【研究内容】 身近な生活変化や、戦争・災害の体験等を、地域の特色を踏まえながら効果的に展示するために、それを知る体験者の実感を持った語りを博物館で活用する方法を研究する。  
 【年度実績】 明りの変化を体験する講座観察会において、菜種を実際に栽培した方の協力を得て、栽培における苦勞、油を絞るコツなどを実際に伺いながら、油を搾る実演を行った。

⑤ 県立中央博物館の展示構成に関する記録の作成

【担 当】 相川順子

【研究内容】 県立中央博物館常設展示会場の設営に携わった画家や工芸作家について調査し、展示室の制作記録を作るとともに、各作家の活動業績についても調査する。

【年度実績】 中央博物館の常設展示室内にあるジオラマの背景画を制作した島倉二千六氏は、映画やテレビの特殊撮影の背景画制作の第一人者として長年活躍してきた。島倉氏について調査し、本人に取材してジオラマ背景画の制作記録を作成するとともに、他館でのジオラマ制作記録や映画の特撮背景画家としての業績を検証し、中央博物館で実施した4回のミュージアムトークで発表した。今後、調査を続け、その成果を形として中央博物館に残したい。

⑥ 人文系の博物館データベースについての研究

【担 当】 田邊由美子

【研究内容】 人文系の博物館資料は文書、美術工芸、考古、民俗など取扱う分野が幅広い上に分類が難しいものもあり、現行の千葉県立博物館情報システムについては使い勝手の悪さを指摘する声が少ない。他館のデータベースを参考に、職員にとっても県民にとっても使い勝手の良いシステムを検討し、導入する。

【年度実績】 人文系の県立博物館と連携、協議し、平成30年3月からの新情報システム MusethequeV4 において、「人文」分野を立ち上げた。

## 2 研究課題（分館海の博物館）

### （1）地域研究 房総半島の海洋生物相とその特徴

① 房総半島沿岸の魚類相と繁殖

【担 当】 川瀬裕司

【研究内容】 房総半島は北部と南部、太平洋岸と東京湾岸で海洋環境が大きく異なり、千葉県全体として多様な魚類相が形成されている。この魚類相の特徴を、県内および県外各地からの標本・資料収集により明らかにする。

【年度実績】 地元漁業者から提供された魚類の標本登録をはじめ、九十九里浜中部・北部で採集された魚類の収集・登録を行った。

② 房総半島の海産無脊椎動物相

【担 当】 立川浩之（代表者）・奥野淳兒・柳 研介・村田明久

【研究内容】 房総半島に生息する海産無脊椎動物相を掌握するため、資料の収集、同定、分類学的研究等を行う。

【年度実績】 3カ年計画の2年目となる都市近郊の内湾域の生物相調査において、富津岬を調査地として資料収集を行い、これらの標本作成、標本登録を行った。比較のため、広島県竹原市で県外調査を行い、資料を収集した。また、毎年実施する調査として、博物館前の磯および館山市沖ノ島において資料収集を実施した。房総半島新記録となるヨツバネジレカニダマシとコブセミアビを報告した。

③ 房総半島沿岸の海藻相

【担 当】 菊地則雄

【研究内容】 房総半島沿岸の海藻相とその特徴を明らかにする。

【年度実績】 勝浦市を中心に、適宜採集を行い131点の資料を登録するとともに、県内との比較資料の収集を目的に、瀬戸内海に面した広島県竹原市周辺において海藻の採集を行った。

### （2）専門研究

① 房総半島南端に分布する化石サンゴの分類と古環境に関する研究

【担 当】 新 和宏

【研究内容】 房総半島南端に分布する造礁性化石サンゴの分類を行うとともに、生息時の古環境の解明について調査研究を行う。

【年度実績】 当該地域及び関連他地域におけるフィールド調査を5回実施し、その成果を年4回実施した化石セミナーの場で報告した。また、海博周辺の磯を中心に打ち上げられた現生サンゴ個体のサンプリングを行い5種の確認がとれている。

② 「モノ・人・組織」を有機的に連鎖させた「Interactive Museum」の実践

【担 当】 新 和宏

【研究内容】 自然誌系分野と人文系分野の専門性（調査研究・展示・教育普及事業等）を「モノ・人・組織」の中で有機的に連鎖させた Interactive Museum の調査研究を推進するとともに、その実践を具現化する。

【年度実績】 「自然誌・歴史博物館が具現化する“Interactive Museum”」（JMMA 査読論文）、「海洋教育を体現する際のフィールド・ミュージアムの使命」（全国科学博物館協議会）を執筆、「海の博物館が実践するフィールド・ミュージアム」（全国科学博物館協議会）をポスターセッションした。また、JMMA 研究部会において2回研究発表を行った。

- ③ 地域文化財の保存と利活用システムの構築  
 【担 当】 新 和宏  
 【研究内容】 博物館収蔵資料はもとより、地域の自然・歴史・文化資産を次世代にいかにより守り伝え保存継承していくかに関する手法の構築、また、その資産を利活用した学習プログラム等を構築する。  
 【年度実績】 全国的な博物館組織（全科協、歴民協）に出席し、研究発表を行うと共に、各博物館、各県、大学系ネットワーク間における資料ネットグループの関係者と情報共有を行った。酒々井町教育委員会からの依頼で「地域資源の活用と魅力づくり」の研究発表会及び関連シンポジウムのコーディネーターを担った。
- ④ 総合資料学の創成と日本歴史文化に関する研究資源の共同利用基盤構築  
 【担 当】 新 和宏  
 【研究内容】 国立歴史民俗博物館長を研究代表として全国の博物館研究員で組織している研究プロジェクトである。「博物館資料の情報基盤構築」、「情報基盤をもととした博物館資料を用いた研究」、「研究成果とデータベースを活用した展示・教育・普及」の各テーマで調査研究を行う。  
 【年度実績】 年間6回の共同研究会に出席し、各種発表、情報共有を行った。詳細は、共同研究会3回、全国歴史民俗系博物館協議会出席、シンポジウム出席（東京大学）、「資料がつなぐ大学と博物館」（長崎大学）出席。
- ⑤ 房総半島における自然災害史の研究  
 【担 当】 本吉正宏  
 【研究内容】 自然災害のうち地震津波と火山噴火に焦点を当てて、県内を取りあげた古文書等史料を調査し、地震津波の規模ならびに噴火の様子や被害状況などを明らかにする。  
 【年度実績】 複数回の現地調査を行い、新たな史料も見いだすことができた。これまでの調査成果は、君津市で江戸期の富士山噴火について講演、中央博での災害に係る展示で江戸期津波の浸水域の復元、また他地域での津波浸水域復元を論文化するなどして行った。
- ⑥ 魚類の繁殖行動とその進化  
 【担 当】 川瀬裕司  
 【研究内容】 沿岸性海産魚類の繁殖生態（なわばり行動、産卵行動、卵保護行動など）について、フィールド観察を主体にして明らかにする。  
 【年度実績】 鹿児島県奄美大島で潜水観察を行い、アマミホソラフグの産卵床形成過程や繁殖周期毎の位置について明らかにした。また、フグの産卵床をSfM法により復元して、その立体構造を明らかにした。
- ⑦ 日本産イシサンゴ類の分類・生物地理に関する研究  
 【担 当】 立川浩之  
 【研究内容】 日本産のイシサンゴ類はこれまでにおよそ500種が知られるが、無藻性種や温帯域の有藻性種を中心に従来からの同定を再検討すべき種が多数存在する。本研究では、これらの種の再検討を中心として、日本産イシサンゴ類の分類学的・生物地理学的研究を行う。  
 【年度実績】 鹿児島県奄美大島周辺海域において採集されたイシサンゴ類標本の分類学的検討を行い、15科約230種を同定した。これらのうち、沖縄県西表島以外からは初記録となるセンベイサンゴ属の種について、学会発表を行うとともに論文を発表した。
- ⑧ 日本産共生性コエビ類の分類学的研究  
 【担 当】 奥野淳兒  
 【研究内容】 テナガエビ科を中心として、様々な海産無脊椎動物と共生するコエビ類の分類学的研究を行う。  
 【年度実績】 刺胞動物のクダヤギ類に共生するヤイバカクレエビ *Michaelimenes perlucidus* を日本から初めて報告するとともに、ヤイバカクレエビ属 *Michaelimenes* をテナガエビ科の新属として創設した(Okuno, 2017a)。また、アゴアマダイ科魚類と共生するテナガエビ科ムカシカクレエビ属のアギトカクレエビ *Palaemonella shirakawai* を新種として記載した(Okuno, 2017b)。
- ⑨ 原始紅藻亜綱植物の分類学的、生態学的研究  
 【担 当】 菊地則雄  
 【研究内容】 日本産原始紅藻亜綱植物の分類学的再検討を行うとともに、生活史について明らかにする。  
 【年度実績】 東京湾多摩川河口において絶滅危惧種紅藻アサクサノリの季節消長を調査し、昨冬との生育状況の比較を行った。また、同地におけるスサビノリの出現場所を確認した。
- ⑩ イソギンチャク類の分類・生態学的研究  
 【担 当】 柳 研介  
 【研究内容】 イソギンチャク類について、その「形」を明らかにしていくとともに、DNA解析の手法を用いた検証を行い、日本産のイソギンチャク類の分類の再検討を行う。タイプ標本の検討のため、海外での調査を行う。  
 【年度実績】 原記載以降記録のなかった本邦産イソギンチャク類について、タイプ標本及び新規に採集された標本の検討により、数種の不明種について再記載を行う準備が整った。このうち1種については先行して口頭発表を行った。クマノミ類のホストになる大型のイソギンチャク類の分類の再検討においては、試験的な試料収集・DNA解析を実施し、試行した手順により目的配列のPCR増幅が可能であることを確かめた。

- ⑪ 磯の生態学的研究  
 【担 当】 村田明久  
 【研究内容】 磯の生物について長期的なモニタリングをするとともに、生態学的研究を行う。  
 【年度実績】 県内でモニタリング調査を行った。モニタリングサイト 1000 事業の調査では、29 年度分の成果公表に加え、これまでの約 10 年間分の取りまとめを行い、公表の準備を進めている。
- ⑫ 博学連携の推進に向けた意識調査  
 【担 当】 吉田真照  
 【研究内容】 博物館における学校利用の推進を図るにあたり、博物館研究員と学校教職員相互の意識の違いを明らかにすることで、両者の立場の違いを乗り越えた、より効果的な博学連携の方策を構築するための研究を行う。  
 【年度実績】 海博における学校利用の状況を、過去 3 年間と該当年度、計 4 年分について調査し、利用状況を可視化して分析した。その結果、海博における学校利用は単なる来館・見学にとどまらず、研究員という人材を活用してもらうことで、より深い海の学びを提供している実態が明らかにすることができた。また、夷隅地区の小中学校全 27 校を訪問し、学校側の期待や要望を直接聞き取ることができた。

### 3 外部資金等による研究

#### (1) 文部科学省科学研究費補助金による研究

##### ア 研究代表者

- ① データ主導型・発見探索型アプローチによる中・深層性魚類の起源と多様化の解明  
 【研究代表者】 宮 正樹  
 【研究種目／審査区分／開始年度／期間】 基盤研究 (B) / 一般 / 平成 26 年度 / 4 年間
- ② 絶滅危惧水生昆虫の遺伝的多様性の評価に基づく再導入・系統保存策の確立  
 【研究代表者】 倉西良一  
 【研究種目／審査区分／開始年度／期間】 基盤研究 (C) / 一般 / 平成 27 年度 / 3 年間
- ③ 射流堆積物の GPR 測定を用いた 3 次元解析  
 【研究代表者】 岡崎浩子  
 【研究種目／審査区分／開始年度／期間】 基盤研究 (C) / 一般 / 平成 27 年度 / 3 年間
- ④ フグが「ミステリーサークル」を建設するロジックを解明する  
 【研究代表者】 川瀬裕司  
 【研究種目／審査区分／開始年度／期間】 新学術領域研究 (研究領域提案型) / 公募研究 / 平成 28 年度 / 2 年間
- ⑤ 沿岸内在性十脚甲殻類の網羅的探索：環境 DNA によるモニタリングに向けた基盤形成  
 【研究代表者】 駒井智幸  
 【研究種目／審査区分／開始年度／期間】 基盤研究 (C) / 一般 / 平成 28 年度 / 3 年間
- ⑥ 日本近代動物学初期に収集された哺乳類学標本の内容と行方  
 【研究代表者】 下稲葉さやか  
 【研究種目／審査区分／開始年度／期間】 若手 (B) / 一般 / 平成 28 年度 / 3 年間
- ⑦ デジタル教科書用デバイスを活用した野外観察教材の開発  
 【研究代表者】 斎木健一  
 【研究種目／審査区分／開始年度／期間】 基盤研究 (C) / 一般 / 平成 28 年度 / 3 年間
- ⑧ 民俗展示の多言語化のための基礎的研究－東アジアの水産資源を素材として  
 【研究代表者】 島立理子  
 【研究分担者】 菊地則雄、黒住耐二、後藤 亮、駒井智幸 (千葉県立中央博物館)  
 【研究種目／審査区分／開始年度／期間】 基盤研究 (B) / 一般 / 平成 28 年度 / 4 年間
- ⑨ 五百沢式鳥瞰図と各種主題図との融合による地理景観教材の開発と博物館における活用  
 【研究代表者】 八木令子  
 【研究種目／審査区分／開始年度／期間】 基盤研究 (C) / 一般 / 平成 29 年度 / 3 年間
- ⑩ クマノミ類の宿主イソギンチャク類の分類学的混乱の解決に向けて  
 【研究代表者】 柳 研介  
 【研究種目／審査区分／開始年度／期間】 基盤研究 (C) / 一般 / 平成 29 年度 / 4 年間
- ⑪ 総合博物館の特性を活かした古写真データベースの作成とその活用  
 【研究代表者】 小田島高之 (千葉県立中央博物館共同研究員)  
 【研究分担者】 島立理子 (千葉県立中央博物館)  
 【研究種目／審査区分／開始年度／期間】 基盤研究 (C) / 一般 / 平成 29 年度 / 4 年間

イ 研究分担者（当館職員が研究代表者である研究課題は、ア 研究代表者にまとめた）

- ① ブナ科樹木を加害するキクイムシ類と共生菌に関する群集生態学的研究  
【研究分担者】 吹春俊光  
【研究代表者】 大澤直哉（京都大学）  
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】 基盤研究(B)／一般／平成26年度／4年間
- ② 弥生時代海人集団に関わる学際的研究  
【研究分担者】 黒住耐二  
【研究代表者】 杉山浩平（東京大学）  
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】 基盤研究(B)／一般／平成26年度／4年間
- ③ 古環境の変遷と動・植物利用の諸段階  
【研究分担者】 黒住耐二  
【研究代表者】 金原正明（奈良教育大学）  
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】 新学術領域研究（研究領域提案型）／計画研究／平成27年度／5年間
- ④ 彩色塗装のある歴史的木造文化財建造物の加湿温風処理による虫害処理方法の検討  
【研究分担者】 斉藤明子  
【研究代表者】 木川りか（九州国立博物館）  
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】 基盤研究(A)／一般／平成27年度／3年間
- ⑤ 知の循環型社会における対話型博物館生涯学習システムの構築に関する基礎的研究  
【研究分担者】 林 浩二  
【研究代表者】 小川義和（国立科学博物館）  
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】 基盤研究(S)／一般／平成24年度／5年間
- ⑥ 文化地質学：人と地質学の接点を求めて  
【研究分担者】 高橋直樹  
【研究代表者】 鈴木寿志（大谷大学）  
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】 挑戦的萌芽研究／平成27年度／2年間
- ⑦ 生活変化／生活改善／生活世界の民俗学的研究：日中韓を軸とした東アジアの比較から  
【研究分担者】 佐山淳史  
【研究代表者】 小島孝夫（成城大学）  
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】 基盤研究(B)／一般／平成29年度／4年間
- ⑧ 朝鮮出漁の歴史とその文化的影響の研究—イワシをめぐる韓国の民俗変化  
【研究分担者】 島立理子  
【研究代表者】 松田睦彦（国立歴史民俗博物館）  
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】 基盤研究(B)一般／平成29年度／4年間

(2) その他の助成金による研究

ア 研究代表者

- ① 絶滅危惧種紅藻アサクサノリの生態学的研究  
【研究代表者】 菊地則雄  
【助成名】 一般財団法人海苔増殖振興会「平成28年度海苔養殖の長期的・基礎的研究に関する助成」  
【期間】 平成28年
- ② 東アジア地域における動物関連物質分解に関連する菌類（糞生菌類、アンモニア菌類）の研究  
【研究代表者】 吹春俊光  
【助成名】 公益財団法人 発酵研究所「平成28年度一般研究助成」  
【期間】 平成28-29年
- ③ 東アジア地域における動物関連物質分解に関連する菌類（糞生菌類、アンモニア菌類）の研究  
【研究代表者】 吹春俊光  
【助成名】 公益財団法人 ホクト生物科学振興財団「平成28年度 研究奨励金」  
【期間】 平成28-30年
- ④ 絶滅危惧種紅藻アサクサノリの生態学的研究2  
【研究代表者】 菊地則雄  
【助成名】 一般財団法人海苔増殖振興会「平成29年度海苔養殖の長期的・基礎的研究に関する助成」  
【期間】 平成29年
- ⑤ “うんコレ”～飼育下食肉類の糞形態標本“うんコレクション”の研究と活用～  
【研究代表者】 丸山啓志  
【助成名】 京都大学野生動物研究センター「平成29年度京都大学野生動物研究センター共同利用・共同研究」  
【期間】 平成29年

- ⑥ 初めての越冬地に飛島を選んだオオセグロカモメ幼鳥の行動追跡  
 【研究代表者】 平田和彦  
 【助成名】 秋田県ジオパーク連絡協議会「平成29年度秋田県ジオパーク研究助成事業」  
 【期間】 平成29年

#### イ 研究分担者

- ① 環境DNA分析に基づく魚類群集の定量モニタリングと生態系評価手法の開発  
 【研究分担者】 宮 正樹  
 【研究代表者】 近藤倫生（龍谷大学）  
 【助成名】 CREST（科学技術振興機構）「戦略的創造研究推進事業（研究領域「海洋生物多様性および生態系の保全・再生に資する基盤技術の創出」）」  
 【期間】 平成25-30年
- ② 環境DNAを用いた陸水生態系種構成と遺伝的多様性の包括的解明手法の確立と実践  
 【研究分担者】 宮 正樹  
 【研究代表者】 土居秀幸（兵庫県立大学）  
 【助成名】 環境研究総合推進費（環境省）「環境研究総合推進費・戦略的研究開発領域・自然共生領域」  
 【期間】 平成28-30年

#### (3) 他機関との共同研究

##### ア 研究代表者

- ① フグが「ミステリーサークル」を建設するロジックを解明する  
 【研究代表者】 川瀬裕司  
 【機関名】 大阪大学  
 【期間】 平成27-29年
- ② クマノミ類の宿主イソギンチャク類の分類学的混乱の解決に向けて  
 【研究代表者】 柳 研介  
 【機関名】 琉球大学  
 【期間】 平成29-32年
- ③ クマノミ類の宿主イソギンチャク類の分類学的混乱の解決に向けて  
 【研究代表者】 柳 研介  
 【機関名】 鹿児島大学  
 【期間】 平成29-32年

##### イ 研究分担者

- ① 古代の百科全書『延喜式』の多分野協働研究  
 【研究分担者】 天野 誠（共同研究員）  
 【研究代表者】 小倉慈司（国立歴史民俗博物館）  
 【期間】 平成28-30年
- ② 総合資料学の創成と日本歴史文化に関する研究資源の共同利用基盤構築  
 【研究分担者】 新 和宏（共同研究員）  
 【研究代表者】 久留島 浩（国立歴史民俗博物館）  
 【期間】 平成27-31年
- ③ 小規模島嶼部における先史・原史時代文化適応の考古学的研究  
 【研究分担者】 黒住耐二（連携研究者）  
 【研究代表者】 新里貴之（鹿児島大学）  
 【期間】 平成27-29年
- ④ 日本列島と琉球列島における縄文～近世の動物資源利用の広域的比較  
 【研究分担者】 黒住耐二（連携研究者）  
 【研究代表者】 樋泉岳二（明治大学）  
 【期間】 平成27-29年
- ⑤ 愛媛県上島町宮ノ浦遺跡発掘調査  
 【研究分担者】 黒住耐二（研究協力者）  
 【研究代表者】 槇林啓介（愛媛大学）  
 【期間】 平成29年
- ⑥ 海の生産と信仰・儀礼をめぐる文化体系の日韓比較研究  
 【研究分担者】 島立理子（共同研究員）  
 【研究代表者】 松田睦彦（国立歴史民俗博物館）  
 【期間】 平成27-29年

- ⑦ 「歴史・民俗研究の資源としての映像の制作・保存・共有と歴博型プラットフォームの構築」  
【研究分担者】 島立理子（共同研究員）  
【研究代表者】 内田順子（国立歴史民俗博物館）  
【期 間】 平成 28-30 年
- ⑧ 「総合資料学の創成と日本歴史文化に関する研究資源の共同利用基盤構築」  
【研究分担者】 島立理子（共同研究員）  
【研究代表者】 国立歴史民俗博物館  
【期 間】 平成 29 年

#### 4 研究成果の公表・周知

##### (1) 自然誌シンポジウム

学問の発展に寄与すると共に、県民への還元を図るため、専門的なテーマを掲げて学術シンポジウムを開催した。

- ① 「自然史研究におけるDNA研究の役割」  
5月14日（日）  
「DNAで生物の名前を調べる手法『DNAバーコーディング』とは」 神保宇嗣（国立科学博物館）  
「使えるDNAバーコーディング」 大場裕一（中部大学）  
「DNAバーコーディングの落とし穴：証拠標本の重要性」 倉西良一  
「複雑な日本列島形成史を反映する昆虫類の系統地理研究」 東城幸治（信州大学）  
「魚類の環境DNAメタバーコーディング：データ駆動型・発見探索型アプローチがもたらす新たな展開」 宮 正樹  
※昆虫DNA研究会第14回研究集会と共催で開催した。
- ② 「マツタケ栽培最前線」  
11月23日（木）  
「森林総研がすすめるマツタケ研究」 山中高史（国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所）  
「近畿大学がいどむマツタケの人工栽培」 白坂憲章（近畿大学農学部）  
「京マツタケ復活と里山再生」 吉村文彦（まつたけ山復活させ隊）  
※企画展「きのこワンダーランドⅡ期」と関連して開催した。

##### (2) 中央博セミナー（会場：本館講堂）

- ① 12月1日（金）  
平田和彦 「人と自然のかかわり - 研究・普及の先に目指す地域づくり」  
丸山啓志 「様々な手法でアプローチするイルカ化石の古脊椎動物学的研究」  
宮川尚子 「クジラの骨盤（寛骨）・大腿骨の形から進化を探る」
- ② 1月24日（水）  
大野康男 「日本考古学の劇的な発展のうらに」  
倉西良一 「欧米の自然史博物館（バックヤード）を巡る」
- ③ 2月21日（水）  
古木達郎 「苔に魅せられて！」  
大野啓一 「下生えからみた照葉樹林」  
林 浩二 「持続可能な社会のための博物館を考える」

##### (3) うみはくセミナー（会場：分館海の博物館 2F講座実験室）

- ① 10月20日（金）  
新 和宏 「新たに定義した学問領域“総合資料学”と“ミュージアム・マネジメント学”を自然誌研究者が考察する」
- ② 10月27日（金）  
川瀬裕司 「フグが「ミステリーサークル」を建設するロジックを解明する」
- ③ 11月9日（木）  
橋本英正（いすみ市立夷隅小学校・千葉県長期研修生）  
「次期学習指導要領の実施に向けて、学校と博物館の連携の方法を探る」
- ④ 11月17日（金）  
柳 研介 「クマノミ類の宿主イソギンチャク類の分類学的混乱の解決に向けて」
- ⑤ 12月1日（金）  
立川浩之 「『千葉県レッドデータブック』掲載の海産貝類の現況に関する知見」
- ⑥ 12月8日（金）  
吉田真照 「学校連携の状況を可視化し、今後の推進に向けた現状把握を試みる」
- ⑦ 1月19日（金）  
奥野淳兒 「千葉県鋸南町勝山地先でクダヤギ類（刺胞動物門：花虫綱）と共生する十脚甲殻類」

- ⑧ 1月26日(金)  
村田明久 「モニタリングサイト1000 沿岸域磯調査について」
- ⑨ 2月2日(金)  
鈴木 稔(中央博共同研究員)・菊地則雄 「勝浦市吉尾産紅藻ソゾ属藻類の含ハロゲン代謝産物」
- ⑩ 2月9日(金)  
新 和宏・奥野淳兒 『『海洋教育』を体現する際のフィールド・ミュージアムの使命～特に我が国の将来を直近で担う中高生を中心とした学びの場構築～』
- ⑪ 3月2日(金)  
本吉正宏 「海の博物館でのIPM-トラップ調査から見える現状」

#### (4) 自然誌フェスタ

市民団体・中央博サークルによる活動の紹介。平成29年度は12団体が参加した。

ア 開催日 11月3日

イ 参加団体

参加団体名	参加人数(人)
千葉県昆虫談話会	215
海パスタ	63
中央博サークル ヒスイの会	133
ちば生きもの科学クラブ	182
千葉県生物学会	150
夢鯨工楽部(ゆめくじらくらぶ)	550
千葉県生物多様性センター	100
房総貝類談話会	250
千葉港ポートパークかもめのクリーン隊	100
千葉県地学教育研究会	384
市宿おばあちゃんの畑	計数せず
千葉菌類談話会	300

ウ 当館主催

行事名	実施場所	参加人数(人)
自然の音サロン	講堂	50
房総の歴史：リレートーク	歴史展示室	30
液浸収蔵庫ツアー	液浸収蔵庫	32
体験！身近な植物の不思議	生態園	320

#### (5) 研究報告の発行

ア 発行 千葉県立中央博物館自然誌研究報告 14巻1号 2018年3月31日発行

イ 目次

- ① 石綿進一. ヒトリガカゲロウ(ヒトリガカゲロウ科、ヒトリガカゲロウ属)の分類学的再検討. p.1-6
- ② 内海陽一・古木達郎. 千葉県野田市のコケ植物. p.7-18
- ③ 岡崎浩子・石井明夫・金子稔・田村亨・群馬県立太田女子高等学校地学部(今橋春日・原島 舞・佐藤有花・猪口華蓮・松倉亜里紗)・加藤久佳・伊左治鎮司・田中源吾. 更新統下総層群木下層からのヒゲクジラ類化石の発掘調査報告-堆積相・微化石・地中レーダ探査. p.19-28
- ④ 大木淳一・武田康男. 2015年～2016年に千葉県九十九里浜で観測された上位層気候. p.29-40
- ⑤ 安田晶子・前田哲弥・廣田志乃. 平成28年(2016年)熊本地震におけるさく葉標本の落下状況の分析. p.41-46
- ⑥ 奥田昌明. 平成19～28年度の入館者統計データに基づいた、中央博物館本館における常設展リニューアルの必要性ならびに方向性. p.47-64
- ⑦ 宮田昌彦. 千葉県立中央博物館・藻類標本室(CBM-BA)と活動. p.65-76

#### (6) 研究紹介展示

ア 名称 森の動物を飲み水から検出！-森林動物調査の新たな手法を開発・検証-

イ 会期 2017年9月2日～2018年3月31日

ウ 担当 宮 正樹



## 5 研究員の執筆・研究発表

### (1) 執筆

※当館メールマガジン連載への執筆は、V情報の発信 2 (2) イ.メルマガコラムを参照のこと。

#### 【教育普及課】

齋木健一

普及書

- ・齋木健一. 2017. 大人の"図鑑"ずかん 第1回 「クモの巣図鑑 巣を見れば、クモの種類がわかる!」. 一個人. 18(5):87.
- ・齋木健一. 2017. 大人の"図鑑"ずかん 第2回 「街角図鑑」. 一個人. 18(6):89.
- ・齋木健一. 2017. 大人の"図鑑"ずかん 「ポケット図鑑 日本の昆虫 1400 ①②」. 一個人. 18(7):95.
- ・齋木健一. 2017. 大人の"図鑑"ずかん 「江戸の動植物図譜」. 一個人. 18(8):97.
- ・齋木健一. 2017. 大人の"図鑑"ずかん 「危険生物ファーストエイドハンドブック 陸編」. 一個人. 18(9):97.
- ・齋木健一. 2017. 大人の"図鑑"ずかん フィールドガイド 23 「葉で見分ける樹木」増補改訂版. 一個人. 18(10):97.
- ・齋木健一. 2017. 大人の"図鑑"ずかん 「鳥のフィールドサイン観察ガイド」. 一個人. 18(11):97.
- ・齋木健一. 2017. 大人の"図鑑"ずかん チリメンモンスターをさがせ!. 一個人. 18(12):97.
- ・齋木健一. 2018. 大人の"図鑑"ずかん 世界のワイン図鑑. 一個人. 19(1):81.
- ・齋木健一. 2018. 大人の"図鑑"ずかん 身近な雑草の芽生えハンドブック. 一個人. 19(2):105.
- ・齋木健一. 2018. 大人の"図鑑"ずかん ニッポン全国和菓子食べある記. 一個人. 19(3):97.
- ・齋木健一. 2017. 植物の学習に欠かせない ICT, 野草検索ソフト「誰でも校庭の野草が調べられるウェブサイト」. インプット/アウトプット. (1):3.

#### 【企画調整課】

高山順子

普及書

- ・高山順子. 2017. いんば沼の特定外来生物. いんば沼. (38):4-5.
- ・高山順子. 2018. 図書館と博物館でつくる展示キット. In: 平成 29 年度千葉県博図公連携事業研究会報告書. pp.34-37. 千葉県博図公連携事業実行委員会. 千葉市.

佐山淳史

学術論文・学術書

- ・佐山淳史. 2018. 愛宕信仰の歴史的展開—勝軍地藏との関わりを視座として—. In: 霊山信仰の地域的展開—死者供養の山と都市近郊の霊山—. pp. 85-109. 岩田書院. 東京.
- ・佐山淳史. 2018. 佐倉惣五郎観の変遷. In: 民俗的世界の位相—変容・生成・再編—松崎憲三先生古稀記念論集. pp. 88-108. 慶友社. 東京.

普及書

- ・佐山淳史. 2018. 君津の発酵食品調査. In: 平成 29 年度千葉県博図公連携事業研究会報告書. pp. 38-41. 千葉県博図公連携事業実行委員会. 千葉市.

#### 【自然誌・歴史研究部】

古木達郎

学術論文・学術書

- ・Tominaga, T. and T. Furuki. 2017. *Riccia oryzicola* Tak. Tominaga & Furuki, sp. nov. (Marchantiophyta, Ricciaceae) from Japan. *Hikobia*. 17(3):181-186.
- ・古木達郎・内海陽一. 2017. オオヤブルッスゴケが千葉県で見つかる. 蘚苔類研究. 11(10):298.
- ・古木達郎・内海陽一. 2017. コモチネジレゴケが新たに千葉県で見つかる. 蘚苔類研究. 11(10):301.
- ・内海陽一・古木達郎. 2018. 千葉県野田市のコケ植物. 千葉県立中央博物館自然誌研究報告. 14(1):7-18.
- ・樋口正信・古木達郎. 2018. 八ヶ岳の蘚苔類チェックリスト. 国立科学博物館専報. (52):39-64.

普及書

- ・古木達郎. 2018. コケが教えてくれる土や岩の性質. In: 千葉県いきものかんさつガイド. pp. 40-41. たけしま出版. 柏市.

#### 【地学研究科】

八木令子

普及書

- ・八木令子. 2018. 地理ちりブログ 「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」—千葉県立中央博物館 春の展示. 地理. 63(3):116-117.

高橋直樹

学術報告書

- ・高橋直樹. 2017. 新鉱物「千葉石」の発見. 山形応用地質. (37):54-55.
- ・高橋直樹・山下浩之・大島光春・森 慎一・藤岡換太郎・廣瀬重之・川上 創・藤井友紀子・2014 KO-OH0-0の会メンバー. 2018. 相模湾中央部相模海丘および伊豆半島南方沖石廊海底谷における海底地形・地質の目視観察—ディープ・トウによる YK14-22 次航海調査報告—. 神奈川県立博物館研究報告 (自然科学). (47):7-21.

加藤久佳

学術論文・学術書

- ・加藤久佳・池澤広美. 2018. 茨城県涸沼の完新統より産出したトゲノコギリガザミ化石. 茨城県自然博物館研究報告. (20):15-29.

- 岡崎浩子・石井明夫・金子 稔・田村 亨・群馬県立太田女子高等学校地学部（今橋春日・原島 舞・佐藤有花・猪口華蓮・松倉亜里紗）・加藤久佳・伊左治鎮司・田中原吾. 2018. 更新統下総層群木下層からのヒゲクジラ類化石の発掘調査報告-堆積相・微化石・地中レーダ探査. 千葉県立中央博物館自然誌研究報告. 14(1):19-28.

普及書

- 加藤久佳. 2017. カニと恐竜では、地球上に現れたのはどちらが先?. In: エビ・カニの疑問 50. pp.40-42. 成山堂書店. 東京.

伊左治鎮司

学術論文・学術書

- 岡崎浩子・石井明夫・金子 稔・田村 亨・群馬県立太田女子高等学校地学部（今橋春日・原島 舞・佐藤有花・猪口華蓮・松倉亜里紗）・加藤久佳・伊左治鎮司・田中原吾. 2018. 更新統下総層群木下層からのヒゲクジラ類化石の発掘調査報告-堆積相・微化石・地中レーダ探査. 千葉県立中央博物館自然誌研究報告. 14(1):19-28.

普及書

- 伊左治鎮司. 2017. コラム 房総丘陵の動植物 (6) シロウリガイ化石. しいむじな. (58):3.

丸山啓志

学術報告書

- 丸山啓志・松岡廣繁・吉澤聡吾・池光愛美・塩湯一希・角川雅俊・安井謙介・森本直記. 2017. “うんコレ”～飼育下食肉類の糞形態標本“うんコレクション”の作成と活用～. 京都大学野生動物研究センター年報. (2016年度):58-59.

【動物学研究科】

萩野康則

普及書

- 萩野康則. 2017. クモが出てくる子どもの本情報 (15). 2017年に出版された雑誌1点の紹介. 談話会通信. (151):2-4.

駒井智幸

学術論文・学術書

- Komai, T. 2017. *Gebiacantha sagamiensis*, a new species of upogebiid shrimp (Crustacea: Decapoda: Gebiidea) from Sagami Bay, central Japan. *Zootaxa*. 4263:578-586.
- Komai, T. 2017. *Enneophyllus ecarina*, a new species of scaphopod shell dwelling hermit crab (Crustacea: Decapoda: Anomura: Pagauridae) from deep-sea off the Ryukyu Islands, southern Japan. *Zootaxa*. 4269:593-600.
- Komai, T. 2017. Redescription of the pagurid hermit crab *Catapaguroides fragilis* (Melin, 1939) and descriptions of two new species from deep-sea off the Ryukyu Islands, Japan (Crustacea: Decapoda: Anomura). *Zootaxa*. 4273:235-257.
- Komai, T. 2017. *Gilvossius chichijimaensis* Sakai, 2015 (Crustacea: Decapoda: Axiidea: Callianassidae), a junior subjective synonym of *Paratrypaea bouvieri* (Nobili, 1904). *Zootaxa*. 4291:391-395.
- Komai, T. 2017. A new squat lobster species of the genus *Munida* (Decapoda: Anomura: Munididae) from the deep-sea off the Ryukyu Islands, Japan. *Crustaceana*. 90:969-979.
- Komai, T. 2018. A new species of the alpheid shrimp genus *Thuyllamea* Nguyen, 2001 (Crustacea: Decapoda: Caridea) from the Yatsushiro Sea, Kyushu, Japan. *Zootaxa*. 4378:387-396.
- Komai, T. and T.Chan. 2017. Redescriptions of two poorly known deep-sea shrimps (Crustacea: Decapoda: Caridea: Pasiphaeidae and Glyphocrangonidae) from the Andaman Sea, eastern Indian Ocean. *Zootaxa*. 4303:73-87.
- Komai, T. and H.Kohtsuka. 2017. A new deep-sea species of the caridean genus *Bresilia* Calman, 1896 (Crustacea: Decapoda: Bresiliidae) from Sagami Bay, central Japan. *Zootaxa*. 4299:405-414.
- Komai, T. and Y.Fujita. 2018. A new genus and new species of alpheid shrimp from marine cave of the Ryukyu Islands, Japan, with additional record of *Salmones atricola* Komai, Yamada & Yunokawa, 2015 (Crustacea: Decapoda: Caridea). *Zootaxa*. 4369:575-586.
- Komai, T., M.Osawa, T.Maenosono, Y.Fujita and T.Naruse. 2018. Records of the callianassid ghost shrimp *Lepidophthalmus tridentatus* (von Martens, 1869) (Crustacea: Decapoda: Axiidea: Callianassidae) from the Ryukyu Islands, Japan. *Fauna Ryukyuna*. 42:9-27.
- Ng, P.K.L., T.Komai and T.Sato. 2017. On the trail of a Japanese “ghost species” - the identity of *Goniopugettia tanakae* Sakai, 1986, and the establishment of a new genus for *Pugettia sagamiensis* Gordon, 1930 (Decapoda, Brachyura, Epialtidae). *Crustacean Research*. 46:133-152.

下稲葉さやか

学術論文・学術書

- 平田逸俊・下稲葉さやか・川田伸一郎. 2017. コウライムササビ (*Petaurista leucogenys hintoni*) とコウライキテン (*Martes melampus coreensis*) の原記載に用いられた標本の再発見. 哺乳類科学. 57(1):111-118.

普及書

- 下稲葉さやか. 2017. メガネグマの形態 (特集: 南米に暮らす唯一のクマ、メガネグマに迫る). BEARS JAPAN. 18(1):3.
- 下稲葉さやか. 2017. メガネグマの来た道 (特集: 南米に暮らす唯一のクマ、メガネグマに迫る). BEARS JAPAN. 18(1):8.

【植物学研究科】

吹春俊光

学術論文・学術書

- 吹春俊光. 2017. 人間ときのこ. In: きのこの生理機能と応用開発の展望. pp.3-7. S&T出版. 東京.
- 吹春俊光. 2017. きのこの分類と生態. In: きのこの生理機能と応用開発の展望. pp.8-15. S&T出版. 東京.

普及書

- 吹春俊光. 2017. コラム 房総丘陵の動植物 (7) 房総のシカの糞から生えるきのこ. しいむじな. (59):3.
- 吹春俊光. 2017. 今日から始める自然観察-によきっ!きのこはどこに生えている?. 自然保護. (559):22-23.

- ・吹春俊光. 2017. きのこの自然誌-ヤグラタケ. 季刊きのこ. (25):4-5.
- ・吹春俊光. 2017. きのこの自然誌-森のしくみを教えてくれるラン科植物. 季刊きのこ. (26):4-5.
- ・吹春俊光. 2017. きのこの自然誌-糞から発生するきのこ. 季刊きのこ. (27):4-5.
- ・吹春俊光. 2017. 地下10cmに広がる菌類の宇宙. SINRA. (20):32-35.
- ・吹春俊光(執筆)・原田 浩(編). 2018. きのこの教え. 28 pp. 千葉県博図公連携事業実行委員会. 千葉市.
- ・吹春俊光. 2018. きのこの自然誌-きのこの胞子はどこまで飛んで広がるか. 季刊きのこ. (28):3-4.
- ・吹春俊光・池澤春菜. 2018. 大人の森羅万象学特別対談3-計り知れぬきのこの力と語りつくせぬきのご愛. SINRA. (21):126-129.
- ・吹春俊光(監修)・中島淳志(著)・大作晃一(写真). 2017. しっかり見わけ観察を楽しむきのこ図鑑. 320 pp. ナツメ社. 東京.

原田 浩

学術論文・学術書

- ・Harada, H. 2017. Taxonomic notes on pyrenocarpous lichens in Japan (8). *Trypetheliopsis yoshimurae* (lichenized Ascomycota, Monoblastiaceae) sp. nov.. Lichenology. 16(1):15-21.
- ・Harada, H. 2017. *Leptogium kiyosumiense* sp. nov. (lichenized Ascomycota, Collemataceae), a new species of the *Mallotium*-group from Chiba-ken, central Japan. Lichenology. 16(1):23-30.
- ・Harada, H. 2017. Taxonomic notes on pyrenocarpous lichens in Japan (7). *Anisomeridium throwerae* (Monoblastiaceae) new to Japan. Lichenology. 16(1):69-73.
- ・Harada, H. and A.Sakata. 2017. *Pseudocalopadia chibaensis* (lichenized Ascomycota, Pilocarpaceae), a new corticolous species of campylidiate lichen from Japan. Lichenology. 16(2):103-115.
- ・Harada, H. 2017. The first report of a peculiar cyanolichen, *Leptogium insigne* (lichenized Ascomycota, Collemataceae), from Asia. Lichenology. 16(2):123-127.
- ・Kai, H., K.Kinoshita, H.Harada, Y.Uesawa, A.Maeda, R.Suzuki, Y.Okada, K.Takahashi and K.Matsuno. 2017. Establishment of a direct-injection electron ionization-mass spectrometry metabolomics method and its application to lichen profiling. Analytical Chemistry. 89(12):6408-6414.
- ・Higashi, A., H.Yoshikawa, O.Watanuki and H.Harada. 2017. Marine and maritime lichens of Japan (1). *Buellia yoshimurae* sp. nov.. Lichenology. 16(1):1-13.
- ・Sakata, A., H.Harada and H.Yoshikawa. 2017. Taxonomic study on the lichen family Roccellaceae (Arthoniales) of Japan (5). Two new corticolous species of *Mazosia*. Lichenology. 16(1):31-47.
- ・Watanuki, O., H.Harada, K.Hara, M.Komine, Y.Yamamoto and S.Fuji. 2017. Taxonomic study of the genus *Buellia* s. lat. (lichenized Ascomycota, Caliciales, Caliciaceae) of Japan (2). *Buellia erubescens* newly found in Japan. Lichenology. 16(1):49-57.
- ・Sakata, A., H.Harada, H.Yoshikawa, L.Wang and X.Wang. 2017. Lichen flora in the arid valley of Jingsha-jiang R., China (3), *Chiodecton mucorinum* (Roccellaceae). Lichenology. 16(1):59-67.
- ・Li, L., X.Wang, H.Harada, M.Yang, Y.Zhang, H.Shi and L.Wang. 2017. Lichen flora in the arid valley of Jingsha-jiang R., China (4), *Gloeoheppia* (Lichinales, Gloeoheppiaceae), a new genus to China. Lichenology. 16(2):117-122.
- ・原田 浩・吉川裕子. 2017. 日本新産のムニンゴケ属地衣類、ミヤマムニンゴケ (*Psoroma tenue* var. *boreale*). Lichenology. 16(1):75-80.
- ・原田 浩. 2017. 日本新産のホウネンゴケ科地衣類、コフキカクレホウネンゴケ (*Sarcogyne regularis*). Lichenology. 16(1):81-85.
- ・原田 浩. 2017. 日本新産のダイダイゴケ属地衣類、コガネツブミダイダイゴケ (*Caloplaca cerina* var. *chloroleuca*). Lichenology. 16(1):87-90.
- ・原田 浩. 2017. 日本新産の淡水生地衣類、サワハリイボゴケ *Bacidia inundata* (イボゴケ科). Lichenology. 16(2):129-133.

学術報告書

- ・原田 浩・吉川裕子・坂田歩美. 2017. 地衣類調査記録 (18) 雲井岬つつじ公園 (香取郡東庄町). 千葉県地衣類誌資料. (16):39-40.
- ・原田 浩・吉川裕子・泉 宏子. 2017. 地衣類調査記録 (19) 市原市鶴舞. 千葉県地衣類誌資料. (17):41-42.
- ・原田 浩・坂田歩美・吉川裕子. 2017. 地衣類調査記録 (20) 鴨川市貝渚魚見塚. 千葉県地衣類誌資料. (18):43-44.
- ・原田 浩・坂田歩美・吉川裕子. 2018. 地衣類調査記録 (22) 内浦山県民の森 (鴨川市内浦). 千葉県地衣類誌資料. (20):49-54.
- ・原田 浩・松崎 務. 2018. 長野県上田市の地衣類リスト (2018年3月版). 長野県地衣類誌資料. (8):19-22.
- ・坂田歩美・原田 浩. 2017. 地衣類調査記録 (13) 関宿城博物館 (野田市). 千葉県地衣類誌資料. (14):33-34.
- ・坂田歩美・原田 浩. 2017. 地衣類調査記録 (14) 櫻木神社 (野田市). 千葉県地衣類誌資料. (15):35.
- ・坂田歩美・原田 浩. 2017. 地衣類調査記録 (15) 向ノ内森林公園 (野田市). 千葉県地衣類誌資料. (15):36.
- ・坂田歩美・原田 浩. 2017. 地衣類調査記録 (16) 神明神社 (野田市). 千葉県地衣類誌資料. (15):37.
- ・坂田歩美・原田 浩. 2017. 地衣類調査記録 (17) 川間駅前周辺 (野田市). 千葉県地衣類誌資料. (15):38.
- ・弦菰滋子・原田 浩. 2018. 地衣類調査記録 (21) 千葉市花見川区. 千葉県地衣類誌資料. (19):45-48.

- ・松崎 務・坂田歩美・吉川裕子・原田 浩. 2018. 長野県地衣類調査記録 (3) 上田市生島足島神社. 長野県地衣類誌資料. (3):7-8.
  - ・松崎 務・坂田歩美・吉川裕子・原田 浩. 2018. 長野県地衣類調査記録 (4) 上田市中野龍澤寺. 長野県地衣類誌資料. (4):9-10.
  - ・松崎 務・坂田歩美・吉川裕子・原田 浩. 2018. 長野県地衣類調査記録 (5) 上田市下本郷菅田別神社. 長野県地衣類誌資料. (5):11-12.
  - ・松崎 務・原田 浩. 2018. 長野県地衣類調査記録 (6) 上田市中塩田招魂殿. 長野県地衣類誌資料. (6):13-14.
  - ・松崎 務・坂田歩美・吉川裕子・原田 浩. 2018. 長野県地衣類調査記録 (7) 上田市五加八幡神社. 長野県地衣類誌資料. (7):15-16.
  - ・松崎 務・坂田歩美・原田 浩. 2018. 長野県地衣類調査記録 (8) 上田市前山塩野神社. 長野県地衣類誌資料. (8):17-19.
- 普及書
- ・原田 浩. 2017. 樹皮に着生する地衣類の形. 日本地衣学会ニュースレター. (144):539-540.
  - ・原田 浩. 2017. コラム 房総丘陵の動植物 (5) 地衣類. しいむじな. (57):3.
  - ・吹春俊光 (執筆)・原田 浩 (編). 2018. きのこの教え. 28 pp. 千葉県博図公連携事業実行委員会. 千葉市.

#### 天野 誠

##### 学術論文・学術書

- ・久本洋子・三次允和・梁瀬桐子・大石 論・天野 誠. 2017. 千葉演習林博物資料館所蔵の1922~1990年に採集された維管束植物標本リスト. 演習林 (東大). (59):1-53.

#### 御巫由紀

##### 普及書

- ・御巫由紀. 2017. 平成28年度生命のにぎわい調査フォーラムを開催しました. 生命のにぎわいとつながり (生物多様性ちばニュースレター). (53):4.
- ・御巫由紀. 2018. 生命のにぎわい調査団現地研修会:上総自然学校(袖ヶ浦市)平成29年10月17日(火). 生命のにぎわいとつながり (生物多様性ちばニュースレター). (56):3.
- ・御巫由紀. 2018. 房総のヒメコマツ観察会を開催しました 平成29年12月10日8(日). 生命のにぎわいとつながり (生物多様性ちばニュースレター). (57):3.
- ・御巫由紀. 2017. 石垣島カカヤンバラ撮影記. オールドローズとつるばらのクラブ会報. (184):3-12.
- ・御巫由紀. 2017. 世界バラ会連合第18回世界大会(コペンハーゲン2018)のご案内. オールドローズとつるばらのクラブ会報. (185):4-6.
- ・御巫由紀. 2017. ツクシイバラのタイプ標本. ガーデンダイアリー. (7):10.
- ・御巫由紀. 2017. 百年目のツクシイバラ. ガーデンダイアリー. (7):10-11.
- ・御巫由紀. 2017. 日本の薔薇を知りたくて その7:タカネバラ *Rosa nipponensis* 「タカネバラ~ロサ・ニッポネンシス、日本のバラ~」. ガーデンダイアリー. (7):86-87.
- ・御巫由紀. 2017. 日本の薔薇を知りたくて その8:ミヤコイバラ *Rosa paniculigera* 「ミヤコイバラを探しに~ルベを持って出かけましょう~」. ガーデンダイアリー. (8):50-51.
- ・御巫由紀. 2017. フランスのバラの歴史をつくった育種家たち. マイガーデン. (84):10.
- ・御巫由紀 (監修・解説・翻訳監修). 2017. 佐倉草ぶえの丘バラ園の魅力を探る②「佐倉草ぶえの丘バラ園」のあゆみと世界の著名なロザリアンたちとの交流. マイガーデン. (84):16-35.
- ・御巫由紀. 2017. 世界で一番大好きなバラ園. マイガーデン. (84):23-24.
- ・御巫由紀 (監修・解説). 2018. 佐倉草ぶえの丘バラ園の魅力を探る③佐倉堀田邸のミステリーローズ. マイガーデン. (85):6-23.
- ・御巫由紀. 2018. ミステリーローズを守るということ. マイガーデン. (85):17-18.
- ・御巫由紀. 2018. 19世紀にパリで活躍した3人の育種家たち. マイガーデン. (85):26-27.
- ・御巫由紀. 2018. コラム 千葉県立中央博物館. In: 千葉県いきものかんさつガイド. pp.122-123. たけしま出版. 柏市.
- ・御巫由紀・大作晃一. 2018. 魅惑のオールドローズ図鑑. 128 pp. 世界文化社. 東京.
- ・御巫由紀 (監修・翻訳協力). 2017. ルベール・コレクション①失われつつあるバラを守るルベール家のバラ物語. マイガーデン. (84):6-15.
- ・御巫由紀 (監修). 2018. ルベール・コレクション②失われつつあるバラを守るルベール家のバラ物語. マイガーデン. (85):24-31.

#### 奥田昌明

##### 学術論文・学術書

- ・奥田昌明. 2018. 平成19~28年度の入館者統計データに基づいた、中央博物館本館における常設展リニューアルの必要性ならびに方向性. 千葉県立中央博物館自然誌研究報告. 14(1):47-64.

#### 【資料管理研究科】

##### 齊藤明子

##### 学術論文・学術書

- ・齊藤明子・尾崎煙雄・鈴木 勝. 2017. 「東京大学千葉演習林の昆虫相」の追加と訂正 その1. 房総の昆虫. (60):62-66.
- ・齊藤明子・鈴木 勝. 2017. 東京大学千葉演習林で採集した甲虫類(IX). 房総の昆虫. (60):21-22.
- ・齊藤明子・鈴木 勝・城田義友. 2017. 野田市清水公園で採集した千葉県初記録の甲虫2種. 房総の昆虫. (60):40.
- ・横原 寛・齊藤明子. 2017. いすみ市でリュウキュウヒメカミキリを採集. 房総の昆虫. (59):67.
- ・鈴木 勝・齊藤明子. 2017. 千葉県の甲虫確認数(2016年3月現在)-3,000種を超えた-. 房総の昆虫. (59):83-87.
- ・鈴木 勝・齊藤明子. 2017. 千葉県動物誌、千葉県産動物誌目録に掲載されていない甲虫-補遺と追加(IV). 房総の昆虫. (60):66-75.

普及書

- ・ 齊藤明子. 2018. コラム 房総丘陵の動植物 (8) 人知れず暮らす微小甲虫. *しいむじな*. (60):3.

黒住耐二

学術論文・学術書

- ・ 黒住耐二. 2018. 奄美の遺跡から出土する貝. In: 奄美・沖縄諸島先史学の最前線. pp.91-105. 南方新社. 鹿児島市.
- ・ 黒住耐二. 2018. フェンサ城貝塚の貝類遺体:特に貝塚時代後期からグスク時代にかけて. In: 沖縄 フェンサ城貝塚の研究. 83-92. 鹿児島大学国際島嶼教育研究センター. 鹿児島市.
- ・ 黒住耐二. 2018. 彦崎貝塚から得られた微小貝類遺体(予報). 岡山市埋蔵文化財センター研究紀要. (10):21-30.
- ・ 黒住耐二. 2018. 旧石器時代から縄文時代初期の貝類利用. 古代文化. 69(4):85-91.
- ・ 領塚正浩・畑山智史・黒住耐二・一木絵里・杉原重夫. 2018. 大和田周辺に分布するマガキ主体の貝層とその14C年代. 市史研究いちかわ. (9):51-59, 2 pls.
- ・ 領塚正浩・杉原重夫・畑山智史・黒住耐二・加藤秀弘. 2018. 平田産コククジラの基礎的研究. 市史研究いちかわ. (9):28-50, 6 pls.
- ・ 澤島拓夫・瀬口翔太・黒住耐二. 2018. 奈良公園で発見された外来種キイロナメクジについて. 近畿大学農学部紀要. (51):70-74.
- ・ 高宮広土・新里貴之・黒住耐二・樋泉岳二(編). 2018. 沖縄 フェンサ城貝塚の研究. 160 pp. 鹿児島大学国際島嶼教育研究センター. 鹿児島市.

学術報告書

- ・ 黒住耐二. 2017. 中城御殿跡(首里高校内)から得られた貝類遺体. In: 沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書 第93集, 中城御殿跡(首里高校内). pp.227-253. 沖縄県立埋蔵文化財センター. 西原町.
- ・ 黒住耐二. 2017. 微小巻貝からみた製塩. In: 縄文の塩—土器製塩の技術と展開—シンポジウム予稿集. pp.39-42. 明治大学. 東京.
- ・ 黒住耐二. 2018. 高住牛輪谷遺跡から得られた貝類遺体. In: 一般国道9号(鳥取西道路)の改築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 XXIX, 鳥取県鳥取市高住牛輪谷遺跡II. pp.387-392. 鳥取県教育委員会. 鳥取市.
- ・ 黒住耐二. 2018. 微小貝からわかる山野貝塚の古環境—貝塚堆積物から抽出される微小貝の情報—. In: 山野貝塚国史跡指定記念シンポジウム「山野貝塚から縄文時代の貝塚を探る」資料集. pp.17-20. 袖ヶ浦市教育委員会. 袖ヶ浦市.
- ・ 黒住耐二. 2018. サキタリ洞遺跡出土の貝類遺体. In: サキタリ洞遺跡発掘調査報告書I. pp.173-189. 沖縄県立博物館・美術館. 那覇市.
- ・ 黒住耐二. 2018. 微小貝類遺体. In: 平成29年度袖ヶ浦市内遺跡発掘調査報告書, 百々目木C遺跡第4次調査・鼻欠遺跡・鼻欠古墳群第3・4次調査・中六遺跡第23次調査・兎谷台遺跡・宮ノ越貝塚. pp.45-49. 袖ヶ浦市教育委員会. 袖ヶ浦市.
- ・ 黒住耐二. 2018. 貝類:陸産貝類. In: レッドデータブックとちぎ2018. 栃木県の保護上注目すべき地形・地質・野生動植物. pp.553-574. 栃木県. 宇都宮市.
- ・ 黒住耐二. 2018. 貝類からみた前当り遺跡. In: 伊仙町埋蔵文化財調査報告(17), 前当り遺跡・カンナテ遺跡. pp.55-58. 伊仙町教育委員会. 伊仙町.
- ・ 黒住耐二. 2018. カンナテ遺跡の遺跡堆積物から抽出された貝類遺体. In: 伊仙町埋蔵文化財調査報告(17), 前当り遺跡・カンナテ遺跡. pp.111-114. 伊仙町教育委員会. 伊仙町.
- ・ 黒住耐二. 2018. 千原遺跡の調査で得られた貝類遺体. In: 北谷町文化財調査報告 第42集, 千原遺跡. pp.145-167. 北谷町教育委員会. 北谷町.
- ・ 黒住耐二. 2018. 貝類遺体からみた宮ノ浦遺跡—第6・7次発掘調査一—. In: 愛媛大学法文学部考古学研究室報告 第14冊, 愛媛県越智郡上島町宮ノ浦遺跡III—第6・7次発掘調査報告一—. pp.87-106. 上島町教育委員会. 上島町.
- ・ 黒住耐二. 2018. 第6次発掘調査で得られた貝類遺体について. In: 可見市埋文調査報告52, 国史跡美濃金山城跡発掘調査概報I. pp.19-21. 可見市教育委員会. 可見市.

普及書

- ・ 黒住耐二. 2017. 研究室から—65 標本を後世に伝える. 中央博メール. (2017年5月号(第129号)).
- ・ 太田仁之・渋谷正通(執筆)・黒住耐二(図版監修). 2017. 続・下総層群貝化石図鑑. 59 pp. 地学団体研究会. 東京.

【生態・環境研究部】

宮 正樹

学術論文・学術書

- ・ Lavoué, S., J. A. M. Bertrand, W. Chen, H. Ho, H. Motomura, T. Sado and M. Miya. 2017. Phylogenetic position of the rainbow sardine *Dussumieria* (Dussumieriidae) and its bearing on the early evolution of the Clupeoidei. *Gene*. 623:41-47.
- ・ Ishige, T., M. Miya, M. Ushio, T. Sado, M. Ushioda, K. Maebashi, R. Yonechi, P. Lagan and H. Matsubayashi. 2017. Tropical-forest mammals as detected by environmental DNA at natural saltlicks in Borneo. *Biological Conservation*. 210:281-285.
- ・ Betancur-R., R., E. O. Wiley, G. Arratia, A. Acero, N. Bailly, M. Miya, G. Lecointre and G. Ortí. 2017. Phylogenetic classification of bony fishes. *BMC Evolutionary Biology*. 17:162.
- ・ Lavoué, S., J. A. M. Bertrand, W. Wang, W. Chen, H. Ho, H. Motomura, H. Hata, T. Sado and M. Miya. 2017. Molecular systematics of the anchovy genus *Encrasicolina* in the Northwest Pacific. *PLoS ONE*. 12(7):e0181329.
- ・ Ushio, M., H. Fukuda, T. Inoue, K. Makoto, O. Kishida, K. Sato, K. Murata, M. Nikaido, T. Sado, Y. Sato, M. Takeshita, W. Iwasaki, H. Yamanaka, M. Kondoh and M. Miya. 2017. Environmental DNA enables detection of terrestrial mammals from forest pond water. *Molecular Ecology Resources*. 17(6):e63-e75.
- ・ Campbell, M. A., T. Sado, C. Shinzato, R. Koyanagi, M. Okamoto and M. Miya. 2018. Multilocus phylogenetic analysis of the first molecular data from the rare and monotypic Amarsipidae places the family within the Pelagia and highlights limitations of existing data sets in resolving pelagian interrelationships. *Molecular Phylogenetics and Evolution*. 124:172-180.
- ・ Ushio, M., K. Murata, T. Sado, I. Nishiumi, M. Takeshita, W. Iwasaki and M. Miya. 2018. Demonstration of the potential of environmental DNA as a tool for the detection of avian species. *Scientific Reports*. 8:4493.

普及書

- ・宮 正樹. 2017. バケツ一杯の水で魚種を検出 : 環境 DNA メタバーコーディング. バイオサイエンスとインダストリー. 75(4):320-322.
- ・宮 正樹. 2018. 魚類環境 DNA メタバーコーディング:新たな技術開発がもたらす革新的な魚類群集調査法. 海洋と生物. 40(1):9-16.
- ・益田玲爾・村上弘章・高橋宏司・源 利文・宮 正樹. 2018. 環境 DNA の有効性:水槽実験とフィールドでの検証. 海洋と生物. 40(1):17-22.

大野啓一

学術論文・学術書

- ・大野啓一. 2017. 亜熱帯の照葉樹林, 暖温帯の照葉樹林. In: 図説日本の植生 (第2版). pp.20-21, 24-27. 朝倉書店. 東京.

#### 【生態学・環境研究科】

倉西良一

学術論文・学術書

- ・Yano, K., R. B. Kuranishi, M. Kimura, M. Aoyagi and K. Tojo. 2017. The first record of Ephemeroptera on Minami-daito-jima Island: Information on the *Cloeon* sp. specimens collected and their genetic relationships. New Entomologist. 66(1-2):24-29.
- ・Saito, R., S. Kato, R. B. Kuranishi, T. Nozaki, T. Fujino and K. Tojo. 2018. Phylogeographic analyses of the *Stenopsyche* caddisflies (Trichoptera: Stenopsychidae) of the Asian Region. Freshwater Science. 37(3):562-572.
- ・土井 学・倉西良一. 2018. 伊豆諸島八丈島における国内外来種ニホンイタチの糞による食性分析. 日本生物地理学会会報. 72:113-125.

学術報告書

- ・倉西良一. 2017. ロイヤルオンタリオミュージアム研修報告 -昆虫学研究室の実務と研究環境- 平成28年度学芸員等在外派遣研修報告. 13 pp, 15 pls. [文部科学省]. 東京.
- ・倉西良一. 2017. 服部壽夫さん:トビケラを愛し愛された人,そして彼の標本. 陸水生物学報. (31):56-58.
- ・倉西良一. 2017. 表紙解説. 昆虫 DNA 研究会ニュースレター. (27):1.
- ・倉西良一. 2017. 昆虫 DNA 研究会第14回研究集会を終えて. 昆虫 DNA 研究会ニュースレター. (27):38-39.
- ・倉西良一. 2017. 多摩川流域の水生昆虫類の遺伝的構造. 102 pp. (公財)とうきゅう環境財団. 東京.
- ・倉西良一. 2017. ロイヤルオンタリオミュージアム研修報告 -昆虫学研究室の実務と研究環境-. 博物館研究. 52(6):22-24.

林 浩二

普及書

- ・林 浩二. 2017. 博物館と社会を考える (6) 科学館・科学博物館の社会的役割宣言. 市民研通信. (40):7pp.
- ・林 浩二. 2017. 博物館と社会を考える (7) 世界科学館・科学博物館の日 (世界科学館デー). 市民研通信. (42):5pp.
- ・林 浩二. 2017. 地域のESDと博物館・図書館・公民館の連携. 社会教育. 72(11):32-37.
- ・林 浩二. 2017. 博物館と社会を考える (8) 第2回世界科学館サミットと東京プロトコル. 市民研通信. (43):12pp.
- ・林 浩二. 2018. 「メヘレン宣言」と「東京プロトコル」をどう活かすか ~科学館・科学博物館の社会的役割~. In: 第25回全国科学博物館協議会研究発表大会資料. 71-77. 全国科学博物館協議会. 東京.
- ・林 浩二. 2018. 博物館と社会を考える (9) ツールとしての持続可能な開発目標 (SDGs). 市民研通信. (44):10pp.

尾崎煙雄

学術論文・学術書

- ・尾崎煙雄・境野吾吾. 2017. ヤドリギを食餌とするチャハマキの記録. 房総の昆虫. (59):57-58.
- ・尾崎煙雄. 2017. 勝浦市でウスヒラタゴキブリを採集. 房総の昆虫. (60):50-51.
- ・斉藤明子・尾崎煙雄・鈴木 勝. 2017. 「東京大学千葉演習林の昆虫相」の追加と訂正 その1. 房総の昆虫. (60):62-66.

普及書

- ・尾崎煙雄. 2017. ヒメコマツの植栽試験について. 千年の森便り. (165):3.
- ・尾崎煙雄. 2017. ふきのとう. しいむじな. (57):1-2.
- ・尾崎煙雄. 2017. 館のない博物館から(55) つばな. 館報せいわ. (363):4.
- ・尾崎煙雄. 2018. アケビ. しいむじな. (60):1-2.
- ・尾崎煙雄. 2018. 観察会報告 房総のヒメコマツ観察会. しいむじな. (60):4.
- ・尾崎煙雄. 2018. 房総丘陵の溪谷. In: 千葉県いきものかんさつガイド. pp.12-13. たけしま出版. 柏市.
- ・尾崎煙雄. 2018. ヒメコマツ-氷河期の生き証人-. In: 千葉県いきものかんさつガイド. pp.32-33. たけしま出版. 柏市.
- ・尾崎煙雄. 2018. ヤドリギ-木に寄生する木-. In: 千葉県いきものかんさつガイド. pp.36-37. たけしま出版. 柏市.
- ・尾崎煙雄. 2018. 清和県民の森. In: 千葉県いきものかんさつガイド. pp.114-115. たけしま出版. 柏市.

宮田昌彦

学術論文・学術書

- ・宮田昌彦. 2018. 千葉県立中央博物館・藻類標本室 (CBM-BA) と活動. 千葉県立中央博物館自然誌研究報告. 14(1):65-75.

岡崎浩子

学術論文・学術書

- ・岡崎浩子・石井明夫・金子 稔・田村 亨・群馬県立太田女子高等学校地学部 (今橋春日・原島 舞・佐藤有花・猪口華蓮・松倉亜里紗)・加藤久佳・伊左治鎮司・田中原吾. 2018. 更新統下総層群木下層からのヒゲクジラ類化石の発掘調査報告-堆積相・微化石・地中レーダ探査. 千葉県立中央博物館自然誌研究報告. 14(1):19-28.

普及書

- ・岡崎浩子. 2017. 観察会報告 川の生きもの1, 2, 3. しいむじな. (58):4.
- ・岡崎浩子. 2018. 天然ガスとヨウ素. しいむじな. (59):1-2.
- ・岡崎浩子. 2018. 館のない博物館から(57) 市宿層. 館報せいわ. (365):4.

後藤 亮

普及書

- ・後藤 亮. 2017. 観察会報告 「春の山の生きもの」. しいむじな. (57):4.
- ・後藤 亮. 2017. 里山に生きるホトケさま. しいむじな. (58):1-2.
- ・後藤 亮. 2017. 観察会報告 「初秋の里の生きもの」. しいむじな. (59):4.
- ・後藤 亮. 2017. 館のない博物館から(56) ウグイ. 館報せいわ. (364):4.
- ・後藤 亮. 2017. 館のない博物館から(58) スナヤツメ. 館報せいわ. (366):4.

大木淳一

学術論文・学術書

- ・大木淳一・武田康男. 2018. 2015～2016年に千葉県九十九里浜で観測された上位層気楼. 千葉県立中央博物館自然誌研究報告. 14(1):29-40.

普及書

- ・大木淳一. 2017. 第18回企業と生物多様性セミナーを開催しました. 生命のにぎわいとつながり(生物多様性ちばニュースレター). (53):3.
- ・大木淳一. 2017. 千葉県の外来種「スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)」。生命のにぎわいとつながり(生物多様性ちばニュースレター). (53):4.
- ・大木淳一. 2017. 千葉県環境功労者知事感謝状を鴨川シーワールドと安房生物愛好会に贈呈!!。生命のにぎわいとつながり(生物多様性ちばニュースレター). (54):3.
- ・大木淳一. 2018. 生物多様性企業ちばネットワーク勉強会. 生命のにぎわいとつながり(生物多様性ちばニュースレター). (56):4.
- ・大木淳一. 2018. 銚子ジオパーク～太平洋に突き出た2億年のジオストーリー～. 地学団体研究会そくほう. (741):3.

#### 【環境教育研究科】

桑原和之

普及書

- ・桑原和之・糠谷 隆・齊藤敏一・箕輪義隆・隈部 修. 2018. いきもの調査隊報告6. 大利根 川のフィールドミュージアムニュースレター たかっぼ通信. (10):3-4.

林 紀男

学術論文・学術書

- ・林 紀男. 2017. かいぼりが池の環境保全に果たす役割. 用水と廃水. 59(11):56-64.
- ・林 紀男・中條壽雄・依田彦太郎・竹内順子・小山尚子. 2017. 古新田川調節池における水生植物相の変化. 千葉生物誌. 66(2):50-54.
- ・林 紀男. 2018. プランクトンは水田生物にぎわいの基盤. 日本の科学者. 53(4):10-15.
- ・林 紀男・八鍼雅子・中野一字・半沢裕子. 2018. 印旛沼・手賀沼でオオバナミズキンバイ *Ludwigia grandiflora* 初記録. 千葉生物誌. 67(1,2):23-28.
- ・尾崎保夫・林 紀男・片桐浩司. 2017. 水環境の保全をめざした沈水植物再生の取り組みと今後の課題. 日本水処理生物学会誌. 53(3):81-93.

学術報告書

- ・松木和雄・林 紀男. 2017. 千葉県立中央博物館生態園のトンボ類. 房総の昆虫. (59):2-21.

普及書

- ・林 紀男. 2018. 植物プランクトン. In: 千葉県いきものかんさつガイド. pp.46-47. たけしま出版. 柏市.
- ・林 紀男. 2018. 動物プランクトン. In: 千葉県いきものかんさつガイド. pp.88-89. たけしま出版. 柏市.

島立理子

学術論文・学術書

- ・島立理子. 2018. 動植物の民俗語彙を考える. 博物館研究. 53(1):19-22.

普及書

- ・西谷 大・島立理子. 2018. 総合資料学とフィールドワーク. In: 歴史研究と〈総合資料学〉. pp.56-62. 吉川弘文館. 東京.

#### 【大利根分館】

秋山笑子

学術論文・学術書

- ・秋山笑子. 2018. 東京内湾の肥料としての貝《キサゴ》. In: 民俗的世界の位相—変容・生成・再編—松崎憲三先生古希記念論集. 260-281. 慶友社. 東京.

糠谷 隆

普及書

- ・桑原和之・糠谷 隆・齊藤敏一・箕輪義隆・隈部 修. 2018. いきもの調査隊報告6. 大利根 川のフィールドミュージアムニュースレター たかっぼ通信. (10):3-4.

#### 【分館海の博物館】

新 和宏

学術論文・学術書

- ・新 和宏. 2017. 自然誌・歴史博物館が具現化する Interactive Museum. 日本ミュージアム・マネジメント学会研究紀要. (21):29-36.

学術報告書

- ・新 和宏・奥野淳兒. 2018. 「海洋教育」を体現する際のフィールド・ミュージアムの使命～特に我が国の将来を直近で担う中高生を中心とした学びの場構築～. In: 第25回全国科学博物館協議会研究発表大会資料. pp.113-120. 全国科学博物館協議会. 東京.

川瀬裕司

学術論文・学術書

- ・Kawase, H., R.Mizuuchi, H. Shin, Y.Kitajima, K.Hosoda, M. Shimizu, D.Iwai and S.Kondo. 2017. Discovery of an Earliest-Stage “Mystery Circle” and Development of the Structure Constructed by Pufferfish, *Torquigener albomaculosus* (Pisces: Tetraodontidae). *Fishes*. 2(3):DOI:10.3390/fishes2030014.

学術報告書

- ・川瀬裕司・水内 良・進 寛史・北嶋友喜・細田 耕・清水正宏・岩井大輔・近藤 滋. 2017. アマミホシゾラフグがつくる「ミステリーサークル」の謎を解く. 計測自動制御学会システム・情報部門学術講演会講演論文集. (2017):ROMBUNNO.GS03-5.

普及書

- ・川瀬裕司. 2018. 房総の海の幸. In: 千葉県立中央博物館分館海の博物館平成29年度マリンサイエンスギャラリー展示解説書. 14 pp. 千葉県立中央博物館分館海の博物館. 勝浦市.

立川浩之

学術論文・学術書

- ・藤井琢磨・立川浩之・横地洋之. 2018. アミトリセンベイサンゴ *Leptoseris amitoriensis* (イシサンゴ目 ヒラフキサンゴ科) の奄美大島からの記録. *タクサ*. (44):52-57.

奥野淳兒

学術論文・学術書

- ・Okuno, J. 2017. Designation of a new genus *Michaelimenes* (Decapoda: Caridea: Palaemonidae), with new host record and range extension of its type species, *M. perlucidus* (Bruce, 1969). *Nauplius*. 25:DOI:10.1590/2358-2936e2017013 .
- ・Okuno, J. 2017. *Palaemonella shirakawai*, a new species of shrimp (Crustacea: Decapoda: Palaemonidae), associated with burrow dwelling opisthognathid fish from the Ryukyu Islands, Japan. *Zootaxa*. 4299(4):521-528.
- ・奥野淳兒. 2017. 房総半島で採集されたヨツバネジレカニダマシ (十脚目: 異尾下目: カニダマシ科). *Cancer*. (26):47-50.
- ・奥野淳兒. 2018. 千葉県勝浦市におけるコブセミエビ (十脚目: イセエビ下目: セミエビ科) の記録. *千葉生物誌*. 67(1, 2):42.

学術報告書

- ・新 和宏・奥野淳兒. 2018. 「海洋教育」を体現する際のフィールド・ミュージアムの使命～特に我が国の将来を直近で担う中高生を中心とした学びの場構築～. In: 第25回全国科学博物館協議会研究発表大会資料. pp.113-120. 全国科学博物館協議会. 東京.

普及書

- ・奥野淳兒. 2017. 平成29年度収蔵資料展「夏休み海の学びスペシャルエビざんまい」展示解説シート1 展示資料一覧. 1 p. 千葉県立中央博物館分館海の博物館. 勝浦市.
- ・奥野淳兒. 2017. 平成29年度収蔵資料展「夏休み海の学びスペシャルエビざんまい」展示解説シート2 銚子のボタンエビ. 1 p. 千葉県立中央博物館分館海の博物館. 勝浦市.

菊地則雄

学術論文・学術書

- ・玉城泉也・藤吉栄次・藤田雄二・小林正裕・菊地則雄・須藤裕介・山田真之・城間一仁・長嶺 巖・大城信弘・当真 武・萩原篤志. 2017. 沖縄諸島、先島諸島および南大東島で採集された紅藻ツクシアマノリおよびマルバアマノリの形態およびDNA分析. *水産増殖*. 65(4):293-301.

普及書

- ・菊地則雄. 2018. あさくさのり【浅草海苔】. In: 岩波科学ライブラリー270 広辞苑を3倍楽しむ その2. pp.6-7. 岩波書店. 東京.

柳 研介

学術論文・学術書

- ・Izumi, T., T.Fujita and K.Yanagi. 2017. *Antennapeachia jambio* (Cnidaria: Actiniaria: Haloclavidae), the second species of *Antennapiachia*, with revision of the diagnosis of the genus. *Species Diversity*. 22(2):109-115.
- ・柳 研介. 2017. イソギンチャク. In: 新・付着生物研究法. pp.53-87. 恒星社厚生閣. 東京.

普及書

- ・柳 研介(執筆・編集). 2018. 海の生きもの観察ノート14 ゴカイのなかまを観察しよう. 32 pp. 千葉県立中央博物館分館海の博物館. 勝浦市.

本吉正宏

学術論文・学術書

- ・本吉正宏. 2018. 夷隅郡御宿町海岸部における元緑地地震津波浸水域の復元. *千葉文華*. (44):21-30.

## (2) 研究発表

### 【教育普及課】

斎木 健一

- ・斎木健一・林 延哉・中西 史/2018.1./Web site「野草雑草検索図鑑」のPDF画像を利用したstand aloneでタブレットPCを使用する校庭の野草観察～野草カードとの有効性の比較～/日本生物教育学会/熊本大学/熊本県熊本市.



【自然誌・歴史研究部】

古木 達郎

- ・古木達郎/2017.8./*Metzgeria fruticulosa* (Dicks.) A. Evans (タイ類、フタマタゴケ科) は日本にも分布している/日本蕨苔類学会/みなかみ町公民館 (群馬県立自然史博物館) /群馬県みなかみ町.

【地学研究科】

高橋 直樹

- ・高橋直樹・赤司卓也/2017.9./四国地方における近・現代石碑用石材の使用状況/日本地質学会第124年学術大会/愛媛大学城北キャンパス/愛媛県松山市.
- ・高橋直樹/2017.12./房総半島における地質学の先駆者小池清氏の業績と生涯/千葉県地学教育研究会平成30年度研究発表会/千葉県立中央博物館/千葉市.
- ・高橋直樹・赤司卓也/2018.3./本邦における凝灰岩質石材の利用/文化地質研究会 第1回研究発表会/大谷大学/京都府京都市.

加藤 久佳

- ・安藤佑介・御前明洋・猪瀬弘瑛・服部創紀・古野竹志・森木和則・疋田吉識・嶋田智恵子・加藤久佳/2017.6./道北地域の白亜系および新第三系から産出した十脚類化石の追加記録/日本古生物学会/北九州市立自然史歴史博物館/福岡県北九州市.

伊左治 鎮司

- ・伊左治鎮司・大倉正敏/2017.6./飛騨外縁帯福地地域に分布する石炭系一の谷層産微小巻貝化石/日本古生物学会/北九州市立自然史歴史博物館/福岡県北九州市.

丸山 啓志

- ・丸山啓志・森本直記・塩湯一希・角川雅俊・和田晴太郎・高谷真樹・松岡廣繁/2017.6./糞石研究のための現生食肉類糞形態標本の内部構造比較/日本古生物学会2017年会/北九州市立自然史歴史博物館/福岡県北九州市.
- ・丸山啓志・塩瀬隆之・佐々木章・柏木伸幸・荻野洗太郎/2017.6./いおワールドかごしま水族館・「沈黙の海」展示の第一印象に関する調査/日本展示学会平成29年度総会/名古屋大学野依記念学術交流館/愛知県名古屋市.
- ・丸山啓志/2017.10./特撮におけるクジラ・イルカ～仮面ライダー編～/第1回鯨類鰭脚類行動シンポジウム/京都大学霊長類研究所/愛知県犬山市.
- ・丸山啓志・田中嘉寛/2017.11./風来山人集『天狗髑髏鑿定縁起』に登場する頭骨の正体とは？/2017年度勇魚会シンポジウム/東京海洋大学品川キャンパス/東京都品川区.

【動物学研究科】

萩野 康則

- ・萩野康則/2012.5./土壌動物を使ってアクティブラーニング型授業を实践しようー研究者や教員と共に学ぶ参加型ワークショップー/日本土壌動物学会第40回大会公開ワークショップ/横浜国立大学/神奈川県横浜市.

下稲葉 さやか

- ・下稲葉さやか/2017.9./哺乳類和名の今昔物語/日本哺乳類学会/富山大学/富山県富山市.

【植物学研究科】

吹春 俊光

- ・P.Nguyen, T.Fukihar, K.Shimizu and A.Nguyen/2017.8./A new coprophilous fungus from Asian elephant dung in highland Vietnam/日本菌学会第61回大会/東北大学川内北キャンパス・萩ホール/宮城県仙台市.

原田 浩

- ・木下 薫・木原 淳・吉川裕子・原田 浩/2017.7./LC-MS 分析による地衣類含有成分の同定と地衣類分類への応用～*Lecanora* sp. と *Xanthoria* spp. を中心として～/日本地衣学会第15回大会/高知大学/高知県高知市.
- ・原田 浩/2017.7./最近見つけた変な痲状地衣数種/日本地衣学会第15回大会/高知大学/高知県高知市.
- ・坂井広人・小澤武雄・坂田歩美・原田 浩/2017.7./栃木県産地衣類に関する新知見/日本地衣学会第15回大会/高知大学/高知県高知市.
- ・坂田歩美・原田 浩/2017.7./日本産樹皮着生キゴウゴケ属 *Opegrapha* (ソバカスゴケ目リトマスゴケ科) 地衣類の分類学的研究/日本地衣学会第15回大会/高知大学/高知県高知市.

【資料管理研究科】

斉藤 明子

- ・斉藤明子/2017.7./博物館収蔵庫でのタバコシバンムシを供試虫としたフッ化スルフルル燻蒸の殺虫効果検証例の報告/文化財保存修復学会第39回大会/金沢歌劇座/石川県金沢市.

黒住 耐二

- ・黒住耐二/2017.4./考古遺跡から出土するイタヤガイ科貝製品について/第17回房総貝類談話会/千葉県立中央博物館/千葉市.

- ・黒住耐二/2017. 5. /遺跡出土の微小貝類からわかること/日本列島と琉球列島における縄文～近世の動物資源利用の広域的比較発表会/千葉県埋蔵文化財調査センター/千葉市.
- ・黒住耐二/2017. 6. /イタヤガイ科貝製品について/日本動物考古学会第 5 回大会/石川県立歴史博物館/石川県金沢市.
- ・鶴澤和宏・樋泉岳二・黒住耐二・柳田祐三/2017. 6. /福井洞穴出土動物遺存体/日本動物考古学会第 5 回大会/石川県立歴史博物館/石川県金沢市.
- ・樋泉岳二・黒住耐二・西野雅人・菅原広史/2017. 6. /鹿児島県吹上浜・万乃瀬川河口干潟における沿岸環境と貝類の分布状況/日本動物考古学会第 5 回大会/石川県立歴史博物館/石川県金沢市.
- ・黒住耐二/2017. 9. /サキタリ洞遺跡出土の更新世層から得られた貝類遺体/平成 29 年度サキタリ洞遺跡調査研究調整会議/沖縄県立博物館・美術館/沖縄県那覇市.
- ・黒住耐二/2017. 10. /微小巻貝からみた製塩/縄文の塩—土器製塩の技術と展開—/明治大学グローバルフロント/東京都千代田区.
- ・三浦英樹・前杵英明・奥野淳一・黒住耐二・高田将志/2017. 12. /東グリーンランド中央部、スコアズピースン周辺の隆起海浜地形の再検討: 最終氷期最盛期のグリーンランド氷床復元に与える意義/第 8 回極域科学シンポジウム/国立極地研究所/東京都立川市.
- ・黒住耐二/2018. 1. /白石洞穴遺跡 2017 年調査の出土貝類/科研基盤 B「弥生時代海人集団に関する学際的研究」第 8 回全体会議/東京大学/東京都目黒区.
- ・黒住耐二/2018. 2. /微小貝からわかる山野貝塚の古環境—貝塚堆積物から抽出される微小貝の情報—/山野貝塚国史跡指定記念シンポジウム, 山野貝塚から縄文時代の貝塚を探る/袖ヶ浦市市民会館/袖ヶ浦市.

#### 【生態・環境研究部】

宮 正樹

- ・宮 正樹/2017. 5. /魚類の環境 DNA メタバーコーディング: データ駆動型・発見探索型アプローチがもたらす新たな展開/昆虫 DNA 研究会/千葉県立中央博物館/千葉市.
- ・辻 冨月・宮 正樹・潮 雅之・佐藤行人・源 利文・山中裕樹/2017. 5. /環境 DNA 手法に基づくアユ個体群におけるミトコンドリア DNA ハプロタイプ多様性の評価/分析化学会/龍谷大学/滋賀県.
- ・石毛太郎・宮 正樹・潮 雅之・佐土哲也・P. Lagan・松林尚志/2017. 9. /コップ 1 杯の水からオランウータンを検出/哺乳類学会/富山大学/富山県.
- ・辻 冨月・宮 正樹・潮 雅之・佐藤博俊・佐藤行人・源 利文・山中裕樹/2018. 3. /環境 DNA 分析を用いた遺伝的多様性検出: アユ野外個体群への適用と検出力の検討/生態学会/北海道大学/北海道札幌市.
- ・米澤 悟・潮 雅之・高柳 敦・齊藤浩明・宮 正樹・井鷲裕司/2018. 3. /環境 DNA メタバーコーディングによる森林の哺乳類相調査—絶滅危惧種ニホンカワネズミの生息確認—/生態学会/北海道大学/北海道札幌市.
- ・會津光博・清野聡子・佐土哲也・宮 正樹/2018. 3. /環境 DNA メタバーコーディングに基づく福岡県今津干潟の魚類相の解明/生態学会/北海道大学/北海道札幌市.
- ・中尾遼平・山本哲史・宮 正樹・源 利文/2018. 3. /環境 DNA メタバーコーディングによる六甲山周辺地域の魚類相の解明/生態学会/北海道大学/北海道札幌市.
- ・山川 央・横山 覚・浅見結貴・柴田大輔・宮 正樹/2018. 3. /カメ由来環境 DNA を検出するユニバーサルプライマーの検討/生態学会/北海道大学/北海道札幌市.
- ・水本寛基・荒木仁志・宮 正樹/2018. 3. /環境 DNA 技術を用いたイトウの季節回遊行動の推定/生態学会/北海道大学/北海道札幌市.
- ・M. Ushio, H. Murakami, R. Masuda, T. Sado, M. Miya, S. Sakurai, H. Yamanaka, T. Minamoto and M. Kondoh /2017. 8. / Quantitative monitoring of multispecies fish environmental DNA using high-throughput sequencing/2017 ESA annual meeting/Portland Convention Center/Portland, Oregon, USA.
- ・H. Yamanaka, H. Sato, M. Miya, M. Hongo, N. Shibata, K. Watanabe and H. Doi/2017. 8. /Environmental DNA metabarcoding unveils spatiotemporal dynamics of fish community in the littoral zone of Lake Biwa, central Japan/2017 ESA annual meeting/Portland Convention Center/Portland, Oregon, USA.
- ・T. Kon, T. Sado, L. Rüber, T. Satoh, T. Yoshino, M. Nishida and M. Miya/2017. 10. /Molecular phylogenetics and the diversification of the gobioid fishes/10th Indo-Pacific Fish Conference/Maison de la culture de Tahiti/Tahiti, French Polynesia.
- ・M. Masuda, H. Murakami, M. Ogata and M. Miya/2017. 10. /Environmental DNA metabarcoding of marine coastal fish reflects long term monitoring data with underwater visual census/10th Indo-Pacific Fish Conference/Maison de la culture de Tahiti/Tahiti, French Polynesia.
- ・S. Tsuji, M. Miya, M. Ushio, H. Satoh, Y. Satoh, T. Minamoto and H. Yamanaka/2017. 12. /Detection of mitochondrial haplotypes of fish from environmental DNA using a new data-screening method for eliminating sequence artifacts generated in Next Generation Sequencing/British Ecological Society Annual Meeting 2017/ICC/Ghent, Belgium.
- ・K. Morita, G. Sahashi, M. Miya, Y. Sato, S. Kamada, S. Kanbe and H. Araki/2018. 1. /Ongoing localized extinctions of stream-dwelling charr populations in small dammed-off habitats/9th International Charr Symposium/Duluth Entertainment Convention Center/Duluth, Minnesota, USA.

#### 【生態学・環境研究科】

倉西 良一

- ・倉西良一/2017. 5. /証拠標本の重要性: DNA パーコードの落とし穴/千葉県立中央博物館自然誌シンポジウム・昆虫 DNA 研究会 第 14 回研究集会 /千葉県立中央博物館/千葉市.
- ・倉西良一/2017. 6. /ヒゲナガカワトビケラの飛翔行動の謎に迫る/水生昆虫談話会 第 421 回例会/立正大学/埼玉県熊谷市.

- ・倉西良一/2017.7./房総の森の宝物 ヒメボタル/ヒメボタル観察会/内浦山県民の森/鴨川市.
- ・倉西良一/2017.7./2017年早春、北米の自然史博物館に滞在して感じたこと 1/水生昆虫談話会 第422回例会/専修大学/東京都.
- ・坂本洋典・倉西良一/2017.7./ヒアリについて語ろう -正しく知って・正しく恐れる-/水生昆虫談話会 第422回例会/専修大学/東京都.
- ・倉西良一/2017.8./ヒアリ問題とヒアリの識別/生物多様性に関する市町村職員研修会/千葉県立中央博物館/千葉市.
- ・倉西良一/2017.8./ムラサキトビケラ - この巨大で不思議な生き物 -/水生昆虫談話会 第423回例会/東京大学/東京都.
- ・倉西良一/2017.8./2017年早春、北米の自然史博物館に滞在して感じたこと 2/水生昆虫談話会 第423回例会/東京大学/東京都.
- ・倉西良一/2017.9./ムラサキトビケラ属の分類学的再検討/日本昆虫学会 第77回大会 /愛媛大学/愛媛県松山市.
- ・倉西良一/2017.10./北米の自然史博物館で考えたこと/第41回水生昆虫研究会/伊香保会館/群馬県渋川市.
- ・倉西良一/2017.10./ムラサキトビケラ属 一体サイズに秘められた謎-/第41回水生昆虫研究会/伊香保会館/群馬県渋川市.
- ・倉西良一/2017.11./ムラサキトビケラ - 巨大な謎だらけの生き物 -/シニア自然大学/千葉県立中央博物館/千葉市.
- ・倉西良一/2017.12./身近な自然環境の最近の話題 ヒアリ問題/佐倉市市民カレッジ/佐倉市市民カレッジ/佐倉市.
- ・倉西良一/2018.1./欧米の自然史博物館 (バックヤード) を巡る/中央博セミナー/千葉県立中央博物館/千葉市.
- ・倉西良一/2018.2./ムラサキトビケラの正体 をつきとめる - 欧州タイプ標本探訪記 -/千葉県昆虫談話会/千葉県立中央博物館 /千葉市.
- ・倉西良一/2018.3./トロント・ロンドン・ベルリンの自然誌博物館の展示/海外博物館展示報告 (展示リニューアル検討チーム) /千葉県立中央博物館/千葉市.
- ・倉西良一/2018.3./ホテルを取り巻く問題を考える 2/環境教育講座/千葉県立中央博物館/千葉市.
- ・木村悟朗・倉西良一/2018.3./人囮法によるヒトスジシマカ成虫の飛来時間/第62回日本応用動物昆虫学会大会 /鹿児島大学 /鹿児島県鹿児島市.

#### 林 浩二

- ・林 浩二/2017.9./教育ツールとしての持続可能な開発目標 (SDGs) /日本環境教育学会/岩手大学/岩手県盛岡市.
- ・林 浩二/2017.12./自然史系博物館における生物多様性の解説事例—既存の常設展示での解説および野外活動との組み合わせ—/動物園水族館教育研究会/大阪市立自然史博物館/大阪府大阪市.
- ・林 浩二/2018.3./「メヘレン宣言」と「東京プロトコル」をどう活かすか〜科学館・科学博物館の社会的役割〜/全国科学博物館協議会/福岡市科学館/福岡県福岡市.

#### 尾崎 煙雄

- ・尾崎煙雄/2018.1./房総の山のフィールド・ミュージアム事業と地域のかかわり/千葉県博物館協会研究報告会/千葉県立現代産業科学館/市川市.

#### 大庭 照代

- ・大庭照代/2017.11./鳥の声や虫の音を聞く・調べる—身近な自然の思わぬ発見—/第19回図書館総合展/パシフィコ横浜/神奈川県横浜市.

#### 岡崎 浩子

- ・岡崎浩子・吉井 匠・秋山大地/2017.5./津波堆積物実験のGPR (地中レーダ) 三次元解析/日本地球惑星連合大会/幕張メッセ/千葉市.
- ・岡崎浩子・郭 榮珠・朴 鍾杰・中里裕臣・田村 亨・伊藤一充/2017.8./更新統香取層調査-ドローン (UAV: Unmanned Aerial Vehicle) の日本第四紀学会/福岡大学/福岡県.
- ・岡崎浩子・吉井 匠・宮田雄一郎/2017.9./津波実験堆積物の形状と内部構造の解析例/日本地質学会/愛媛大学/愛媛県.
- ・岡崎浩子・吉井 匠・宮田雄一郎/2018.3./大型造波水路津波堆積物と現世津波堆積物観察例/日本堆積学会/秋田大学/秋田県.

#### 大木 淳一

- ・大木淳一/2017.8./2017年冬季に北海道斜里町〜別海町で観測した上位層気候とそれに伴う変形太陽/第71回地学団体研究会総会旭川 2017/大雪クリスタルホール/北海道旭川市.
- ・大木淳一・宮内誠司/2017.10./2017年冬季に北海道別海町で観測した上位層気候とそれに伴う変形太陽/平成29年度日本層気候協議会研究発表会/魚津埋没林博物館/富山県魚津市.
- ・大木淳一・武田康男/2017.10./2016年12月に千葉県九十九里海岸で観測した上位層気候と定点カメラによる層気候観測の展望/平成29年度日本層気候協議会研究発表会/魚津埋没林博物館/富山県魚津市.

#### 平田 和彦

- ・石川 智・平田和彦/2017.5./下北ジオパークのチェンジャー住民に火をつけた「認定見送り」—/日本地球惑星科学連合大会 2017/幕張メッセ/千葉市.

#### 【環境教育研究科】

##### 桑原 和之

- ・桑原和之/2017.12./記録をつけることの重要性/2017年度重要生態系監視地域推進事業 (モニタリングサイト 1000) シギ・

チドリ類調査第 14 回モニタリングサイト 1000 シギ・チドリ類調査交流会/RCC 文化センター/広島県.

- ・桑原和之・長沼和夫・箕輪義隆・今井 優/2017. 12./印旛沼周辺のシギ・チドリ類/2017 年度重要生態系監視地域推進事業(モニタリングサイト 1000) シギ・チドリ類調査第 14 回モニタリングサイト 1000 シギ・チドリ類調査交流会/RCC 文化センター/広島県.

林 紀男

- ・林 紀男/2017. 1./水草を食害するアメリカザリガニへの対策とその効果/日本甲殻類学会サテライトシンポジウム/ユートリヤすみだ生涯学習センター/東京都墨田区.
- ・林 紀男/2017. 1./池沼におけるハス群落の異常繁茂抑制/第 20 回自然系研究機関連絡会議 (NORNAC20) /滋賀県立琵琶湖博物館/滋賀県草津市.
- ・林 紀男/2017. 11./手賀沼流域における外来水草繁茂拡大の要因/日本水処理生物学会 第 54 回大会/大阪大学工学部/大阪府大阪市.
- ・半沢裕子・八鍬雅子・中野一字・林 紀男/2018. 2./手賀沼でオオバナミズキンバイが繁茂域拡大/千葉県生物学会/植草学園大学/千葉市.
- ・林 紀男/2018. 2./防火水槽のプランクトン-安房地域-/千葉県生物学会/植草学園大学/千葉市.

島立 理子

- ・島立理子/2017. 9./市場の風景/韓国国立民俗博物館 国際研究セミナー/韓国国立民俗博物館/韓国ソウル特別市.

#### 【分館海の博物館】

新 和宏

- ・新 和宏/2017. 12./万人に対応するミュージアムを目指して～ ICOM、オリパラへの対応、ユニバーサルデザインの可能性～/日本ミュージアムマネジメント学会/科学技術館/東京都.
- ・新 和宏/2018. 3./万人に対応するミュージアムを目指して ver II～新たなミュージアム体系を創出する. 大学博物館としての使命～/日本ミュージアムマネジメント学会/科学技術館/東京都.
- ・新 和宏・奥野淳児/2018. 2./「海洋教育」を体現する際のフィールド・ミュージアムの使命～特に我が国の将来を直近で担う中高生を中心とした学びの場構築～/第 25 回全国科学博物館協議会研究発表大会/福岡市科学館/福岡県福岡市.
- ・新 和宏・吉田真照/2018. 2./海の博物館が実践するフィールド・ミュージアム～「エビ・カニをもっと知ろう！」(日本財団「海と日本 PROJECT2017」)を中心として～/第 25 回全国科学博物館協議会研究発表大会/福岡市科学館/福岡県福岡市.

川瀬 裕司

- ・川瀬裕司・水内 良・進 寛史・北嶋友喜・細田 耕・清水正宏・岩井大輔・近藤 滋/2017. 9./アマミホシゾラフグがつくる“ミステリーサークル”の立体構造と形成シミュレーション/日本魚類学会/北海道大学/北海道函館市.
- ・川瀬裕司・水内 良・進 寛史・北嶋友喜・細田 耕・清水正宏・岩井大輔・近藤 滋/2017. 11./アマミホシゾラフグがつくる「ミステリーサークル」の謎を解く/計測自動制御学会/静岡大学/静岡県浜松市.
- ・H. Kawase, R. Mizuuchi, H. Shin, Y. Kitajima, K. Hosoda, M. Shimizu, D. Iwai and S. Kondo/2017. 10./Three-dimensional structure, sand particle distribution and building simulation of the ‘mystery circle’ constructed by a pufferfish *Torquigener albomaculosus* (Tetraodontidae)/10th Indo-Pacific Fish Conference/Maison de la culture de Tahiti/Tahiti, French Polynesia.

立川 浩之

- ・立川浩之/2017. 6./日本産のムシノスチョウジガイ属は何種いるか?/日本動物分類学会第 53 回大会/海洋研究開発機構横浜研究所/神奈川県.
- ・立川浩之/2017. 10./日本造礁サンゴ分類研究会の紹介/第 13 回日本刺胞動物研究会奄美大島大会/鹿児島大学国際島嶼教育研究センター奄美分室/鹿児島県.
- ・藤井琢磨・立川浩之・横地洋之/2017. 11./奄美大島周辺海域におけるアミトリセンバイサンゴの分布北限記録と砂泥底性生物群集の特異性について/日本サンゴ礁学会第 20 回大会/東京工業大学/東京都.
- ・T. Oku, H. Tachikawa, T. Naruse and H. Fukami/2017. 11./Molecular Phylogenetic analysis of the coral genus *Danafungia* (Scleractinia: Fungiidae) in Ryukyu Archipelago, Japan/The Third Asian Marine Biology Symposium/熊本県立大学/熊本県.

奥野 淳児

- ・奥野淳児/2017. 6./“ロングクロウシュリンブ”(甲殻亜門:軟甲綱:十脚目:テナガエビ科)の分類学的位置付け/日本動物分類学会第 53 回大会/海洋研究開発機構横浜研究所/神奈川県横浜市.
- ・新 和宏・奥野淳児/2018. 2./「海洋教育」を体現する際のフィールド・ミュージアムの使命～特に我が国の将来を直近で担う中高生を中心とした学びの場構築～/第 25 回全国科学博物館協議会研究発表大会/福岡市科学館/福岡県福岡市.

菊地 則雄

- ・玉城泉也・藤吉栄次・藤田雄二・小林正裕・菊地則雄・萩原篤志/2017. 11./日本国内産ツクシアマノリの遺伝的特性/日本 DNA 多型学会第 26 回学術集会/きゅりあん/東京都.
- ・南田 悠・三原義広・宮城美祐・石井貴広・菊地則雄・鈴木 稔・松浦裕志/2017. 12./千葉県勝浦で採取されたマギレソノ *Laurencia saitoi* 由来の化合物の構造と生物活性/日本農芸化学会北海道支部第 2 回講演会/北海道大学/北海道札幌市.
- ・菊地則雄・平野弥生・大越健嗣/2018. 3./東北地方太平洋沿岸産黄緑藻綱フシナシミドロ属藻類についての続報/日本藻類学

会第 42 回大会/東北大学/宮城県仙台市.

- ・瀬戸彩映里・横山雄彦・小林哲幸・南 誓子・菊地則雄・鳥田 智/2018. 3./多様な環境に適応放散した紅藻アマノリ類の生体分子解析/日本藻類学会第 42 回大会/東北大学/宮城県仙台市.
- ・吉川祥代・寺田竜太・渡邊裕基・南 誓子・菊地則雄・鳥田 智/2018. 3./紅藻アマノリ類の乾燥に関する生育特性比較/日本藻類学会第 42 回大会/東北大学/宮城県仙台市.

柳 研介

- ・柳 研介・泉 貴人/2017. 6./相模湾産イソギンチャク *Capnea japonica* (Carlgren, 1940) (花虫綱: イソギンチャク目) の再検討/日本動物分類学会/海洋研究開発機構横浜研究所/神奈川県横浜市.
- ・泉 貴人・柳 研介・藤田敏彦/2017. 6./ナンヨウムシモドキギンチャク属 (仮称) *Edwardsianthus* (刺胞動物門: 花虫綱: イソギンチャク目: ムシモドキギンチャク科) の分類学的再検討/日本動物分類学会/海洋研究開発機構横浜研究所/神奈川県横浜市.
- ・柳 研介/2017. 9./タイプ標本の検討により見えてきた日本をタイプ産地とするイソギンチャク類の全貌/日本動物学会/富山県民会館/富山県富山市.
- ・泉 貴人・伊勢優史・柳 研介・上島 励/2017. 9./同骨海綿類に共生するテンブライソギンチャク (仮称) の分類及び生態/日本動物学会/富山県民会館/富山県富山市.
- ・平野弥生・柳 研介・A. A. Valdes・大越健嗣/2017. 9./カミスジカイコガイダマシ *Cylichantys augusta* (Gould, 1859) のバイオロジー/日本動物学会/富山県民会館/富山県富山市.
- ・柳 研介・J. Reimer・磯村尚子・藤井琢磨/2017. 10./クマノミの住むイソギンチャクは何もの?/日本刺胞動物・有櫛動物研究談話会/鹿児島大学国際島嶼教育研究センター奄美分室/鹿児島県奄美市.
- ・柳 研介/2017. 10./刺胞動物ってなんだろう?/日本刺胞有櫛動物研究談話会一般公開講演会/鹿児島大学国際島嶼教育研究センター奄美分室/鹿児島県奄美市.
- ・柳 研介/2017. 11./タイプ標本調査によって明らかになりつつある本邦をタイプ産地とするイソギンチャク類の全貌/東京大学大気海洋研究所共同利用研究集会「我が国の刺胞動物研究の発展」/東京大学大気海洋研究所/柏市.
- ・柳 研介/2018. 2./タイプ標本調査によって明らかになりつつある本邦をタイプ産地とするイソギンチャク類の全貌—特に三崎周辺を模式産地とする種について—/三崎談話会/東京大学理学部附属三崎臨海実験所/神奈川県三浦市.

本吉 正宏

- ・本吉正宏/2017. 11./富士山宝永噴火と房総/君津市久留里城資料館研究講演会/君津市立中央図書館/君津市.
- ・本吉正宏/2018. 1./房総の戦争遺跡/いすみ市郷土資料館歴史教室/いすみ市郷土資料館/いすみ市.
- ・本吉正宏/2018. 2./房総の戦争遺跡/いすみ市郷土資料館歴史教室/いすみ市郷土資料館/いすみ市.

吉田 真照

- ・新 和宏・吉田真照/2018. 2./海の博物館が実践するフィールド・ミュージアム〜「エビ・カニをもっと知ろう！」(日本財団「海と日本 PROJECT2017」) を中心として〜/第 25 回全国科学博物館協議会研究発表大会/福岡市科学館/福岡県福岡市.

## 6 研究交流

### (1) 海外出張

- 川瀬 裕司
  - ・渡航先 : フランス領ポリネシア
  - ・渡航目的: 第 10 回インド・太平洋魚類国際会議での研究発表、およびサンゴ礁域での潜水による魚類の映像資料の収集
  - ・渡航期間: 平成 29 年 9 月 30 日-10 月 9 日
  - ・備 考: 科研費
- 黒住 耐二
  - ・渡航先 : 中華人民共和国
  - ・渡航目的: 浙江省の先史遺跡出土貝類調査
  - ・渡航期間: 平成 30 年 2 月 26 日-3 月 2 日
  - ・備 考: 科研費
- 下稲葉さやか
  - ・渡航先 : イギリス、フランス
  - ・渡航目的: ロンドン自然史博物館、パリ自然史博物館における哺乳類標本調査
  - ・渡航期間: 平成 30 年 3 月 5 日-3 月 16 日
  - ・備 考: 科研費

### (2) 海外研究者の来訪

- Nguyen Phuong Thao
  - ・国籍・所属: ベトナム・ベトナム科学技術アカデミー
  - ・滞在期間: 平成 29 年 4 月 1 日-平成 30 年 3 月 31 日
  - ・対応職員: 吹春俊光
- Doug Bell
  - ・国籍・所属: アメリカ合衆国・Douglas Products
  - ・滞在期間: 平成 29 年 5 月 24 日
  - ・対応職員: 斉藤明子

(3) 各種委員・非常勤講師等の受託

- 大野 康男 ・伊能忠敬記念館協議会委員／香取市教育委員会／2017. 6. 1-2018. 3. 31  
・市原市地磁気逆転地層保存活用検討委員会副委員長／市原市教育委員会／2017. 11. 24-2018. 3. 31  
・柏市史原始古代史部会参与／柏市教育委員会／2017. 4. 1-2018. 3. 31
- 斎木 健一 ・八千代市立郷土博物館協議会委員／八千代市教育委員会／2017. 4. 1-2018. 3. 31
- 宮川 尚子 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会哺乳類分科会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017. 11. 21-2018. 3. 31
- 佐山 淳史 ・木更津市史編集部会（民俗）委員／木更津市教育委員会／2017. 7. 1-2018. 3. 31
- 古木 達郎 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017. 4. 1-2018. 3. 31  
・成東・東金食虫植物群落保護検討委員会作業部会委員／山武市教育委員会／成東・東金食虫植物群落保護検討委員会／2017. 4. 1-2018. 3. 31  
・平成 29 年度絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会分科会検討委員／環境省自然保護局／2017. 10. 16-2018. 3. 31  
・希少野生動植物種保存推進員／環境省自然保護局野生生物課／2017. 4. 1-2018. 3. 31
- 八木 令子 ・郷土論非常勤講師／国際医療福祉大学／2017. 6. 27  
・市原市地磁気逆転地層保存活用検討委員会委員／市原市教育委員会／2017. 10. 1-2019. 3. 31  
・墨古沢南 I 遺跡調査指導委員会委員／酒々井町教育委員会／2016. 6. 1-2018. 3. 31
- 伊左治 鎮司 ・千葉大学非常勤講師／千葉大学／2017. 4. 10-2017. 9. 30  
・石川県白山市手取層群化石調査評議員／石川県白山市／2017. 8. 9-2018. 3. 31
- 萩野 康則 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017. 4. 1-2018. 3. 31  
・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省自然環境局野生生物課／2015. 7. 1-2018. 6. 30  
・評議員／日本土壤動物学会／2016. 6. 4-2018. 5. 26
- 駒井 智幸 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017. 4. 1-2018. 3. 31  
・平成 29 年度絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会分科会検討委員／環境省自然保護局／2017. 10. 16-2018. 03. 31
- 下稲葉 さやか ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017. 4. 1-2018. 3. 31
- 吹春 俊光 ・平成 29 年度絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会分科会検討委員／環境省自然保護局／2017. 4. 11-2018. 3. 31  
・希少野生動植物種保存推進員／環境省自然保護局野生生物課／2017. 4. 1-2018. 3. 31  
・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017. 4. 1-2018. 3. 31
- 原田 浩 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017. 4. 1-2018. 3. 31  
・栃木県版レッドリスト・レッドデータブック改訂専門委員会／栃木県環境森林部／2017. 10. 1-2018. 3. 31
- 天野 誠 ・希少野生動植物種保存推進員／環境省自然保護局野生生物課／2017. 4. 1-2018. 3. 31  
・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017. 4. 1-2018. 3. 31  
・東邦大学非常勤講師／東邦大学／2017. 9. 1-2018. 3. 31
- 御巫 由紀 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会種子植物分科会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017. 4. 1-2018. 3. 31  
・木更津市文化財保護審議会委員／木更津市教育委員会／2016. 11. 1-2018. 10. 31  
・市川市緑の調査専門委員／市川市公園緑地課／2017. 12. 15-2019. 12. 14  
・国際香りのバラ新品種コンクール審査員／国営越後丘陵公園／2017. 4. 1-2018. 3. 31  
・非常勤講師／千葉大学／2017. 4. 10-2017. 9. 30  
・花フェスタ記念公園バラ園再整備に係る技術検討委員会委員／岐阜県都市建築部公園整備局都市公園課／2017. 8. 1. -2018. 3. 23
- 山本 伸子 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会種子植物分科会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017. 4. 11-2018. 3. 31
- 斉藤 明子 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会昆虫分科会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017. 4. 1-2018. 3. 31
- 黒住 耐二 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017. 4. 1-2018. 3. 31  
・希少野生動植物種保存推進員／環境省自然保護局野生生物課／2017. 4. 1-2018. 3. 31  
・千葉県ミヤコタナゴ保全協議会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017. 4. 14-  
・銚子市余山貝塚発掘調査整理指導／銚子市教育委員会／2017. 4. 21-2019. 3. 31  
・市川市雷下遺跡の貝サンプル資料の取扱い及び分析方法の指導／（公財）千葉県埋蔵文化財センター／2015. 1. 8-  
・日光における陸産貝類の調査／栃木県立博物館／2017. 6. 24-25
- 田邊由美子 ・非常勤講師／千葉大学文学部／2017. 4. 10-2018. 3. 31
- 豊田 佳伸 ・立正大学非常勤講師／立正大学／2017. 4. 1-2018. 3. 31  
・佐倉市立美術館運営協議会委員／佐倉市／2017. 4. 1-2018. 3. 31
- 高橋 覚 ・富里市文化財審議委員／富里市教育委員会／2017. 4. 1-2018. 3. 31

- 加藤 修司 ・木更津市史編集部会考古部会長／木更津市教育委員会／2017.4.1-2018.3.31
- 由良 浩 ・東京大学非常勤講師／東京大学／2017.4.1-2017.9.30  
・成東・東金食虫植物群落保護検討委員会委員／山武市教育委員会／2017.4.1-2018.3.31
- 倉西 良一 ・希少野生動植物種保存推進員／環境省自然保護局野生生物課／2017.4.1-2018.3.31  
・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017.4.1-2018.3.31  
・シャープゲンゴロウモドキ保全協議会／千葉県環境生活部自然保護課／2016.4.1-2018.3.31
- 林 浩二 ・東邦大学理学部非常勤講師／東邦大学理学部／2017.4.1-2018.3.31  
・星槎大学非常勤講師／星槎大学／2017.4.1-2018.3.31  
・事業運営協議会委員／千葉市少年自然の家／2017.4.1-2018.3.31
- 尾崎 輝雄 ・千葉大学理学部非常勤講師／千葉大学理学部／2017.4.8-2018.3.25  
・モニタリングサイト1000里地調査検討委員／(公財)日本自然保護協会／2017.4.1-2018.3.31  
・ヒメコマツ保全協議会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017.4.13-2018.3.31
- 宮田 昌彦 ・希少野生動植物種保存推進員／環境省自然保護局野生生物課／2017.4.1-2018.3.31  
・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員長／千葉県環境生活部自然保護課／2017.4.1-2018.3.31  
・東邦大学理学部非常勤講師／東邦大学／2017.4.1-2019.3.31  
・日本応用藻類学会 企画運営理事／日本応用藻類学会／2017.4.1-2019.3.31  
・日本応用藻類学会誌 Algal Resources 編集委員／日本応用藻類学会／2017.4.1-2019.3.31
- 大庭 照代 ・評議員／日本鳥類保護連盟／2017.4.1-2018.3.31  
・三番瀬鳥類個体数経年調査受託者選定委員／千葉県環境生活部自然保護課／2018.3.27
- 岡崎 浩子 ・東京大学非常勤講師／東京大学／2017.4.1-2017.9.30  
・教科書図書検定調査審議会委員／文部科学省／2017.4.1-2018.3.31
- 後藤 亮 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017.4.1-2018.3.31  
・千葉科学大学非常勤講師／千葉科学大学／2017.4.1-2018.3.31
- 桑原 和之 ・重要生態系監視地域モニタリング推進事業(シギ・チドリ類調査に関する検討会委員)／環境省生物多様性センター／2017.10.10-2018.3.31  
・希少野生動植物種保存推進員／環境省自然保護局野生生物課／2017.4.1-2018.3.31  
・海辺の生物国勢調査に関する研究会検討委員／環境省自然保護局野生生物課／2017.12.25-2018.2.14  
・千葉県環境審議会自然環境部会委員／千葉県環境生活部環境政策課／2017.4.1-2018.3.31  
・千葉県環境審議会鳥獣部会委員／千葉県環境生活部環境政策課／2017.4.1-2018.3.31  
・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017.4.1-2018.3.31  
・千葉市の鳥・コアジサシの保護についての調査協力／千葉市環境保全課／2017.4.1-2018.3.31
- 林 紀男 ・千葉県印旛沼水質改善技術検討会植生ワーキンググループ委員／千葉県県土整備部河川環境課／2017.4.1-2018.3.31  
・千葉県印旛沼水質改善技術検討会生態系ワーキンググループ委員／千葉県県土整備部河川環境課／2017.4.1-2018.3.31  
・千葉県手賀沼水生植物再生事業検討会委員／千葉県環境生活部水質保全課／2017.4.1-2018.3.31  
・野田市新清掃工場建設候補地選定審議会委員／野田市環境部清掃計画課／2017.4.1-2018.3.31  
・皇居外苑濠水環境管理検討会委員／環境省自然環境局皇居外苑管理事務所／2017.4.1-2018.3.31  
・東邦大学理学部非常勤講師／東邦大学理学部／2017.4.1-2018.3.31  
・東邦大学理学部野生生物保全研究センター訪問研究員／東邦大学理学部／2017.4.1-2018.3.31  
・公益財団法人国際科学振興財団兼任研究員／公益財団法人国際科学振興財団／2017.4.24-2018.3.31
- 島立 理子 ・木更津市史編集部会(民俗)委員／木更津市教育委員会／2017.5.1-2018.3.31  
・木更津市史編纂委員／木更津市長／2017.5.1-2018.3.31  
・野田市史編さん事業専門委員／野田市長／2017.5.1-2018.3.31
- 新 和宏 ・川村学園女子大学非常勤講師／川村学園女子大学／2017.4.1-2018.3.31  
・海中公園センター評議員／勝浦市／2017.4.1-2018.3.31  
・海と日本PROJECT運営委員／北海道大学大学院／2017.4.1-2018.3.31  
・海の宝アカデミックコンテスト審査員／北海道大学大学院／2017.4.1-2018.3.31
- 川瀬 裕司 ・千葉大学大学院理学研究科非常勤講師／千葉大学大学院理学研究科／2017.4.1-2018.3.31
- 立川 浩之 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017.4.1-2018.3.31
- 菊地 則雄 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会藻類分科会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017.4.1-2018.3.31  
・千葉県ミヤコタナゴ保全協議会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2017.4.1-2018.3.31  
・東京大学非常勤講師／東京大学／2017.4.1-2017.9.30  
・勝浦市浜勝浦川浄化対策推進協議会委員／勝浦市／2017.4.1-2019.3.31
- 柳 研介 ・東京大学非常勤講師／東京大学／2017.4.1-2017.9.30  
・日本動物分類学会評議員／日本動物分類学会／2016.1.1-2017.12.31
- 村田 明久 ・モニタリングサイト1000 磯分科会委員／環境省／2017.4.1-2018.3.31

- 本吉 正宏 ・いすみ市文化財審議会委員／いすみ市教育委員会／2016. 4. 1-2018. 3. 31  
 ・いすみ市郷土資料館運営協議会委員／いすみ市教育委員会／2016. 4. 1-2018. 3. 31  
 ・勝浦市文化財審議会委員／勝浦市教育委員会／2017. 4. 1-2018. 3. 31  
 ・南房総市文化財審議会委員／南房総市教育委員会／2016. 4. 1-2018. 3. 31

(4) 共同研究員、市民研究員、研究生の受入れ

ア 共同研究員

共同研究員は、当館職員と共同で当館の資料や設備等を利用して研究を行う館外の研究者・専門家で、本年度は32名(継続28名、新規4名)を受け入れた。

氏名	研究テーマ	担当	区分
木村 陽子	千葉県維管束植物相に関する研究	天野 誠	継続
豊谷 純	地域の音環境の記録および音声資料の共有を促進する地理情報ネットワークシステムの構築	大庭照代	継続
西川 輝昭	ホヤ類、ギボシムシ類、ホシムシ類の種多様性と地理的分布の研究	奥野淳兒	継続
浅井 秀彦	銚子層群の動物化石相	加藤久佳	継続
鈴木 稔	房総半島沿岸域に生育するソゾ属 ( <i>Laurencia</i> ) 海藻の成分分類学的研究	菊地則雄	継続
木村 悟朗	人囀法によるヒトスジシマカの飛来時間と飛来数の関係	倉西良一	継続
日暮 卓志	コガネムシ上科昆虫 (ムネアカセンチュウコガネ) の分類と生態	倉西良一	継続
鈴木 弘行	東京湾岸の湿地における鳥類相の解明	桑原和之	継続
箕輪 義隆	利根川水系の湿地における鳥類相の解明	桑原和之	継続
今井 優	草地性鳥類のハビタット評価	桑原和之	継続
斉藤 敏一	利根川水系の湿地における鳥類相の変遷	桑原和之	継続
田尻 浩伸	里地、特に農耕地における鳥類相と環境利用	桑原和之	継続
布留川 毅	外房海岸における鳥類相の変遷	桑原和之	継続
小林 裕美	印旛沼・手賀沼の景観変貌と農業経営・野菜行商	白井 豊	継続
吉川 裕子	地衣類の化学分類	原田 浩	継続
坂田(福井)歩美	リトマスゴケ科地衣類の分類学的研究	原田 浩	継続
木下 靖浩	地衣類の化学分類	原田 浩	継続
坪田 美保	地衣類の共生藻に関する研究	原田 浩	継続
綿貫 攻	日本産スミイボゴケ属地衣類の分類学的研究	原田 浩	継続
Nguyen Ohuong Thao	アンモニア菌類・糞生菌類・ヒトヨタケ類の研究	吹春俊光	継続
富谷 朗子	シアノバクテリア-植物共生の多様性	古木達郎	継続
富塚 朋子	房総半島における海藻・海草の分類・生態学的研究と民俗植物学的研究	宮田昌彦	継続
大場 広輔	タマアジサイの系統解析	宮田昌彦	継続
平野 弥生	Medusozoa の刺胞動物の多様性と生活史に関する研究	柳 研介	継続
佐土 哲也	ユニバーサルプライマーに基づく次世代シーケンサを用いた環境 DNA の分析法の確立ならびにリファレンスデータの収集	宮 正樹	継続
泉 貴人	Anentemonae 亜目イソギンチャクの系統分類学的研究	柳 研介	継続
中村 俊彦	生態園植生復元地の群落動態とコケ植物の変遷に関わる調査研究	古木達郎	継続
横林 庸介	印旛沼底泥に含まれる埋土孢子・種子からの発芽による車軸藻類及び水生植物の種の保存並び現場での再生の可能性	宮田昌彦	継続
平岡 礼鳥	日本産テッポウエビ属の分類学的研究	駒井智幸	新規
原 正利	東南アジア産ブナ科植物インベントリー作成	山本伸子	新規
福地 毅彦	ユニバーサルプライマーに基づく次世代シーケンサを用いた環境 DNA の分析法の確立ならびにリファレンスデータの収集	宮 正樹	新規
小田島高之	総合博物館の特性を生かした古写真データベースの作成とその活用	島立理子	新規

イ 市民研究員

市民研究員は当館職員の助言により館内外で調査研究活動を行う市民で、本年度は56名(継続46名、新規10名)を受け入れた。

氏名	研究テーマ	担当	区分
森山 美恵	博物館音声資料の整理と活用について (カタログ化)	大庭照代	継続
金澤 浩美	「中央生物音響受入管理システム」の再整備と音源データベースの改善について	大庭照代	継続
鈴木 典子	自然界の音から音楽へとつなぐ音認識に関する研究	大庭照代	継続
石井 明夫	北総台地における木下層化石の研究	加藤久佳	継続
松浦 良彦	1) 銚子層群の無脊椎動物化石の研究、2) 上総層群万田野砂礫層の古生物相	加藤久佳	継続
時田 徹	三浦層群ならびに上総層群の深海性底生動物化石の研究	加藤久佳	継続
土井 学	伊豆諸島八丈島における国内外来種ニホンイタチの食性	倉西良一	継続
隈部 修	コジュリン等、利根川水系の湿地に生息する鳥類の生態に関する研究	桑原和之	継続
齋藤 修	千葉県産蛾類データベースの構築	斉藤明子	継続



氏名	研究テーマ	担当	区分
鈴木 勝	千葉県北部地域の昆虫相（甲虫類）	斉藤明子	継続
大木 英雄	ヤマト王権による関東管理・東北支配における房総の役割 -東北（房総）の遺跡にみられる房総（東北）関連の出土物をめぐって-	大野康男	継続
赤司 卓也	房総半島の歴史的建築用石材の旧丁場分布及び産出石材の用途とその現状調査	高橋直樹	継続
石井 良三	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
宇賀神俊一	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
佐藤 信和	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
店網美智子	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
野原 政雄	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
村山 雄三	房総半島南部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
斎藤 佐和	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
野口 雅治	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
河原 敏行	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
木澤 武司	砂の鉱物分析	高橋直樹	継続
山田 俊弘	リンネコレクションを利用した科学史研究とその教育上の意義について	高橋直樹	継続
関口 優紀	千葉石に関する生成環境および生成条件の探求	高橋直樹	継続
本間 千舟	南房総市荒川より産出した鉱物と化石の記録	高橋直樹	継続
泉 宏子	房総の地衣類誌	原田 浩	継続
小山内行雄	苗場山の地衣相	原田 浩	継続
加藤 裕一	21世紀の森と広場（松戸市）の地衣類観察の取り組み	原田 浩	継続
東 あずさ	地衣類の顕微鏡観察	原田 浩	継続
森田 考恵	白井市周辺の地衣類	原田 浩	継続
越智 典子	海岸生ダイダイゴケ属 ( <i>Caloplaca</i> ) の形態分類	原田 浩	継続
松崎 務	長野県上田市周辺の地衣類	原田 浩	継続
今井 邦裕	本州中部山岳地帯における地衣類の多様性	原田 浩	継続
桑原 佑典	地衣類の分類	原田 浩	継続
加藤恵美子	きのご類の研究	吹春俊光	継続
山田 茂	きのご類の研究	吹春俊光	継続
額賀 章夫	きのご類の研究	吹春俊光	継続
林 智絵	きのご類の研究	吹春俊光	継続
井上 佳男	千葉県の自然・経済に役立つ微生物の研究	吹春俊光	継続
綾部 宏子	迅速測図原図から探る千葉県の景観- 印旛沼周辺を中心に-	白井 豊	継続
吉田 文夫	迅速測図原図の「視図」から探る明治10年代の千葉県印旛郡域の石造物	白井 豊	継続
山本 高久	カリブ海に生息する巻貝 <i>Cittarium pica</i> と二枚貝 <i>Argopecten nucleus</i> の研究	黒住耐二	継続
平久 亮菜	<i>Lintina</i> 属の貝殻の形態の多様性とその要因について	黒住耐二	継続
川合 正光	茂原-八積湿原とその周辺の水辺の蘚苔類相調査およびホソバオキナゴケの栽培方法の研究	古木達郎	継続
内海 陽一	野田市の蘚苔類（コケ植物）誌	古木達郎	継続
山田 寛治	千葉県に分布するシャジクモ類と水草の分類、生態に関する調査研究	宮田昌彦	継続
森田 勝美	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	新規
栗山 隆	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	新規
金子 美織	御宿町・勝浦市周辺の昆虫相の解明	斉藤明子	新規
佐藤 恭子	『土地のなりたち』を示す地形模型の製作プロセスに関する研究	八木令子	新規
川井恵美子	迅速測図原図から探る明治10年代の千葉県を中心とする関東地方の土地利用	白井 豊	新規
本田 晶子	千葉の厄神信仰と出羽三山との関わりについて	島立理子	新規
高橋 雅彦	茨城県常陸太田市里川地区および高萩市大北川流域の地衣類相	原田 浩	新規
佐藤 友美	地衣類の顕微鏡観察	原田 浩	新規
金谷小百合	ヤドリゴの生態調査及び繁殖について	尾崎煙雄	新規
松沢 陽士	千葉県における汽水域生物相について	高山順子	新規

#### ウ 研究生

研究生は、当館職員が大学と連携して研究指導を行う大学・大学院在籍の学生で、本年度は受入実績なし。

# 展示

## 第1 本館

### 1 常設展示

#### (1)常設展示の更新

展示室名	展示コーナー	資料名	更新内容
地学展示室	嶺岡山地の地質	見どころポイントパネル「千葉石ってなに？」	新規追加
地学展示室	プレートテクトニクスと房総	見どころポイントパネル「プレートと巨大地震」	交換
地学展示室	沖積平野の地質	見どころポイントパネル「海が上がる？下がる？」	交換
地学展示室	房総の地形	見どころポイントパネル「地震で陸地がふえる」	交換
地学展示室	地震と房総	見どころポイントパネル「地震の震源分布」	交換
地学展示室	房総丘陵の地質－房総丘陵の化石	コミナトダイオウグソクムシ	新規追加
地学展示室	房総丘陵の地質－房総丘陵の化石	オオグソクムシ属の1種	新規追加
地学展示室	房総丘陵の地質－房総丘陵の化石	アオザメ歯化石	撤収
地学展示室	上総丘陵の地質	ナウマンゾウ頭骨レプリカ	展示室入口廊下より移動
地学展示室	地震と房総	解説シート	平成29年度に観測された地震(8件)のデータに更新
地学展示室	上総丘陵の地質	上総丘陵地質模型	「地磁気逆転層」の位置ラベルを追加(チバニアン関連展示1)
地学展示室	人がつくりかえる地形	川廻し模型及び航空斜め写真	「地磁気逆転層」の位置ラベルを追加(チバニアン関連展示2)
地学展示室	トピックス：地磁気の逆転と千葉の地層(新規追加)	「地磁気の逆転と千葉の地層」解説パネル	新規追加(チバニアン関連展示3)
地学展示室	トピックス：「ジオパークに行ってみよう」	「ジオパークに行ってみよう」解説パネル	更新(平成29年度7月段階)
生物展示室	房総の生物相とそのおいたち	見どころポイントパネル「黒潮が運ぶもの」	新規追加
生物展示室	空き地の生物	見どころポイントパネル「ひつつきむし」	新規追加
生物展示室	生物どうしのつながり	見どころポイントパネル「死体を食べる昆虫」	新規追加
生物展示室	台地と谷津田のおいたち	見どころポイントパネル「谷津のジオラマ」	交換
生物展示室	豊かな森のいとなみ	見どころポイントパネル「清澄山のジオラマ」	交換
生物展示室	生物どうしのつながり	見どころポイントパネル「生物どうしの関係」	交換
海洋展示室	磯のジオラマ	見どころポイントパネル「アオウミウシ」	交換
海洋展示室	磯のジオラマ	見どころポイントパネル「ソラスズメダイ」	交換
海洋展示室	漁業と沖合いの生物ウォールケース	見どころポイントパネル「ケガニ」	新規追加
海洋展示室	干潟のジオラマ	見どころポイントパネル「ニホンズナモグリ」	交換
分類展示室	無脊椎動物覗き込みケース	見どころポイントパネル「ササラダニ」	新規追加
分類展示室	哺乳類ウォールケース	見どころポイントパネル「タヌキとアライグマ」	新規追加
分類展示室	鯨類骨格標本	見どころポイントパネル「イルカ・クジラの『鼻の穴』」	新規追加

展示室名	展示コーナー	資料名	更新内容
分類展示室	昆虫壁面ドイツ箱	見どころポイントパネル「ムカデとヤスデ」	新規追加
分類展示室	昆虫壁面ドイツ箱	見どころポイントパネル「クワガタムシ」	交換
分類展示室	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	エガイ 2 個体を追加
分類展示室	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	フネガイ 1 個体を追加
分類展示室	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	コベルトフネガイ 2 個体を追加
分類展示室	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	ベニエガイ 1 個体を追加
分類展示室	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	ナミジワシラスナ 3 個体を追加
分類展示室	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	シラスナガイ 2 個体を追加
分類展示室	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	ヤエウメ 2 個体を追加
分類展示室	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	ツキガイモドキ 2 個体を追加
分類展示室	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	モノアラガイ 2 個体を追加
分類展示室	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	タスキガケサカマキガイ 2 個体を追加
分類展示室	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	サカマキガイ 2 個体を追加
分類展示室	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	ハブタエモノアラガイ 2 個体を追加
分類展示室	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	クロフコウシツブ 2 個体を追加
分類展示室	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	チャイロフタナシジャク 2 個体を追加
分類展示室	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	ホソヤツメタ 1 個体を追加
分類展示室	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	ハナツメタ 1 個体を追加
分類展示室	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	キサゴ（オオキサゴ型） 2 個体を追加
分類展示室	無脊椎動物覗きケース	軟体動物門（引き出し）	イボキサゴ 2 個体を追加
歴史展示室	芸術と宗教	見どころポイントパネル「優れた歌人 東常縁」	新規追加
歴史展示室	芸術と宗教	見どころポイントパネル「石に刻まれたお地蔵様」	新規追加
歴史展示室	戦国時代の房総	見どころポイントパネル「房総の清水寺？」	新規追加
歴史展示室	戦国時代の文化	見どころポイントパネル「江戸時代の村」	新規追加
歴史展示室	ゆれる幕末と房総	見どころポイントパネル「全国にひろがる騒動」	新規追加
歴史展示室	近世政治の展開	見どころポイントパネル「河川交通に活躍した船」	新規追加
歴史展示室	近世政治の展開	見どころポイントパネル「地租改正って何？」	新規追加
歴史展示室	軍国化と敗戦	見どころポイントパネル「軍郷としての千葉県」	新規追加
歴史展示室	縄文時代の房総	交通案内パネル「有吉北貝塚・有吉南貝塚」	新規追加
歴史展示室	古墳時代の房総	交通案内パネル「芝山はにわ博物館」	新規追加
歴史展示室	縄文時代の房総	交通案内パネル「鉾切洞穴」	新規追加
歴史展示室	古墳時代の房総	交通案内パネル「龍角寺古墳群」	新規追加
歴史展示室	平安時代の房総	交通案内パネル「常灯寺」	新規追加
歴史展示室	奈良時代の房総	交通案内パネル「上総国分尼寺」	新規追加

展示室名	展示コーナー	資料名	更新内容
歴史展示室	鎌倉時代の房総	交通案内パネル「万満寺」	新規追加
歴史展示室	芸術と宗教	交通案内パネル「誕生寺」	新規追加
歴史展示室	戦国時代の房総	交通案内パネル「笠森寺」	新規追加
歴史展示室	ゆれる幕末と房総	交通案内パネル「大原幽学記念館」	新規追加
歴史展示室	近世の房総文化	交通案内パネル「伊能忠敬記念館」	新規追加
歴史展示室	近世の房総文化	交通案内パネル「菱川師宣記念館」	新規追加
歴史展示室	近世の房総文化	交通案内パネル「成田山新勝寺」	新規追加
歴史展示室	近代産業の発達	交通案内パネル「千葉県立関宿城博物館」	新規追加
歴史展示室	近代文化の形成と 県民の暮らし	交通案内パネル「千葉教会教会堂」	新規追加
歴史展示室	旧石器～古墳時 代・古代		キャプションの難読文字にルビ を追加、地名などの表記誤りを 修正
歴史展示室	縄文時代の房総	柏市石揚遺跡出土土偶	新規追加
歴史展示室	古墳時代の房総	木更津市大山台第36号墳出土玉類	新規追加
歴史展示室	ゆれる幕末と房総	近世水滸伝	交換
歴史展示室	近代・現代		一部を除いて展示資料に個別の 説明文（キャプション）を新規 追加
かわり展示室	稲作と年中行事	見どころパネルポイント「虫おくり」	新規作成
かわり展示室	民家	見どころパネルポイント「ツバメの巣」	新規作成
かわり展示室	川辺の今昔	見どころポイントパネル「カワセミ」	新規作成
かわり展示室	川辺の今昔	見どころポイントパネル「川の今と昔」	新規作成

## (2) 展示室音声ガイド機器の貸出

常設展示の解説を聞くことができる展示室音声ガイド機器（台数：10台）の貸出を行った。

貸出月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出回数	49	69	68	91	147	60	66	56	33	61	72	81	853回

## 2 企画展

### (1) きのこワンダーランド

ア 会 期 平成29年7月22日(土)から12月27日(水) (開催日数：138日)

○第1期：7月22日(土)～9月10日(日)

○第2期：9月16日(土)～12月27日(水)

※9月11日(月)～9月15日(金) 展示替休館

イ 会 場 第1企画展示室、第2企画展示室、展示室前廊下など  
(オリエンテーションハウスで「生態園のきのこ」(4-2参照)を同時期に開催)

ウ 主 催 等

(ア) 主 催 千葉県立中央博物館

(イ) 後 援 NHK千葉放送局、主婦の友社、小学館の図鑑NEO、千葉テレビ放送、千葉日報、パイ インターナショナル、bayfm78、山と溪谷社

(ウ) 協 力 京葉銀行、そごう千葉店、千葉銀行、千葉菌類談話会、千葉興業銀行、日本きのこマイスター協会、日本冬虫夏草の会、フクオカきのこ大祭

エ 入 場 者 数 36,690人(1期16,711人、2期19,979人)

オ 担 当 者 吹春俊光

カ 概 要 地球環境から食品まで、はたらく・役立つ菌類(カビ・きのこ)の素晴らしさについて紹介する。併せて房総のきのこ・発酵文化も紹介する。紹介した。

キ 主な展示資料 房総半島でみられる主要な食・毒きのこの実物標本類、化石、レプリカ、大型模型、グッズ類、稀観本、南方熊楠スケッチ等など(第1期：350点、第2期：500点)

ク 関 連 事 業

(ア) 「つくって遊ぼう きのこグッズ」7月22・23・30日、8月6・13・20・27、9月3・16・18日、10月29日、11月11日、12月24日

(イ) 「チーバくんのきのこミュージアムトーク」7月26日、8月2・6・9・16・27日、10月15日、12月10・17日

(ウ) クイズ大会「なめじろうとクイズ対決」7月22日、8月6・27日、10月7・8日、12月17日

(エ) 「きのこノート・おきにいきのこ図鑑」会期中随時

(オ) 「きのこスタンプで遊ぼう」会期中随時

(カ) 「ミュージアム・トーク」会期中の毎週土・日曜、合計26日

(キ) 「オクトーバーフェスト」10月7・8日

(ク) 講演会

- ① 7月30日「カバの汗・きのこの毒」, 講師: 橋本貴美子 (東京農業大学教授)
- ② 8月20日「ランときのこと森の不思議」講師: 奈良一秀 (東京大学教授), 大和政秀 (千葉大学准教授)
- ③ 9月23日「映画の中のきのこ」, 講師: 飯沢耕太郎 (きのこ文学研究者/写真評論家)・扇 千恵 (ギャラリーきのこ)
- ④ 10月1日「絵画史から見たきのこ」, 講師: 平松 洋 (美術評論家/フリーキュレーター)
- ⑤ 10月21日「切手に見る海外のきのこ」講師: 石川博己 (きのこ切手収集家)
- ⑥ 11月12日「きのこ健康」, 講師: 江口文陽 (東京農大教授)
- ⑦ 11月23日「マツタケ栽培最前線」, 講師: 山中高史 (森林総合研究所領域長), 白坂憲章 (近畿大学教授), 吉村文彦 (まつたけ山復活させ隊)
- ⑧ 12月9日「文学・漫画の中のきのこ」, 講師: 飯沢耕太郎 (きのこ文学研究者/写真評論家)

(ケ) 出張関連イベント

- ①イオンスタイル鎌取「博物館がやってきた」 7月8日・9日
- ②イオンスタイル船橋「博物館がやってきた」 9月9・10日
- ③アリオ蘇我「つくって遊ぼうきのこクラフト・ストラップ」 7月23日, 9月24日, 11月26日
- ④エコメッセ2017 in ちば「きのこ絵葉書」 (10月8日), 9日

(コ) 千葉県博図公連携事業との関連行事

- ①袖ヶ浦郷土博物館との連携: 第1期展の展示パネルや展示物により「企画展II, きのこの住人・きのこむし・きのこ虫たちの不思議なくらし」を開催 (会期: 11月3日~12月17日)
- ②連携観察会: 袖ヶ浦郷土博物館・公民館との連携で, 子どもチャレンジ教室「キノコ調査-キノコ大先生に教わる! ~坂戸神社の森でキノコの探索をしよう~」 (7月8日) を開催
- ③巡回展示キット「物語の中のきのこ展示パネル」を作成し, 県内外で巡回し活用

ケ 印刷物

- (ア) ポスター A2版/1頁/300枚 (第1期), 200枚 (第2期)
- (イ) チラシ A4版/40,000枚 (第1期), 30,000枚 (第2期), A4版/10,000枚 (オクトーパーフェスト), A4版/60,000枚 (3館共通, 博図公, おいしい菌・きれいな菌・ふしぎな菌)
- (ウ) ワークシート「おきにいきのこ図鑑」 A4版/12,000部
- (エ) スタンプラリーカード (博図公, おいしい菌・きれいな菌・ふしぎな菌) A6版/20,000枚
- (オ) 入場券 24,000枚

コ その他

- (ア) 外部助成
  - ①平成29年度文化庁 博物館・図書館・公民館との連携による文化発信事業
  - ②外部資金 (ホクト生物科学振興財団, H27-28)
  - ③外部資金 (公益財団法人発酵研究所, H26-27)

### 3 季節展

(1) 春の展示「五七五で自然を切り取る—生態園を子どもの目で詠むと—」

- ア 会 期 平成29年3月4日 (土) ~5月21日 (日) [開催日数: 44日間 (平成29年度)]
- イ 会 場 第1企画展示室・生態園オリエンテーションハウス
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館
- エ 入 場 者 数 6,758名 (平成28年度: 3月4日~3月31日 3,106名)
- オ 担 当 者 林 浩二
- カ 概 要 生態園を歩いた子ども (小学生~高校生) による五七五作品を平成28年11月~12月に募集して, 五七五と挿画の短冊作品971点を集め, そのすべてを展示した。一部の作品には関連の標本・学芸員の解説を付した。
- キ 主な展示資料 子どもたちの五七五短冊 (挿画付き) 全971点, 生態園に生息する哺乳類・鳥類の剥製標本, 両生類の模型, 昆虫標本, 植物の写真等, 生態園の音声, 定点カメラで撮影された動物動画等。生態園オリエンテーションハウスでは会期中, 生態園を歩いて作った五七五作品を展示 (大人も参加)。

ク 関連事業

- (ア) ミュージアム・トーク 4月1日, 9日, 16日, 23日
- (イ) 撮影会1あなたの発見 おしえてください <初夏> 4月30日 (土・祝)
- (ウ) 撮影会2あなたの発見 おしえてください <初夏> 5月14日 (土)

ケ 印刷物

- (ア) チラシ A4版/8,000枚

(2) 春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」

- ア 会 期 平成30年3月3日 (土) ~5月27日 (日) [開催日数: 25日間 (平成29年度)]
- イ 会 場 第1企画展示室, 第2企画展示室, 第1ホール, 展示室前廊下

- ウ 主催等 千葉県立中央博物館
- エ 入場者数 4,256名 (平成29年度:3月3日～3月31日)
- オ 担当者 八木令子
- カ 概要 千葉県を6つの地域に分けて、土地の性質や成り立ちと災害との関係を示し、「身近な地域のことを知ること、いつ起こるかかわからない災害に備えることができる」というメッセージを伝える。
- キ 主な展示資料 地形模型35点、地層はぎ取り標本6点、映像5本、ハザードマップ、土地条件図、歴史資料など、写真パネル147点、解説パネル220点など。
- ク 関連事業
  - (ア) 防災ジオツアー「津波避難ルートを歩く」 3月10日(土)
  - (イ) 「海岸で化石を探そう」3月18日(日)
  - (ウ) 起震車に乗ってみよう/防災クイズ大会 with チーバくん 3月24日(土)
  - (エ) 講演会「ところ変われば備えも変わる 自然災害とどう向き合うか?」 3月25日(日)
  - (オ) ミュージアム・トーク 3月4日、11日、18日、21日
- ケ 印刷物
  - (ア) チラシ A4版/15,000枚
- コ その他
  - (ア) 外部助成 JPSP 科研費 JP25350277「博物館における土地の履歴を読み解く防災教育の実践」(H25-29、文部科学省)

#### 4 生態園トピックス展

##### (1) 身近な藻類・車軸藻

- ア 会期 平成29年7月15日(土)～9月10日(日) [開催日数:56日間]
- イ 会場 生態園オリエンテーションハウス
- ウ 主催等 千葉県立中央博物館
- エ 入場者数 17,822名
- オ 担当者 宮田昌彦
- カ 概要 身近に見られる種から稀少種まで、代表的な車軸藻の形態、分類、生態、系統について紹介した。
- キ 主な展示資料 車軸藻5種の実物、標本、樹脂封入標本、解説パネルなど。
- ク 関連事業
  - (ア) ミュージアム・トーク 9月9日

##### (2) 生態園のきのこ

- ア 会期 平成29年9月16日(土)～平成30年2月25日(日) [開催日数:133日間]
- イ 会場 生態園オリエンテーションハウス
- ウ 主催等 千葉県立中央博物館
- エ 入場者数 27,593名
- オ 担当者 吹春俊光
- カ 概要 本館で開催する企画展「きのこワンダーランド」に関連する行事として、生態園に発生する様々きのことともに、生態園が開園してから今日までの、発生するきのこの種類の変遷を解説パネルで紹介した。
- キ 主な展示資料 解説パネル14枚
- ク 関連事業
  - (ア) ミュージアム・トーク 平成30年1月27日

#### 5 トピックス展

##### (1) 千葉県立中央図書館・千葉県立中央博物館共同企画 「祝日本遺産 北総四都市江戸巡り」

- ア 会期 平成29年3月18日(土)～4月9日(日) [開催日数:8日間(平成29年度)]
- イ 会場 第2企画展示室
- ウ 主催等 千葉県立中央図書館・千葉県立中央博物館
- エ 入場者数 1,718名(平成29年度:4月1日～4月9日)
- オ 担当者 内田龍哉
- カ 概要 日本遺産「北総四都市江戸紀行」認定を記念し、千葉県立中央図書館及び千葉県立中央博物館が所蔵する四都市に関する資料を展示した。併せて「図書館員おすすめ資料」コーナーを設置した。
- キ 主な展示資料 「利根川帰雁の図」、「銚江喬遊絵巻」、「銚子口大漁満祝ひの図」など23点
- ク 印刷物
  - (ア) チラシ A4版/10,000枚

##### (2) 屏風と絵馬

- ア 会期 平成30年1月13日(土)～2月4日(月・祝) [開催日数:20日間]

イ	会場	第1企画展示室
ウ	主催等	千葉県立中央博物館
エ	入場者数	4,195名(会期中本館入場者総数)
オ	担当者	内田龍哉
カ	概要	平成23年に「綴りプロジェクト」(京都文化協会と榊キヤノンによる伝統工芸品の複製製作と寄贈事業)から当館に寄贈された菱川師宣作「江戸風俗図屏風(デジタル複製)」を展示公開した。併せて武者絵の伝統をひく板絵馬類について、当館収蔵資料を展示した。
キ	主な展示資料	菱川師宣作「江戸風俗図屏風(デジタル複製)」、千葉県指定有形文化財「板絵馬著色武者絵 牛若・弁慶」(大網白里市 縣神社所有 当館受託)、「板絵馬著色武者絵」(市原市 五井大宮神社所有 当館受託)、「板絵馬著色伊勢参宮図」(同)
ク	関連事業	展示解説 平成30年1月14日、1月21日、1月28日、2月4日

### (3) かそりーぬと見る加曾利貝塚

ア	会期	平成30年1月13日(土)～2月12日(月・祝)〔開催日数:27日間〕
イ	会場	第2企画展示室
ウ	主催等	千葉県立中央博物館
エ	入場者数	4,947名(会期中本館入場者総数)
オ	担当者	田邊由美子
カ	概要	千葉市に所在する加曾利貝塚が平成29年10月に特別史跡に指定されたことを記念し、加曾利貝塚出土の遺物を展示し、県民に広く加曾利貝塚について周知した。
キ	主な展示資料	千葉市加曾利貝塚出土土器、石器、骨角器、動物遺存体、人骨など
ク	関連事業	
	(ア) 講演会	平成30年2月4日
	(イ) 解説会	平成30年1月14日、2月3日、2月11日
ケ	印刷物	
	(ア) チラシ	A4版/20,000枚(県内全体での「特別史跡指定記念!千葉県まるごと加曾利貝塚イヤー」チラシの裏面)

## 6 ミニトピックス展

### (1) 県指定無形文化財 綴錦織—和田秋野の技—

ア	会期	平成29年4月29日(土・祝)～6月4日(日)(開催日数:32日間)
イ	会場	展示室前廊下
ウ	主催等	千葉県立中央博物館
エ	入場者数	8,317名(平成29年度会期中本館入場者総数:4月29日～6月4日)
オ	担当者	田邊由美子
カ	概要	県の無形文化財に指定されている綴錦織(保持者:和田秋野)について、和田氏の作品を展示して紹介した。
キ	主な展示資料	綴錦織作品 綴錦織制作工程
ク	関連事業	
	(ア) ミュージアム・トーク	平成29年4月30日、5月14日
	(イ) 文化財記録映像上映会	平成29年5月6日、6月3日
ケ	印刷物	
	(ア) 和田秋野氏略歴・出品目録	A4版両面/100枚

### (2) 「特別史跡指定記念!千葉県まるごと加曾利貝塚イヤー」ミニ展示

ア	会期	平成29年11月3日(金・祝)～12月27日(水)〔開催日数:47日間〕
イ	会場	「房総の歴史」展示室
ウ	主催等	千葉県立中央博物館
エ	入場者数	9,611名(会期中本館入場者総数)
オ	担当者	田邊由美子
カ	概要	千葉市に所在する加曾利貝塚が平成29年10月に特別史跡に指定されたことを記念し、加曾利貝塚に関連する土器の展示を行った。
キ	主な展示資料	市原市武士遺跡出土土器(加曾利E式、加曾利B式)
ク	印刷物	
	(ア) ポスター	B2版/500枚

### (3) 干支にちなんで—戌—

ア	会期	平成30年1月6日(火)～平成30年1月21日(日)〔開催日数:14日間〕
イ	会場	第1ホール

ウ 主催等 千葉県立中央博物館  
エ 入場者数 1,985名(会期中本館入場者総数)  
オ 担当者 内田龍哉・黒住耐二・下稲葉さやか・斉藤明子  
カ 概要 平成30年の干支は「戊戌」(つちのえいぬ)で、その干支動物であるイヌにちなんで命名されたさまざまな生きものなどを紹介した。  
キ 主な展示資料 イヌフデ等の貝類3種6個体、和漢三才図会など

#### (4) 九十九里の真冬の蜃気楼と日本・世界各地の蜃気楼

ア 会期 平成29年3月7日(火)～5月21日(日)[開催日数:44日間(平成29年度)]  
イ 会場 展示室前廊下  
ウ 主催等 千葉県立中央博物館  
エ 入場者数 6,758名(平成29年度会期中本館入場者総数:4月1日～5月21日)  
オ 担当者 大木淳一  
カ 概要 平成28年12月17日・18日に珍しい上位蜃気楼が千葉県九十九里浜で観測されたので、頻繁に観測できる下位蜃気楼とあわせて展示した。これと同時に、日本や世界で観測された珍しい蜃気楼も写真で紹介した。  
キ 主な展示資料 九十九里蜃気楼紹介ポスター1点、蜃気楼写真25点

### 7 ゴールデンウィーク特別企画展示

#### (1) 中央博物館のたからもの

ア 会期 平成29年4月29日(土)～5月14日(日)[開催日数:14日間]  
イ 会場 第2企画展示室  
ウ 主催等 千葉県立中央博物館  
エ 入場者数 2,945名(会期中本館入場者総数)  
オ 担当者 内田龍哉  
カ 概要 中央博物館がこれまで収集してきた貴重な資料・標本などを展示公開した。  
キ 主な展示資料 ナラクシンカイコシオリエビ(甲殻類)、銚子産虫入りコハク(化石)、リンネ「自然の体系 Systema Naturae(初版・複製)」、バンクス植物図譜、カーチス植物学雑誌(貴重書)、三代目歌川広重「大日本物産図会」、タイプを含む貝類4種5個体など  
ク 関連事業  
(ア) 展示解説 平成29年5月12日(一都九県教育委員視察対応)

### 8 その他の展示

#### (1) 3館連携企画作品展覧会(巡回展) ちば生きもの科学クラブ2017～森の忍者フクロウの秘密～

ア 会期 平成30年1月6日(土)～1月28日(日)[開催日数:20日間]  
イ 会場 展示室前廊下  
ウ 主催等 千葉県立中央博物館・千葉市科学館・千葉市動物公園  
エ 入場者数 3,162名  
オ 担当者 佐山淳史・宮川尚子・丸山啓志・平田和彦  
カ 概要 千葉市科学館・千葉市動物公園との連携企画、「ちば生きもの科学クラブ」クラブ生の成果物である作品を3園館で巡回展示した。  
キ 主な展示資料 クラブ生が調査内容をまとめたポスター(40枚程度)

#### (2) 「生命のにぎわいー生物多様性写真展ー」

ア 会期 ①平成29年3月7日(火)～5月7日(日)[開催日数:32日間(平成29年度)]  
②平成30年3月13日(金)～5月6日(日)[開催日数:48日間(平成29年度)]  
イ 会場 展示室前廊下  
ウ 主催等  
(ア) 主催 千葉県環境生活部自然保護課生物多様性センター  
(イ) 共催 千葉県立中央博物館  
エ 入場者数 ①5,610名(平成29年度各会期中本館入場者総数:4月1日～5月7日)  
②8,293名(平成29年度各会期中本館入場者総数:3月13日～3月31日)  
オ 担当者 立和名明美  
カ 概要 千葉県多様性センターが運営している「生命のにぎわい調査団」の写真コンテスト応募作品を展示した。  
キ 主な展示資料 写真パネル①54点、②42点

#### (3) 古い道具とむかしの暮らし

ア 会期 平成30年1月13日(土)～3月11日(日)[開催日数:50日間]



- イ 会 場 体験学習室
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館
- エ 入 場 者 数 8,720 名 (会期中本館入場者総数)
- オ 担 当 者 田中 努
- カ 概 要 小学3年生社会科の単元に合わせ、中央博物館が所蔵する古い道具などを体験学習室に展示した。
- キ 主な展示資料 背負籠・羽釜・火吹き竹・卓袱台・炭火アイロン・選択盥・洗濯板・五玉そろばん・ダイヤル式電話など25点
- ク 関連事業 古い道具とむかしのくらしの学習 平成30年1月17日、18日、19日、26日、30日

(4) 銚子で恐竜を探したい！

- ア 会 期 平成29年7月1日(土)～9月10日(日) [開催日数：68日間]
- イ 会 場 地学展示室
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館
- エ 入 場 者 数 19,227 名 (会期中本館入場者総数)
- オ 担 当 者 伊左治 鎮司
- カ 概 要 銚子ジオパークとの連携事業として開催された「銚子恐竜探し隊」の活動を紹介した。
- キ 主な展示資料 「恐竜かもしれない骨」の化石、放散虫化石

9 出前展示

(1) 三島小学校教室博物館

- ア 会 期 平成29年4月1日(金)～平成30年3月31日(金) [開催日数：50日]
- イ 会 場 君津市立三島小学校
- ウ 入 場 者 数 442 名
- エ 担 当 者 尾崎煙雄・岡崎浩子・後藤 亮
- オ 概 要 君津市立三島小学校の余裕教室を借用して資料収集と展示を行う。
- カ 主な展示資料 房総丘陵産の自然誌標本(昆虫、クモ、植物等)

(2) ちばのお宝再発見「里山の自然誌」ギャラリー展

- ア 会 期 平成29年8月16日(水)～9月3日(日) [開催日数：17日間]
- イ 会 場 さわやかちば県民プラザ 1F 県民ギャラリー
- ウ 主 催 等 さわやかちば県民プラザ・千葉県立中央博物館
- エ 入 場 者 数 4,000 名
- オ 担 当 者 古木達郎・平田和弘・桑原和之・下稲葉さやか・斉藤明子、さわやかちば県民プラザ事業振興課
- カ 概 要 里山の自然誌に関する中央博物館の収蔵資料を展示し、県民にちばの魅力を紹介する。
- キ 主な展示資料 里山の自然誌に関する解説パネル26枚。鳥類、哺乳類剥製標本、昆虫標本など生物資料30点。
- ク 関連事業 展示解説 8月16日

(3) エコメッセ2017 in ちば

- ア 会 期 平成29年10月9日(月・祝) [開催日数：1日間]
- イ 会 場 幕張メッセ国際会議場
- ウ 入 場 者 数 300 名
- エ 担 当 者 高山順子・桑原和之
- オ 概 要 中央博物館及び分館で実施している環境教育活動をパネル・実物などで紹介した。
- カ 主な展示資料 環境教育関連パネル3枚、生物資料数点、パンフレットなど
- キ 関連事業 きこの絵葉書作成

(4) 君津市清和公民館文化祭

- ア 会 期 平成29年10月20日(金)～10月21日(土) [開催期間：2日間]
- イ 会 場 君津市清和公民館
- ウ 入 場 者 数 200 名
- エ 担 当 者 尾崎煙雄・後藤 亮
- オ 概 要 君津市清和公民館主催の文化祭で、房総の山のフィールド・ミュージアム事業および房総丘陵の自然について紹介した。
- キ 主な展示資料 パネル5枚、昆虫標本5箱、生体展示水槽1点、写真パネル24点等

(5) 第19回図書館総合展 自然の音と音環境コレクション

- ア 会 期 平成29年11月7日(火)～9日(木) [開催日数：3日間]
- イ 会 場 パシフィコ横浜 Dホール

- ウ 入 場 者 数 200名  
 エ 担 当 者 大庭照代  
 オ 概 要 中央博物館収蔵の生物音響資料の内容と活用可能性について紹介した。  
 カ 主な展示資料 「鳥の声や虫の音を聞く・調べる一身近な自然の思わぬ発見」（運営委員会特別賞受賞）とともに、デジタルミュージアムを利用して、自然の音と音環境コレクションから音を聴かせる実演を行った。博物館お薦めの自然の音や音環境録音や関連のデジタルミュージアムなど
- キ 印 刷 物  
 (ア) ポスター 鳥の声や虫の音を聞く・調べる一身近な自然の思わぬ発見（縮刷版）

(6) 3館連携企画作品展覧会(巡回展) ちば生きもの科学クラブ2017～森の忍者フクロウの秘密～

- ア 会 期 平成29年11月20日(月)～12月24日(日) [開催日数:33日間]  
 イ 会 場 千葉市科学館  
 ウ 主 催 等 千葉市科学館・千葉市動物公園・千葉県立中央博物館  
 エ 入 場 者 数 29,487名  
 オ 担 当 者 佐山淳史・宮川尚子・丸山啓志・平田和彦(千葉市科学館 松尾 知)  
 カ 概 要 千葉県立中央博物館・千葉市科学館・千葉市動物公園の3園館連携事業「ちば生きもの科学クラブ」の参加者の成果物である作品を、3園館で巡回展示した。  
 キ 主な展示資料 クラブ生が調査内容をまとめたポスター(40枚程度)

(7) 3館連携企画作品展覧会(巡回展) ちば生きもの科学クラブ2017～森の忍者フクロウの秘密～

- ア 会 期 平成30年2月1日(木)～2月27日(火) [開催日数:24日間]  
 イ 会 場 千葉市動物公園  
 ウ 主 催 等 千葉市科学館・千葉市動物公園・千葉県立中央博物館  
 エ 入 場 者 数 34,390名  
 オ 担 当 者 佐山淳史・宮川尚子・丸山啓志・平田和彦(千葉市動物公園 中村彰宏)  
 カ 概 要 千葉市科学館・千葉市動物公園との連携企画、「ちば生きもの科学クラブ」クラブ生の調査結果をポスターにまとめて掲示した。  
 キ 主な展示資料 クラブ生が調査内容をまとめたポスター(40枚程度)

(8) 千葉県博図公連携事業「一日だけの、森の童話館」

- ア 会 期 平成30年2月18日(日) [開催日数:1日間]  
 イ 会 場 千葉県立君津亀山少年自然の家 小ホール  
 ウ 主 催 等 君津市生涯学習文化課  
 エ 入 場 者 数 340名  
 オ 担 当 者 立和名明美・高山順子・佐山淳史  
 カ 概 要 読書に関連する行事の開催を通じて、市民が読書に親しむことのできる機会を提供し、読書活動の推進を図るために、きのこに関する展示を行った。  
 キ 主な展示資料 きのこに関する解説パネル7枚  
 ク 関 連 事 業 体験イベント「ベニテングダケけん玉」

第2 大利根分館

1 企画展

(1) 「ウナギとサケー海とかかわる不思議なさかなー」

- ア 会 期 平成29年5月27日(土)～6月25日(日) [開催日数:30日間]  
 イ 会 場 第3展示室  
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大利根分館  
 エ 入 場 者 数 4,487名  
 オ 担 当 者 糠谷 隆(大利根分館主任上席研究員)  
 カ 概 要 海と川を行き来する不思議な回遊魚、ニホンウナギとサケ。その生態や漁法、また民俗信仰・行事・料理などを紹介した。  
 キ 主な展示資料 シラスアミ、タカッポ、ウナギ延縄、ウナギ鎌、サケ刺網ウカシ、ウナギ鎌絵馬(埼玉県三郷市延命院)、ウナギ絵馬(三郷市延命院)など  
 ク 関 連 事 業

(ア) 講演会①「ウナギとサケはどこから来たのか?DNAで探る進化的起源」講師:中央博物館 宮 正樹

講演会②「人と魚の知恵比べーウナギ漁いろいろー」講師:大利根分館 糠谷 隆

- ケ 印 刷 物  
 (ア) 展示解説書  
 (イ) チラシ

## 2 テーマ展示

### (1) 「なつかし昭和のくらしとクルマ」

- ア 会 期 平成 29 年 4 月 1 日 (土) ～ 5 月 10 日 (日) [開催日数 : 32 日間]  
 イ 会 場 第 3 展示室  
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大利根分館  
 エ 入 場 者 数 918 名  
 オ 担 当 者 豊田佳伸 (大利根分館主任上席研究員)  
 カ 概 要 日本のモータリゼーションが始まる昭和 30 年代にスポットをあて、当時の懐かしいくらしの様子や車を紹介した。  
 キ 主な展示資料 行燈、昭和の名車パンフレット、昭和の名車模型など

### (2) 夏休み展示「発見！水辺のムシたちと水草」

- ア 会 期 平成 27 年 7 月 15 日 (土) ～ 8 月 31 日 (日) [開催日数 : 41 日間]  
 イ 会 場 第 3 展示室  
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大利根分館  
 エ 入 場 者 数 1,165 名  
 オ 担 当 者 糠谷 隆 (大利根分館主任上席研究員)  
 カ 概 要 中央博物館収蔵資料から水辺の昆虫たちや水草などの動植物を展示し、水草の解説パネルで紹介した、  
 キ 主な展示資料 昆虫標本、水草パネル、ヒメビシ、アサザなど  
 ク 関 連 事 業  
 (ア) 夏休み昆虫講座  
 日 時 ①平成 29 年 8 月 5 日 (土) 講師：齊藤敏一、②8 月 1 2 日 (土) 講師：中央博物館 齊藤明子  
 ケ 印 刷 物  
 (ア) チラシ

### (3) 収蔵資料展「古い道具とむかしのくらし」

- ア 会 期 平成 27 年 9 月 16 日 (土) ～平成 30 年 3 月 21 日 (火) [開催日数 : 50 日間]  
 イ 会 場 第 3 展示室  
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大利根分館  
 エ 入 場 者 数 5,523 名  
 オ 担 当 者 豊田佳伸 (大利根分館主任上席研究員)  
 カ 概 要 小学校 3 年生の学習単元「古い道具と昔のくらし」の調べ学習に対応した展示を行った。  
 キ 主な展示資料 行燈、提灯、氷冷蔵庫、初期型電話機、竈、羽釜、自在鉤、野良着など

## 3 出前展示

### (1) 出張写真展「水の郷に生きる-米づくり・魚とり・そして日々のくらし-」

- ア 会 期 平成 29 年 8 月 21 日 (月) ～9 月 30 日 (土) [開催日数 : 36 日間]  
 イ 会 場 道の駅・川の駅 水の郷さわら 佐原ホール  
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大利根分館  
 エ 入 場 者 数 15,089 名  
 オ 担 当 者 糠谷 隆 (大利根分館主任上席研究員)  
 カ 概 要 昭和初期から昭和 30 年を中心に、水郷の稲作や漁撈、生活風景の写真パネルを展示をした。  
 キ 主な展示資料 水郷十六島の今昔、米づくり風景、魚とり風景、日々の生活の様子の写真パネルなど

## 第 3 大多喜城分館

### 1 常設展示

#### (1) 常設展示の更新

展示室名	展示コーナー	資料名	更新内容
1 階ロビー	ロビー展示	刀 (近江大掾藤原忠広)、脇差 (近江大掾藤原忠広)	展示更新
1 階ロビー	ロビー展示	脇指 (播磨大掾藤原忠国)、刀 (肥前国住近江大掾藤原忠広)	展示更新
1 階ロビー	ロビー展示	刀 (備州長船祐定/天正十一年二月日)、脇差 (備州長船祐定)	展示更新
1 階ロビー	ロビー展示	刀 (備州長船祐 (以下切) /八月)、脇差 (備州長船賀/寛正三年八月)	展示更新
3 階展示室	房総の城と城下町	梅樹双雀鏡 (重要文化財)	展示更新
1 階ロビー	ロビー展示	刀 (備前国住長船祐定作・永禄十年八月吉日)、短刀 (長船則光)	展示更新
1 階ロビー	ロビー展示	刀 (来金道)、脇差 (法橋藤原来金道)	展示更新
2 階展示室	房総の城と城下町	脇指 (法城寺但馬守橘国正)、	展示更新
1 階ロビー	ロビー展示	刀 (「菊紋」丹)、槍 (正俊)	展示更新

1階ロビー	ロビー展示	脇差（菊刻印・藤原金口）、薙刀（越中守正俊）	展示更新
1階ロビー	ロビー展示	長巻（天保五年仲春 大慶直胤）、脇差（大慶直胤）	展示更新
1階ロビー	ロビー展示	太刀（大和國住包永）、刀（越後守包貞）	展示更新
1階ロビー	ロビー展示	刀（坂倉言之進照包）、長刀（伊賀守源包道）	展示更新

## 2 企画展

### (1) なつかしの街並みー明治大正昭和の大多喜ー

ア 会 期 平成29年10月20日（金）～12月3日（日）〔開催日数：39日間〕

イ 会 場 2階展示室

ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大多喜城分館

エ 入 場 者 数 11,831名

オ 担 当 者 加藤修司

カ 概 要 大多喜町の中心市街は、近世の城下町を出発点として明治維新後も順調に発展し、各種の公共機関が置かれ、商業、工業などの諸産業の地域の中核となった。また、旧制中学校などが置かれ、教育の水準も高く、夷隅郡域の中心地として多くの人材を育てた。さらに鉄道開発においても、大原～大多喜間に人力で客車等を押した鉄道「人車軌道」が千葉県営として唯一敷かれ、流通経済の拠点となった。この企画展のために、地元住民の方々、大多喜町役場、大多喜高校、いすみ鉄道株式会社等の協力を得ながら、伝来するなつかしい資料を掘り起こし、かつての大多喜のにぎわいを回顧する展覧会を開催した。

キ 主な展示資料 明治から昭和までの商家、農家、旅館、鉄道、学校などのなつかしい用具、調度品、書籍、遊具、写真、ポスターなどを約150点

ク 関 連 事 業

(ア) 講演会・人車軌道乗車会

(イ) 博物館セミナー

(ウ) スタンプラリー

(エ) お茶席

(オ) 展示解説

ケ 印 刷 物

(ア) 解説書

(イ) ポスター

(ウ) チラシ

## 3 テーマ展示

### (1) 収蔵資料展「新収蔵資料展」

ア 会 期 平成29年7月13日（木）～10月15日（日）〔開催日数：82日間〕

イ 会 場 3階展示室

ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大多喜城分館

エ 入 場 者 数 名

オ 担 当 者 地引尚幸

カ 概 要 平成28年度に新たに受贈した銃砲、刀剣、古文書、写真帖などなどの貴重な資料を県民に公開する。

キ 主な展示資料 御宿町旧鶴岡家文書、火縄銃・刀剣、『難波戦記』などの軍記物、明治大正の写真帖、『高等小学読本』28点

ク 関 連 事 業

(ア) 展示解説

ケ 印 刷 物

(ア) 展示資料一覧

### (2) 特別公開Ⅱ「重要文化財 大薙刀」

ア 会 期 平成29年12月7日（木）～平成29年2月12日（日）〔開催日数：53日間〕

イ 会 場 2階展示室

ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大多喜城分館

エ 入 場 者 数 名

オ 担 当 者 高橋 覚

カ 概 要 平成23年度に修復を終えた重要文化財の大薙刀を紹介し、歴史的な希少性だけでなく、姿や鍛えの美しさを鑑賞する機会とした。併せて、法城寺一門の刀剣を展示した。

キ 主な展示資料 大薙刀（伝法城寺）、赤絲威大鎧（複製）、後三年合戦絵巻、脇指（法城寺但馬守橘国正）の4点

ク 関 連 事 業

展示解説

## 第4 分館海の博物館

### 1 常設展示

#### (1) 常設展示の更新

展示室名	展示コーナー	資料名	更新内容
展示室	自然観察エリア	理想郷観察エリア ホワイトボード更新	「理想郷観察エリア」として紹介している鶴原理 想郷の最新の様子を更新した(18回)。
展示室	自然観察エリア	磯の観察エリア ホワイトボード更新	「磯の観察エリア」として紹介している博物館前の 岩礁海岸で見られる生きものの情報を更新した(12 回)。
展示室	こんなのみたよ	アカフクロウニ、クリ イロサンゴヤドカリほ か	博物館利用者等からの提供資料をポスターで随時 紹介した(10回)。
展示室	博物館をとりまく自然	季節ユニット展示交換	季節ごとにユニット展示を交換した(4回)。
展示室	さまざまな海の姿・博 物館をとりまく自然	ユニット展示交換	常設展示のユニット部分を交換した(1回)。
展示室	体験学習カウンター	トピック展示(サツキ ハゼ、干支の展示ほ か)	観察会などで見つかった興味深い生きものを水槽 などで紹介した(15回)。

### 2 マリンサイエンスギャラリー

#### (1) サンゴ礁の生きものたち

- ア 会 期 平成29年2月11日(土)～平成29年5月7日(日)〔開催日数：37日間(平成29年度)〕  
 イ 会 場 研修室  
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館分館海の博物館  
 エ 入 場 者 数 8,421名(平成29年度：4月1日～5月7日)  
 オ 担 当 者 立川浩之  
 カ 概 要 サンゴ礁とそこにすむ生きものの多様性について紹介した。  
 キ 主な展示資料 有藻性イシサンゴ類、コブシメなど  
 関 連 事 業  
 (ア) 講座「サンゴ礁の生きものたち」  
 ク 印 刷 物  
 (ア) リーフレット  
 (イ) ポスター

#### (2) 房総の海の幸

- ア 会 期 平成30年2月23日(金)～5月6日(日)〔開催日数：32日間(平成29年度)〕  
 イ 会 場 研修室  
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館分館海の博物館  
 エ 入 場 者 数 4,875名(平成29年度分：2月23日～3月31日)  
 オ 担 当 者 川瀬裕司  
 カ 概 要 房総半島で漁獲される魚介類について紹介した。  
 キ 主な展示資料 キンメダイ、サケ、カラチョウザメなど  
 ク 印 刷 物  
 (ア) ポスター  
 (イ) チラシ  
 (ウ) ワークシート  
 (エ) 展示解説書  
 ケ その他  
 関 連 事 業  
 (ア) 講座「もっと知りたい「房総の海の幸」」 平成30年3月25日(日)開催

### 3 収蔵資料展

#### (1) 夏休み海の学びスペシャル エビざんまい

- ア 会 期 平成29年7月22日(土)～9月3日(日)〔開催日数：42日間〕  
 イ 会 場 研修室  
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館分館海の博物館

エ 入 場 者 数 16,890 名  
オ 担 当 者 奥野淳兒  
カ 概 要 房総半島で見られる種類を中心に、エビの仲間を水槽展示や標本で紹介した。  
キ 主な展示資料 ニシキエビ、ゴシキエビ、アメリカウミザリガニなど  
ク 印 刷 物  
    (ア) ポスター  
    (イ) チラシ  
    (ウ) ワークシート  
    (エ) 解説シート

#### 4 その他の展示

(1) さわやか県民プラザ ～ちばのお宝再発見～「房総の海の生きもの」  
ア 会 期 平成29年10月21日(土)～11月9日(木)〔開催日数：17日間〕  
イ 会 場 さわやかちば県民プラザ県民ギャラリー  
ウ 主 催 等 さわやかちば県民プラザ  
エ 入 場 者 数 3,750 名  
オ 担 当 者 本吉正宏  
カ 概 要 当館収蔵の標本と房総の生きものの特徴を紹介したパネルを展示した。  
キ 主な展示資料 タカアシガニ、アカウミガメ、ラブカ、アサクサノリなど  
ク 印 刷 物 チラシ(さわやか県民プラザが作成)

## IV 教育普及

### 第1 本館

#### 1 展示観覧支援

##### (1) 展示解説

##### ア ミュージアムトーク

研究員が、展示室入場者を対象に、展示室や収蔵庫、生態園などで、1日2回(①11:00、②14:30)、各回30分程度の解説を通算208回行った。

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
4月1日(土)	共同企画展示「北総四都市江戸巡り」解説	内田龍哉(歴史学研究科)	展示室	22人
4月2日(日)	春の谷津をのぞいてみると	天野 誠(植物学研究科)	展示室	18人
4月9日(日)	春の展示「五七五で自然を切り取る」解説	林 浩二(生態学・環境研究科)	展示室	9人
4月15日(土)	春の展示「五七五で自然を切り取る」解説	桑原和之(環境教育研究科)	展示室	11人
4月16日(日)	春の展示「五七五で自然を切り取る」解説	林 浩二(生態学・環境研究科)	展示室	21人
4月22日(土)	地層の模様	岡崎浩子(生態学・環境研究科)	展示室	14人
4月23日(日)	春の展示「五七五で自然を切り取る」解説	林 浩二(生態学・環境研究科)	展示室	10人
4月29日(土・祝)	春の展示「五七五で自然を切り取る」解説	桑原和之(環境教育研究科)	展示室	6人
4月30日(日)	ミニトピックス展「県指定文化財綴錦織一和田秋野の技一」解説	田邊由美子(歴史学研究科)	展示室	7人
5月3日(水・祝)	地層の模様	岡崎浩子(生態学・環境研究科)	展示室	4人
5月4日(木・祝)	千葉県から恐竜化石は見つかるか?	伊左治鎮司(地学研究科)	展示室	39人
5月5日(金・祝)	鳥のさえずり	大庭照代(生態学・環境研究科)	生態園	30人
5月6日(土)	小動物展示室で展示生物の給餌観察	倉西良一(生態学・環境研究科)	展示室	37人
5月7日(日)	すぐそこにいる?野生のけものたち	下稲葉さやか(動物学研究科)	展示室	25人
5月13日(土)	食虫植物って何!	古木達郎(自然誌・歴史研究部長)	展示室	11人
5月14日(日)	ミニトピックス展「県指定無形文化財 綴錦織一和田秋野の技一」解説	田邊由美子(歴史学研究科)	展示室	14人
5月20日(土)	展示室で学ぶ、図鑑の使い方	斎木健一(教育普及課)	展示室	6人
5月21日(日)	国際博物館の日・国際植物の日・国際生物多様性の日	林 浩二(生態学・環境研究科)	展示室	27人
5月27日(土)	お米を作る	島立理子(環境教育研究科)	展示室	6人
5月28日(日)	潮干狩りの貝	黒住耐二(資料管理研究科)	展示室	15人
6月3日(土)	化石のたまご「ノジュール」のみみつ	加藤久佳(地学研究科)	展示室	15人
6月4日(日)	バックヤードツアー(花粉)	奥田昌明(植物学研究科)	収蔵庫	14人
6月10日(土)	展示室で学ぶ、図鑑の使い方	斎木健一(教育普及課)	展示室	35人
6月11日(日)	6月は環境月間です	林 浩二(生態学・環境研究科)	展示室	6人
6月17日(土)	鳥の子育て	大庭照代(生態学・環境研究科)	生態園	11人
6月18日(日)	展示室で学ぶ、図鑑の使い方	斎木健一(教育普及課)	展示室	35人
6月24日(土)	房州石と千葉石	高橋直樹(地学研究科)	展示室	4人
6月25日(日)	とっても面白い鳥の話	桑原和之(環境教育研究科)	収蔵庫	4人
7月1日(土)	夏の清澄山の生物をみてみよう	天野 誠(植物学研究科)	展示室	16人
7月2日(日)	千葉県民の足下にはゾウ化石が埋まっている	丸山啓志(地学研究科)	展示室	25人
7月8日(土)	川や湖にすむ魚たち	後藤 亮(生態学・環境研究科)	展示室	14人
7月9日(日)	バックヤードツアー(花粉)	奥田昌明(植物学研究科)	収蔵庫	27人
7月15日(土)	カタツムリたち	黒住耐二(資料管理研究科)	展示室	16人
7月16日(日)	土の中に眠る種子から水草を蘇らせた	林 紀男(環境教育研究科)	生態園	7人
7月17日(月・祝)	クジラの化石にさわってみよう	伊左治鎮司(地学研究科)	展示室	45人
7月22日(土)	企画展「きのこワンダーランド」解説	吹春俊光(植物学研究科)	展示室	30人
7月23日(日)	企画展「きのこワンダーランド」解説:きのこに寄生するラン	大野啓一(生態学・環境研究科)	展示室	22人
7月30日(日)	企画展「きのこワンダーランド」解説	吹春俊光(植物学研究科)	展示室	30人
7月30日(日)	企画展「きのこワンダーランド」解説:千葉県の醤油づくり	島立理子(環境教育研究科)	展示室	17人
8月5日(土)	企画展「きのこワンダーランド」解説	吹春俊光(植物学研究科)	展示室	25人
8月6日(日)	企画展「きのこワンダーランド」解説:「発酵」の科学	由良 浩(生態学・環境研究科)	展示室	16人

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
8月11日(金・祝)	企画展「きのこワンダーランド」解説	天野 誠 (植物学研究科)	展示室	15人
8月12日(土)	企画展「きのこワンダーランド」解説	吹春俊光 (植物学研究科)	展示室	35人
8月13日(日)	企画展「きのこワンダーランド」解説: きのこ地衣類	原田 浩 (植物学研究科)	展示室	25人
8月19日(土)	企画展「きのこワンダーランド」解説	吹春俊光 (植物学研究科)	展示室	35人
8月20日(日)	企画展「きのこワンダーランド」解説: きのこ地衣類	原田 浩 (植物学研究科)	展示室	12人
8月26日(土)	企画展「きのこワンダーランド」解説	吹春俊光 (植物学研究科)	展示室	35人
8月27日(日)	企画展「きのこワンダーランド」解説: きのこ地衣類	原田 浩 (植物学研究科)	展示室	16人
9月2日(土)	企画展「きのこワンダーランド」解説	吹春俊光 (植物学研究科)	展示室	40人
9月3日(日)	戦国時代末期の東総と松平家忠	内田龍哉 (歴史学研究科)	展示室	15人
9月9日(土)	生態園トピックス展「身近な藻類・車軸藻」の解説	林 紀男 (環境教育研究科)	生態園	10人
9月10日(日)	土の中の生き物	萩野康則 (動物学研究科)	展示室	18人
9月16日(土)	企画展「きのこワンダーランド」解説	吹春俊光 (植物学研究科)	展示室	35人
9月17日(日)	土の中に眠る種子から水草を蘇らせた	林 紀男 (環境教育研究科)	生態園	1人
9月23日(土・祝)	ナウマンゾウの話	伊左治鎮司 (地学研究科)	展示室	20人
9月24日(日)	戦国時代末期の東総と松平家忠	内田龍哉 (歴史学研究科)	展示室	11人
9月30日(土)	展示室のジオラマを描いたのは、日本の特撮背景画家だった	相川順子 (教育普及課)	展示室	15人
10月1日(日)	土の中の生き物	萩野康則 (動物学研究科)	展示室	9人
10月8日(日)	企画展解説	萩野康則 (動物学研究科)	展示室	40人
10月9日(月・祝)	鳴く虫	大庭照代 (生態学・環境研究科)	展示室	18人
10月14日(土)	展示室のジオラマを描いたのは、日本の特撮背景画家だった	相川順子 (教育普及課)	展示室	17人
10月16日(月)	キノコに寄生するラン	大野啓一 (生態学・環境研究科)	展示室	14人
10月21日(土)	収蔵庫探検	加藤久佳 (地学研究科)	展示室	31人
10月22日(日)	土の中の生き物	萩野康則 (動物学研究科)	展示室	14人
10月29日(日)	骨が語る、鳥の飛び方・泳ぎ方	平田和彦 (生態学・環境研究科)	展示室	14人
11月4日(土)	企画展説明	吹春俊光 (植物学研究科)	展示室	30人
11月5日(日)	海に還った哺乳類〜クジラの不思議〜	宮川尚子 (教育普及課)	展示室	41人
11月11日(土)	山下りんの作品と生き方	相川順子 (教育普及課)	展示室	7人
11月12日(日)	土器の移り変わり	大野康男 (副館長)	展示室	20人
11月18日(土)	企画展説明	吹春俊光 (植物学研究科)	展示室	35人
11月19日(日)	バックヤードツアー (花粉)	奥田昌明 (植物学研究科)	収蔵庫	45人
11月25日(土)	企画展説明	天野 誠 (植物学研究科)	展示室	17人
11月26日(日)	小動物展示室で展示生物の給餌観察	倉西良一 (生態学・環境研究科)	展示室	41人
12月2日(土)	企画展説明	吹春俊光 (植物学研究科)	展示室	63人
12月3日(日)	12月は地球温暖化防止月間です	林 浩二 (生態学・環境研究科)	展示室	5人
12月9日(土)	歯のあるクジラと髭のあるクジラ	宮川尚子 (教育普及課)	展示室	26人
12月10日(日)	房総の近代交通発達史	豊川公裕 (歴史学研究科)	展示室	19人
12月15日(金)	生態園のきのこ 解説	吹春俊光 (植物学研究科)	生態園	17人
12月16日(土)	藻類とはなにか	宮田昌彦 (生態学・環境研究科)	展示室	10人
12月17日(日)	企画展解説 発酵の科学	由良 浩 (生態学・環境研究科)	展示室	20人
12月23日(土・祝)	企画展説明	吹春俊光 (植物学研究科)	展示室	55人
1月6日(土)	今年の干支 「戌(イヌ)」の仲間たち	下稲葉さやか (動物学研究科)	展示室	14人
1月7日(日)	お正月のはなし	佐山淳史 (企画調整課)	展示室	11人
1月8日(月・祝)	鯨春: 千葉県の昔と今のクジラ	丸山啓志 (地学研究科)	展示室	26人
1月13日(土)	生態園岩石観察地の解説	高橋直樹 (地学研究科)	生態園	8人
1月20日(土)	バックヤードツアー (昆虫標本)	斉藤明子 (資料管理研究科)	収蔵庫	13人
1月21日(日)	顕微鏡を覗いてみよう	山本伸子 (植物学研究科)	2階ホール	24人
1月28日(日)	藻類とはなにか	宮田昌彦 (生態学・環境研究科)	展示室	9人
2月3日(土)	生物たちの冬支度	天野 誠 (植物学研究科)	展示室	8人
2月10日(土)	海水浴地だった頃の稲毛にまつわる物語	相川順子 (教育普及課)	展示室	14人
2月11日(日)	魚の形いろいろ	後藤 亮 (生態学・環境研究科)	展示室	38人
2月12日(月・祝)	「顕微鏡」を覗いてみよう	後藤 亮 (生態学・環境研究科)	展示室	32人
2月17日(土)	バックヤードツアー (貝類)	黒住耐二 (資料管理研究科)	第2収蔵庫	22人



月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
2月18日(日)	縄文時代の骨角器	田邊由美子(歴史学研究科)	展示室	23人
2月24日(土)	バックヤードツアー(昆虫標本)	斉藤明子(資料管理研究科)	収蔵庫	24人
2月25日(日)	古い道具と昔の暮らし	佐山淳史(企画調整課)	展示室	20人
3月3日(土)	バックヤードツアー 水生昆虫研究の現場	倉西良一(生態学・環境研究科)	展示室	10人
3月4日(日)	春の展示解説「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」	八木令子(地学研究科)	展示室	18人
3月10日(土)	房総の近代交通発達史	豊川公裕(歴史学研究科)	展示室	15人
3月11日(日)	春の展示解説「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」	高橋直樹(地学研究科)	展示室	5人
3月17日(土)	バックヤードツアー 昆虫標本	斉藤明子(資料管理研究科)	収蔵庫	8人
3月21日(水・祝)	春の展示解説「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」	八木令子(地学研究科)	展示室	12人
3月25日(日)	カタクリの暮らし	大野啓一(生態学・環境研究科)	展示室	4人

イ 中央博調査隊

月日	学校名・団体名	講師	場所	延べ参加人数
5月30日(火)	千葉市立作新小学校(3年生)	竹内洋子(教育普及課)	展示室	74人
6月28日(水)	千葉市立幕張西小学校(3年生)	竹内洋子(教育普及課)	展示室	170人
7月14日(金)	市原市立戸田小学校(4年生)	竹内洋子(教育普及課)	展示室	23人
8月7日(月)	市原市立戸田小学校(4年生)	竹内洋子(教育普及課)	展示室	35人
9月29日(金)	千葉市立星久喜小学校(2年生)	竹内洋子(教育普及課)	展示室	128人
10月6日(金)	旭市立矢指小学校(2年生)	竹内洋子(教育普及課)	展示室	21人
10月20日(金)	成田高等学校付属小学校(3年生)	竹内洋子(教育普及課)	展示室	36人
10月31日(火)	白井市立池の上小学校(4年生)	竹内洋子(教育普及課)	展示室	73人
11月2日(木)	成田市立美郷台小学校(4年生)	竹内洋子(教育普及課)	展示室	52人
11月14日(火)	習志野市立袖ヶ浦小学校(4年生)	竹内洋子(教育普及課)	展示室	38人
11月17日(金)	成田市立津富浦小学校(3・4年生)	竹内洋子(教育普及課)	展示室	36人
3月13日(火)	ふたば保育園(年長)	竹内洋子(教育普及課)	展示室	26人
3月14日(水)	幕張インターナショナルスクール(2年生)	竹内洋子(教育普及課)	展示室	49人

ウ 森の調査隊

月日	学校名・団体名	講師	場所	延べ参加人数
4月9日(日)	森の調査隊(個人向け)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	0人
4月20日(木)	千葉市立緑町小学校(4年生)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	114人
4月23日(日)	森の調査隊(個人向け)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	24人
4月26日(水)	千葉市立天戸中学校特別支援学級	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	13人
4月28日(金)	千葉市立宮崎小学校(3年生)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	137人
5月14日(日)	森の調査隊(個人向け)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	19人
5月28日(日)	森の調査隊(個人向け)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	27人
6月16日(金)	千葉市立有吉小学校(4年生)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	92人
7月5日(水)	千葉市立緑町小学校(4年生)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	116人
7月5日(水)	千葉市立土気小学校(4年生)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	73人

月日	学校名・団体名	講師	場所	延べ参加人数
7月6日(木)	千葉市立宮崎小学校(3年生)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	144人
7月9日(日)	森の調査隊(個人向け)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	5人
7月23日(日)	森の調査隊(個人向け)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	20人
7月27日(木)	浦安市環境保全課主催行事 小学校(4~6年生)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	33人
8月13日(日)	森の調査隊(個人向け)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	19人
8月26日(土)	森の調査隊(個人向け)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	14人
8月27日(日)	森の調査隊(個人向け)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	39人
9月10日(日)	森の調査隊(個人向け)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	3人
9月10日(日)	森の調査隊(個人向け)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	3人
9月24日(日)	森の調査隊(個人向け)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	25人
9月24日(日)	森の調査隊(個人向け)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	25人
9月26日(火)	千葉市立星久喜小学校(4年生)	大野啓一(生態学・環境研究科)	生態園	115人
10月4日(水)	千葉市立大宮小学校(3年生)	大野啓一(生態学・環境研究科)	生態園	34人
10月8日(日)	森の調査隊(個人向け)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	9人
10月12日(木)	千葉市立星久喜小学校(3年生)	大野啓一(生態学・環境研究科)	生態園	109人
10月22日(日)	森の調査隊(個人向け)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	0人
10月27日(金)	千葉市立緑町小学校(4年生)	大野啓一(生態学・環境研究科)	生態園	110人
10月31日(火)	千葉市立星久喜小学校(3年生)	大野啓一(生態学・環境研究科)	生態園	109人
11月2日(木)	千葉市立宮崎小学校(3年生)	林 浩二(生態学・環境研究科)・平田和彦(生態学・環境研究科)・由良 浩(生態学・環境研究科)	生態園	132人
11月9日(木)	千葉市立星久喜小学校(3年生)	林 浩二(生態学・環境研究科)・平田和彦(生態学・環境研究科)	生態園	110人
11月12日(日)	森の調査隊(個人向け)	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	30人
11月16日(木)	千葉市立新宿小学校(3年生)	林 浩二(生態学・環境研究科)・平田和彦(生態学・環境研究科)・由良 浩(生態学・環境研究科)	生態園	195人
11月17日(金)	成田市立津富浦小学校(3年生)	林 浩二(生態学・環境研究科)・平田和彦(生態学・環境研究科)・由良 浩(生態学・環境研究科)	生態園	36人
11月24日(金)	千葉市立有吉小学校(4年生)	林 浩二(生態学・環境研究科)・平田和彦(生態学・環境研究科)・由良 浩(生態学・環境研究科)	生態園	84人

## 2 講座・観察会等の開催

### (1) 講座

#### 地学講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
6月18日(日)	化石のクリーニング教室	加藤久佳(地学研究科)	研修室	34人
8月6日(日)	化石の模型をつくろう(8/12との全2回連続講座)	加藤久佳(地学研究科)	研修室	29人
8月9日(水)	砂カードケースをつくろう	岡崎浩子(生態学・環境研究科)	研修室	5人
8月11日(金・祝)	地形模型をつくってみよう 2回連続講座 第1回	八木令子(地学研究科)	研修室	17人
8月12日(土)	化石の模型をつくろう(8/12との全2回連続講座)	加藤久佳(地学研究科)	研修室	34人
8月20日(日)	地形模型をつくってみよう 2回連続講座 第2回	八木令子(地学研究科)	研修室	16人
9月24日(日)	化石発掘たいけん	伊左治鎮司(地学研究科)	研修室・1階ホール外	37人
12月2日(土)	地形技能講座 屏風ヶ浦を調べる 1	八木令子(地学研究科)	研修室	23人
12月3日(日)	地形技能講座 屏風ヶ浦を調べる 2	八木令子(地学研究科)	研修室	23人
2月24日(土)	赤土の鉱物観察	高橋直樹(地学研究科)	研修室	21人

#### 動物学講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
6月15日(木)	見せます!昆虫標本のつくり方	斉藤明子(資料管理研究科)	展示室	127人
7月23日(日)	昆虫標本のつくり方	斉藤明子(資料管理研究科)	研修室	22人
9月24日(日)	コウモリを観察しよう	下稲葉さやか(動物学研究科)	研修室・青葉の森公園	24人
11月5日(日)	土の中の生き物の観察	萩野康則(動物学研究科)	研修室	4人

#### 植物学講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月19日(水)	花を解剖する	山本伸子(植物学研究科)	研修室	5人
4月22日(土)	地衣類の分類全10回連続講座 第1回	原田 浩(植物学研究科)	研修室	19人
5月28日(日)	地衣類の分類全10回連続講座 第2回	原田 浩(植物学研究科)	研修室	14人
6月25日(日)	地衣類の分類全10回連続講座 第3回	原田 浩(植物学研究科)	研修室	15人
7月30日(日)	地衣類の分類全10回連続講座 第4回	原田 浩(植物学研究科)	研修室	10人
10月1日(日)	地衣類の分類全10回連続講座 第5回	原田 浩(植物学研究科)	研修室	14人
10月29日(日)	地衣類の分類全10回連続講座 第6回	原田 浩(植物学研究科)	研修室	11人
11月23日(木・祝)	バラの歴史	御巫由紀(植物学研究科)	研修室	9人
12月17日(日)	地衣類の分類全10回連続講座 第7回	原田 浩(植物学研究科)	研修室	9人
1月7日(日)	水草(ヒルムシロ科)の分類	天野 誠(植物学研究科)	研修室	6人
1月27日(土)	コケ植物の顕微鏡観察	古木達郎(自然誌・歴史研究部長)	研修室	20人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
1月28日(日)	地衣類の分類全10回連続講座 第8回	原田 浩 (植物学研究科)	研修室	10人
2月18日(日)	花粉 - 不思議なミクロの世界 -	奥田昌明 (植物学研究科)	研修室	9人
2月25日(日)	地衣類の分類全10回連続講座 第9回	原田 浩 (植物学研究科)	研修室	7人
3月4日(日)	地衣類って何?	原田 浩 (植物学研究科)	研修室	9人
3月25日(日)	地衣類の分類全10回連続講座 第10回	原田 浩 (植物学研究科)	研修室	11人

#### 歴史学講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月6日(土)	文化財記録映画上映会 綴錦織 - 和田秋野の技 -	田邊由美子 (歴史学研究科)	講堂	46人
6月3日(土)	文化財記録映画上映会 綴錦織 - 和田秋野の技 -	田邊由美子 (歴史学研究科)	講堂	14人
6月15日(木)	千葉県誕生 - 千葉県下の地租改正 -	豊川公裕 (歴史学研究科)	展示室	21人
10月22日(日)	房総を旅する人	内田龍哉 (歴史学研究科)	講堂	10人
1月27日(土)	明治時代の千葉県	豊川公裕 (歴史学研究科)	講堂	30人

#### 環境教育講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月1日(土)	水辺の鳥類を考える	桑原和之 (環境教育研究科)	講堂	10人
3月11日(日)	ホテルを取り巻く問題を考える	倉西良一 (生態学・環境研究科)	講堂	56人

#### 生態環境講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月29日(土・祝)	自然の音サロン 春	大庭照代 (生態学・環境研究科)	講堂	22人
7月29日(土)	自然の音サロン 夏	大庭照代 (生態学・環境研究科)	講堂	19人
9月30日(土)	自然の音サロン 秋	大庭照代 (生態学・環境研究科)	講堂・生態園	7人
2月10日(土)	自然の音サロン 冬	大庭照代 (生態学・環境研究科)	講堂・生態園	12人

#### 千葉学講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
11月25日(土)	きのこの自然誌	吹春俊充 (植物学研究科)	現代産業科学館	60人

#### (2) 観察会

##### 地学観察会

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月27日(土)	地質の日関連 富津市明鐘岬周辺の地質	高橋直樹 (地学研究科)	富津市	12人
5月28日(日)	上総層群の化石	伊左治鎮司 (地学研究科)	富津市など	31人
6月4日(日)	街なかの自然観察 - 武蔵野の水と地形 -	八木令子 (地学研究科)	東京郊外	34人
8月6日(日)	海岸で石ころをひろおう	高橋直樹 (地学研究科)	鴨川市	40人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
11月11日(土)	県外岩石観察会 11 東京五日市周辺の地質と岩石	高橋直樹(地学研究科)	東京都あきる野市	29人
3月18日(日)	海岸で化石をさがそう	加藤久佳(地学研究科)・黒住耐二(資料管理研究科)	千葉市内	40人

#### 植物観察会

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月3日(水・祝)	春の野外観察	天野 誠(植物学研究科)・山本伸子(植物学研究科)	木更津市	24人
5月13日(土)	潮だまりの海藻 荒天のため中止	宮田昌彦(生態学・環境研究科)	鴨川市小湊	中止
5月21日(日)	国際博物館の日記念 青葉の森観察会	大野啓一(生態学・環境研究科)	生態園・青葉の森公園	13人
11月4日(土)	秋の野外観察	天野 誠(植物学研究科)	木更津市	13人
12月3日(日)	大多喜のコケ植物	古木達郎(自然誌・歴史研究部長)	大多喜町	19人
12月10日(日)	郊外の地衣類	原田 浩(植物学研究科)	千葉市・生態園	16人
3月3日(土)	タブレットPCで野草の名前を調べよう	斎木健一(教育普及課)	1階ホール・星久喜小学校周辺	0人
3月4日(日)	タブレットPCで野草の名前を調べよう	斎木健一(教育普及課)	1階ホール・星久喜小学校周辺	0人

#### 歴史見学会

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月27日(土)	海気館跡周辺を歩く	相川順子・白井 豊(教育普及課)	千葉市稲毛区	21人
11月18日(土)	木更津市中心部を歩く	豊川公裕(歴史学研究科)	木更津市	14人

#### 生態園観察会

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月29日(土・祝)	プランクトンを顕微鏡で見よう	林 紀男(環境教育研究科)	生態園	36人
5月5日(金・祝)	ヤゴとぬけがらでトンボを調べよう	林 紀男(環境教育研究科)	生態園	20人
5月18日(木)	春の植物	大野啓一(生態学・環境研究科)	生態園	14人
9月9日(土)	水草をさわって顕微鏡で見よう	林 紀男(環境教育研究科)	研修室・生態園	13人
10月19日(木)	秋の植物	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	0人
2月15日(木)	冬の植物	由良 浩(生態学・環境研究科)	生態園	13人

#### 房総の山の観察会

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月15日(土)	山の学校133 春の山の生きもの	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	清和県民の森	20人
5月20日(土)	山の学校134 初夏の里の生きもの	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	君津市立三島小学校	7人
6月17日(土)	山の学校135 川の生きもの1	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	清和県民の森	42人
7月15日(土)	夏の山の昆虫	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)・斉藤明子(資料管理研究科)	君津市清和	16人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
7月15日(土)	山の学校136 川の生きもの2	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	清和県民の森	36人
8月19日(土)	山の学校137 川の生きもの3	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	清和県民の森	38人
9月16日(土)	山の学校138 初秋の里の生きもの	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	君津市立三島小学校	12人
11月19日(日)	房総の里を歩く5 館山周辺	島立理子(環境教育研究科)	館山市	12人

### (3) 企画展「きのこワンダーランド」関連行事

#### 講演会

- 日時 ①平成29年7月30日(日) 13:30~16:00  
 ②平成29年8月20日(日) 13:00~16:00  
 ③平成29年9月23日(土・祝) 13:00~16:00  
 ④平成29年10月1日(日) 13:30~15:30  
 ⑤平成29年10月21日(土) 13:30~15:30  
 ⑥平成29年11月12日(日) 13:30~15:30  
 ⑦平成29年11月23日(木・祝) 13:00~16:00  
 ⑧平成29年12月9日(土) 13:30~15:30

会場 講堂

- 講師 ①橋本貴美子(東京農業大学)  
 ②奈良一秀(東京大学)・大和政秀(千葉大学)  
 ③飯沢耕太郎(きのこ文学研究家/写真評論家)・扇千恵(ギャラリーきのこ)  
 ④平松 洋(美術評論家/フリーキュレーター)  
 ⑤石川博己(きのこ切手収集家)  
 ⑥江口文陽(東京農業大学)  
 ⑦山中高史(森林総合研究所)・白坂憲章(近畿大学)・吉村文彦(まつたけ山復活させ隊)  
 ⑧飯沢耕太郎(きのこ文学研究家/写真評論家)

- 内容 ①「カバの汗・きのこの毒」  
 ②「ランときのこと森の不思議」  
 ③「映画の中のきのこ」  
 ④「絵画史から見たきのこ」  
 ⑤「切手に見る海外のきのこ」  
 ⑥「きのここと健康」  
 ⑦「マツタケ栽培最前線」  
 ⑧「文学・漫画の中のきのこ」

参加人数 ①113人、②135人、③44人、④40人、⑤35人、⑥62人、⑦108人、⑧52人

#### 関連講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
7月22日(土)	つくって遊ぼう「オリジナルきのこバッジ」	山本伸子(植物学研究科)	2階ホール	52人
7月22日(土)	なめじろうとクイズ対決	山本伸子(植物学研究科)	講堂	70人
7月23日(日)	つくって遊ぼう「オリジナルきのこバッジ」	山本伸子(植物学研究科)	2階ホール	94人
7月30日(日)	つくって遊ぼう「きのこストラップ」	山本伸子(植物学研究科)	2階ホール	64人
7月30日(日)	つくって遊ぼう「きのこストラップ」	山本伸子(植物学研究科)	1階ホール	56人
8月6日(日)	なめじろうとクイズ対決	桑原和之(環境教育研究科)	講堂	142人
8月6日(日)	つくって遊ぼう「きのこクラフト」	山本伸子(植物学研究科)	1階ホール	63人
8月13日(日)	つくって遊ぼう「きのこ絵」	山本伸子(植物学研究科)	1階ホール	28人
8月20日(日)	つくって遊ぼう「オリジナルきのこバッジ」	山本伸子(植物学研究科)	2階ホール	42人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
8月27日(日)	なめじろうとクイズ対決	山本伸子(植物学研究科)	講堂	82人
8月27日(日)	つくって遊ぼう「きのこストラップ」	山本伸子(植物学研究科)	1階ホール	59人
9月3日(日)	つくって遊ぼう「きのこマグネット」	山本伸子(植物学研究科)	1階ホール	65人
9月10日(日)	つくってみよう「きのこ絵はがき」	山本伸子(植物学研究科)	1階ホール	117人
9月16日(土)	つくって遊ぼう「オリジナルきのこバッジ」	山本伸子(植物学研究科)	2階ホール	23人
9月18日(月・祝)	つくって遊ぼう「きのこマグネット」	山本伸子(植物学研究科)	1階ホール	40人
10月7日(土)	オクトーバーフェスト 入口野外屋台	森田利仁(教育普及課)	正面入口付近	220人
10月7日(土)	オクトーバーフェスト 1階ホール、講堂	平田和彦(生態学・環境研究科)・島立理子(環境教育研究科)	1階ホール	390人
10月7日(土)	オクトーバーフェスト 有料エリア 絵葉書づくり	天野 誠(植物学研究科)	2階ホール	137人
10月8日(日)	オクトーバーフェスト 入口野外屋台	森田利仁(教育普及課)	正面入口付近	210人
10月8日(日)	オクトーバーフェスト 1階ホール、講堂	平田和彦(生態学・環境研究科)・島立理子(環境教育研究科)	1階ホール	465人
10月8日(日)	オクトーバーフェスト 有料エリア 絵葉書づくり	天野 誠(植物学研究科)	2階ホール	109人
10月29日(日)	つくって遊ぼう「きのこランタン」	山本伸子(植物学研究科)	1階ホール	61人
11月11日(土)	つくって遊ぼう「オリジナルきのこバッジ」	山本伸子(植物学研究科)	2階ホール	23人
12月17日(日)	なめじろうとクイズ対決	山本伸子(植物学研究科)	講堂	135人
12月24日(日)	つくって遊ぼう「きのこオーナメント」	山本伸子(植物学研究科)	1階ホール	36人

(4) 春の展示「五七五で自然を切り取る」関連行事

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月1日(土)	春の展示「五七五で自然を切り取る」解説	桑原和之(環境教育研究科)	展示室	15人

(5) 春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」関連行事

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
3月10日(土)	防災ジオツアー 津波避難ルートを歩く	植木岳雪・藤本一雄(千葉科学大学)・八木令子(地学研究科)	旭・銚子市周辺	16人
3月24日(土)	「起震車にのってみよう」「防災クイズ大会 with チーバくん」	丸山啓志・八木令子(地学研究科)	中央博玄関前・ホール	370名
3月25日(日)	講演会「ところ変われば備えも変わる 自然災害とどう向き合うか」	浅尾一巳・宮城豊彦・風岡修・鈴木康弘(外部講師)、八木令子(地学研究科)	講堂	70名

(6) トピックス展開関連行事

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月15日(土)	トピックス展「生命のにぎわい」ギャラリートーク	御巫由紀(植物学研究科)	展示室	12人
1月14日(日)	トピックス展解説「収蔵資料展 屏風と絵馬」	内田龍哉(歴史学研究科)	展示室	25人
1月14日(日)	トピックス展「かそりーぬと見る加曾利貝塚」解説会	田邊由美子(歴史学研究科)	展示室	33人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
2月3日(土)	トピックス展「かそりーぬと見る加曾利貝塚」解説会	田邊由美子(歴史学研究科)	展示室	20人
2月4日(日)	トピックス展「かそりーぬと見る加曾利貝塚」講演会	田邊由美子(歴史学研究科)	展示室	73人
2月11日(日)	トピックス展「かそりーぬと見る加曾利貝塚」解説会	田邊由美子(歴史学研究科)	展示室	30人
3月17日(土)	トピックス展「生命のにぎわい」ギャラリートーク	御巫由紀(植物学研究科)	展示室	12人

(7) 講演会

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
6月3日(土)	ウナギとサケはどこから来たのか? -DNAで探る進化的起源-	宮 正樹(生態・環境研究部長)	大根分館	49人
3月18日(日)	誕生なるかチパニアン	高橋直樹(地学研究科) 奥田昌明(植物学研究科)	市原市市民会館	1,160人

(8) 体験イベント・特別企画

体験イベント

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月16日(日)	今の時期しか見られない! へんな花	奥田昌明(植物学研究科)	生態園	16人
4月29日(土・祝)	押し花でしおりをつくろう	原田 浩(植物学研究科)	2階ホール	118人
4月30日(日)	押し花でしおりをつくろう	原田 浩(植物学研究科)	2階ホール	85人
4月30日(日)	あなたの発見おしえてください<春>1	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	15人
5月4日(木・祝)	体験!身近な植物の不思議	由良 浩(生態学・環境研究科)ほか	生態園	260人
5月4日(木・祝)	石を割ってみよう	高橋直樹(地学研究科)	1階入口	62人
5月5日(金・祝)	本物の化石にさわってみよう	伊左治鎮司(地学研究科)	1階ホール	297人
5月7日(日)	深海の生き物をさわってみよう	駒井智幸(動物学研究科)	研修室	50人
5月14日(日)	あなたの発見おしえてください<春>2	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	10人
5月28日(日)	あなたの発見おしえてください<春>3	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	33人
6月4日(日)	春の親子科学クラブ びっくりおもちゃをつくろう	斎木健一(教育普及課)・親子科学クラブ	1階ホール	33人
6月15日(木)	つくって遊ぼう「きのこマグネット」	山本伸子(植物学研究科)	1階ホール	61人
7月2日(日)	たなばた飾りをつくろう!	佐山淳史(企画調整課)	1階ホール/1階入口	15人
7月17日(月・祝)	深海生物のペーパークラフトをつくろう	下稲葉さやか(動物学研究科)	1階ホール	53人
7月17日(月・祝)	博物館フィギュアをつくろう	科横断/加藤久佳(地学研究科)・田邊由美子(歴史学研究科)・斉藤明子(資料管理研究科)・黒住耐二(資料管理研究科)・下稲葉さやか(動物学研究科)・山本伸子(植物学研究科)	2階ホール	148人
8月12日(土)	夏の親子科学クラブ 手づくりおもちゃであ・そ・ぼ!	斎木健一(教育普及課)・親子科学クラブ	1階ホール	34人
9月16日(土)	生態園スタンプラリー	由良 浩(生態学・環境研究科)ほか	生態園	40人
10月8日(日)	あなたの発見おしえてください<秋>1	林 浩二(生態学・環境研究科)	生態園	9人



月日	タイトル	講師	場所	参加者数
10月14日(土)	秋の親子科学クラブ 空飛ぶおもちゃをつくろう	斎木健一(教育普及課)・親子科学クラブ	1階ホール	38人
10月22日(日)	あなたの発見おしえてください(秋)2	林浩二(生態学・環境研究科)	生態園	0人
11月5日(日)	あなたの発見おしえてください(秋)3	林浩二(生態学・環境研究科)	生態園	25人
12月16日(土)	正月飾りづくり	佐山淳史(企画調整課)	研修室・1階入口	7人
1月20日(土)	冬の親子科学クラブ 電子工作 えんぴつオルガンをつくろう	斎木健一(教育普及課)・親子科学クラブ	研修室	17人
1月21日(日)	深海の生き物をさわってみよう	駒井智幸(動物学研究科)	研修室	25人
2月3日(土)	節分まめまき	佐山淳史(企画調整課)	1階入口	145人
2月12日(月・祝)	昔の明かり体験	佐山淳史(企画調整課)	研修室	33人

#### 連休特別企画

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月3日(水・祝)	「中央博物館のたからもの」展示解説	桑原和之(環境教育研究科)	展示室	25人

#### 県民の日特別イベント

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
6月11日(日)	県民の日にワクワクフェスタ2017	高山順子(企画調整課)	幕張メッセ	920人
6月15日(木)	砂絵でナウマン博士をつくろう	岡崎浩子(生態学・環境研究科)	2階ホール	168人

#### 夏休み特別企画

月日	タイトル	受付担当科	場所	参加者数
7月16日(日)	夏休み自由研究相談会 前編	動物学研究科	1階ホール	58人
8月18日(金)	夏休み自由研究相談会 後編1	動物学研究科	1階ホール	38人
8月19日(土)	夏休み自由研究相談会 後編2	動物学研究科	1階ホール	68人

#### 文化の日特別企画

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
11月3日(金・祝)	自然誌フェスタ 千葉	—	ホールほか	2,538人
11月3日(金・祝)	歴史リレートーク	内田龍哉・豊川公裕・田邊由美子(歴史学研究科)	展示室	30人

#### PRイベント

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月28日(日)	アリ博イベント 「ホネで学ぼう、ホネで遊ぼう」	下稲葉さやか(動物学研究科)・山本伸子(植物学研究科)・宮川尚子(教育普及課)・立和名明美(企画調整課)・高山順子(企画調整課)	アリオ蘇我 サuncourt広間	72人
7月8日(土)	イオンスタイル鎌取に博物館がやってきた	下稲葉さやか(動物学研究科)・山本伸子(植物学研究科)・宮川尚子(教育普及課)・立和名明美(企画調整課)・高山順子(企画調整課)	アリオ蘇我 サuncourt広間	809人
7月22日(土)	企画展オープニング ようこそ「きのこ」	吹春俊光(植物学研究科)	展示室	137人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
	ンダーランド」へ			
7月23日(日)	アリ博イベント	加藤久佳(地学研究科)	アリオ蘇我 サンコート広間	310人
9月9日(土)	イオンモール船橋に博物館がやってきた	平田和弘(企画調整課)	船橋市	1,301人
9月24日(日)	アリ博イベント 「千葉県立中央博物館の課外授業」	高山順子(企画調整課)	アリオ蘇我 サンコート広間	65人
9月28日(木)	アリ博イベント 「きのこで学ぼう」	高山順子(企画調整課)	アリオ蘇我 サンコート広間	57人
10月9日(月・祝)	エコメッセちば きのこ絵葉書	桑原和之(環境教育研究科)・高山順子(企画調整課)	幕張メッセ	119人
11月21日(火)	図書館総合展	大庭照代(生態学・環境研究科)	神奈川県	200人
11月26日(日)	アリ博イベント 「きのこで学ぼう」	高山順子(企画調整課)	アリオ蘇我 サンコート広間	64人
1月28日(日)	アリ博イベント 「見て、つくって、千葉県のかたちを学ぼう」	高山順子(企画調整課)	アリオ蘇我 サンコート広間	63人

#### チーバくんイベント

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月3日(水・祝)	チーバくんとすごすゴールデンウィーク 中央博おたからクイズ	高山順子(企画調整課)	1階ホール	148人
5月3日(水・祝)	チーバくんとすごすゴールデンウィーク 五月飾りをつくろう	田邊由美子(歴史学研究科)	2階ホール	43人
7月26日(水)	チーバ君の博物館ツアー 展示室ツアー	高山順子(企画調整課)	展示室	23人
7月26日(水)	チーバ君の博物館ツアー クイズ大会	高山順子(企画調整課)	展示室	50人
8月9日(水)	チーバ君の博物館ツアー 展示室ツアー クイズ大会	平田和弘(企画調整課)	展示室	120人
10月15日(日)	チーバくんとつくる きのこキーホルダー	竹内洋子(教育普及課)	1階ホール	58人
12月10日(日)	チーバくんとつくるクリスマスオーナメント	竹内洋子(教育普及課)	1階ホール	30人

#### 千葉市科学館・千葉市動物公園との共同企画

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
6月25日(日)	ちば生きもの科学クラブ「ホネとハネから探るフクロウの秘密」	平田和彦(生態学・環境研究科)	展示室	59人
9月10日(日)	ちば生きもの科学クラブ「フクロウの音声コミュニケーション」	大庭照代(生態学・環境研究科)	研修室・生態園	53人

#### はっけん!すまいるキッズ

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月1日(土)	紙芝居 だんごむしのコロちゃん	体験交流員(勝部)	体験学習室	5人
4月2日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	10人
4月8日(土)	紙芝居 だんごむしのコロちゃん	体験交流員(勝部)	体験学習室	13人
4月9日(日)	こいのぼりをつくろう	体験交流員(吉田)	体験学習室	23人
4月15日(土)	こいのぼりをつくろう	体験交流員(吉田)	体験学習室	6人
4月16日(日)	「うごくカワセミ」をつくろう	体験交流員(田中)	体験学習室	5人
4月22日(土)	たいけん 液状化	体験交流員(勝部)	体験学習室	3人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月23日(日)	こいのぼりをつくろう	体験交流員(吉田)	体験学習室	6人
4月29日(土・祝)	こいのぼりをつくろう	体験交流員(吉田)	体験学習室	14人
4月30日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	11人
5月3日(水・祝)	こいのぼりをつくろう	体験交流員(吉田)	体験学習室	8人
5月4日(木・祝)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	2人
5月5日(金・祝)	紙芝居 だんごむしのコロちゃん	体験交流員(勝部)	体験学習室	11人
5月6日(土)	タカラガイのストラップをつくろう	体験交流員(吉田)	体験学習室	13人
5月7日(日)	カメのおりがみ	体験交流員(田中)	体験学習室	18人
5月13日(土)	ニホンザル	体験交流員(勝部)	体験学習室	4人
5月14日(日)	カメのおりがみ	体験交流員(田中)	体験学習室	7人
5月20日(土)	タカラガイのストラップをつくろう	体験交流員(吉田)	体験学習室	12人
5月21日(日)	たいけん 液状化	体験交流員(勝部)	体験学習室	6人
5月27日(土)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	4人
5月28日(日)	ニホンザル	体験交流員(勝部)	体験学習室	5人
6月3日(土)	タカラガイのストラップをつくろう	体験交流員(吉田)	体験学習室	11人
6月4日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	28人
6月10日(土)	ニホンザル	体験交流員(勝部)	体験学習室	10人
6月11日(日)	はっばでおえかき	体験交流員(吉田)	体験学習室	6人
6月17日(土)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	6人
6月18日(日)	たいけん 液状化	体験交流員(勝部)	体験学習室	6人
6月24日(土)	アジサイをつくろう	体験交流員(田中)	体験学習室	11人
6月25日(日)	はっばでおえかき	体験交流員(吉田)	体験学習室	18人
7月1日(土)	はっばでおえかき	体験交流員(吉田)	体験学習室	4人
7月2日(日)	みぢかな鳥の声をきこう	体験交流員(勝部)	体験学習室	3人
7月8日(土)	アジサイをつくろう	体験交流員(田中)	体験学習室	13人
7月9日(日)	ニホンザル	体験交流員(勝部)	体験学習室	11人
7月15日(土)	みぢかな鳥の声をきこう	体験交流員(勝部)	体験学習室	6人
7月16日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	24人
7月17日(月・祝)	はっばでおえかき	体験交流員(吉田)	体験学習室	5人
9月16日(土)	みぢかな鳥の声をきこう	体験交流員(勝部)	体験学習室	3人
9月17日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	10人
9月18日(月・祝)	はっばでおえかき	体験交流員(吉田)	体験学習室	11人
9月23日(土・祝)	ニホンザル	体験交流員(勝部)	体験学習室	9人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
9月24日(日)	カメのおりがみ	体験交流員(田中)	体験学習室	10人
9月30日(土)	はっばでおえかき	体験交流員(吉田)	体験学習室	7人
10月1日(日)	はっばでおえかき	体験交流員(吉田)	体験学習室	1人
10月7日(土)	たいけん 液状化	体験交流員(勝部)	体験学習室	5人
10月8日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	9人
10月9日(月・祝)	はっばでおえかき	体験交流員(吉田)	体験学習室	3人
10月14日(土)	みぢかな鳥の声をきこう	体験交流員(勝部)	体験学習室	13人
10月21日(土)	カメのおりがみ	体験交流員(田中)	体験学習室	2人
10月22日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	12人
10月28日(土)	ニホンザル	体験交流員(勝部)	体験学習室	10人
10月29日(日)	はっばでおえかき	体験交流員(吉田)	体験学習室	6人
11月3日(金・祝)	はっばでおえかき	体験交流員(吉田)	体験学習室	8人
11月4日(土)	みぢかな鳥の声をきこう	体験交流員(勝部)	体験学習室	9人
11月5日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	12人
11月11日(土)	はっばでおえかき	体験交流員(吉田)	体験学習室	6人
11月12日(日)	カメのおりがみ	体験交流員(田中)	体験学習室	4人
11月18日(土)	たいけん 液状化	体験交流員(勝部)	体験学習室	10人
11月19日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	4人
11月23日(木・祝)	ニホンザル	体験交流員(勝部)	体験学習室	5人
11月25日(土)	はっばでおえかき	体験交流員(吉田)	体験学習室	3人
11月26日(日)	はっばでおえかき	体験交流員(吉田)	体験学習室	13人
12月2日(土)	まつぼっくりでクリスマスツリーをつくろう	体験交流員(勝部)	体験学習室	11人
12月3日(日)	まつぼっくりでクリスマスツリーをつくろう	体験交流員(田中)	体験学習室	9人
12月9日(土)	まつぼっくりでクリスマスツリーをつくろう	体験交流員(勝部)	体験学習室	8人
12月16日(土)	まつぼっくりでクリスマスツリーをつくろう	体験交流員(吉田)	体験学習室	4人
12月17日(日)	まつぼっくりでクリスマスツリーをつくろう	体験交流員(吉田)	体験学習室	10人
12月23日(土・祝)	まつぼっくりでクリスマスツリーをつくろう	体験交流員(田中)	体験学習室	12人
12月24日(日)	まつぼっくりでクリスマスツリーをつくろう	体験交流員(吉田)	体験学習室	3人
1月6日(土)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	3人
1月7日(日)	貝合わせをしよう	体験交流員(吉田)	体験学習室	8人
1月8日(月・祝)	貝合わせをしよう	体験交流員(吉田)	体験学習室	8人
1月13日(土)	カメのおりがみ	体験交流員(田中)	体験学習室	13人
1月14日(日)	みぢかな鳥の声をきこう	体験交流員(勝部)	体験学習室	4人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
1月20日(土)	たいけん 液状化	体験交流員(勝部)	体験学習室	18人
1月21日(日)	はっばでおえかき	体験交流員(吉田)	体験学習室	6人
1月27日(土)	ニホンザル	体験交流員(勝部)	体験学習室	13人
1月28日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	10人
2月3日(土)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	13人
2月4日(日)	はっばでおえかき	体験交流員(吉田)	体験学習室	2人
2月10日(土)	はっばでおえかき	体験交流員(吉田)	体験学習室	10人
2月11日(日)	みぢかな鳥の声をきこう	体験交流員(勝部)	体験学習室	3人
2月12日(月・祝)	ニホンザル	体験交流員(勝部)	体験学習室	18人
2月17日(土)	たいけん 液状化	体験交流員(勝部)	体験学習室	3人
2月18日(日)	カメのおりがみ	体験交流員(田中)	体験学習室	6人
2月24日(土)	紙芝居 だんごむしのコロちゃん	体験交流員(吉田)	体験学習室	20人
2月25日(日)	はまぐりのおひなさまをつくろう	体験交流員(吉田)	体験学習室	12人
3月3日(土)	たいけん 液状化	体験交流員(勝部)	体験学習室	5人
3月4日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	10人
3月10日(土)	はっばでおえかき	体験交流員(吉田)	体験学習室	8人
3月11日(日)	みぢかな鳥の声をきこう	体験交流員(勝部)	体験学習室	5人
3月17日(土)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	9人
3月18日(日)	防災ゲーム	体験交流員(吉田)	体験学習室	2人
3月21日(水・祝)	ニホンザル	体験交流員(勝部)	体験学習室	18人
3月24日(土)	防災ゲーム	体験交流員(田中)	体験学習室	4人
3月25日(日)	防災ゲーム	体験交流員(吉田)	体験学習室	2人
3月31日(土)	はっばでおえかき	体験交流員(吉田)	体験学習室	3人

### 3 アウトリーチ支援

#### (1) 学校対象(館内で実施した博物館学習を含む)

##### 幼稚園・保育園

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	参加者数
11月29日(水)	展示解説等(保坂保育所)	展示室	桑原和之(環境教育研究科)	21人
2月16日(金)	卒園遠足で博物館を知ろう!	展示室	黒住耐二(資料管理研究科)	0人
2月17日(土)	卒園遠足で博物館を知ろう!	展示室	黒住耐二(資料管理研究科)	0人

##### 小学校

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	参加者数
6月1日(木)	君津市スクールミュージアム 「水生昆虫観察会」八重原小学校	八重原小学校	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	35人

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	参加者数
6月6日(火)	秋田県八郎潟流域環境学習 アオコ・ミジンコ・水草を通じた水環境に関する環境学習	八郎潟町立八郎潟小学校ほか	林 紀男(環境教育研究科)	369人
6月7日(水)	君津市スクールミュージアム「水生昆虫観察会」坂畑小学校	坂畑小学校	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	46人
7月19日(水)	千葉県理科教育センター児童植物観察会 少学5,6年生	千葉県理科教育センター	由良 浩(生態学・環境研究科)・山本伸子(植物学研究科)	73人
7月20日(木)	千葉県理科教育センター児童植物観察会 少学5,6年生	千葉県理科教育センター	林 浩二(生態学・環境研究科)・由良 浩(生態学・環境研究科)	67人
7月26日(水)	君津市立小櫃小学校	君津市立小櫃小学校	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	13人
12月1日(金)	大網白里市立季美の森小学校3年生	展示室	内田龍哉(歴史学研究科)	33人
1月25日(木)	古い道具と昔の暮らし 宮崎小学校3年生	体験学習室	田中 努(教育普及課)	131人
1月26日(金)	古い道具と昔の暮らし 松ヶ丘小学校3年生	体験学習室	田中 努(教育普及課)	52人
1月30日(火)	古い道具と昔の暮らし 旭市立萬歳小学校3年生	体験学習室	田中 努(教育普及課)	14人
2月17日(土)	東京都港区立青山小学校3,4年生	港区立青山小学校	丸山啓志(地学研究科)	122人
2月23日(金)	古い道具と昔の暮らし 千葉市立有吉小学校4年生	体験学習室	田中 努(教育普及課)	89人

#### 中学校

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	参加者数
5月2日(火)	展示解説等(白百合学園中学1年)	展示室	森田利仁(教育普及課)	178人
5月28日(日)	展示解説等(城北中学・高等学校)	展示室	田中 努(教育普及課)	32人
6月7日(水)	君津市スクールミュージアム「水生昆虫観察会」小櫃中学校	小櫃中学校	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	23人
8月24日(木)	千葉県立磯辺中学校 海辺のいきものの学習	千葉県	高山順子(企画調整課)	31人
10月5日(木)	展示解説等(千葉大付属中学校)	展示室	下稲葉さやか(動物学研究科)	27人
12月15日(金)	私立城北学園化学部	生態園	吹春俊光(植物学研究科)	25人
1月13日(土)	東京都足立区立青井中学校 講話「夢をあきらめない 博物館の仕事を通して」	東京	林 浩二(生態学・環境研究科)	105人
1月31日(水)	展示解説等(県立千葉中学校)	展示室	八木令子(地学研究科)・田邊由美子(歴史学研究科)	77人

#### 高等学校

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	参加者数
7月30日(日)	展示解説等(成東高校生物部)	展示室	斎木健一(教育普及課)	18人
11月5日(日)	SSHサイエンスフィールドワーク「南房総における地学学習」	鴨川市	高橋直樹(地学研究科)・加藤久佳(地学研究科)	14人

#### 特別支援学校

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	参加者数
6月7日(水)	学習支援(県立千葉盲学校 小学部)	研修室	斉藤明子(資料管理研究科)	6人

大学

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	参加者数
5月12日(金)	展示解説等(日本大学生物資源学部)	展示室・収蔵庫	斉藤明子(資料管理研究科)	18人
5月21日(日)	展示解説等(自由学園大学1,2年生相当)	展示室	下稲葉さやか(動物学研究科)	15人
5月21日(日)	日本獣医生命大学	研修室・収蔵庫	黒住耐二(資料管理研究科)	26人
6月4日(日)	日本獣医生命大学	研修室・収蔵庫	黒住耐二(資料管理研究科)	14人
6月17日(土)	展示解説等(秀明大学)	展示室	林 浩二(生態学・環境研究科)	26人
7月14日(金)	展示解説等(日本大学生物資源学部)	展示室・収蔵庫	斉藤明子(資料管理研究科)	18人
9月1日(金)	展示解説等(千葉大学経済学部)	展示室	島立理子(環境教育研究科)	19人
1月8日(月・祝)	展示解説等(秀明大学)	展示室	林 浩二(生態学・環境研究科)・加藤久佳(地学研究科)・天野 誠(植物学研究科)	55人

(2) 団体・機関等への支援

ア 開催支援

月日	事業名	場所	担当者等	参加者数
6月18日(日)	千葉県文化財保護協会講演会	講堂	内田龍哉(歴史学研究科)	130人
9月3日(日)	千葉県文化財保護協会講演会	講堂	内田龍哉(歴史学研究科)	158人
11月19日(日)	千葉県生物学会 児童生徒生物研究発表大会	講堂	古木達郎(自然誌・歴史研究部長)	112人
3月4日(日)	千葉県文化財保護協会講演会	講堂	内田龍哉(歴史学研究科)	110人

イ 講座等講師(館内)

月日	事業名	場所	担当者等	参加者数
6月22日(木)	千葉自然学校「千葉シニア自然大学」	講堂	古木達郎(自然誌・歴史研究部長)	15人
7月26日(水)	千葉県夢チャレンジ「魚の標本を作ってみよう」	研修室	後藤 亮(生態学・環境研究科)	19人
8月3日(木)	小中学校自然体験活動研修	会議室	齋木健一(教育普及課)・天野誠(植物学研究科)	46人
8月3日(木)	袖ヶ浦市教育研究会社会科部会研修会 房総の歴史について	講堂・展示室	豊川公裕(歴史学研究科)	14人
8月4日(金)	小学校 楽しく実践できる生物多様性研修	研修室	栗田隆気(動物学研究科)	13人
8月18日(金)	千葉県自然観察指導員協議会 研修会 帰化植物の名前を調べてみよう	会議室	天野 誠(植物学研究科)	38人
8月30日(水)	東京都市大学学芸員課程科目 博物館展示論 授業内講演	講堂	大庭照代(生態学・環境研究科)	20人
10月4日(水)	バス見学会「生物多様性の水辺環境を目指して」	生態園	林 紀男(環境教育研究科)	49人
10月28日(土)	千葉市環境局環境保全部環境保全課自然保護対策室 自然保護講習会「谷津田の自然・身近な自然」	講堂	八木令子(地学研究科)・吹春俊光(植物学研究科)・桑原和之(環境教育研究科)	28人
2月1日(木)	千葉自然学校「千葉シニア自然大学」	講堂	八木令子(地学研究科)	15人
2月8日(木)	・千葉自然学校「千葉シニア自然大学」	講堂	萩野康則(動物学研究科)	17人
3月15日(木)	丸山サンクチュアリー 観察会	展示室	桑原和之(環境教育研究科)	5人
3月17日(土)	自然保護課 ビオトープに関わる生態園の歴史と維持管理	研修室	由良 浩(生態学・環境研究科)	29人

ウ 講座等講師（館外）

月日	事業名	場所	担当者等	参加者数
4月16日(日)	清和の新緑の森で動植物観察会	清和県民の森	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	20人
4月17日(月)	古新田川防災調整池および別所谷津公園内池の水生生物調査	印西市	林 紀男(環境教育研究科)	9人
5月1日(月)	古新田川防災調整池および別所谷津公園内池の水生生物調査	印西市	林 紀男(環境教育研究科)	7人
5月6日(土)	ソニー科学教育研究会千葉支部総会・研修会	ホテル PPC	加藤久佳(地学研究科)	37人
5月10日(水)	千葉県公立学校事務長会	ホテル PPC	田邊由美子(歴史学研究科)	150人
5月16日(火)	船橋市東部公民館環境講座 第1回 過去にいた生物の紹介 第1回	船橋市東部公民館	伊左治鎮司(地学研究科)	31人
5月17日(水)	小学校教員社会科部会 6年社会科授業「平安時代の貴族のくらし」	八千代市立大和田西小学校	内田龍哉(歴史学研究科)・雑賀弘之(教育普及課)	102人
5月20日(土)	房総のむら 里山観察会「春の植物」	房総のむら	天野 誠(植物学研究科)	14人
5月20日(土)	開館40周年記念特別展「ピース一つなぐ・かざる・みせる」ギャラリートーク	国立民族学博物館	黒住耐二(資料管理研究科)	42人
5月21日(日)	古新田川防災調整池および別所谷津公園内池の水生生物調査	印西市	林 紀男(環境教育研究科)	8人
5月27日(土)	めざせ!!田んぼのマイスター☆①	県内の田んぼ	後藤 亮(生態学・環境研究科)	12人
5月28日(日)	めざせ!!田んぼのマイスター☆①	県内の田んぼ	後藤 亮(生態学・環境研究科)	51人
5月29日(月)	古新田川防災調整池および別所谷津公園内池の水生生物調査	印西市	林 紀男(環境教育研究科)	7人
6月3日(土)	銚子ジオパークイベント「銚子の化石」	銚子市勤労コミュニティセンター	伊左治鎮司(地学研究科)	47人
6月17日(土)	銚子ジオパークイベント「銚子恐竜探し隊」	銚子市	伊左治鎮司(地学研究科)	23人
6月21日(水)	さわやかちば県民プラザ	さわやかちば県民プラザ	島立理子(環境教育研究科)	14人
6月22日(木)	横浜市ウェルカムセンター連絡会議	横浜市 舞岡ふるさと村 虹の家	林 浩二(生態学・環境研究科)	16人
6月23日(金)	千葉県森林インストラクター会「昆虫勉強グループの定例研修会」	県立内浦山県民の森	倉西良一(生態学・環境研究科)	7人
6月25日(日)	めざせ!!田んぼのマイスター☆③	君津市の田んぼ	後藤 亮(生態学・環境研究科)	19人
6月27日(火)	国際医療福祉大学講義「千葉県の自然」	国際医療福祉大学	八木令子(地学研究科)	30人
6月30日(金)	東京理科大学基礎工学部「野外実習 野生きのこ」	房総のむら	吹春俊光(植物学研究科)	30人
7月1日(土)	東金文化・スポーツ振興財団 科学体験教室「虫や植物の名前を調べてみよう！」	東金市	斎木健一(教育普及課)	40人
7月1日(土)	銚子ジオパーク講座「銚子の大地の成り立ち」	銚子市	岡崎浩子(生態学・環境研究科)	55人
7月6日(木)	東京理科大学基礎工学部「野外実習 野生きのこ」	房総のむら	吹春俊光(植物学研究科)	30人
7月8日(土)	古新田川防災調整池および別所谷津公園内池の水生生物調査	印西市	林 紀男(環境教育研究科)	7人
7月8日(土)	銚子ジオパーク講座「銚子の大地の成り立ち」	銚子市	高橋直樹(地学研究科)	52人
7月9日(日)	NPO 法人大山千枚田保存会「蛇紋岩の不思議」入門講座 嶺岡西牧編	鴨川市	高橋直樹(地学研究科)	20人



月日	事業名	場所	担当者等	参加者数
7月16日(日)	東金文化・スポーツ振興財団 科学体験教室「木の葉化石を調べよう」	東金市	加藤久佳(地学研究科)	40人
7月25日(火)	プリミエール酒々井「夏休みこども教室」 小中学生	酒々井町	加藤久佳(地学研究科)	28人
7月29日(土)	西部図書館 サイエンスカフェ(日本人と藻類)	県立西部図書館	宮田昌彦(生態学・環境研究科)	28人
7月29日(土)	君津市 親子教室	君津市自然休養村管理センター	後藤 亮(生態学・環境研究科)	17人
8月2日(水)	印旛沼流域水循環健全化会議 学びワーキング事務局 印旛沼地区教員環境学習研修会 持続可能な開発目標(SDGs)とアクティブ・ラーニング	成田市	林 浩二(生態学・環境研究科)	28人
8月6日(日)	Café 自給時間 水田農法とプランクトン	我孫子市	林 紀男(環境教育研究科)	20人
8月9日(水)	江戸川子ども未来館 化石のレプリカ作りと太古の生命	東京	加藤久佳(地学研究科)	16人
8月9日(水)	めざせ!!田んぼのマイスター☆①	県内の田んぼ	後藤 亮(生態学・環境研究科)	35人
8月16日(水)	さわやかちば県民プラザ 「里山の自然誌」展 ギャラリー解説	さわやかちば県民プラザ	桑原和之(環境教育研究科)	9人
8月20日(日)	古新田川防災調整池および別所谷津公園内池の水生物調査	印西市	林 紀男(環境教育研究科)	9人
8月20日(日)	夏休み・親と子の学習会「地球の歴史と生物の進化」	東京	加藤久佳(地学研究科)	39人
8月20日(日)	自然観察ハイキングの会 清和地区の自然について	君津市	尾崎煙雄(生態学・環境研究科)	21人
8月23日(水)	千葉県高等学校教育研究会理科部会地学分科会 平成29年度地学現地研修会	鴨川市	高橋直樹(地学研究科)	22人
8月24日(木)	日本水処理生物学会 プランクトンの採集・検鏡・同定・評価	宮城県	林 紀男(環境教育研究科)	41人
9月8日(金)	千葉市都市緑化植物園 身近な自然を学ぶ講座	千葉市	林 紀男(環境教育研究科)	27人
9月9日(土)	平塚市博物館講演会 「川原の石から大地の成り立ちを探る」	平塚市	高橋直樹(地学研究科)	85人
9月10日(日)	柏の葉アカデミア講座「東葛を旅した人々ー寺社・花々・別荘ー」	柏市	内田龍哉(歴史学研究科)	41人
9月16日(土)	めざせ!!田んぼのマイスター	県内の田んぼ	後藤 亮(生態学・環境研究科)	45人
9月18日(月・祝)	2015ユネスコ勸告を読み解くー今後の我が国の博物館像を考えるためにー	京都国立博物館	林 浩二(生態学・環境研究科)	36人
9月25日(月)	古新田川防災調整池および別所谷津公園内池の水生物調査	印西市	林 紀男(環境教育研究科)	6人
9月26日(火)	博物館展持論「音の展示・音のコレクションについて、千葉県立中央博物館の実践と知見」	千葉大学	大庭照代(生態学・環境研究科)	85人
9月28日(木)	市川市じゅん菜緑地公園	市川市	林 紀男(環境教育研究科)	12人
10月1日(日)	めざせ!!田んぼのマイスター	県内の田んぼ	後藤 亮(生態学・環境研究科)	34人
10月7日(土)	西部図書館 東葛を旅した人々ー櫻雲・桃林を愛で行く日々ー	県立西部図書館	内田龍哉(歴史学研究科)	23人
10月9日(月・祝)	日本甲殻類学会大会サテライトシンポ「アメリカザリガニとの新しい関係」	東京	林 紀男(環境教育研究科)	70人
10月12日(木)	千葉県環境財団「野生のきのこ観察会」	君津市	吹春俊光(植物学研究科)	49人

月日	事業名	場所	担当者等	参加者数
10月14日(土)	NPO 法人大山千枚田保存会 「蛇紋岩の不思議」入門講座 外房海岸&嶺岡東牧編	鴨川市	高橋直樹(地学研究科)	17人
10月15日(日)	千葉県スポーツ振興財団「稲毛海浜公園周辺の海岸及び東京湾の海に生きる生物について」	房総のむら	天野 誠(植物学研究科)	14人
10月15日(日)	房総のむら 里山観察会「秋の植物」	房総のむら	天野 誠(植物学研究科)	7人
10月15日(日)	房総のむら 里山観察会「野生のきのこ」	房総のむら	吹春俊光(植物学研究科)	14人
10月15日(日)	千葉県科学館 大人が楽しむ科学教室	千葉県科学館	宮 正樹(生態・環境研究部長)	17人
10月15日(日)	めざせ!!田んぼのマイスター	県内の田んぼ	後藤 亮(生態学・環境研究科)	54人
10月19日(木)	千葉県南部林業事務所「野生のきのこ観察会同定会学習会」	大多喜町	吹春俊光(植物学研究科)	25人
10月19日(木)	千葉県観光協会「訪日外国人旅行者向け観光ボランティアガイド」養成講座	千葉県文化センター	八木令子(地学研究科)・白井 豊(教育普及課)・山本伸子(植物学研究科)・桑原和之(環境教育研究科)	30人
10月21日(土)	房総のむら 里山観察会「秋の植物」	房総のむら	吹春俊光(植物学研究科)	8人
10月25日(水)	九州国立博物館 IPM セミナー	九州国立博物館	斉藤明子(資料管理研究科)	150人
10月28日(土)	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑観察会	佐倉	由良 浩(生態学・環境研究科)	26人
10月31日(火)	国立科学博物館 コケ類入門講座	東京	古木達郎(自然誌・歴史研究部長)	15人
11月4日(土)	北総四都市江戸紀行ー佐倉・成田・佐原・銚子ー 千葉県公共図書館協会創立60周年記念合同企画展示関連口座	東部図書館	内田龍哉(歴史学研究科)	64人
11月5日(日)	清和の魅力探訪ウォーク「鹿野山山麓で深まりゆく秋を堪能」	君津市	後藤 亮(生態学・環境研究科)	36人
11月8日(水)	木更津市立鎌足公民館「小さなものから身近な環境を考える講座」	木更津市	奥田昌明(植物学研究科)	13人
11月15日(水)	古新田川防災調整池および異常繁殖水生植物対応調査	我孫子	林 紀男(環境教育研究科)	72人
11月17日(金)	平成29年度植物防疫官専門研修(害虫コース) 講師	農林水産省植物防疫所研修センター	黒住耐二(資料管理研究科)	10人
11月19日(日)	NPO 法人四街道メダカの会	四街道	林 紀男(環境教育研究科)	66人
11月25日(土)	房総のむら 里山観察会「秋の植物」	房総のむら	天野 誠(植物学研究科)	12人
11月25日(土)	房総のむら 里山観察会「秋の植物」	房総のむら	古木達郎(自然誌・歴史研究部長)	9人
11月25日(土)	千葉県科学館 大人が楽しむ科学教室	千葉県科学館	吹春俊光(植物学研究科)	12人
11月28日(火)	千葉県高等学校教育研究会 理科部会自然科学研究協議会「手賀沼の水環境保全」	我孫子市	林 紀男(環境教育研究科)	34人
12月2日(土)	NPO 法人大山千枚田保存会「蛇紋岩の不思議」入門講座 内房海岸編	鋸南町・富津市	高橋直樹(地学研究科)	27人
12月6日(水)	市原市立五井公民館 コケの世界入門	房総のむら	古木達郎(自然誌・歴史研究部長)	21人
12月11日(月)	酒々井里山フォーラム 酒々井の水環境	酒々井町	林 紀男(環境教育研究科)	2人
12月17日(日)	琵琶湖地域の水田生物研究会	滋賀県	林 紀男(環境教育研究科)	104人

月日	事業名	場所	担当者等	参加者数
1月13日(土)	千葉市科学館 千葉の自然シリーズ6 池沼のプランクトンと水草から水環境を考える	千葉市	林 紀男 (環境教育研究科)	21 人
1月17日(水)	八街市中央公民館主催事業「生きがい短期大学」 足下から環境を考えよう	八街市	萩野康則 (動物学研究科)	26 人
1月25日(木)	千葉県美術館・博物館等職員研修会	現代産業科学館	斉藤明子 (資料管理研究科)	41 人
1月26日(金)	公益財団法人印旛沼環境基金報告会	印旛合同庁舎	高山順子 (企画調整課)	59 人
2月18日(日)	国立科学博物館付属自然教育園「やさしい生態学」	東京	吹春俊光 (植物学研究科)	48 人
2月18日(日)	君津亀山少年自然の家「一日だけの、森の童話館」	君津市	佐山淳史 (企画調整課)	142 人
2月24日(土)	国立歴史民俗博物館こらしの植物苑「くらしの植物苑観察会」	佐倉市	天野 誠 (植物学研究科)	50 人
2月25日(日)	山野貝塚国史跡指定記念シンポジウム、山野貝塚から縄文時代の貝塚を探る	袖ヶ浦市市民会館大ホール	黒住耐二 (資料管理研究科)	363 人
3月11日(日)	印西歴史愛好会月例会 かいぼりとプランクトン	印西市	林 紀男 (環境教育研究科)	20 人
3月13日(火)	千葉市科学館 大人が楽しむ科学教室	千葉市科学館	林 紀男 (環境教育研究科)	12 人
3月17日(土)	第9回千葉県高等学校課題研究発表会	千葉工業大学	岡崎浩子 (生態学・環境研究科)	792 人
3月29日(木)	芸術文化ホール防災講座「地形、地質、歴史を知って災害に備えよう」	芸術文化ホール	八木令子 (地学研究科)	65 人

## エ 学会・研究会・会議等の開催

月日	事業名	場所	担当者等	参加者数
4月1日(土)	千葉市野鳥の会談話会	1階ホール	桑原和之 (環境教育研究科)	6 人
4月2日(日)	千葉市野鳥の会談話会	大利根分館	桑原和之 (環境教育研究科)	7 人
4月8日(土)	千葉市野鳥の会談話会	生態園	桑原和之 (環境教育研究科)	2 人
4月16日(日)	千葉市野鳥の会談話会	生態園	桑原和之 (環境教育研究科)	5 人
4月23日(日)	第17回房総貝類談話会	会議室	黒住耐二 (資料管理研究科)	18 人
5月14日(日)	房総石造文化財研究会	会議室	白井 豊 (教育普及課)	20 人
5月19日(金)	千葉市野鳥の会談話会	講堂	桑原和之 (環境教育研究科)	2 人
5月20日(土)	千葉市野鳥の会談話会	生態園	桑原和之 (環境教育研究科)	4 人
5月27日(土)	房総地学会平成29年度総会	会議室	高橋直樹 (地学研究科)	20 人
6月4日(日)	千葉市野鳥の会談話会	生態園	桑原和之 (環境教育研究科)	4 人
6月14日(水)	第1回地衣類研修会	研修室	原田 浩 (植物学研究科)	18 人
6月15日(木)	房総石造文化財研究会	研修室	白井 豊 (教育普及課)	14 人
6月24日(土)	千葉県菌類談話会「野生のきのこ観察会」	佐倉城址公園	吹春俊光 (植物学研究科)	71 人
6月28日(水)	千葉県博物館協会第1回地域振興委員会	会議室	斉藤明子 (資料管理研究科)	10 人
7月9日(日)	千葉市野鳥の会談話会	生態園	桑原和之 (環境教育研究科)	6 人

月日	事業名	場所	担当者等	参加者数
7月16日(日)	房総貝類談話会 第18回	1階ホール	黒住耐二(資料管理研究科)	16人
7月16日(日)	第18回房総貝類談話会	会議室	黒住耐二(資料管理研究科)	17人
7月17日(月・祝)	東京湾学会公開シンポジウム「東京湾と水と人々のかかわりの未来」	講堂	高山順子(企画調整課)	65人
7月22日(土)	房総地学会第74回談話会	会議室	高橋直樹(地学研究科)・加藤久佳(地学研究科)	20人
7月29日(土)	千葉県野鳥の会談話会	生態園	桑原和之(環境教育研究科)	8人
8月26日(土)	千葉県野鳥の会談話会	生態園	桑原和之(環境教育研究科)	5人
9月10日(日)	千葉県野鳥の会談話会	生態園	桑原和之(環境教育研究科)	8人
9月16日(土)	千葉県野鳥の会談話会	生態園	桑原和之(環境教育研究科)	6人
9月18日(月・祝)	千葉県野鳥の会談話会	生態園	桑原和之(環境教育研究科)	6人
9月24日(日)	千葉菌類談話会「野生のきのこ観察会」	千葉県	吹春俊光(植物学研究科)	72人
9月26日(火)	千葉菌類談話会 野生のきのこ観察会	千葉県	吹春俊光(植物学研究科)	72人
10月14日(土)	千葉菌類談話会「野生のきのこ観察会」	市原市	吹春俊光(植物学研究科)	47人
10月15日(日)	第96回千葉県昆虫談話会例会	会議室	倉西良一(生態学・環境研究科)	40人
10月28日(土)	千葉県野鳥の会談話会	1階ホール	桑原和之(環境教育研究科)	7人
10月29日(日)	千葉県野鳥の会談話会	1階ホール	桑原和之(環境教育研究科)	6人
11月3日(金・祝)	千葉県野鳥の会談話会	1階ホール	桑原和之(環境教育研究科)	11人
11月3日(金・祝)	第19回房総貝類談話会	1Fホール	黒住耐二(資料管理研究科)	12人
11月18日(土)	千葉県地学教育研究会第67回地学研究発表会(児童・生徒)	講堂	高橋直樹(地学研究科)	25人
11月19日(日)	千葉県野鳥の会談話会	1階ホール	桑原和之(環境教育研究科)	13人
11月25日(土)	房総地学会第75回談話会	会議室	高橋直樹(地学研究科)・八木令子(地学研究科)	20人
11月26日(日)	房総石造文化財研究会	会議室	白井 豊(教育普及課)	80人
12月1日(金)	海辺の生物国勢調査に関する研究会	生態園	桑原和之(環境教育研究科)	2人
12月2日(土)	日本野鳥の会千葉県 講習会	講堂	桑原和之(環境教育研究科)	34人
12月2日(土)	千葉県野鳥の会 探鳥会	生態園	桑原和之(環境教育研究科)	22人
12月2日(土)	千葉県野鳥の会 談話会	生態園	桑原和之(環境教育研究科)	13人
12月6日(水)	千葉県高等学校教育研究会理科部会地学分科会 平成29年度研究協議会	講堂	高橋直樹(地学研究科)	31人
12月17日(日)	千葉県野鳥の会 談話会	生態園	桑原和之(環境教育研究科)	3人
12月17日(日)	第97回千葉県昆虫談話会例会	会議室	倉西良一(生態学・環境研究科)	49人
12月23日(土・祝)	千葉県野鳥の会 講習系	講堂	桑原和之(環境教育研究科)	36人
12月23日(土・祝)	千葉県野鳥の会 談話会	生態園	桑原和之(環境教育研究科)	9人
12月23日(土・祝)	千葉県地学教育研究会 平成30年度総会・研究発表会・談話会	会議室	高橋直樹(地学研究科)	17人

月日	事業名	場所	担当者等	参加者数
1月13日(土)	千葉菌類談話会「きのご講演会」	講堂	吹春俊光(植物学研究科)	99人
2月12日(月・祝)	日本野鳥の会千葉県 講習会	講堂	桑原和之(環境教育研究科)	65人
2月12日(月・祝)	千葉市野鳥の会千葉県 談話会	1階ホール	桑原和之(環境教育研究科)	10人
2月17日(土)	千葉市野鳥の会千葉県 談話会	生態園	桑原和之(環境教育研究科)	5人
2月18日(日)	第98回千葉県昆虫談話会	会議室	斉藤明子(資料管理研究科)	22人
2月21日(水)	千葉市野鳥の会千葉県 談話会	1階ホール	桑原和之(環境教育研究科)	7人
3月3日(土)	千葉市野鳥の会千葉県 談話会	1階ホール	桑原和之(環境教育研究科)	9人
3月17日(土)	千葉市野鳥の会千葉県 談話会	1階ホール	桑原和之(環境教育研究科)	11人

#### オ 指導助言等

月日	事業名	場所	担当者等	参加者数
4月1日(土)	千葉県市川市雷下遺跡の貝サンプル資料の取扱い及び分析方法の指導	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	2人
4月5日(水)	徳之島の淡水貝	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
4月10日(月)	ヨルダンの旧石器時代の貝類同定	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
4月14日(金)	千葉県ミヤコタナゴ保全協議会委員	勝浦市	黒住耐二(資料管理研究科)	12人
4月21日(金)	千葉県銚子市余山貝塚発掘調査整理指導	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
4月25日(火)	柏市・小山台遺跡の貝類同定	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	2人
4月30日(日)	開館40周年記念特別展「ピーズーつなぐ・かざる・みせる」展示品の貝類同定	国立民族学博物館	黒住耐二(資料管理研究科)	3人
5月2日(火)	館山産の貝類同定	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	2人
5月21日(日)	柏市・小山台遺跡の貝類同定	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
5月27日(土)	奄美大島の古代の遺跡から出土したカニ類遺体の同定	会議室など	加藤久佳(地学研究科)・黒住耐二(資料管理研究科)	1人
5月30日(火)	房総半島におけるヒクギセル種群の分布	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
5月30日(火)	ウズマキゴカイの中国名/文献+写真送付	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
5月31日(水)	第1回地域の文化財防災体制の確立に向けた協議会 千葉県博物館協会の資料救済事業に関する報告	東京国立博物館	斉藤明子(資料管理研究科)	20人
6月14日(水)	千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	
6月17日(土)	東北地方の縄文遺跡から出土した真珠の同定	奈良文化財研究所	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
6月17日(土)	久万高原町の縄文遺跡から出土した真珠の同定	奈良文化財研究所	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
6月30日(金)	夷隅川のカサヅシヨリ類同定	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
7月13日(木)	資料整理指導/沖縄県那覇市大嶺村跡	沖縄県立埋蔵文化財センター	黒住耐二(資料管理研究科)	6人
7月14日(金)	貝ボタン40個の種類同定	沖縄県立埋蔵文化財センター	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
7月14日(金)	沖縄のウノアシ類の同定	沖縄県立埋蔵文化財センター	黒住耐二(資料管理研究科)	1人

月日	事業名	場所	担当者等	参加者数
7月15日(土)	木更津市の淡水二枚貝同定	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
7月15日(土)	青森・小川原湖のポーリングコアの貝化石同定	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
7月16日(日)	ヨルダンの遺跡出土貝類同定30点	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
7月23日(日)	沖縄考古学会研究発表会	沖縄国際大学	黒住耐二(資料管理研究科)	89人
7月25日(火)	袖ヶ浦市の淡水巻貝同定	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
7月26日(水)	京都で出土したヤコウガイに関する文献送付	収蔵庫など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
7月28日(金)	平成29年度第1回協議会 伊能忠敬記念館協議会	香取市伊能忠敬記念館	大野康男(副館長)	10人
8月2日(水)	グリーンランドの第四紀貝化石/3種100個体同定	収蔵庫など	黒住耐二(資料管理研究科)	2人
8月7日(月)	種子島で得られえたマクラガイ類6個体同定	収蔵庫など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
8月8日(火)	静岡県浜松市・梶子遺跡から出土した貝類の調査	浜松市・梶子遺跡	黒住耐二(資料管理研究科)	5人
8月10日(木)	大洗の縄文貝塚の貝/10種80個体同定	収蔵庫など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
8月30日(水)	木更津市のジャンボタニシの確認	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
9月3日(日)	古代オリエント博物館所蔵のシリアの遺跡出土貝類同定	古代オリエント博物館	黒住耐二(資料管理研究科)	4人
9月5日(火)	沖縄遺産のブランド開発・発信事業に伴う協力 「平成29年度サキタリ洞遺跡調査研究会議」	沖縄県立博物館・美術館	黒住耐二(資料管理研究科)	10人
9月7日(木)	内房地域における農業害虫・ジャンボタニシの駆除調査	内房地域	黒住耐二(資料管理研究科)	15人
9月8日(金)	古代オリエント博物館所蔵のシリアの遺跡出土貝類の由来	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
9月9日(土)	千葉のカタヤマガイ	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
9月9日(土)	ヨルダンの旧石器遺跡から出土した貝類	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
9月15日(金)	第3回地域の文化財防災体制の確立に向けた協議会	東京国立博物館	斉藤明子(資料管理研究科)	20人
9月27日(水)	宮越貝塚の出土貝類同定	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
9月29日(金)	千葉県のイシガイ科二枚貝の分布に関する文献問い合わせ	収蔵庫など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
10月8日(日)	シンポジウム. 縄文の塩—土器製塩の技術と展開—	明治大学	黒住耐二(資料管理研究科)	89人
10月19日(木)	重要文化財・鹿児島県広田遺跡出土品中のマクラガイ珠検討	鹿児島県・黎明館	黒住耐二(資料管理研究科)	3人
10月20日(金)	ヨルダンの旧石器時代遺跡出土の貝類5種10点 +アゼルバイジャンの陸産貝類4種7点同定	収蔵庫など	黒住耐二(資料管理研究科)	2人
11月14日(火)	千葉市廿五里貝塚出土の二枚貝同定	収蔵庫など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
11月29日(水)	沖縄遺産のブランド開発・発信事業に伴う協力 平成29年度サキタリ洞遺跡調査	沖縄県立博物館・美術館	黒住耐二(資料管理研究科)	8人
11月30日(木)	北大東島の琉球石灰岩の貝化石の写真同定	沖縄県立博物館・美術館	黒住耐二(資料管理研究科)	2人
12月2日(土)	ベトナムに定着しているアフリカマイマイ類とフトミトウガタコマイマイの科名	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人

月日	事業名	場所	担当者等	参加者数
12月2日(土)	チバニアンの場所の河床の貝化石について	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
12月4日(月)	淡水巻貝の同定	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
12月7日(木)	にぎわい調査団	収蔵庫など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
12月8日(金)	小笠原の深海の二枚貝	収蔵庫など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
12月8日(金)	化学物質を抽出したカサガイの同定	収蔵庫など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
12月16日(土)	大セノ嶺遺跡発掘調査に関する指導	鹿児島県・伊仙町教育委員会	黒住耐二(資料管理研究科)	7人
12月19日(火)	第2回千葉県ミヤコタナゴ保全協議会	勝浦市	黒住耐二(資料管理研究科)・後藤 亮(生態学・環境研究科)	22人
12月21日(木)	遺跡出土の淡水巻貝/カワニナについて	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
12月21日(木)	遺跡出土の微小貝類の同定	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
1月8日(月・祝)	遺跡出土の微小貝類の同定	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
1月10日(水)	縄文時代貝類遺体関連文献問い合わせ	収蔵庫など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
1月30日(火)	遺跡出土貝類に関する問い合わせ	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
2月6日(火)	喜界町・川尻遺跡出土から出土する貝類	鹿児島県・喜界町教育委員会	黒住耐二(資料管理研究科)	10人
2月20日(火)	カンナテ遺跡出土遺物に関する指導・助言	鹿児島県・伊仙町教育委員会	黒住耐二(資料管理研究科)	5人
3月4日(日)	遺跡出土貝類の実物標本検討	収蔵庫など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
3月10日(土)	植物検疫で確認された中南米コスタリカの陸産貝類同定	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人
3月19日(月)	植物検疫で確認された南アメリカ産の陸産貝類同定	会議室など	黒住耐二(資料管理研究科)	1人

### (3) 専門分野における相談対応

研究員が専門分野の知識を活かし、個人からの質問相談対応および各種機関等への助言や技術指導を行った。

#### ア 学術情報センターでの相談対応

質問相談件数 186件

## 4 職場体験・インターンシップ・博物館実習・教員研修等

### (1) 職場体験

月日	学校名	日数	人数	担当課科
6月8日(木)～9日(金)	八千代市立東高津中学校	2日	2人	教育普及課 地学研究科
6月21日(水)～22日(木)	千葉市立星久喜中学校	2日	3人	教育普及課 動物学研究科
6月22日(木)～23日(金)	千葉市立千草台中学校	2日	3人	教育普及課、資料管理研究科
6月27日(火)～28日(水)	千葉市立緑が丘中学校	2日	3人	教育普及課、生態学・環境研究科
7月14日(金)	千葉県立袖ヶ浦特別支援学校	1日	1人	教育普及課、歴史学研究科
8月3日(木)～4日(金)	千葉県立千葉中学校	2日	3人	教育普及課、歴史学研究科
10月26日(木)～27日(金)	千葉聖心高等学校	2日	3人	教育普及課、生態学・環境研究研究科

月日	学校名	日数	人数	担当課科
10月31日(火)～11月1日(水)	千葉市立大宮中学校	2日	3人	教育普及課、環境教育研究科
11月2日(木)	習志野市立第七中学校	1日	3人	教育普及課、植物学研究科
11月7日(火)～8日(水)	千葉市立おゆみ野南中学校	2日	3人	教育普及課、資料管理研究科
11月7日(火)～8日(水)	千葉市立幸町第二中学校	2日	3人	教育普及課、地学研究科
11月9日(木)	習志野市立第二中学校	1日	3人	教育普及課 植物学研究科
11月15日(水)～16日(木)	千葉市立緑町中学校	2日	3人	教育普及課、植物学研究科
11月15日(水)～16日(木)	千葉市立有吉中学校	2日	3人	教育普及課、地学研究科
11月15日(水)～16日(木)	千葉市立蘇我中学校	2日	3人	教育普及課、歴史学研究科
11月16日(木)～17日(金)	千葉市立小中台中学校	2日	3人	教育普及課、資料管理研究科
11月16日(木)～17日(金)	船橋市立宮本中学校	2日	3人	教育普及課、環境教育研究科
11月21日(火)～22日(水)	船橋市立二宮中学校	2日	3人	教育普及課、動物学研究科
11月29日(水)～30日(木)	千葉市立幕張西中学校	2日	3人	教育普及課、環境教育研究科
11月29日(水)～30日(木)	千葉市立泉谷中学校	2日	3人	教育普及課、動物学研究科

## (2) インターンシップ

月日	事業名	日数	人数	担当課科
8月4日(金)～9月18日(月)	千葉県庁インターンシップ実習①	18日	5人	教育普及課、企画調整課
8月10日(木)～9月28日(木)	千葉県庁インターンシップ実習②	12日	3人	教育普及課、地学研究科
8月12日(土)～8月27日(日)	千葉県庁インターンシップ実習③	4日	4人	教育普及課、生態学・環境研究科
8月14日(月)～8月17日(木)	千葉県庁インターンシップ実習④	4日	1人	教育普及課、資料管理研究科
8月15日(火)～9月10日(日)	千葉県庁インターンシップ実習⑥	18日	3人	教育普及課、生態学・環境研究科
9月21日(木)～8月26日(火)	千葉県庁インターンシップ実習⑦	2日	1人	教育普及課、生態学・環境研究科

## (3) 博物館実習

ア 実施期間 平成29年8月2日(水)～10日(木)〔9日間〕

イ 受入校 19校24人

青山学院大学(1人)、跡見学園女子大学(1人)、神奈川大学(1人)、北里大学(1人)、国士舘大学(1人)、淑徳大学(2人)、首都大学東京(1人)、千葉科学大学(2人)、千葉大学(1人)、東京女子大学(1人)、東京大学(1人)、東京農業大学(2人)、東洋大学(1人)、日本女子大学(1人)、日本大学(2人)、法政大学(1人)、北海道大学(2人)、明治大学(1人)、立正大学(1人)

ウ カリキュラム 8月2日(水) 開講式、常設展示見学、講義「きこの展の企画から運営まで」(原田 浩)、教育普及課業務について(斎木健一)

8月3日(木) 生態園・図書室・収蔵庫見学、模擬ミュージアム・トーク(相川順子)、化石レプリカ作成(加藤久佳)

8月4日(金) 班別実習(各担当科対応)

8月5日(土) 班別実習(各担当科対応)

8月6日(日) 班別実習(各担当科対応)、



8月7日(月) 自宅研修

8月8日(火) 資料収集・昆虫標本作成(斉藤明子)、博物館の現状と課題(新 和宏)

8月9日(水) 模擬ミュージアム・トーク、人文系博物館資料の取り扱い(内田龍哉・立和名明美・相川順子)

8月10日(木) 模擬ミュージアム・トーク、講義「広報について」(立和名明美)、中央博調査隊シミュレーション(竹内洋子・体験交流員・ボランティア)、閉講式、交流会

(4) 教員研修

ア 館主催

月日	事業名	場所	担当者等	参加者数
7月31日(月)	教員のための博物館の日 「持続可能な開発目標を考える」	研修室	林 浩二 (生態学・環境研究科)	17人
8月7日(月)	教員のための博物館の日 「博物館利用研修会」	講堂、研修室、展示室	雑賀弘之(教育普及課)	36人

イ 教員研修制度

月日	事業名	場所	担当者等	参加者数
7月22日(土)	教員 中堅教諭等資質向上研修①	展示室、案内所	田中 努 (教育普及課)	2人
7月24日(月)	教員 中堅教諭等資質向上研修②	展示室、案内所	田中 努 (教育普及課)	2人
7月26日(水)	教員 中堅教諭等資質向上研修③ 教員 フォローアップ I 研修①	講堂、展示室、生態園	田中 努 (教育普及課)	7人
7月27日(木)	教員 中堅教諭等資質向上研修④	展示室、案内所	田中 努 (教育普及課)	4人
7月28日(金)	教員 中堅教諭等資質向上研修⑤ 教員 フォローアップ I 研修②	展示室、生態園、案内所	田中 努 (教育普及課)	2人
8月1日(火)	教員 中堅教諭等資質向上研修⑥ 教員 フォローアップ I 研修③	展示室、生態園、案内所	田中 努 (教育普及課)	6人
8月3日(木)	教員 中堅教諭等資質向上研修⑦ 教員 フォローアップ I 研修④	展示室、生態園、案内所	田中 努 (教育普及課)	8人
8月4日(金)	教員 中堅教諭等資質向上研修⑧	展示室、案内所	田中 努 (教育普及課)	4人
8月8日(火)	教員 中堅教諭等資質向上研修⑨ 教員 フォローアップ I 研修⑤	展示室、案内所	田中 努 (教育普及課)	3人
8月9日(水)	教員 中堅教諭等資質向上研修⑩	展示室、案内所	田中 努 (教育普及課)	2人
8月10日(木)	教員 フォローアップ I 研修⑥	展示室、生態園	田中 努 (教育普及課)	1人
8月15日(火)	教員 中堅教諭等資質向上研修⑪	展示室、案内所	田中 努 (教育普及課)	1人
8月16日(水)	教員 中堅教諭等資質向上研修⑫ 教員 フォローアップ I 研修⑦	展示室、案内所	田中 努 (教育普及課)	5人
8月22日(火)	教員 中堅教諭等資質向上研修⑬	展示室、案内所	田中 努 (教育普及課)	1人
8月23日(水)	教員 中堅教諭等資質向上研修⑭	展示室、案内所	田中 努 (教育普及課)	2人
8月25日(金)	教員 フォローアップ I 研修⑧	講堂、展示室、案内所	田中 努 (教育普及課)	1人
10月6日(金)	教員 中堅教諭等資質向上研修⑮	展示室、研修室	田中 努 (教育普及課)	1人
10月8日(日)	教員 中堅教諭等資質向上研修⑯	展示室、案内所	田中 努 (教育普及課)	1人
10月31日(火)	教員 フォローアップ I 研修⑨	展示室、案内所	田中 努 (教育普及課)	2人
2月12日(月)	教員 フォローアップ I 研修⑩	展示室、案内所	田中 努 (教育普及課)	1人

ウ 外部団体主催

月日	事業名	場所	担当者等	参加者数
5月17日(水)	小学校教員社会科部会 6年社会科授業「平安時代の貴族のくらし」	八千代市立大和田西小学校	内田龍哉(歴史学研究科)、雑賀弘之(教育普及課)	102人
7月31日(月)	指導者向け講座「教員のための博物館の日 持続可能な開発目標(SDGs)を考える」	研修室	林 浩二(生態学・環境研究科)	17人
8月18日(金)	木更津市小中学校教頭会	展示室	田中 努(教育普及課)	32人
8月22日(火)	千葉市小学校理科部会	展示室	加藤久佳(地学研究科)	20人
8月2日(水)	中央博物館第1回活用研究会	講堂	田中 努(教育普及課)	3人
8月3日(木)	袖ヶ浦市社会科学部会	展示室	豊川公裕(歴史学研究科)	24人
8月3日(木)	袖ヶ浦市教育研究会社会科部会研修会 房総の歴史について	展示室	豊川公裕(歴史学研究科)	14人
8月3日(木)	小中学校自然体験活動研修	会議室	斎木健一(教育普及課)、天野誠(植物学研究科)	46人
8月4日(金)	小学校 楽しく実践できる生物多様性研修	研修室	栗田隆気(動物学研究科)	13人
8月7日(月)	指導者向け講座「教員のための博物館の日 博物館利用研修会」	講堂、研修室、展示室	雑賀弘之(教育普及課)	36人
8月30日(水)	千葉県教育研究会環境教育部会	展示室	吹春俊光(植物学研究科)	15人
10月28日(土)	中央博物館第2回活用研究会	講堂	田中 努(教育普及課)	1人
11月28日(火)	千葉県高等学校教育研究会理科部会自然科学研究協議会「手賀沼の水環境保全」	我孫子市	林 紀男(環境教育研究科)	34人
12月5日(火)	千葉県高等学校教育研究会理科部会生物分科会研修	講堂	宮 正樹(生態・環境研究部長)	5人
1月17日(水)	展示解説等(八千代市小学校理科部会)	展示室	高橋直樹(地学研究科)、林浩二(生態学・環境研究科)	30人
2月3日(土)	中央博物館第3回活用研究会	講堂	田中 努(教育普及課)	7人

5 市民参画

(1) ボランティア

ア ボランティアの活動

名称	登録者数	延べ活動人数	活動内容
展示室ボランティア	17人	376人	常設展示室での展示解説、案内所での学習サポート
生態園パートナー	10人	31人	生態園での自然観察サポート
資料整理ボランティア	48人	699人	博物館資料(岩石、化石、昆虫、貝、哺乳類、植物、菌類、地衣類、歴史)の整理保存サポート
講座・観察会・イベントボランティア	47人	285人	当館で開催する講座や観察会、イベントの運営サポート
自然誌調査研究ボランティア	6人	66人	重点調査のサポート
房総の山の観察会サポーター	3人	11人	「房総の山のフィールド・ミュージアム」での観察会のサポート
合計	131人	1,468人	

イ ボランティア研修

月日	研修名	講師	場所	参加者数
4月5日(水)	春の展示「五七五で自然を切り取る」解説、「祝 日本遺産 北総四都市江戸巡り」解説	林 浩二(生態学・環境研究科) 内田龍哉(歴史学研究科)	企画展示室	17人
7月28日(土)	生態園トピックス展「身近な藻類・車軸藻」解説 企画展「きのこワンダーランド」解説 ボランティア意見交換会、懇親会	宮田昌彦(生態学・環境研究科) 吹春俊光(植物学研究科)	生態園オリエンテーションハウス、企画展示室、会議室	32人

(2) 中央博サークル

ア ヒスイの会(会員数24人)

月日	活動内容	対応者	場所	参加者数
4月1日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	10人
4月8日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	10人
4月15日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	11人
4月22日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	12人
4月29日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	9人
5月6日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	7人
5月13日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	9人
5月20日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	11人
5月27日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	10人
6月3日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	12人
6月10日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	11人
6月17日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	12人
6月24日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	12人
7月1日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	11人
7月8日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	12人
7月15日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	11人
7月21日(木)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	11人
8月12日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	10人
8月18日(木)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	9人
8月26日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	11人
9月2日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	13人
9月7日(水)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	8人
9月15日(木)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	11人
9月23日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	14人
10月14日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	13人

月日	活動内容	対応者	場所	参加者数
10月21日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	14人
10月28日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	11人
11月4日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	8人
11月11日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	9人
11月18日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	11人
11月24日(木)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	5人
12月2日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	7人
12月8日(木)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室	12人
12月16日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室・地学標本製作室	16人
12月23日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室・地学標本製作室	14人
1月6日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室・地学標本製作室	13人
1月13日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室・地学標本製作室	11人
1月20日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室・地学標本製作室	12人
1月27日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室・地学標本製作室	12人
2月3日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室・地学標本製作室	13人
2月10日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室・地学標本製作室	13人
2月17日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室・地学標本製作室	12人
2月24日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室・地学標本製作室	14人
3月3日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室・地学標本製作室	15人
3月10日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室・地学標本製作室	12人
3月17日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室・地学標本製作室	14人
3月24日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室・地学標本製作室	13人
3月31日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科)	研修室・地学標本製作室	13人

イ 親子科学クラブ(会員数11人)

月日	研修・行事名	対応者	場所	参加者数
4月22日(土)	第1回会員数研修会	斎木健一(教育普及課)	会議室	4人
5月14日(日)	第2回研修会	斎木健一(教育普及課)	多目的室	7人
5月21日(日)	第3回研修会	斎木健一(教育普及課)	会議室	3人
6月4日(日)	びっくりおもちゃをつくろう	斎木健一(教育普及課)	1階ホール	33人
7月9日(日)	第4回研修会	斎木健一(教育普及課)	研修室	9人
7月30日(日)	第5回研修会	斎木健一(教育普及課)	研修室	7人
8月12日(土)	手づくりおもちゃであ・そ・ぼ!	斎木健一(教育普及課)	一階ホール	34人
9月10日(日)	第6回研修会	斎木健一(教育普及課)	研修室	8人

月日	研修・行事名	対応者	場所	参加者数
10月8日(日)	第7回研修会	斎木健一(教育普及課)	研修室	8人
10月14日(土)	空飛ぶおもちゃをつくろう	斎木健一(教育普及課)	一階ホール	38人
1月14日(日)	第8回研修会	斎木健一(教育普及課)	会議室	7人
1月20日(土)	電子工作えんぴつオルガンをつくろう	斎木健一(教育普及課)	研修室	17人

ウ 地学同好会(会員数57人)

月日	研修・行事名	講師	場所	参加者数
5月5日(金・祝)	平成28年度活動報告会	加藤久佳・伊左治鎮司・丸山啓志(地学研究科)	会議室	10人
6月4日(日)	他館企画展の見学会「アンモナイト・ワールド」	加藤久佳・伊左治鎮司・丸山啓志(地学研究科)	ミュージアム・パーク茨城県自然博物館	5人
11月26日(土)	参加行事「世界一行きたい科学広場 in 浦安」	加藤久佳・丸山啓志(地学研究科)	東海大学付属浦安高等学校・中等部	150人
12月2日(日)	野外観察会「千畑層の化石採集」	加藤久佳・伊左治鎮司・丸山啓志(地学研究科)	鋸南町元名	16人

エ-1 コケサークル(蘚苔類)(会員数43人)

月日	研修・行事名	講師	場所	参加者数
4月16日(土)	谷津の蘚苔類	古木達郎(植物学研究科)	千葉市泉自然公園	13人
6月4日(日)	古生層の蘚苔類	古木達郎(植物学研究科)	東京都奥多摩町鳩ノ巣溪谷	8人
6月11日(日)	顕微鏡観察	古木達郎(植物学研究科)	研修室	6人
10月22日(日)	観察会「下総台地の蘚苔類」	古木達郎(植物学研究科)	佐倉城趾公園	荒天中止
12月10日(日)	顕微鏡観察「身近なコケ同定研修」	古木達郎(植物学研究科)	研修室	13人
3月11日(日)	顕微鏡観察「ヒョウタンゴケ科など」	古木達郎(植物学研究科)	研修室	11人

エ-2 コケサークル(地衣類)(会員数16人)

月日	研修・行事名	講師	場所	参加者数
5月14日(日)	観察会	原田 浩(植物学研究科)	青葉の森公園	7人
11月19日(日)	観察会	原田 浩(植物学研究科)	清水寺・いすみ環境と文化の里センター	9人
3月11日(日)	観察会	原田 浩(植物学研究科)	内浦山県民の森	8人

オ 歴史サークル(会員数28人)

月日	研修・行事名	講師	場所	参加者数
4月27日(木)	第1回例会「自主学習発表会&会員懇談会」	三村國光・沖山正道(会員)	研修室	15人
5月27日(土)	第2回例会「歴史見学会—海気館跡周辺を歩く—への参加」	相川順子・白井 豊(教育普及課)	千葉市	11人
6月22日(木)	第3回例会「古文書学習会(江戸時代の村方文書を読む『房総の戊申戦争』I)」	筑紫敏夫(千葉県郷土史研究連絡協議会)	研修室	20人

月日	研修・行事名	講師	場所	参加者数
7月27日(木)	第4回例会「古文書学習会(江戸時代の村方文書を読む『房総の戊申戦争』Ⅱ)」	筑紫敏夫(千葉県郷土史研究連絡協議会)	研修室	20人
8月24日(木)	第5回例会「古文書学習会(江戸時代の村方文書を読む『組合村・漁業流通』&『鮮魚流通・川船統制』)」	筑紫敏夫(千葉県郷土史研究連絡協議会)	研修室	17人
9月21日(木)	第6回例会「学習発表と展示解説」	沖山正道・渡辺準三・井上憲二(会員)	研修室	12人
10月26日(木)	第7回例会「房総における初期寺院の成立と展開に関する一考察-後期終末期古墳と初期寺院とのかかわり-」	大木英雄(会員)	研修室	18人
11月19日(日)	第8回例会「歴史見学会-木更津市中心部を歩く-への参加」	豊川公裕(歴史学研究科)	木更津市	8人
12月21日(木)	第9回例会「館外見学-浦安市郷土博物館訪問-」	島村嘉一・井上周作(浦安市郷土博物館)	研修室	8人
1月25日(木)	第10回例会「縄文時代の房総の漁撈について一釣り人として思ったこと-」	三浦和信(千葉県文化財保護協会)	研修室	15人
2月22日(木)	2月例会「会員発表会」	小松廣和・三村國光(会員)	研修室	12人

カ 生き物サークル(会員数49人)

月日	研修・行事名	講師	場所	参加者数
5月21日(日)	青葉の森の虫さがし	斉藤明子(資料管理研究科)	青葉の森公園	12人
6月24日(土)	青葉の森の虫さがし	斉藤明子(資料管理研究科)	青葉の森公園	20人
11月15日(火)	生きもの講座「魚のような不思議な哺乳類 クジラにまつわるエトセトラ」	宮川尚子(教育普及課)	研修室	11人
2月21日(火)	生きもの講座「お宝は、化石と遺体とうんち!? ~脊椎動物化石担当の学芸員をめざしてきて~」	丸山啓志(地学研究科)	研修室	23人

キ もりたん(会員数62人)

月日	研修・行事名	講師	場所	参加者数
5月30日(金)	第1回観察会	大野啓一(自然誌・歴史研究部)、山本伸子(植物学研究科)	御岳山(東京都青梅市)	19人
6月23日(火)	第2回観察会	大野啓一(自然誌・歴史研究部)、山本伸子(植物学研究科)、柳 研介(分館海の博物館)	鶴原理想郷・分館海の博物館	22人
1月25日(水)	研修会	大野啓一(自然誌・歴史研究部)、山本伸子・吹春俊光(植物学研究科)	研修室・生態園	16人
3月28日(水)	第3回観察会	大野啓一(自然誌・歴史研究部)、山本伸子(植物学研究科)	高尾山麓(東京都八王子市)	27人

第2 大利根分館

- 1 展示観覧支援
  - (1) 展示解説

ア 企画展「ウナギとサケ海とかかわる不思議なさかなー」関連行事

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
6月3日(土)	ウナギとサケはどこから来たのか?DNAで探る進化的起源ー	宮 正樹 (生態・環境研究部長)	集会室	49人
6月24日(土)	人と魚の知恵比べーウナギ漁いろいろー	糠谷 隆 (大利根分館主任上席研究員)	集会室	11人

2 講座・観察会等の開催

(1) 講座「水郷の歴史と自然」

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月2日(日)	水郷の野鳥	桑原和之 (環境教育研究科長)	集会室	6人
6月3日(土)	ウナギとサケはどこから来たのか?	宮 正樹 (生態・環境研究部長)	集会室	49人
6月24日(土)	人と魚の知恵比べ	糠谷 隆 (大利根分館主任上席研究員)	集会室	11人
8月5日(土)	水辺や野山を彩るトンボやチョウの世界	齋藤敏一 (日本野鳥の会千葉支部)	集会室	19人
8月12日(土)	昆虫のふしぎ	斉藤明子 (資料管理研究科長)	集会室	31人
9月9日(土)	古写真から読む水郷の生活	糠谷 隆 (大利根分館主任上席研究員)	集会室	5人
3月3日(土)	川のフィールド・ミュージアム報告会	水郷民俗調査隊参加者、いきもの調査隊参加者	会議室	33人

(2) 体験講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月29日(土・祝) ・30日(日)・5月3日(水・祝) ・4日(木・祝)・6日(土) ・7日(日)・8月26日(土) ・27日(日)	かわいいカモを作ろう	柴山浩恒 (大利根分館主任上席研究員)	集会室	72人
5月5日(金・祝)	親子で千歯こき体験	糠谷 隆 (大利根分館主任上席研究員)	集会室	10人
7月22日(土) ・23日(日)	まが玉作り	千葉県教育庁文化財課職員	集会室	63人
8月13日(日)	ザリガニ釣り	柴山浩恒 (大利根分館主任上席研究員)	自然観察園	11人
7月30日(土) ・31日(日)	砂の中のたからものをさがそうーけんぴきょうにトライー	高橋直樹 (地学研究科主任上席研究員)	集会室	36人
8月20日(土) ・21日(日)	気分は武将	東京成徳大学学生・柴山浩恒 (大利根分館主任上席研究員)	集会室	41人
9月16日(土) ・17日(日) ・18日(月・祝)	かざぐるまをつくろう	糠谷 隆 (大利根分館主任上席研究員)	集会室	11人
12月23日(日)	松ぼっくりのミニツリー作り	糠谷 隆 (大利根分館主任上席研究員)	集会室・水郷佐原あやめパーク	21人
1月6日(土)	鳥凧を作って飛ばそう	糠谷 隆 (大利根分館主任上席研究員)	集会室・水郷佐原あやめパーク	11人
3月4日(土) ・5日(日)	気分は平安貴族	東京成徳大学学生・柴山浩恒 (大利根分館主任上席研究員)	集会室	27人

(3) イベント・特別企画

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
6月3日(土)	昭和の名車大集合プレ展示	—	前庭	247人
6月18日(日)	昭和の名車大集合プレ展示	—	前庭	480人
11月5日(日)	昭和の名車大集合VI	—	前庭、駐車場	3,847人

3 川のフィールドミュージアム事業

利根川下流周辺地域の歴史や文化、自然について、参加者と現地調査等を実施し、その成果を発表した。発表内容は、「たかっぱ通信」に掲載した。

(1) 水郷民俗調査隊

月日	参加者	内容	参加者数
6月30日(火)	香取市立新島中学校生徒	民俗調査のための勉強会	26人
7月14日(金)	香取市立新島中学校生徒	民俗調査のための勉強会	24人
7月17日(月・祝)	水郷民俗調査隊参加者	民俗調査のための勉強会	0人
11月5日(日)	水郷民俗調査隊参加者	民俗調査のための勉強会	3人

いきもの調査隊

月日	参加者	内容	参加者数
4月2日(日)	いきもの調査隊参加者	水郷地域の水鳥の観察会	6人
3月3日(土)	いきもの調査隊参加者	観察会、報告会	33人

4 アウトリーチ支援

(1) 学校対象

ア 小学校

月日	学校名(事業名)	場所	延べ参加者数
10月17日(火)	銚子市立高神小学校(4年生校外学習)	展示室	31人
10月31日(火)	袖ヶ浦市立長浦小学校(4年生校外学習)	展示室	92人
11月6日(火)	香取市立新島小学校(4年生校外学習)	展示室	22人
11月21日(火)	山武市立大富小学校(4年生校外学習)	展示室	24人
11月30日(木)	御宿町立御宿小学校(4年生校外学習)	展示室	24人
12月1日(金)	茂原市立緑ヶ丘小学校(4年生校外学習)	展示室	28人
1月12日(金)	匝瑳市立吉田小学校(3年生校外学習)	展示室	8人
1月16日(火)	香取市立大倉小学校(3年生校外学習)	展示室	8人
1月16日(火)	香取市立第一山倉小学校(3年生校外学習)	展示室	15人
1月17日(水)	潮来市立日の出小学校(3年生校外学習)	展示室	38人
1月18日(木)	潮来市立日の出小学校(3年生校外学習)	展示室	37人
1月19日(金)	潮来市立津知小学校(3年生校外学習)	展示室	32人



月日	学校名（事業名）	場所	延べ参加者数
1月19日（金）	九十九里町立豊海小学校（4年生校外学習）	展示室	42人
1月19日（金）	君津市立三島小学校（3年生校外学習）	展示室	8人
1月19日（金）	君津市立秋元小学校（3年生校外学習）	展示室	9人
1月22日（月）	香取市立竟成小学校（3年生校外学習）	展示室	11人
1月24日（水）	香取市立八都第二小学校（3年生校外学習）	展示室	10人
1月25日（木）	千葉県立銚子特別支援学校（校外学習）	展示室	3人
1月26日（金）	東庄町立笹川小学校（3年生校外学習）	展示室	47人
1月30日（火）	香取市立神南小学校（3年生校外学習）	展示室	9人
1月30日（火）	香取市立福田小学校（3年生校外学習）	展示室	12人
2月1日（木）	旭市立矢指小学校（3年生校外学習）	展示室	33人
2月1日（木）	香取市立香取小学校（3年生校外学習）	展示室	19人
2月1日（木）	潮来市立大生原小学校（3年生校外学習）	展示室	12人
2月6日（火）	東庄町立橘小学校（3年生校外学習）	展示室	21人
2月6日（火）	神崎町立米沢小学校（3年生校外学習）	展示室	7人
2月6日（火）	旭市立嚶鳴小学校（3年生校外学習）	展示室	63人
2月8日（木）	香取市立小見川南小学校（3年生校外学習）	展示室	14人
2月16日（金）	東庄町立神代小学校（3年生校外学習）	展示室	14人
2月19日（月）	香取市立八都小学校（3年生校外学習）	展示室	17人
2月22日（木）	香取市立府馬小学校（3・4年生校外学習）	展示室	35人
2月27日（火）	多古町立中村小学校（3年生校外学習）	展示室	27人
2月28日（水）	東庄町立石出小学校（3年生校外学習）	展示室	18人

イ 中学校

月日	学校名（事業名）	場所	延べ参加者数
6月30日（火）	香取市立新島中学校（学習キット利用）（1年生校外学習）	展示室	26人
7月14日（金）	香取市立新島中学校（学習キット利用）（1年生校外学習）	展示室	24人

ウ 出前授業「古い道具とむかしのくらし」（学習キットの貸出による出前展示に合わせて授業を実施）

月日	学校名（学年）	場所	参加者数
10月6日（金）	佐倉市立井野小学校（3年生）	佐倉市立井野小学校	131人
11月9日（木）	千葉市立弥生小学校（3年生）	千葉市立弥生小学校	20人
12月4日（月）	千葉市立柏台小学校（3年生）	千葉市立柏台小学校	70人
12月4日（月）	千葉市立千草台小学校（3年生）	千葉市立千草台小学校	91人
12月14日（木）	佐倉市立根郷小学校（3年生）	佐倉市立根郷小学校	86人

月日	学校名(学年)	場所	参加者数
12月21日(木)	柏市立第七小学校(3年生)	柏市立第七小学校	25人
1月12日(金)	成田市立公津の杜小学校(3年生)	成田市立公津の杜小学校	140人
1月19日(金)	市川市立塩焼小学校(3年生)	市川市立塩焼小学校	149人
1月22日(月)	柏市立藤心小学校(3年生)	柏市立藤心小学校	79人
1月25日(木)	市川市立二俣小学校(3年生)	市川市立二俣小学校	49人
1月26日(金)	柏市立柏の葉小学校(3年生)	柏市立柏の葉小学校	153人
2月1日(木)	私立日出学園小学校(3年生)	私立日出学園小学校	101人
2月2日(金)	柏市立土南部小学校(3年生)	柏市立土南部小学校	130人
2月8日(木)	市川市立妙典小学校(3年生)	市川市立妙典小学校	139人
2月9日(金)	千葉市立千城台西小学校(3年生)	千葉市立千城台西小学校	52人
2月15日(木)	市川市立幸小学校(3年生)	市川市立幸小学校	120人
2月16日(金)	香取市立小見川中央小学校(3年生)	香取市立小見川中央小学校	87人
2月22日(木)	柏市立増尾西小学校(3年生)	柏市立増尾西小学校	83人
2月23日(金)	潮来市立潮来小学校(3年生)	潮来市立潮来小学校	38人
3月8日(木)	白井市立池之上小学校(3年生)	白井市立池之上小学校	77人
3月9日(金)	千葉県立盲学校	千葉県立盲学校	17人

## エ 出張展示

月日	行事名	場所	見学者数
8月21日(月)～9月30日(土)	水の郷に生きる一米づくり・魚とり。そして日々のくらしー	道の駅・川の駅 水の郷さわら	15,089人
10月1日(日)～19日(木)	佐原の祭古写真展	道の駅・川の駅 水の郷さわら	6,816人
1月16日(火)～2月18日(日)	水郷の水鳥—水の郷さわら周辺の野鳥—	道の駅・川の駅 水の郷さわら	12,603人

## (2) 団体・機関等への支援

### ア 講座等講師(館内)

月日	事業名(依頼先)	場所	担当者等	参加者数
6月3日(土)	企画展解説(佐原中央公民館)	展示室	糠谷 隆(大利根分館主任上席研究員)	39人
6月9日(金)	企画展解説(宮久保婦人会)	展示室	糠谷 隆(大利根分館主任上席研究員)	51人
6月11日(日)	企画展解説(東総歩こう会)	展示室	糠谷 隆(大利根分館主任上席研究員)	150人
6月14日(水)	企画展解説(浜木錦)	展示室	糠谷 隆(大利根分館主任上席研究員)	26人
6月15日(木)	企画展解説(自然ふれあい村)	展示室	糠谷 隆(大利根分館主任上席研究員)	31人
6月16日(金)	企画展解説(白子町母子寡婦福祉会)	展示室	糠谷 隆(大利根分館主任上席研究員)	13人
6月18日(日)	企画展解説(成田ウォーキングクラブ)	展示室	糠谷 隆(大利根分館主任上席研究員)	108人
6月29日(木)	常設展解説(学習キット利用)(南林間北自治会)	展示室	豊田佳伸(大利根分館主任上席研究員)	38人

月日	事業名（依頼先）	場所	担当者等	参加者数
7月5日（水）	常設展解説（学習キット利用）（千葉実年大学校歴史倶楽部）	展示室	糠谷 隆（大利根分館主任・上席研究員）	39人
7月8日（土）	常設展解説（学習キット利用）（千葉実年大学校歴史倶楽部）	展示室	柴山浩恒（大利根分館主任・上席研究員）	26人
7月13日（木）	常設展解説（学習キット利用）（大網白里市中央公民館）	展示室	柴山浩恒（大利根分館主任・上席研究員）	29人
9月10日（日）	常設展解説（学習キット利用）（旭市干潟公民館）	展示室	秋山笑子（大利根分館主任・上席研究員）	26人
9月27日（水）	常設展解説（学習キット利用）（鳳信会）	展示室	秋山笑子（大利根分館主任・上席研究員）	25人
9月29日（日）	常設展解説（学習キット利用）（いきいきセンター福栄）	展示室	秋山笑子（大利根分館主任・上席研究員）	20人
10月3日（火）	常設展解説（学習キット利用）（旭シニアカレッジ）	展示室	糠谷 隆（大利根分館主任・上席研究員）	57人
10月6日（金）	常設展解説（学習キット利用）（我孫子市藤良苑）	展示室	糠谷 隆（大利根分館主任・上席研究員）	29人
10月20日（金）	常設展解説（学習キット利用）（NPO法人I&I）	展示室	柴山浩恒（大利根分館主任・上席研究員）	28人
11月1日（火）	常設展解説（学習キット利用）（利根川治水同盟千葉県支部）	展示室	糠谷 隆（大利根分館主任・上席研究員）	44人
11月14日（火）	常設展解説（学習キット利用）（香取・新島めぐる会）	展示室	糠谷 隆（大利根分館主任・上席研究員）	20人
1月10日（水）	常設展解説（学習キット利用）（GRけやきクラブ）	展示室	柴山浩恒（大利根分館主任・上席研究員）	43人

#### イ 講座等講師（館外）

月日	事業名（依頼先）	場所	担当者等	参加者数
7月9日（日）	印西歴史愛好会講座（印西歴史愛好会）	小林公民館	糠谷 隆（大利根分館主任・上席研究員）	41人

#### ウ 学会・研究会等の開催

月日	相手先	場所	担当者等	参加者数
4月3日（日）	千葉市野鳥の会談話会（千葉市野鳥の会）	大利根分館	桑原和之（環境教育研究科長）	3人
3月4日（土）	千葉市野鳥の会談話会（千葉市野鳥の会）	大利根分館	桑原和之（環境教育研究科長）	7人

### 第3 大多喜城分館

#### 1 展示観覧支援

##### (1) 展示解説

##### ア ミュージアムトーク

##### (ア) 個人入館者向け展示解説

個人入館者に対して、企画展・収蔵作品展・特別公開Ⅰの解説を14回（延べ参加者数356人）を行った。

##### (イ) 団体向け展示解説（学校団体・その他の団体）

学校団体に対して、企画展・収蔵作品展・特別公開Ⅰの解説を4回（延べ参加者数86人）行ったほか、学校団体以外の団体に対して、企画展・収蔵作品展・特別公開Ⅰの解説を10回（延べ参加者数270人）を行った。

#### 2 講座・観察会等の開催

##### (1) 博物館セミナー「大多喜を学ぶ」

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
6月17日（土）	きのご観察会	吹春俊光（植物学研究科）	研修館ほか	8人

11月11日(土)	大多喜街並み探検	福原宣之(郷土史研究家)	研修館	10人
12月9日(土)	古文書講座	高橋 覚	研修館	5人
1月13日(土)	古文書講座	高橋 覚	研修館	4人
2月17日(土)	考古学講座	岡田晃司(館山市教育委員会副参事)	研修館	33人

(2) 体験教室「甲冑・小袖・袴の試着」

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月5日(金・祝)	甲冑・小袖・袴の試着	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司, ボランティア	研修館	97人
6月15日(木)	甲冑・小袖・袴の試着	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司, ボランティア	研修館	49人
11月3日(金・祝)	甲冑・小袖・袴の試着	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司, ボランティア	研修館	59人
2月11日(日・祝)	甲冑・小袖・袴の試着	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司, ボランティア	研修館	59人
3月3日(土)	甲冑・小袖・袴の試着	地引尚幸, 高橋 覚, ボランティア	研修館	30人

(3) 企画展「なつかしの街並み」関連行事

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
10月29日(日)	なつかしのおもちゃ体験	加藤修司	館庭	111人
11月5日(日)	講演会「人車軌道の歴史と大多喜」	津田芳男(茂原美術館)	研修館	17人
11月5日(日)	人車軌道試乗会	加藤修司	館庭	170人
11月18日(土)	お茶席	県立大多喜高等学校茶道部	研修館	80人
11月19日(日)	展示解説会	加藤修司	展示室	15人

(4) イベント・特別企画

ア 大多喜お城まつり関連行事

月日	タイトル	場所	講師	延べ参加者数
9月30日(土)	甲冑・小袖・袴の試着体験	研修館	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司, ボランティア	23人

3 アウトリーチ支援

(1) 学校対象

ア 小学校

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	延べ参加者数
5月11日(木)	目黒区立宮前小学校 (展示解説・試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸, 加藤修司, 高橋 覚, 萩野康則(動物学研究科長), 原田 浩(植物学研究科), ボランティア	66人
5月24日(水)	目黒区立中目黒小学校 (展示解説・試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司, 伊佐治鎮司(地学研究科), 山本伸子(植物学研究科), ボランティア	98人
6月6日(火)	目黒区立不動小学校 (展示解説・試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司, 駒井智幸(動物学研究科), 豊川公裕(歴史学研究科), ボランティア	90人
6月14日(水)	目黒区立向原小学校 (展示解説・試着体験)	展示室	加藤修司	56人
6月20日(火)	目黒区立上目黒小学校 (展示解説・試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司, 駒井智幸(動物学研究科), 友田暁子(資料管理研究科), ボランティア	25人

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	延べ参加者数
6月21日(水)	目黒区立緑ヶ丘小学校 (展示解説・試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司, ボランティア	45人
7月6日(水)	目黒区立田道小学校 (展示解説・試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司, ボランティア	53人
7月13日(木)	目黒区立八雲小学校 (展示解説・試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司, ボランティア	60人
7月14日(金)	目黒区立菅刈小学校 (展示解説・試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司, 萩野康則(動物学研究科長), 加藤久佳(地学研究科), ボランティア	51人
8月3日(木)	目黒区立大岡山小学校教員	展示室, 研修館	地引尚幸	3人
9月1日(金)	目黒区立下目黒小学校 (展示解説, 試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司, ボランティア	57人
9月6日(水)	目黒区立中根小学校 (展示解説, 試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸, 加藤修司, 下稲葉さやか(動物学研究科), 山本伸子(植物学研究科), ボランティア	75人
9月7日(木)	目黒区立月光原小学校 (展示解説, 試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司, 高橋直樹(地学研究科), 丸山啓志(地学研究科) ボランティア	52人
9月15日(金)	目黒区立烏森小学校 (展示解説・試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸, 加藤修司, 萩野康則(動物学研究科), 伊佐治鎮司(地学研究科), ボランティア	50人
9月29日(金)	茂原市適応指導教室 (展示解説・試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸, ボランティア	13人
10月11日(水)	目黒区立大岡山小学校 (展示解説・試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司, ボランティア	99人
10月12日(木)	大多喜町立西小学校 (展示解説・試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸, 加藤修司, ボランティア	19人
11月16日(木)	茂原市立茂原小学校 (展示解説・試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸, 加藤修司, ボランティア	63人
12月15日(金)	いすみ市立中根小学校(展示解説)	展示室	高橋 覚	21人
12月15日(金)	いすみ市立古沢小学校(展示解説)	展示室	高橋 覚	15人
12月19日(火)	長南町立長南小学校・大多喜高校(展示解説・試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸, 高橋 覚	56人

#### イ 中学校

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	延べ参加者数
5月12日(金)	いすみ市教育委員会(展示解説・試着体験) ※ウイスコンシン州ウォパン中学校(アメリカ)	展示室, 研修館	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司, ボランティア	25人
5月18日(木)	袖ヶ浦市立平川中学校 (展示解説)	展示室	加藤修司	31人
6月7日(水)	いすみ市立国吉中学校 (展示解説・試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司, 八木令子(地学研究科長), 天野 誠(植物学研究科), ボランティア	55人
8月24日(木)	いすみ市立岬中学校 (職場体験)	展示室, 研修館	地引尚幸	4人
11月8日(水)	大多喜町立西中学校 (展示解説, 試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸	5人

#### ウ 高等学校

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	延べ参加者数
4月12日(水)	千葉県立大多喜高等学校 (大多喜城の歴史)	展示室	加藤修司	173人

5月23日(火)	千葉県立大多喜高等学校・台湾高級中学校 (大多喜城の歴史)	展示室・研修館	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司, 黒住耐二(資料管理研究科), ボランティア	85人
5月23日(火)	千葉県立大多喜高等学校・部活動 (試着体験)	研修館	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司	18人
8月1日(火)	千葉県立大多喜高等学校 (展示解説)	展示室	高橋 覚	21人
10月4日(水)	国際青少年研修会 (展示解説・試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司	6人
1月28日(日)	市原中央高等学校歴史研究部 (大多喜城の歴史)	展示室	加藤修司	3人

## エ 大学

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	延べ参加者数
4月4日(火)	三育学院大学(大多喜城の歴史)	展示室	加藤修司	42人
6月1日(木)	三育学院大学(地域の歴史)	一階ホール	高橋 覚	6人
6月4日(日)	城西国際大学(試着体験)	研修館	地引尚幸, 高橋 覚, ボランティア	22人
8月19日(土)	目白大学(展示解説・試着体験)	展示室, 研修館	加藤修司	7人
8月30日(水)	川村学園女子大学 (展示解説・試着体験)	展示室, 研修館	地引尚幸, 加藤修司	16人

## オ 幼稚園・保育園

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	延べ参加者数
5月12日(金)	真生保育園(試着体験)	研修館	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司	45人
6月30日(金)	大多喜町立みつば保育園 (試着体験)	研修館	地引尚幸, 加藤修司	45人
11月24日(金)	こなか保育園(試着体験)	研修館	地引尚幸, 高橋 覚	27人
2月15日(木)	丸和学園佐倉南幼稚園(展示解説)	展示室	加藤修司	26人
3月7日(水)	一宮どろんこ保育園(展示解説)	展示室	加藤修司	34人

## カ 出前授業「甲冑の試着と解説」(小学校)

月日	学校名(学年)	場所	担当者等	参加者数
6月14日(水)	市原市立有秋東小学校(6年生)	市原市立有秋東小学校	地引尚幸	36人
6月27日(火)	市原市立寺谷小学校(6年生)	市原市立寺谷小学校	地引尚幸	20人
9月5日(火)	市原市立市西小学校(6年生)	市原市立市西小学校	地引尚幸	24人
11月29日(水)	市原市立市菊間小学校(6年生)	市原市立市菊間小学校	地引尚幸	79人
2月8日(木)	市原市立養老小学校(6年生)	市原市立養老小学校	地引尚幸	28人

## キ 出前授業「甲冑の試着と解説」(大学)

月日	学校名	場所	担当者等	参加者数
11月12日(日)	三育学院大学	三育学院大学	地引尚幸	220人

## ク 出前授業「甲冑の試着と解説」(行政)

月日	学校名	場所	担当者等	参加者数
----	-----	----	------	------

8月3日(木)	茂原市立鶴枝公民館 (茂原市夏休み子ども教室)	茂原市立鶴枝公民館	地引尚幸	99人
---------	----------------------------	-----------	------	-----

(2) 団体・機関等への支援

ア 開催支援

月日	事業名(団体名)	場所	担当者等	参加者数
4月1日(土)	大多喜さくらまつり(大多喜町観光協会)	前庭, 研修館	—	1,899人
4月2日(日)	ユニセフ・ラブウォーク(千葉県ユニセフ協会)	前庭	—	103人
7月1日(土)	県民の日夷隅地域(県民の日夷隅地域実行委員会)	前庭, 研修館	加藤修司, 高橋 覚, 地引尚幸, ボランティア	28人
9月30日(土)	大多喜お城まつり(お城まつり実行委員会)	前庭, 研修館ほか	—	399人
10月1日(日)	大多喜お城まつり(お城まつり実行委員会)	前庭, 研修館ほか	—	1,776人

イ 講座等講師(館内)

月日	事業名(依頼先)	場所	担当者等	参加者数
4月1日(土)	大多喜城の歴史(青堀地区社会福祉協議会)	展示室	加藤修司	47人
4月4日(火)	大多喜城の歴史(鋸南町福祉課)	展示室	加藤修司	28人
4月9日(日)	大多喜城の歴史(ハイライフいたばし)	展示室	加藤修司	79人
4月13日(木)	展示解説(蔵波台つくも会)	展示室	地引尚幸	22人
4月15日(土)	展示解説(明治大学校友会府中地域支部)	展示室	加藤修司	13人
4月16日(日)	大多喜城の歴史(みつわ台5丁目自治会)	展示室	加藤修司	48人
4月19日(水)	展示解説(鎌倉シティボランティア協会)	展示室	加藤修司	38人
4月20日(木)	大多喜城の歴史(佐倉市民カレッジ臼井地区同窓会)	展示室	加藤修司	49人
5月14日(日)	大多喜城の歴史(さくらスクエアズ)	展示室	地引尚幸	23人
5月17日(水)	展示解説(多古町女性大学)	展示室	加藤修司	31人
5月20日(土)	大多喜城の歴史(東京都小学校社会科研究会)	展示室	地引尚幸	17人
5月21日(日)	大多喜城の歴史(照獄講)	展示室	加藤修司	76人
6月8日(木)	展示解説(109たんぼの会)	展示室	加藤修司	31人
6月17日(土)	大多喜城の歴史(東海古城研究会)	展示室	加藤修司	30人
6月17日(土)	大多喜城の歴史(本所法人会)	展示室	加藤修司	89人
6月18日(日)	大多喜城の歴史(八千代市社会福祉協議会高野原)	展示室	地引尚幸	16人
6月20日(火)	大多喜城の歴史(農林年金受給者連盟信州新町支部)	展示室	加藤修司	20人
6月25日(日)	展示解説(八千代市郷土歴史研究会)	展示室	加藤修司	10人
6月25日(日)	展示解説(宮城県仙台藩研究)	展示室	加藤修司	4人
7月5日(水)	大多喜城の歴史(東金市田間地区社会福祉協議会)	展示室	加藤修司	42人
7月7日(金)	展示解説・試着体験(御宿町国際交流・メキシコ高校生)	展示室, 研修館	地引尚幸, 高橋 覚, 加藤修司, ボランティア	14人

月日	事業名（依頼先）	場所	担当者等	参加者数
7月9日（日）	展示解説・試着体験（越谷市PTA連合会）	展示室, 研修館	加藤修司	31人
7月12日（水）	試着体験（大多喜町国際交流・台湾小学生）	研修館	地引尚幸	24人
7月21日（金）	大多喜城の歴史（越谷市郷土研究会）	展示室	地引尚幸	61人
8月1日（火）	展示解説（世田谷区在住グループ）	展示室	加藤修司	8人
8月3日（木）	展示解説（JA相模原市旅行センター）	展示室	加藤修司	6人
8月8日（火）	展示解説（二戸地区広域行政事務組合）	展示室	高橋 覚	17人
8月30日（水）	試着体験（ホームステイ）	研修館	地引尚幸	7人
9月10日（日）	大多喜城の歴史（分団長会）	ホール	地引尚幸	9人
9月23日（土）	展示解説（太海生き生き教室）	ホール	高橋 覚	46人
10月3日（火）	大多喜城の歴史（葛藤・筒森いきいきクラブ）	ホール	高橋 覚	20人
10月27日（金）	大多喜城の歴史（クラブツーリズム）	展示室	地引尚幸	32人
10月13日（金）	展示解説（緑台たすけあいの会）	展示室	加藤修司	50人
10月22日（日）	展示解説（高津宮前飲食業連合会）	展示室	地引尚幸	37人
10月24日（火）	展示解説（明治大学八千代駿台会）	展示室	加藤修司	14人
10月13日（木）	大多喜城の歴史（千葉県高等学校教育研究会）	展示室	高橋 覚	32人
11月7日（火）	企画展示解説（海上地区民生児童委員会）	展示室	加藤修司	19人
11月10日（金）	企画展示解説（大多喜町教育委員会）	展示室	地引尚幸	4人
11月12日（日）	大多喜城の歴史（秦野市本町地区民児協）	展示室	加藤修司	20人
11月14日（火）	企画展示解説（旭シニアカレッジ）	展示室	加藤修司	59人
11月16日（木）	企画展示解説（横芝光町寿大学）	展示室	加藤修司	66人
11月16日（木）	企画展示解説（クラブツーリズム）	展示室	加藤修司	14人
11月17日（金）	企画展示解説（白井町ガイドの会）	展示室	加藤修司	8人
11月17日（金）	企画展示解説（クラブツーリズム）	展示室	加藤修司	20人
11月22日（水）	大多喜城の歴史（船橋商工会議所建設業部会）	展示室	地引尚幸	29人
11月22日（水）	大多喜城の歴史（君津市南地区中野福祉協議会）	展示室	地引尚幸	26人
11月24日（金）	企画展示解説（千葉県高等学校退職教職員の会）	展示室	地引尚幸	31人
11月28日（火）	企画展示解説（南子安寿会）	展示室	加藤修司	31人
11月28日（火）	大多喜城の歴史（千葉県南部寺庭婦人会）	展示室	地引尚幸	21人
11月29日（水）	企画展示解説（横須賀）	展示室	加藤修司	13人
11月30日（木）	大多喜城の歴史（メヌエット）	展示室	地引尚幸	31人
2月24日（土）	展示解説（アサヒ飲料×イオン共同企画 観光列車の旅にご招待 関東コース）	展示室	加藤修司	26人
3月1日（木）	展示解説（千葉シニア自然大学）	展示室	加藤修司	9人
3月4日（日）	大多喜城の歴史（茨城旅行会）	展示室	加藤修司	33人



月日	事業名（依頼先）	場所	担当者等	参加者数
3月9日（金）	展示解説（新中央ツーリスト）	展示室	加藤修司	28人
3月15日（木）	大多喜城の歴史（調布市東部地区協議会）	展示室	加藤修司	54人
3月17日（土）	大多喜城の歴史（成田市文化財保護協会）	展示室	加藤修司	42人
3月25日（日）	大多喜城の歴史（北野町会）	展示室	高橋 覚	19人

ウ 講座等講師（館外）

月日	事業名（依頼先）	場所	担当者等	参加者数
5月29日（月）	南総寺子屋「房総の出羽三山信仰」（市原市南総公民館）	市原市南総公民館	地引尚幸	78人
9月21日（木）	南総寺子屋「房総の出羽三山信仰2」（市原市南総公民館）	市原市南総公民館	地引尚幸	94人
1月26日（金）	郷土史講座「甲冑の様式と特色」（市原市立姉崎公民館）	市原市立姉崎公民館	地引尚幸	36人
2月23日（金）	郷土史講座「バス研修」（市原市立姉崎公民館）	市原市立姉崎公民館	地引尚幸	28人

4 市民参画

(1) ボランティア

ア ボランティアの受入れ

名称	登録者数	延べ活動日数	活動内容
体験教室ボランティア	14人	149日	体験教室「甲冑・小袖・袴の試着」, 学習キットを活用した体験学習のサポート

5 職場体験・インターンシップ・博物館実習・教員研修等

(1) 職場体験

月日	学校名	日数	人数	担当課科（職員）
8月24日（木）	いすみ市立岬中学校	2日	2人	地引尚幸

第4 分館海の博物館

1 展示観覧支援

(1) 展示解説

月（回数）	タイトル	講師	場所	参加者数
4月（23回）	展示室の歩き方	原田佳世子（体験交流員） 渡邊奈津子（体験交流員）	展示室	174人
5月（18回）	展示室の歩き方	原田佳世子（体験交流員） 渡邊奈津子（体験交流員）	展示室	215人
6月（21回）	展示室の歩き方	原田佳世子（体験交流員） 渡邊奈津子（体験交流員）	展示室	135人
7月（34回）	展示室の歩き方	原田佳世子（体験交流員） 渡邊奈津子（体験交流員）	展示室	240人
8月（59回）	展示室の歩き方	原田佳世子（体験交流員） 渡邊奈津子（体験交流員）	展示室	730人
9月（23回）	展示室の歩き方	原田佳世子（体験交流員） 渡邊奈津子（体験交流員）	展示室	176人
10月（22回）	展示室の歩き方	原田佳世子（体験交流員） 渡邊奈津子（体験交流員）	展示室	182人
11月（19回）	展示室の歩き方	原田佳世子（体験交流員） 渡邊奈津子（体験交流員）	展示室	156人
12月（16回）	展示室の歩き方	原田佳世子（体験交流員） 渡邊奈津子（体験交流員）	展示室	122人

月（回数）	タイトル	講師	場所	参加者数
1月（25回）	展示室の歩き方	原田佳世子（体験交流員） 渡邊奈津子（体験交流員）	展示室	203人
2月（18回）	展示室の歩き方	原田佳世子（体験交流員） 渡邊奈津子（体験交流員）	展示室	128人
3月（28回）	展示室の歩き方	原田佳世子（体験交流員） 渡邊奈津子（体験交流員）	展示室	229人

## 2 講座・観察会等の開催

### (1) 講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月20日（土）	博物館の収蔵庫を見学しよう1	奥野淳兒、柳 研介、吉田真照	講座実験室、液浸収蔵庫	3人
8月13日（日）	魅惑のエビちゃんー綺麗な色・ユニークなくらしー	奥野淳兒	講座実験室	4人
8月18日（金）	博物館の収蔵庫を見学しよう2	川瀬裕司、吉田真照	講座実験室、液浸収蔵庫	3人
3月25日（日）	もっと知りたい「房総の海の幸」	川瀬裕司	講座実験室	2人

### (2) 観察会

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月29日（土・祝）	ウミウシを観察しよう	立川浩之、柳 研介	館前の磯、講座実験室	20人
4月30日（日）	海藻を観察しよう	菊地則雄、奥野淳兒	館前の磯	11人
5月27日（土）	磯にすむヘンな生きものウォッチ	奥野淳兒、立川浩之	館前の磯、講座実験室	10人
6月11日（日）	エビ・カニ・ヤドカリの観察会	奥野淳兒、柳 研介	館前の磯	22人
6月25日（日）	磯の生きもの調査をしよう	村田明久、菊地則雄	館前の磯、講座実験室	荒天中止
7月23日（日）	親子で磯の生きものを探そう	村田明久、川瀬祐司	館前の磯	20人
8月4日（金）	水中めがねで海の生きものを観察しよう	柳 研介、川瀬祐司、村田明久	館前の磯	18人
8月22日（火）	親子で磯の魚を探そう	川瀬祐司、奥野淳兒	館前の磯	19人
9月30日（土）	スナガニを調べよう	柳 研介、奥野淳兒	いすみ市和泉浦	7人

### (3) フィールドトリップ

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月2日（日）	磯・いそ探検隊1	村田明久、本吉正宏、吉田真照	館前の磯	10人
4月16日（日）	磯・いそ探検隊2	菊地則雄、吉田真照	館前の磯	9人
5月14日（日）	磯・いそ探検隊3	川瀬裕司、吉田真照	館前の磯	0人
6月10日（土）	磯・いそ探検隊4	菊地則雄、本吉正宏	館前の磯	14人
6月24日（土）	磯・いそ探検隊5	柳 研介、本吉正宏	館前の磯	19人
7月8日（土）	磯・いそ探検隊6	村田明久、本吉正宏	館前の磯	7人
7月22日（土）	磯・いそ探検隊7	立川浩之、吉田真照	館前の磯	15人
8月6日（日）	磯・いそ探検隊8	川瀬裕司、立川浩之	館前の磯	16人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
8月8日(火)	磯・いそ探検隊9	奥野淳兒、吉田真照	館前の磯	15人
8月23日(水)	磯・いそ探検隊10	立川浩之、菊地則雄	館前の磯	11人

(4) バックヤードツアー

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月3日(水・祝)	博物館探検隊1	奥野淳兒、本吉正宏、吉田真照	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	12人
5月4日(木・祝)	博物館探検隊2	柳 研介、本吉正宏	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	15人
5月5日(金・祝)	博物館探検隊3	菊地則雄、立川浩之、吉田真照	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	16人
6月15日(木)	博物館探検隊4	立川浩之、本吉正宏	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	8人
7月29日(土)	博物館探検隊5	村田明久、本吉正宏	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	14人
8月11日(金・祝)	博物館探検隊6	立川浩之、吉田真照	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	16人
8月12日(土)	博物館探検隊7	本吉正宏、吉田真照	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	7人
8月27日(日)	博物館探検隊8	本吉正宏	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	6人
9月17日(日)	博物館探検隊9	菊地則雄、吉田真照	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	6人
11月3日(金・祝)	博物館探検隊10	本吉正宏、吉田真照	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	17人

(5) みんなで工作

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
7月30日(日)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員) 吉田真照	講座実験室	25人
8月5日(土)	海藻おしぼを作ろう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員) 菊地則雄	講座実験室	25人
8月19日(土)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員) 吉田真照	講座実験室	17人

(6) 海の体験コーナイベント

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月8日(土)	コーラルプリントをしよう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	13人
4月22日(土)	コーラルプリントをしよう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	6人
5月7日(日)	コーラルプリントをしよう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	11人
5月28日(日)	コーラルプリントをしよう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	6人
6月10日(土)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	9人
6月17日(土)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	6人
9月9日(土)	微小貝をさがそう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	10人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
9月16日(土)	微小貝をさがそう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	10人
10月7日(土)	海藻おしぼを作ろう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	6人
10月21日(土)	海藻おしぼを作ろう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	12人
11月11日(土)	コーラルプリントをしよう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	4人
11月25日(土)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	9人
12月2日(土)	微小貝をさがそう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	1人
12月16日(土)	海藻おしぼを作ろう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	5人
1月13日(土)	コーラルプリントをしよう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	7人
1月27日(土)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	0人
2月10日(土)	微小貝をさがそう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	8人
2月24日(土)	海藻おしぼを作ろう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	5人
3月10日(土)	コーラルプリントをしよう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	11人
3月24日(土)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	原田佳世子(体験交流員) 渡邊奈津子(体験交流員)	展示室	5人

(7) 体験イベント・特別企画

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
6月3日(土)	勝浦港カツオまつり	菊地則雄、村田明久、吉田真照	勝浦市営墨名駐車場	1020人
6月18日(日)	勝浦スイムフェスタ	菊地則雄、村田明久、吉田真照	守谷海岸	出展中止
11月4日(土)	かつうら魅力市	菊地則雄、村田明久、吉田真照	キュステ駐車場	1035人
11月12日(日)	鴨川青年の家まつり	菊地則雄、近藤佳純、吉田真照	鴨川青年の家	66人
11月17日(土)	千葉県教育研究会理科教育部会研究発表大会安房大会	菊地則雄、村田明久、吉田真照	鴨川中学校	4人

3 アウトリーチ支援

(1) 学校対象

ア 小学校

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	延べ参加者数
5月11日(木)	小金井市立南小学校(展示室・バックヤード解説)	展示室、飼育室、標本処理室	奥野淳兒、柳 研介	104人
5月17日(水)	小金井市立小金井第一小学校(展示室・バックヤード解説)	展示室、飼育室、標本処理室	川瀬裕司、村田明久	109人
5月19日(金)	小金井市立緑小学校(展示室・バックヤード解説)	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄	84人
5月23日(火)	小金井市立小金井第三小学校(展示室・バックヤード解説)	展示室、飼育室、標本処理室	川瀬裕司、本吉正宏	124人
5月25日(木)	小金井市立小金井第四小学校(展示室・バックヤード解説)	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄	87人
5月31日(水)	小金井市立東小学校(展示室・バックヤード解説)	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄	89人
6月1日(木)	小金井市立前原小学校(展示室・バックヤード解説)	展示室、飼育室、標本処理室	村田明久、本吉正宏	95人

月日	学校名（事業名）	場所	担当者等	延べ参加者数
6月6日（火）	小金井市立本町小学校（展示室・バックヤード解説）	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄	86人
6月8日（木）	小金井市立小金井第二小学校（展示室・バックヤード解説）	展示室、飼育室、標本処理室	立川浩之、本吉正宏	95人
6月16日（金）	いすみ市立東小学校（展示室・バックヤード解説）	展示室、飼育室、標本処理室	本吉正宏、吉田真照	15人
10月17日（火）	目黒区立緑が丘小学校（展示室・バックヤード解説）	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄	40人
10月19日（木）	目黒区立東根小学校（展示室・バックヤード解説）	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄、村田明久	136人
10月24日（火）	鴨川市立天津小学校（展示室・バックヤード解説）	展示室、飼育室、標本処理室	本吉正宏	30人
10月24日（火）	目黒区立原町小学校（展示室・バックヤード解説）	展示室、飼育室、標本処理室	川瀬裕司	38人
11月1日（水）	目黒区立五本木小学校（展示室・バックヤード解説）	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄	84人
11月16日（木）	目黒区立烏森小学校（展示室・バックヤード解説）	展示室、飼育室、標本処理室	本吉正宏	62人
11月30日（木）	目黒区立田道小学校（展示室・バックヤード解説）	展示室、飼育室、標本処理室	村田明久、吉田真照	63人
12月5日（火）	目黒区立碑小学校（展示室・バックヤード解説）	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄、吉田真照	112人
12月14日（水）	目黒区立中目黒小学校（展示室・バックヤード解説）	展示室、飼育室、標本処理室	本吉正宏	95人
12月14日（水）	いすみ市立東小学校（展示室・バックヤード解説）	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄、吉田真照	30人
1月19日（火）	いすみ市立太東小学校（展示室・バックヤード解説）	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄、吉田真照	30人

#### イ 中学校

月日	学校名（事業名）	場所	担当者等	延べ参加者数
6月2日（禽）	睦沢町立睦沢中学校（展示室・バックヤード解説）	展示室、飼育室、標本処理室	柳 研介、村田明久	52人

#### ウ 特別支援学校

月日	学校名（事業名）	場所	担当者等	延べ参加者数
6月2日（金）	千葉県立夷隅特別支援学校小学部（展示室解説）	展示室	菊地則雄、吉田真照	13人
6月8日（木）	千葉県立夷隅特別支援学校小学部（タッチプール、展示室解説）	展示室、飼育室	菊地則雄、吉田真照	16人
10月25日（水）	練馬区立大泉学園小学校特別支援学級（展示室・バックヤード解説）	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄、吉田真照	32人

#### エ 大学

月日	学校名（事業名）	場所	担当者等	延べ参加者数
4月15日（土）	放送大学千葉学習センター（展示室解説）	展示室	菊地則雄	24人
7月28日（金）	東京海洋大学海洋資源環境学部（講演、バックヤード解説）	展示室、研修室、飼育室、標本処理室	菊地則雄、柳 研介	119人
8月8日（火）	東京海洋大学海洋生物資源部門（展示室・バックヤード解説）	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄、柳 研介	85人
11月12日（日）	東京都市大学自然学科（展示室・バックヤード解説）	展示室、飼育室、標本処理室	奥野淳兒	27人

## (2) 団体・機関等への支援

## ア 講座等講師（館内）

月日	事業名（依頼先）	場所	担当者等	参加者数
4月13日（木）	展示室・バックヤード解説（小金井市教員）	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄	12人
4月21日（金）	展示室・バックヤード解説（目黒区教員）	展示室、飼育室、標本処理室	村田明久	4人
5月20日（土）	展示室・バックヤード解説（袖ヶ浦市立昭和小学校教員）	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄、吉田真照	4人
5月23日（火）	展示室解説（鴨川市東条公民館）	展示室	原田佳世子（体験交流員）、柳 研介	45人
6月10日（木）	いすみ市立東小学校（埼玉県高校教員）	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄	9人
6月20日（火）	展示室・バックヤード解説（東京海洋大海洋生物資源部門教官）	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄、柳 研介	3人
6月24日（土）	展示室・バックヤード解説（夷隅地域振興事務所）	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄、吉田真照	33人
6月29日（木）	展示室・バックヤード解説（千葉明徳中学校・高校教員）	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄、吉田真照	8人
7月13日（木）	展示室解説（目黒区文教・子ども委員会）	展示室	村田明久	13人
7月29日（土）	展示室・バックヤード解説（葉月会）	展示室、飼育室、標本処理室	川瀬裕司	8人
8月3日（木）	展示室・バックヤード解説、海藻おしぼ（神奈川県理科部会教員研修）	講座実習室、展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄、吉田真照	15人
8月4日（金）	展示室・バックヤード解説（目黒区教育委員会）	展示室、飼育室、標本処理室	奥野淳兒	30人
8月4日（金）	展示室・バックヤード解説（小湊学童クラブ）	展示室、飼育室、標本処理室	吉田真照、原田佳世子（体験交流員）	28人
9月1日（金）	展示室・バックヤード解説（東金子ども科学館職員）	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄、新和宏	3人
9月24日（日）	展示室・バックヤード解説（東金子ども科学館）	展示室、飼育室、標本処理室	奥野淳兒、柳 研介	38人
10月29日（日）	展示室・バックヤード解説（勝浦スイムフェスタ講習会）	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄	7人
11月4日（土）	展示室解説（木更津市立岩根公民館）	展示室	本吉正宏	26人
11月21日（火）	展示室・バックヤード解説（マリンバイオ共同推進機構）	展示室、飼育室、標本処理室	立川浩之、奥野淳兒	8人
2月7日（水）	展示室解説（吉川市商工会商業部会・工業部会）	展示室	村田明久	11人
2月15日（木）	展示室・バックヤード解説（大原地区特別支援学級合同学習会「つばき学級」）	展示室、飼育室	菊地則雄	23人
2月16日（金）	展示室・バックヤード解説（海苔増殖振興会）	展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄	8人
3月22日（木）	展示室・バックヤード解説（学習院初等科教員）	展示室、飼育室、標本処理室	吉田真照	4人

## イ 講座等講師（館外）

月日	事業名（依頼先）	場所	担当者等	参加者数
5月13日（土）	講義「銚子の海の動物」（銚子ジオパーク）	銚子	奥野淳兒	44人
8月10日（木）	夏休み子ども科学講座「海の生きもののふしぎ」（横芝光町図書館）	横芝光町図書館	村田明久	34人
8月10日（木）	講話「房総の戦争遺跡—私たちの郷土も戦場だった」（いすみ市郷土資料館）	いすみふれあいセンター	本吉正宏	30人
11月26日（日）	講演会「富士山宝永噴火と房総」（久留里城址資料館）	久留里城址資料館	本吉正宏	30人
3月18日（日）	大人が楽しむ科学教室「房総の海の幸」（千葉市科学館会）	千葉市科学館	川瀬裕司	21人

月日	事業名（依頼先）	場所	担当者等	参加者数
3月18日（日）	現地見学「房総の戦争遺跡—私たちの郷土も戦場だった」（いすみ市郷土資料館）	南房総市方面	本吉正宏	25人

ウ 団体フィールドトリップ

月日	相手先	場所	担当者等	参加者数
5月26日（金）	佐倉自然同好会	展示室、館前の磯	川瀬裕司	12人
6月23日（金）	中央博サークル「もりたん」	展示室、鶴原理想郷、館前の磯、飼育室、標本処理室	柳 研介	25人
6月24日（土）	勝浦市生活環境課	興津の海岸	奥野淳兒	19人
7月8日（土）	勝浦市教育委員会	館前の磯	柳 研介	18人
7月9日（日）	県立鴨川青年の家	館前の磯	立川浩之	16人
7月25日（火）	県生涯学習課「夢チャレンジ体験スクール」	館前の磯、講座実験室	村田明久	13人
7月27日（木）	千葉シニア自然大学	館前の磯、展示室、飼育室、標本処理室	川瀬裕司	16人
8月9日（水）	海と日本 PROJECT「エビ・カニをもっと知ろう！」	館前の磯、講座実験室	奥野淳兒、吉田真照、新 和宏	20人
8月20日（日）	さざなみ会	館前の磯、講座実験室	奥野淳兒	9人
8月23日（水）	安田学園こども会	館前の磯、展示室、飼育室、標本処理室	村田明久	19人
8月24日（木）	市原市立市津公民館	館前の磯、講座実験室、飼育室、標本処理室	菊地則雄	40人

エ 野外実習事業

(ア) 小学校

月日	学校名	場所	担当者等	参加者数
4月28日（金）	いすみ市立浪花小学校	いすみ市の磯	村田明久	68人
5月11日（木）	小金井市立南小学校	館前の磯	川瀬裕司、吉田真照	104人
5月17日（水）	小金井市立緑小学校	館前の磯	菊地則雄	85人
5月24日（水）	板橋区立天津わかしお学校	鴨川市の磯	菊地則雄	28人
5月25日（木）	勝浦市立郁文小学校	勝浦市立郁文小学校	立川浩之	48人
6月7日（水）	小金井市立本町小学校	館前の磯	菊地則雄	86人
6月9日（金）	板橋区立天津わかしお学校・鴨川市立天津小学校	鴨川市の磯	奥野淳兒、村田明久	63人
6月9日（金）	小金井市立小金井第二小学校	館前の磯	立川浩之	95人
6月9日（金）	勝浦市立上野小学校	館前の磯	菊地則雄	35人
6月14日（水）	勝浦市立豊浜小学校	勝浦市立豊浜小学校	村田明久	19人
6月22日（木）	勝浦市立豊浜小学校	勝浦市の磯	村田明久	60人
6月23日（金）	鴨川市立天津小学校	鴨川市の磯	立川浩之	22人
7月11日（火）	勝浦市立勝浦小学校	館前の磯、展示室	菊地則雄	53人
7月11日（火）	いすみ市立夷隅小学校	展示室、講座実験室	村田明久、吉田真照	48人
9月7日（木）	いすみ市立夷隅小学校・千町小学校	館前の磯、展示室	村田明久、吉田真照	57人

(イ) 中学校

月日	学校名	場所	担当者等	参加者数
11月30日（木）	大多喜町立大多喜中学校	大多喜町立大多喜中学校	柳 研介	6人

(ウ) 高等学校

月日	学校名	場所	担当者等	参加者数
6月10日（土）～ 11日（日）	千葉県立長生高等学校	館前の磯、講座実験室	村田明久	31人
8月9日（水）～ 10日（木）	埼玉県立熊谷西高等学校	館前の磯、講座実験室	立川浩之	76人
8月23日（水）	埼玉県立熊谷女子高等学校	館前の磯	柳 研介	7人

## (エ) 大学

月日	学校名	場所	担当者等	参加者数
4月25日(火)～ 28日(金)	東京大学理学部	館前の磯、展示室、飼育室、標本処理室	菊地則雄	64人
5月26日(金)	東京大学新領域	館前の磯	柳 研介	14人

## 4 職場体験・インターンシップ・博物館実習・教員研修等

## (1) 職場体験

月日	学校名	日数	人数	担当課科(職員)
6月22日(木)	勝浦市立上野小学校	1日	2人	吉田真照、菊地則雄
7月6日(木)	いすみ市立岬中学校(事前指導)	1日	3人	菊地則雄、吉田真照
8月24日(木)～ 25日(金)	いすみ市立岬中学校	2日	3人	吉田真照、菊地則雄
8月28日(月)～ 30日(水)	千葉県立大原高等学校	3日	3人	菊地則雄、吉田真照
10月19日(木)	大多喜町立大多喜中学校(事前指導)	1日	5人	吉田真照、菊地則雄
11月7日(火)～ 9日(木)	大多喜町立大多喜中学校	3日	5人	吉田真照、菊地則雄
11月30日(木)	大多喜町立大多喜中学校(事後指導)	1日	5人	吉田真照
12月7日(木)	いすみ市立岬中学校(職場体験報告会)	1日	222人	吉田真照
1月18日(木)	大多喜町立大多喜中学校(職場体験報告会)	1日	129人	吉田真照

## (2) 教員研修

月日	相手先	場所	担当者等	参加者数
7月30日(日)	袖ヶ浦市立昭和小学校	袖ヶ浦市	新 和宏	1人
8月7日(月)	千葉県総合教育センター	館前の磯、講座実験室	菊地則雄、村田明久、吉田真照	21人
8月9日(水)	袖ヶ浦市立昭和小学校	館前の磯、講座実験室	菊地則雄	1人



## V 情報発信

### 1 出版物・印刷物の発行

行事案内やチラシ、ポスターなどの広報印刷物、年報、研究報告書等の印刷物を発行した。

#### (1) 出版物・印刷物

本館

名称	規格	頁数	発行数	発行年月日
常設展示パンフレット(一般用) 増刷	A3 変(観音折)	8	20,000	平成29年6月20日
常設展示パンフレット(小・中学生団体用) 増刷	B4(観音折)	8	8,000	平成29年6月20日
平成30年度行事案内	A4	8	25,000	平成30年3月15日
房総の山のフィールドミュージアム平成30年度のご案内	A4	2	10,000	平成30年3月30日
千葉県立中央博物館年報 29 平成28年度※	A4	155	PDF	平成30年3月31日
千葉県立中央博物館自然誌研究報告 14巻1号	B5	75	650	平成30年3月30日
ニュースレター「しいむじな」 第57号	A4	4	4,000	平成29年6月1日
ニュースレター「しいむじな」 第58号	A4	4	4,000	平成29年9月15日
ニュースレター「しいむじな」 第59号	A4	4	4,000	平成29年12月1日
ニュースレター「しいむじな」 第60号	A4	4	4,000	平成30年3月18日
地学資料集「千葉県で使用されている石材」	DVD		100	平成30年3月31日
生態園観察ノート「生態園の20年」2刷	A5	30	400	平成30年2月24日
企画展「きのこワンダーランド」				
ポスター(1期)	A2	1	3,000	平成29年6月9日
チラシ(1期)	A4	2	40,000	平成29年6月9日
ポスター(2期)	A2	1	200	平成29年9月15日
チラシ(2期)	A4	2	30,000	平成29年9月15日
きのこ展 オクトーバーフェスト				
チラシ	A4	2	10,000	平成29年9月15日
かそりーぬと見る加曽利貝塚				
チラシ	A4	2	20,000	平成29年12月5日
加曽利貝塚ミニ展示				
ポスター	B2	1	500	平成29年12月5日
春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」				
チラシ	A4	2	15,000	平成30年1月19日
千葉県立中央博物館講演会「誕生なるか!チバニアン」-ちばの名前が地球の歴史に-				
チラシ	A4	2	50,000	平成30年2月13日
ポスター	A2	1	300	平成30年2月13日
レジメ(冊子)	A4	9	2,000	平成30年3月18日

大利根分館

名称	規格	頁数	発行数	発行年月日
常設展示パンフレット(増刷)	A4(三折)	6	8,000	平成30年3月15日
平成30年度行事予定	A4	2	15,000	平成30年3月15日

名称	規格	頁数	発行数	発行年月日
夏休み展示「発見！水辺のムシたちと水草」チラシ	A5	2	40,000	平成29年7月5日
平成30年度企画展「利根川下流域の舟運 船大工の技術と生活」				
チラシ	A4	2	15,000	平成30年3月28日
パンフレット	A4	4	5,000	平成30年3月28日
大利根 川のフィールドミュージアムニュースター「たかつぼ通信」第10号	A4	4	1,500	平成30年3月15日

#### 大多喜城分館

名称	規格	頁数	発行数	発行年月日
企画展「なつかしの街並み－明治・大正・昭和の大多喜」				
チラシ	A4	2	20,000	平成29年9月5日
ポスター	B2	1	400	平成29年9月5日
解説書	A4	8	15,000	平成29年10月18日
リーフレット「大多喜城の歴史」	B6	2	50,000	平成29年7月6日
案内パンフレット	A4(三折)	6	50,000	平成30年3月23日
案内パンフレット(中国語版)	A4(三折)	6	4,000	平成30年3月16日

#### 分館海の博物館

名称	規格	頁数	発行数	発行年月日
平成30年度行事案内	A6切	8	11,000	平成30年3月28日
海の博物館利用のしおり(増刷)	A6切	2	30,000	平成30年3月28日
マリンサイエンスギャラリー「房総の海の幸」				
ポスター	A2	1	1,050	平成30年1月30日
チラシ	A4	2	35,000	平成30年1月30日
展示解説書	A4	14	5,000	平成30年2月23日
ワークシート	A4	1	2,000	平成30年2月23日
収蔵資料展「夏休み海の学びスペシャルエビざんまい」				
チラシ	A4	2	35,000	平成29年7月14日
展示シート解説シート1 展示資料一覧	A4	1		
展示シート解説シート2 銚子のボタンエビ	A4	1		
ワークシート キミのえらんだエビチャンピオンはだれだ？	A4	1		
海と日本PROJECT「エビ・カニをもっと知ろう」				
リーフレット	A4	2	8,000	平成29年7月11日
ポスター	A2	1	800	平成29年7月11日
海の生きもの観察ノート14 『ゴカイのなかまを観察しよう』	A5	32	2,000	平成30年3月26日

## 2 インターネットによる情報発信

ホームページで展示や各種行事案内、研究員紹介等の更新を行ったほか、メールマガジンの配信、行事情報や事業の実施状況のツイート、収蔵資料等を解説したデジタルミュージアムの公開等を行った。

(1) ウェブサイト

ア ウェブサイトの更新

	更新回数	新規追加ファイル数	更新ファイル数
本館	303	337	684
山のフィールドミュージアム	13	94	3
大 利 根 分 館	5	28	33
大多喜城分館	12	—	—
分館海の博物館	47	13	66
合 計	380	472	786

イ ウェブサイトへのアクセス件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本館	20,299	25,066	28,638	30,770	40,910	23,646	21,445	20,674	14,718	19,474	18,131	22,373	286,144
大 利 根 分 館	980	1,294	1,614	1,135	1,243	947	986	1,221	779	1,621	1,420	902	14,142
大多喜城分館	4,527	4,429	3,013	2,968	3,800	2,850	2,739	2,691	2,029	2,504	2,852	3,761	38,163
分館海の博物館	3,587	4,317	4,872	4,742	6,555	3,021	2,655	2,216	1,960	2,309	2,339	2,952	41,525
房総の山のフィールド・ミュージアム	652	729	809	848	1,176	729	732	661	457	584	618	606	8,601
合 計	30,045	35,835	38,946	40,463	53,684	31,193	28,557	27,463	19,943	26,492	25,360	30,594	388,575

※数値は、サイト訪問者数

(2) メールマガジン

ア メールマガジンの配信

	メルマガ名	巻次	配信回数	配信日	総配信数
本館 大 利 根 分 館 大多喜城分館	ちば中央博メール	128～139	12回	毎月10日	19,027
房総の山のフィールド・ミュージアム	しいむじなメール	157～168	12回	毎月10日	8,754
分館海の博物館	海からのたより	146～157	12回	毎月1日	9,580

イ メールマガコラム

(ア) ちば中央博メール「中央博の窓」

回数	記事名	執筆者名	掲載巻次	掲載月
92	博物館は『もの』を集め、守るところ	斉藤明子(資料管理研究科)	128	4月号
93	大利根分館企画展「ウナギとサケ-海とかかわる不思議なさかな-」の御案内	糠谷 隆(大利根分館)	129	5月号
94	新任研究員紹介	丸山啓志(地学研究科)、平田和彦(生態学・環境研究科)、宮川尚子(教育普及課)	130	6月号
95	企画展「きのこワンダーランド」の御案内	吹春俊光(植物学研究科)	131	7月号

回次	記事名	執筆者名	掲載巻次	掲載月
96	生態園トピックス展「身近な藻類(そうるい)・車軸藻(しゃじくも)の御案内	宮田昌彦(生態学・環境研究科)	132	8月号
97	企画展「きのこワンダーランド」2期の御案内	吹春俊光(植物学研究科)	133	9月号
98	千葉県立中央博物館大多喜城分館 企画展「なつかしの街並みー明治・大正・昭和の大多喜ー」	加藤修司(大多喜城分館)	134	10月号
99	野鳥観察舎の窓から	由良 浩(生態学・環境研究科)	135	11月号
100	中央博物館サークル「ヒスイの会」のご紹介	佐藤信和(中央博サークル ヒスイの会)	136	12月号
101	3館園連携企画「ちば生きもの科学クラブ2017～森の忍者フクロウの秘密～」の活動紹介	平田和彦(生態学・環境研究科)	137	1月号
102	春の展示「ところかわれば備えも変わる あなたの街と自然災害」のご案内	八木令子(地学研究科)	138	2月号
103	中央博物館 これから	大野康男(副館長)	139	3月号

(イ) ちば中央博メール「コラム 研究室から」

回次	記事名	執筆者名	掲載巻次	掲載月
64	季節はずれの一人花見	奥田昌明(千葉県生物多様性センター)	128	4月号
65	標本を後世に伝える	黒住耐二(資料管理研究科)	129	5月号
66	文化財の保護って	平田和弘(企画調整課)	130	6月号
67	千葉県とクジラ	宮川尚子(教育普及課)	131	7月号
68	スナメリ～実は身近な、小さなイルカ～	丸山啓志(地学研究科)	132	8月号
69	海鳥と人間のかかわり	平田和彦(生態学・環境研究科)	133	9月号
70	身近にある歴史の面白さを届けたい	立和名明美(企画調整課)	134	10月号
71	「芽ばえ図鑑」をめざして	大野啓一(生態・環境研究部)	135	11月号
72	持続可能な開発目標(SDGs)について	林 浩二(生態学・環境研究科)	136	12月号
73	植物の死に様	由良 浩(生態学・環境研究科)	137	1月号
74	房総を旅する人々ー正岡子規ー	内田龍哉(歴史学研究科)	138	2月号
75	コケ植物を研究するー苅むす巖に思いを馳せてー	古木達郎(自然誌・歴史研究部)	139	3月号

(ウ) ちば中央博メール「コラム チバニアン関連トピックス」

記事名	執筆者名	掲載巻次	掲載月
「チバニアン」関連トピックス 地磁気はなぜ逆転するのか?	高橋直樹(地学研究科)	138	2月号

(エ) 海からのたより「研究員ノート」

記事名	執筆者名	掲載巻次	掲載月
ニンジンイソギンチャク	柳 研介(分館海の博物館)	146	4月
チリー地震津波の碑を見て	本吉正宏(分館海の博物館)	147	5月
モニタリングサイト1000の磯調査	村田明久(分館海の博物館)	148	6月
漂着物を科学する! これは学術研究と言えるか?・・・	新 和宏(分館長)	149	7月
海の博物館で飼育していたネコザメの話	川瀬裕司(分館海の博物館)	150	8月
博物館の資料収集活動	立川浩之(分館海の博物館)	151	9月
「日本動物図鑑」とその改訂増補版	奥野淳兒(分館海の博物館)	152	10月
「干潟の海藻」	菊地則雄(分館海の博物館)	153	11月
「観察ノートゴカイ編準備中」	柳 研介(分館海の博物館)	154	12月
お正月の海の幸	村田明久(分館海の博物館)	155	1月
慶長地震津波	本吉正宏(分館海の博物館)	156	2月
博物館の学校利用について	吉田真照(分館海の博物館)	157	3月

(3) ツイッター

	アカウント名	フォロワー数	ツイート数	開始年月日
本館 大利根分館 大多喜城分館	@chiba_chuohaku	1,925	1,823	平成25年3月26日

分館海の博物館	@umihaku	852	13	平成 25 年 4 月 18 日
合 計	—	2,777	1,836	—

(4) デジタルミュージアムの公開

野草・雑草検索図鑑	百年前の千葉県「日本博覧図」
房総の山のケモノ	環境教育と千葉県
花の植物画集－カーチス植物学雑誌より－	旅する地球の水
房総ジオツアー	千葉県の毒きのこ
昆虫標本のつくり方	下総台地と周辺の貝化石
地域の音が出る地図	空から見た千葉県 (1987・88 年)
維管束植物標本百選	千葉県の滝－所在と成因
ネパールと東南アジアのガ	故・林辰雄氏撮影写真集－昭和 30 年代の東京湾岸－
梵天にみる房総の出羽三山信仰	生態園植物歳時記
おばあちゃんの畑プロジェクト	カラス大調査
ききみみコレクション	カエル教室
耳をたよりにプロジェクト	浮世絵に見る江戸時代の園芸
音の標本箱	房総のハチ 世界のハチ
野草・雑草検索図鑑	百年前の千葉県「日本博覧図」
房総の山のケモノ	環境教育と千葉県
花の植物画集－カーチス植物学雑誌より－	旅する地球の水

大利根分館

コンテンツ名
水郷の原風景
むかしの道具

大多喜城分館

コンテンツ名
甲冑展
武具のデザイン

コンテンツ名
火縄銃

分館海の博物館

コンテンツ名
理想郷生きもの図鑑
勝浦深訪

コンテンツ名
磯の生きもの図鑑
館山の海底

3 マスコミ等を通じた情報発信

マスコミ等を通じて、行事や新発見など専門的な話題の発信、情報提供を行ったほか、取材への対応を行った。

(1) 記者発表

本館

区分	発表日	内容
資料提供	5月30日(火)	「チバニアン」に関する記者説明会について

区分	発表日	内容
	6月6日(火)	森の動物を飲み水から検出！ー森林動物調査の新たな手法を開発・検証ー
	7月11日(火)	千葉県立中央博物館平成29年度企画展「きのこワンダーランド」第1期を開催します
	9月12日(火)	千葉県立中央博物館平成29年度企画展「きのこワンダーランド」第2期を開催します
	10月3日(火)	千葉県立中央博物館平成29年度企画展関連企画「きのこ展オクトーバーフェスト」を開催します
	10月24日(火)	祝・特別史跡指定記念！千葉県まるごと加曽利貝塚イヤー…はじまります！
	11月14日(火)	平成29年度千葉県立博物館文化セミナー「千葉学講座」の開催について
	12月26日(火)	トピックス展「かそりーぬと見る🌀加曽利貝塚」
	12月26日(火)	トピックス展「収蔵資料展 屏風と絵馬」
	2月16日(金)	千葉県立中央博物館講演会「誕生なるか！チバニアンー千葉の名前が地球の歴史
	2月20日(火)	千葉県立中央博物館春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」
	3月15日(木)	千葉県立中央博物館春の展示関連講演会「ところ変われば備えも変わる 自然災害とどう向き合うか？」の開催について
知事定例会見	4月13日(木)	県立美術館・博物館の展覧会イベントについて
	7月20日(木)	県立博物館の夏休みイベントについて
	10月24日(火)	県立美術館・博物館の文化の日イベントについて

#### 大利根分館

区分	発表日	内容
資料提供	5月23日(火)	企画展「ウナギとサケー海とかかわる不思議なさかなー」の開催について

#### 大多喜城分館

区分	発表日	内容
資料提供	4月12日(水)	千葉県立中央博物館大多喜城分館 入場者500万人達成について

#### 分館海の博物館

区分	発表日	内容
資料提供	7月6日(金)	収蔵資料展「エビざんまい」について
資料提供	2月9日(金)	マリンサイエンスギャラリー「房総の海の幸」について

#### (2) 行事情報の発信

	件数		件数
本館	287件	大多喜城分館	40件
大利根分館	69件	分館海の博物館	64件
		合計	460件

(3) メディア掲載  
 ア 職員の取材対応  
 (ア) 新聞・雑誌等  
 本館

取材日	取材機関等	内容	対応者
4月16日(日)	(株)千葉日報社	珍種の蛇・シロマダラについて	下稲葉さやか(動物学研究科)
4月20日(木)	(株)毎日新聞社	「県の石」選定1周年記念事業について	高橋直樹(地学研究科)
4月26日(水)	(株)千葉日報社	中央博物館のGW事業について	立和名明美(企画調整課)
5月5日(金)	(株)千葉日報社	中央博物館の体験イベントについて	伊左治鎮司(地学研究科) 駒井智幸(動物学研究科)
5月19日(金)	日本共産党中央委員会 しんぶん赤旗	学芸員の仕事について	斎木健一(教育普及課) 立和名明美(企画調整課)
5月22日(月)	(株)千葉日報社東金支 局	授業「プールの生きもの」について	大木淳一(生態学・環境研究 科)
6月9日(金)	NHK 科学文化部	報道発表「森の動物を飲み水から検出！」に ついて	宮 正樹(生態・環境研究部 長)
6月9日(金)	(株)毎日新聞社科学部	報道発表「森の動物を飲み水から検出！」に ついて	宮 正樹(生態・環境研究部 長)
6月9日(金)	(株)千葉日報社	報道発表「森の動物を飲み水から検出！」に ついて	宮 正樹(生態・環境研究部 長)
6月15日(木)	(株)千葉日報社	県民の日行事について	平田和弘(企画調整課)
6月29日(木)	中日新聞東京本社	カブトムシの雌雄モザイク個体について	斉藤明子(資料管理研究科)
6月29日(木)	(株)読売新聞東京本社	環境 DNA を用いた全国一斉魚類相調査につ いて	宮 正樹(生態・環境研究部 長)
7月11日(火)	(株)千葉日報社	習志野市谷津干潟で写真撮影されたヒクイ ナについて	桑原和之(環境教育研究科)
7月14日(金)	(株)千葉日報社	市民から寄せられたアリの写真について	倉西良一(生態学・環境研究 科)
7月19日(水)	(株)テレビ朝日	久米島で採れる貝について	黒住耐二(資料管理研究科)
7月24日(月)	(株)千葉日報社	企画展「きのこワンダーランド」について	吹春俊光(植物学研究科)
7月26日(水)	(株)テレビ朝日	久米島で採れる貝について	黒住耐二(資料管理研究科)
8月2日(水)	(株)読売新聞東京本社	企画展「きのこワンダーランド」について	古木達郎(自然誌・歴史研究部 長)
8月2日(水)	(株)読売新聞東京本社	企画展「きのこワンダーランド」について	古木達郎(自然誌・歴史研究部 長)
8月3日(木)	(株)読売新聞東京本社	企画展「きのこワンダーランド」について	原田 浩(植物学研究科)
8月9日(水)	(株)千葉日報社	オオバヤドリギについて	山本伸子(植物学研究科)
8月11日(金)	(株)笠倉出版社 〔Fielder〕	毒きのこについて	吹春俊光(植物学研究科)
8月18日(金)	(株)テムジン	1) 企画展「きのこワンダーランド」につい て 2) 雑誌「SINRA」きのこ特集記事について	吹春俊光(植物学研究科)
8月22日(火)	(株)産経新聞社	お盆期間の入館者数について	斎木健一(教育普及課)
8月23日(水)	(株)千葉日報社	コアホウドリについて	平田和彦(生態学・環境研究 科)
9月21日(木)	(株)千葉日報社	企画展「きのこワンダーランド(第2期)」に ついて	吹春俊光(植物学研究科)
10月6日(金)	(株)LINE	食べられている野生・栽培きのこについて	吹春俊光(植物学研究科)
10月6日(金)	(株)朝日新聞社	食べられている野生・栽培きのこについて	吹春俊光(植物学研究科)
10月19日(木)	(株)テムジン	1) 企画展「きのこワンダーランド」につい て 2) 雑誌「SINRA」きのこ特集記事について	吹春俊光(植物学研究科)
11月5日(日)	(株)読売新聞東京本社 千葉支局	加曽利貝塚ミニ展示について	大野康男(副館長)
11月7日(火)	ちば民報社	企画展「きのこワンダーランド(第2期)」に ついて	吹春俊光(植物学研究科)

取材日	取材機関等	内容	対応者
11月11日(土)	(株)読売新聞東京本社 千葉支局	南房総市千倉町川合の別荘地に生えた植物 について	山本伸子(植物学研究科)
12月1日(金)	(公財)かずさDNA研究 所	魚類環境DNAを用いた研究について	宮正樹(生態・環境研究部 長)
12月7日(木)	岡山理科大学入試広報 センター	岡山理科大学広報誌の卒業生紹介への掲載 について	山本伸子(植物学研究科)
12月19日(火)	(株)共同通信社 千葉 支局	「チバニアン」について	高橋直樹(地学研究科)
12月20日(水)	(株)千葉日報社東金 支局	九十九里浜で発生した真冬の上位層気候に ついて	大木淳一(生態学・環境研究 科)
1月12日(金)	(株)朝日新聞社千葉支 局	「かそりーぬと見る加曾利貝塚」展につい て	立和名明美(企画調整課)
1月12日(金)	(株)読売新聞東京本社 千葉支局	「屏風と絵馬」展について	内田龍哉(歴史学研究科)
1月12日(金)	(株)中日新聞東京本社 千葉支局	「屏風と絵馬」展について	内田龍哉(歴史学研究科)
1月16日(火)	(株)千葉日報社編集局 千葉市政部	「かそりーぬと見る加曾利貝塚」展、「屏風 と絵馬」展について	内田龍哉(歴史学研究科) 田邊由美子(歴史学研究科)
1月21日(日)	(株)読売新聞東京本社 東京支局	「チバニアン」の展示について	八木令子(地学研究科) 大野康男(副館長)
2月16日(金)	(株)中日新聞東京本社	千葉県立中央博物館講演会「誕生なるか! チバニアン」について	平田和弘(企画調整課)
2月21日(水)	(株)朝日新聞社 千 葉総局	春の展示「ところ変われば備えも変わる あ なたの街と自然災害」について	八木令子(地学研究科)
2月21日(水)	(株)朝日新聞社 千 葉総局	講演会「誕生なるか!チバニアン」について	平田和弘(企画調整課)
2月22日(木)	(株)産経新聞社千葉支 局	チバニアン及び関連講演会について	高橋直樹(地学研究科)
2月23日(金)	(株)山陽新聞社	岡山県の縄文貝塚、彦崎貝塚から出土した オオツタノハ貝輪について	黒住耐二(資料管理研究科)
2月28日(水)	(株)朝日新聞社豊岡支 局(兵庫県)	豊岡市赤石玄武岩の寄贈依頼の経緯につい て	高橋直樹(地学研究科)
3月2日(金)	(株)パレード	図鑑について	斎木健一(教育普及課)
3月3日(土)	(株)千葉日報社	春の展示「あなたの街と自然災害」について	八木令子(地学研究科)
3月9日(金)	(株)毎日新聞社	千葉県博物館協議会について	平田和弘(企画調整課)
3月9日(金)	(株)読売新聞東京本社 千葉支局	春の展示「ところ変われば備えも変わる あ なたの街と自然災害」について	八木令子(地学研究科)
3月14日(水)	(株)中日新聞東京本社	講演会「誕生なるか!チバニアン」について	高山順子(企画調整課)
3月22日(木)	mihorin 企画	勝浦市鵜原地域の地層について	高橋直樹(地学研究科)

#### 大利根分館

取材日	取材機関等	内容	対応者
6月2日(金)	(株)中日新聞東京本社	企画展「ウナギとサケ」について	糠谷 隆(大利根分館)
6月3日(土)	(株)読売新聞東京本社	企画展「ウナギとサケ」について	糠谷 隆(大利根分館)
6月7日(水)	(株)千葉日報社	企画展「ウナギとサケ」について	糠谷 隆(大利根分館)
8月16日(水)	(株)千葉日報社	夏休み展示「発見!水辺のムシたちと水草」につ いて	糠谷 隆(大利根分館)
9月13日(水)	(株)千葉日報社	大利根分館出張写真展「水の郷に生きる水草」に ついて	糠谷 隆(大利根分館)
8月15日(火)	(株)富士通 社内報	利根川水運で繁栄した町 歴史の町並みを次代 へ	秋山笑子(大利根分館)
11月5日(日)	(株)読売新聞東京本社 成田支局	「昭和の名車大集合VI」について	柴山浩恒(大利根分館)



大多喜城分館

取材日	取材機関等	内容	対応者
4月6日(木)	(株)千葉日報社	「続日本100名城」の選定について	高橋 覚(大多喜城分館)
4月16日(日)	(株)朝日新聞社	大多喜城分館入場500万人達成記念行事について	加藤修司(大多喜城分館)、 立和名明美(企画調整課)
4月16日(日)	(株)読売新聞東京本社	大多喜城分館入場500万人達成記念行事について	加藤修司(大多喜城分館)、 立和名明美(企画調整課)
4月16日(日)	(株)毎日新聞社	大多喜城分館入場500万人達成記念行事について	加藤修司(大多喜城分館)、 立和名明美(企画調整課)
4月16日(日)	(株)千葉日報社	大多喜城分館入場500万人達成記念行事について	加藤修司(大多喜城分館)、 立和名明美(企画調整課)
5月23日(火)	(株)千葉日報社	大多喜高校との連携事業について	加藤修司(大多喜城分館)
6月8日(木)	オールニッポンレ ノベーション(外 房経済新聞)	「続日本百名城」の選定について	高橋 覚(大多喜城分館)
6月9日(金)	(株)芳林社	大多喜城の概要について	高橋 覚(大多喜城分館)
10月20日(金)	白井いち恵	『秘境路線バスをゆく』イカロス出版 大多喜の歴史 ある自動車事業について	高橋 覚(大多喜城分館)
11月4日(土)	(株)千葉日報社	企画関連事業「人車軌道試乗会」について	加藤修司(大多喜城分館)
3月6日(火)	日本旅行記者クラ ブ会員	外観及び展示風景撮影について	地引尚幸(大多喜城分館)

分館海の博物館

取材日	取材機関等	内容	対応者
6月9日(金)	「サイエンス・ウインドウ」編集部 国立研究開発法人科学技術振興機 構(JST)科学コミュニケーションセ ンター	磯の生き物の観察全般について	柳 研介(分館 海の博物館)
7月26日(月)	(株)シティライフ	「夏休み海の学びスペシャル エビざんまい」 について	奥野淳兒(分館 海の博物館)
8月4日(金)	ちば民報社	観察会「水中めがねで海の生き物を観察しよ う」について	柳 研介(分館 海の博物館)
8月26日(土)	奄美新聞社	アマミホシジラフグがつくる「ミステリーサ ークル」について	川瀬裕司(分館 海の博物館)
9月1日(金)	しんぶん赤旗	アマミホシジラフグがつくる「ミステリーサ ークル」について	川瀬裕司(分館 海の博物館)
3月14日(水)	(株)千葉日報社	分館海の博物館マリンサイエンスギャラリー について	川瀬裕司(分館 海の博物館)
3月14日(水)	(株)朝日新聞社	分館海の博物館マリンサイエンスギャラリー について	川瀬裕司(分館 海の博物館)

(イ) テレビ・ラジオ等

本館

取材日	取材機関等	内容	対応者
4月9日(日)	千葉テレビ放送株式会社	中央博物館の体験イベントについて	桑原和之(環境教育研究科)
5月6日(土)	日本テレビ網株式会社	トカラ列島・宝島調査について	黒住耐二(資料管理研究科)
5月9日(火)	千葉テレビ放送株式会社	中央博物館の体験イベントについて	桑原和之(環境教育研究科)
5月10日(水)	(株)テレビ朝日	千葉県富津市における食用貝類について	黒住耐二(資料管理研究科)
6月12日(月)	NHK 鹿児島放送局	鹿児島県トカラ列島宝島大池遺跡の発掘 調査で出土した貝製品について	黒住耐二(資料管理研究科)

取材日	取材機関等	内容	対応者
6月23日(金)	日本テレビ網株式会社	タイラギについて	黒住耐二(資料管理研究科)
6月23日(金)	日本テレビ網株式会社	東京湾のアサリについて	黒住耐二(資料管理研究科)
6月26日(月)	(株)テレビ朝日	沖縄・久米島と茨城・大洗で採れる貝について	黒住耐二(資料管理研究科)
6月29日(木)	(株)テレビ朝日	沖縄・久米島と茨城・大洗で採れる貝について	黒住耐二(資料管理研究科)
6月29日(木)	(株)テレビ朝日	茨城・大洗で採れる貝について	黒住耐二(資料管理研究科)
7月22日(土)	(株)ジュピターテレコム	企画展「きのこワンダーランド」について	立和名明美(企画調整課)
8月3日(木)	NHK	日本で食用にされている貝について	黒住耐二(資料管理研究科)
8月8日(火)	日本テレビ網株式会社	「海水に浸した両足が血まみれに、ウミノミ原因か豪州」のニュースについて	駒井智幸(動物学研究科)
8月13日(日)	NHK 千葉放送局	企画展「きのこワンダーランド」について	吹春俊光(植物学研究科)
8月16日(水)	NHK 沖縄放送局	深場サンゴ礁生物群集調査について	宮 正樹(生態・環境研究部長)
8月16日(水)	(株)ジュピターテレコム	さわやかちば県民プラザ ギャラリー展示「ちばのお宝再発見『里山の自然誌』」について	桑原和之(環境教育研究科)
8月16日(水)	千葉テレビ放送株式会社 放送	企画展「きのこワンダーランド」について	吹春俊光(植物学研究科) 平田和弘(企画調整課)
8月18日(金)	(株)フジテレビジョン	日本の哺乳類の絶滅種と絶滅危惧種について	下稲葉さやか(動物学研究科)
8月23日(水)	日本テレビ網株式会社	オオシロカラカサタケの中毒事故について	吹春俊光(植物学研究科)
8月23日(水)	日本テレビ網株式会社	身近な毒キノコについて	吹春俊光(植物学研究科)
8月25日(金)	(株)テレビ朝日	毒キノコについて	吹春俊光(植物学研究科)
8月29日(火)	中京テレビ放送株式会社	カモンカの名前の由来について	下稲葉さやか(動物学研究科)
9月6日(水)	(株)テレビ東京	企画展「きのこワンダーランド」について	吹春俊光(植物学研究科)
9月24日(日)	(株)フジテレビジョン	野生きのこについて	吹春俊光(植物学研究科)
10月4日(水)	(株)テレビ朝日	野生きのこについて	吹春俊光(植物学研究科)
10月5日(木)	日本テレビ網株式会社	動物園の動物の生物学的情報について	下稲葉さやか(動物学研究科) 大庭照代(生態学・環境研究科)、平田和彦(生態学・環境研究科)
10月6日(金)	(株)LINE	食べられている野生・栽培きのこについて	吹春俊光(植物学研究科)
10月9日(月)	日本テレビ網株式会社	野生・栽培きのこについて	吹春俊光(植物学研究科)
10月11日(水)	日本テレビ網株式会社	動物園の動物の生物学的情報について	下稲葉さやか(動物学研究科)
10月12日(木)	千葉テレビ放送株式会社	野生きのこの観察会について	吹春俊光(植物学研究科)
10月26日(木)	(株)テレビ東京	図鑑について	斎木健一(教育普及課)
11月11日(土)	(株)ウイנק(NHK BSプレミアム「ワイルドドライブ」)	イヌ科「ディンゴ」の生物学的情報について	下稲葉さやか(動物学研究科)
11月13日(月)	日本テレビ網株式会社(ZIP)	「チバニアン」の頃に房総に生息した生きものについて	立和名明美(企画調整課)
11月17日(金)	(株)フジテレビジョン 情報制作局情報制作センター	市原市田淵の地磁気逆転露頭(チバニアン)について	高橋直樹(地学研究科)
12月1日(金)	(公財)かずさDNA研究所	魚類環境DNAを用いた研究について	宮 正樹(生態・環境研究部長)

取材日	取材機関等	内容	対応者
12月10日(日)	(株)ジュピターテレコム	イベント「チーバくんとつくるクリスマスオーナメント」について	竹内洋子(教育普及課)
12月18日(月)	オクタゴン制作部	市川市弘法寺の「涙石」について	高橋直樹(地学研究科)
12月26日(火)	(株)TBSテレビ	ホンビノスガイについて	黒住耐二(資料管理研究科)
1月13日(土)	千葉テレビ放送株式会社報道部	「かそりーぬと見る加曽利貝塚」展について	田邊由美子(歴史学研究科)
1月13日(土)	(株)TBSテレビ	北海道の深海刺網で得られた貝類の同定について	黒住耐二(資料管理研究科)
1月13日(土)・16日(火)	(株)IVSテレビ制作(日本テレビ網株式会社「鉄腕DASH」)	植物の種名について	平田和弘(企画調整課)
1月16日(火)	(株)ジュピターテレコムコミュニティチャンネル部	「かそりーぬと見る加曽利貝塚」展、「屏風と絵馬」展について	内田龍哉(歴史学研究科) 田邊由美子(歴史学研究科)
1月18日(木)	千葉テレビ放送株式会社	「屏風と絵馬」展について	内田龍哉(歴史学研究科)
1月30日(火)	NHK千葉放送局	「かそりーぬと見る加曽利貝塚」展について	田邊由美子(歴史学研究科)
3月3日(土)	千葉テレビ放送株式会社	春の展示「あなたの街と自然災害」について	八木令子(地学研究科)
3月8日(木)	NHK鳥取放送局	ヒバリの音声について	大庭照代(生態学・環境研究科)
3月10日(土)	(株)ディ・コンプレックス	図鑑について	斎木健一(教育普及課)
3月18日(日)	千葉テレビ放送株式会社報道部	講演会「誕生なるか!チバニアン」について	立和名明美(企画調整課)
3月18日(日)	(株)朝日新聞社千葉総局	講演会「誕生なるか!チバニアン」について	立和名明美(企画調整課)
3月18日(日)	(株)千葉日報社市原支局	講演会「誕生なるか!チバニアン」について	立和名明美(企画調整課)
3月18日(日)	(株)フジテレビジョン	講演会「誕生なるか!チバニアン」について	立和名明美(企画調整課)
3月29日(木)	(株)ジュピターテレコム	防災講座「地形、地質、土地の歴史を知って災害に備えよう」について	八木令子(地学研究科)

#### 大利根分館

取材日	取材機関等	内容	対応者
6月14日(水)	(株)ベイエフエム	「昭和の名車VI」プレ展示について	糠谷 隆(大利根分館)

#### 大多喜城分館

取材日	取材機関等	内容	対応者
4月20日(木)	(株)テレビ東京	大多喜城及び館内の展示について	加藤修司(大多喜城分館)
7月26日(水)	(株)PLUS-Y	千葉テレビ放送株式会社の受託事業「海と日本のプロジェクト in 千葉県「千葉県の伝統的な漁法を発見しよう」」についての事前取材	高橋 覚(大多喜城分館)
9月7日(木)	(株)テレビ東京	大多喜城の歴史について	高橋 覚(大多喜城分館)
1月16日(火)	(株)いまじんCR(BS12「イチオシNIPPON」製作会社)	大多喜城の外観及び展示風景について	加藤修司(大多喜城分館)
2月15日(木)	(株)テレビ東京「朝の散歩道」製作担当 株式会社日経映像	大多喜城の外観及び来館者風景	加藤修司(大多喜城分館)
2月22日(木)	(株)AD	大多喜城の外観及び館内展示風景	加藤修司(大多喜城分館)

取材日	取材機関等	内容	対応者
3月3日(土)	(株)AD	大多喜城の外観及び館内展示風景	加藤修司(大多喜城分館)
3月24日(土)	(株)TBS テレビ「あさチャン」情報制作部	大多喜城の桜について	加藤修司(大多喜城分館)

#### 分館海の博物館

取材日	取材機関等	内容	対応者
5月11日(木)	NHK BS	イソギンチャク類の同定について	柳 研介(分館海の博物館)
5月13日(土)	銚子テレビ放送株式会社	銚子ジオパーク講座について	奥野淳児(分館海の博物館)
7月27日(木)	(株)IVS テレビ制作	ミドリイソギンチャクについて	柳 研介(分館海の博物館)
7月30日(日)	(株)NHK エデュケーショナル	「夏休み子どもサイエンスセミナー in Funabashi and Sodegaura」初日のフィールドワーク及び座学について	新 和宏(分館海の博物館)
8月4日(金)	(株)REC FISH	カワハギの生態について	川瀬裕司(分館海の博物館)
8月30日(水)	NHK 鹿児島放送局	アマミホシゾラフグがつくる「ミステリーサークル」について	川瀬裕司(分館海の博物館)
9月12日(火)	(株)大河プロダクション (株)テレビ東京番組制作	イソギンチャク類の同定について	柳 研介(分館海の博物館)
11月28日(火)	NHK エンタープライズ NHK 大阪放送局報道部	キンチャクガニの保持するイソギンチャクについて	柳 研介(分館海の博物館)
1月25日(木)	(株)テレビ東京	深海刺し網で採集された生物について	柳 研介(分館海の博物館)
2月23日(金)	千葉テレビ放送株式会社	マリンサイエンスギャラリー「房総の海の幸」について	川瀬裕司(分館海の博物館)
3月9日(金)	NHK 千葉放送局	マリンサイエンスギャラリー「房総の海の幸」について	川瀬裕司(分館海の博物館)

#### イ メディア掲載実績

##### (ア) 新聞・雑誌等

##### 本館

掲載日	媒体名	内容
4月7日(金)	千葉日報	続100名城に県内2城 大多喜 本佐倉
4月9日(日)	千葉日報	生態園訪れ五・七・五 児童の感性で971作品 県立中央博物館
4月16日(日)	朝日新聞	文化の扉 世界に誇る図鑑大国 スマホ連動・特定の虫だけ…作り多様
4月24日(月)	千葉日報	幻のヘビ捕獲 日本固有種 シロマダラ 香取市内で初
5月6日(土)	千葉日報	中央博物館GW特別企画「ゴツゴツしている」本物の化石に触れ楽しむ
5月25日(木)	千葉日報	プールで”冬の主”ゾロゾロ、九十九里・豊海小
5月26日(金)	毎日新聞	博物館ガイド「子どももたのしい きのこワンダーランド」
5月26日(金)	しんぶん赤旗	学芸員って? 山本地方創生相の”敵視”発言で注目 宝物を預かり次代へつなぐ
6月19日(月)	毎日新聞	哺乳類の生息調査簡易に
6月20日(火)	千葉日報	県立中央博 水1杯で生息種把握
7月7日(金)	朝日新聞	森林の水 哺乳類の種類特定 千葉県立中央博物館の研究者ら技術開発
7月7日(金)	朝日新聞	森林の水 哺乳類の種類特定
7月9日(日)	房日新聞	嶺岡山系の「蛇紋岩」知る 大山千枚田保存会 千葉県立中央博物館で市民講座
7月12日(水)	朝日小学生新聞	コップ1杯の水が動物を救う
7月13日(木)	読売新聞	すむ魚を水で判別? フンなどのDNAから

掲載日	媒体名	内容
7月15日(土)	読売新聞	蛇紋岩の大冒険5 伊豆を取り巻く蛇紋岩帯/千葉県立中央博物館展示
7月15日(土)	読売新聞	蛇紋岩の不思議 入門講座 県立中央博物館編
7月30日(日)	千葉日報	キノコって不思議 中央博で企画展、350点展示
8月3日(木)	朝日新聞	キノコの不思議紹介、2期に分け県中央博物館で
8月15日(火)	読売新聞	光る、猛毒・・・不思議なキノコ 中央博物館で企画展
8月18日(金)	日本経済新聞	千葉県立中央博物館 房総の自然再現 研究も活発(探訪サイエンス)
8月25日(金)	千葉日報	香取の民家のアホウドリ [千葉県立中央博物館によると]
8月25日(金)	「千葉教育」29年度8-9月645号	情報アラカルト 県立中央博物館 度企画展「きのこワンダーランド」
8月26日(土)	千葉日報	ヤドリギ繁殖域拡大 いすみ [千葉県立中央博物館によると]
9月1日(金)	「商工ジャーナル」9月号	「未来技術の旗手たち」バケツ一杯の水で生息する魚種がわかる、生物調査に驚きの新手法
9月7日(木)	産経新聞	水から魚の種類がわかる 簡単・高精度に生息調査
9月15日(金)	毎日新聞	博物館ガイド きのこワンダーランド2期
9月19日(火)	千葉日報	県からお知らせ84 千葉県立中央博物館「映画の中のキノコ」
9月24日(日)	千葉日報	キノコと人 不思議な縁 中央博で企画展 貴重な標本、凶鑑を展示
10月19日(木)	「SINRA」2018年1月号	「大人の森羅万象学」特別対談(126-129頁)
10月20日(金)	こあじさし	博物館1日記者体験記事
10月28日(土)	朝日新聞別刷り「be」	食べられている野生・栽培きのこについて
11月7日(火)	読売新聞	加曽利貝塚イヤヤー始まる
11月9日(木)	朝日新聞	千葉まるごと加曽利貝塚 来月9月まで県がイベント
11月12日(日)	日本経済新聞	水を見れば生物がわかる 「環境DNA」で種類を特定 捕獲せずに生息状況を推測
11月14日(火)	読売新聞	正体不明 この実何の実? [ヒョウタンにもスイカにも似たナゾの実 ウリ科ユウガオ属]
11月15日(水)	朝日新聞	チバニアン認定へ前進 日本の研究チーム 膨らむ喜び・決意
11月30日(木)	水の風土記 水の文化人ネットワーク	たった一杯のバケツの水から、そこに棲んでいる魚が明らかに:宮 正樹
12月5日(火)	房日新聞	鴨川 ジオツアーに市民17人 NPO 大山千枚田保存会が主催 蛇紋岩テーマに理解深め
1月1日(月)	「かずさDNA研究所ニュースレター」	特集:環境DNA解析 千葉県立中央博物館 宮 正樹 生態・環境研究部部長
1月13日(土)	読売新聞	屏風絵と武者絵きょうから展示 中央博物館
1月13日(土)	びびなび	トピックス展「かそりーぬと見る加曽利貝塚」
1月13日(土)	千葉市観光ガイド	トピックス展「かそりーぬと見る加曽利貝塚」
1月16日(火)	千葉日報	九十九里 上位蜃気楼 冬に発見 遠くの建物、上下動 大木研究員
1月17日(水)	千葉日報	かそりーぬがガイド 加曽利貝塚の魅力紹介 県立中央博
1月17日(水)	千葉日報	江戸の風俗と武者絵の世界 収蔵展「屏風と絵馬」
1月17日(水)	千葉日報	かそりーぬが”ガイド” 加曽利貝塚の魅力紹介
1月17日(水)	千葉日報オンライン	かそりーぬが”ガイド” 加曽利貝塚の魅力紹介
1月23日(火)	読売新聞	チバニアンってなあに? 県中央博物館 パネル、模型で解説
1月25日(木)	朝日新聞	PRキャラと見る加曽利貝塚出土品 中央博物館で来月12日まで
2月4日(日)	毎日新聞	今週の本棚 この3冊 高橋直樹・大木淳一著『石ころ博士入門』

掲載日	媒体名	内容
2月23日(金)	朝日新聞	市原で「チバニアン」講演会 来月18日研究者が詳しく解説
2月26日(月)	千葉日報	山野貝塚理解深める 袖ヶ浦でシンポ 保存・活用は「市民の力が必要」
2月26日(月)	東京新聞	環境調査に革命的な手法 DNAで動物探す
2月27日(火)	山陽新聞	岡山県の縄文貝塚・彦崎貝塚から出土したオオツタノハ貝輪について
2月28日(水)	京都新聞	水中のDNAで魚推測 京滋の河川、簡単に分布調査
3月1日(木)	「地理」vol.63, no.3	地理ちりブログ：千葉県立中央博物館 春の展示
3月1日(木)	「福利ちば」224号	春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」
3月1日(木)	「地理学評論」vol.91, no.3	春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」の紹介
3月1日(木)	朝日新聞	街と自然災害テーマに展示 手作りの地形模型備えの参考に   県立中央博物館で3日から
3月1日(木)	中日新聞	環境調査に革命的な手法 DNAで動物探す
3月1日(木)	朝日新聞	バケツの水から魚40種の確認 「環境DNA」を使った調査
3月4日(日)	千葉日報	「成り立ち知って備えを」 県内を地形別に解説 県立博物館で企画展
3月5日(月)	県民だより	千葉のコレ知ってる？43:盤洲干潟 東日本最大級の干潟/新種のカニ発見[パンズママガニ]
3月5日(月)	「AERA with Kids」2018春号	マニアが解説！好奇心の芽を育む！図鑑案内
3月10日(土)	読売新聞	過去の災害から防災考える 県立中央博物館で企画展
3月13日(火)	千葉日報	地層見学2万人突破   命名の意義詳しく解説 18日、研究者が講演 市原・市民会館(市原から世界へチバニアン)
3月19日(月)	千葉日報	「世界遺産より希少」 申請主導の岡田教授講演 チバニアン講演会
3月23日(金)	朝日新聞	チバニアン決定「おそらく来年」

#### 大利根分館

掲載日	媒体名	内容
6月7日(水)	読売新聞	ウナギとサケ生態など解説 香取で企画展
6月9日(金)	東京新聞	企画展「ウナギとサケ」
6月11日(日)	千葉日報	企画展「ウナギとサケ」
8月24日(木)	千葉日報	千葉県立中央博物館大利根分館 水辺の虫と草紹介 希少なチョウの標本も
9月22日(金)	千葉日報	昭和の水郷の暮らし照会 香取で写真展 川で洗濯する女性も
10月20日(金)	(株)富士通 社内報	利根川水運で繁栄した町 歴史の町並みを次代へ
11月6日(月)	読売新聞	昭和の名車87台ざらり

#### 大多喜城分館

掲載日	媒体名	内容
4月17日(月)	千葉日報	入館500万人目は呉屋さん 県中央博大多喜城分館 開館41年7ヶ月で到達
4月17日(月)	毎日新聞	県中央博物館分館500万人 大多喜城本丸跡・42年目
4月18日(火)	読売新聞	大多喜城分館500万人突破 1975年開館 天守模した外観が人気
5月25日(木)	千葉日報	大多喜高生、無敗の忠勝にあやかれ、夏の大会へ甲冑姿で出陣式
6月8日(木)	外房経済新聞	続日本100名城選出について
6月9日(金)	千葉銀行月刊誌「マネジメントスクエア」	大多喜城について

掲載日	媒体名	内容
9月28日(木)	朝日新聞	大多喜城主 本多忠勝親子の逸話 一冊に [千葉県立中央博物館大多喜城分館で販売]
10月4日(水)	毎日新聞	本多忠勝・忠朝「おもしろい話」 [千葉県立大多喜城分館で販売されている。問い合わせは大多喜町観光協会]
11月5日(日)	千葉日報	大正時代の鉄道満喫 きょうまで 大多喜城で人車軌道試乗会
11月25日(土)	千葉日報	大多喜城分館で企画展 懐かしい調度品ずらり 城下町のにぎわい伝える
1月20日(土)	イカロス出版『秘境路線バスをゆく』	大多喜における自動車事業の歴史について
2月3日(土)	千葉日報	県中央博大多喜城分館と房総のむら資料館 断熱材石綿が飛散恐れ 煙突封鎖、濃度調査も
2月3日(土)	朝日新聞	県立の2施設で石綿含む断熱材 煙突を使用中止に[大多喜城分館/房総のむら風土記の丘資料館]
2月3日(土)	読売新聞	大多喜城分館煙突内 石綿含む断熱材劣化 使用停止に
3月1日(木)	読売新聞	アスベスト濃度 県教委「問題なし」大多喜城分館

#### 分館海の博物館

掲載日	媒体名	内容
4月13日(木)	朝日新聞	サンゴ礁域の生き物紹介 勝浦「海の博物館」 白化現象・オニヒトデ・・・異変も報告
7月26日(水)	千葉日報	県からのお知らせ 県立中央博物館分館海の博物館 海の学びスペシャル「エビざんまい」
8月12日(土)	シティライフ市原版・外房版	收藏資料展「エビざんまい」について
8月27日(日)	ちば民報社新聞	観察会「水中めがねで海の生きものを観察しよう」について
8月27日(日)	奄美新聞	アマミホシゾラフグがつくる「ミステリーサークル」について
1月19日(金)	朝日新聞	勝浦 景勝地から縄文土器片 県、遺跡リスト掲載へ   鶴原理想郷 地元男性が発見   貝殻の縁で模様

#### (イ) テレビ・ラジオ等 本館

放送日	媒体名	内容
4月16日(日)	NHK ラジオ第1「マイあさラジオ いきもの☆いろいろ」	ワラビについて
5月14日(日)	NHK ラジオ第1「マイあさラジオ いきもの☆いろいろ」	メタセコイアについて
5月28日(日)	テレビ朝日「相葉マナブ」	日本の100貝を食べ尽くせ! マナブ貝図鑑#1 千葉・富津
6月11日(日)	NHK ラジオ第1「マイあさラジオ いきもの☆いろいろ」	クリについて
6月14日(水)	NHK テレビニュース「おはよう日本」	「森に住む野生動物 コップ1杯の水から特定」
6月14日(水)	NHK ラジオ第一放送ニュース「おはよう日本」	「森に住む野生動物 コップ1杯の水から特定」
6月16日(金)	テレビ朝日「相葉マナブ」	日本の100貝を食べ尽くせ! マナブ貝図鑑#2 茨城・大洗
7月9日(日)	NHK ラジオ第1「マイあさラジオ いきもの☆いろいろ」	ウシガエルについて
7月30日(日)	テレビ朝日「相葉マナブ」	日本の100貝を食べ尽くせ! マナブ貝図鑑#3 沖縄・久米島
8月6日(日)	NHK ラジオ第1「マイあさラジオ いきもの☆いろいろ」	トリカブトについて
8月13日(日)	NHK 首都圏ニュース	企画展「きのこワンダーランド」および毒きのこについて

放送日	媒体名	内容
8月23日(水)	日本テレビ「news every.」	オオシロカラカサタケの中毒事故について
8月26日(土)	テレビ朝日「スーパーJチャンネル」	身近な毒きのこについて
9月3日(日)	NHK ラジオ第1「マイあさラジオ いきもの☆いろいろ」	クズについて
9月25日(月)	フジテレビ「みんなのニュース」	野生のきのこ、毒きのこ
10月1日(日)	NHK ラジオ第1「マイあさラジオ いきもの☆いろいろ」	マツタケについて
10月9日(月)	日本テレビ「ヒルナンデス！」	シイタケの食べ方および野生きのこについて
10月22日(日)	テレビ朝日「帰れまサンデー」	秋の山で採れる秋の幸30種類見つける！
10月29日(日)	NHK ラジオ第1「マイあさラジオ いきもの☆いろいろ」	アシダカグモについて
11月26日(日)	NHK ラジオ第1「マイあさラジオ いきもの☆いろいろ」	ハナワラビについて
11月29日(水)	千葉テレビ「NEWS チバ930」	野生きのこの観察会について
1月13日(土)	千葉テレビ「ニュースちば」	「かそりーぬと見る加曽利貝塚」展について
1月18日(木)	J:COM「デイリーニュース」	「かそりーぬと見る加曽利貝塚」展について
1月21日(日)	NHK ラジオ第1「マイあさラジオ いきもの☆いろいろ」	サンショウについて
1月24日(水)	TBS テレビ「アイ・アム冒険少年」	世界新種発見プロジェクト
1月30日(火)	NHK FM ラジオ「ひるどき情報ちば」	おすすめミュージアムについて
2月18日(日)	NHK ラジオ第1「マイあさラジオ いきもの☆いろいろ」	カンアオイについて
3月5日(月)	千葉テレビ放送	春の展示「ところ変われば備えも変わる あなたの街と自然災害」について
3月25日(日)	NHK ラジオ第1「マイあさラジオ いきもの☆いろいろ」	スギナについて

#### 大多喜城分館

放送日	媒体名	内容
2月11日(日)	BS12「イチオシNIPPON」	大多喜城分館の概要について
3月13日(火)	テレビ東京「朝の散歩道」	大多喜城分館の概要について
3月26日(月)	TBS「あさチャン」	大多喜城分館の桜について
3月26日(月)	BS ジャパン「出発ローカル線聞き込み発見旅」	大多喜城分館の概要および本多忠勝の事績について

#### 4 郵メンバー

郵メンバーとは、館内で無料配布される刊行物を、事前申込みにより着払いで入手できる制度で、平成29年度は41名の申込者を得た。(着払い「ゆうメール」を利用し、料金はゆうメール215円と着払い手数料21円で計236円)



## VI 千葉県立博物館ネットワーク

### 1 千葉県立博物館情報システム

千葉県立博物館ネットワークのセンター館として、情報システムの運営統括業務を行った。平成 29 年度はシステム更新期に当り、新システムの導入に向けての作業を行った。4 月 19 日に教育庁機種等選定・委託事業指名業者選定審査会委員長宛に「千葉県立博物館情報システム開発運用及び機器賃貸借」の総合評価落札方式審査依頼書を提出し、4 月 25 日に同委員会より総合評価落札方式の認可を得た。5 月 18 日に第 1 回「千葉県立博物館情報システム開発運用及び機器賃貸借総合評価委員会」、8 月 29 日に第 2 回同委員会を開催し、業者選定を行った。9 月 5 日に落札業者との契約を締結してシステム開発と移行に着手し、3 月 1 日に第 4 期システムの運用を開始した。

### 2 千葉県立博物館文化セミナー「千葉学講座」

千葉県立博物館ネットワークのセンター館として、千葉県立博物館文化セミナー「千葉学講座」を開催した。

- ・開催日時 平成 29 年 11 月 25 日（土） 13:00～15:45
- ・会場 千葉県立現代産業科学館
- ・内容 演題 房総の海の幸  
講師 川瀬裕司（千葉県立中央博物館分館海の博物館 主任上席研究員）  
演題 きのこの自然誌  
講師 吹春俊光（千葉県立中央博物館 植物学研究科長）  
演題 発酵に関わる微生物たち  
講師 山崎恵美子（千葉県立現代産業科学館 主任上席研究員）
- ・参加者数 60 人

## Ⅶ 入館者状況

### 1 月別入館者数

本館（個人：生態園入園者含む）

月	開館日数	総入館者数	個人計	個人（有料）			個人（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	9,473	8,983	1,117	1,062	55	7,866	6,959	11	896
5月	26	9,924	9,025	1,270	1,169	101	7,755	6,815	0	940
6月	26	7,169	6,356	889	806	83	5,467	4,570	3	894
7月	28	10,402	9,841	1,975	1,826	149	7,866	5,861	24	1,981
8月	31	16,050	15,657	4,195	3,861	334	11,462	7,560	1	3,901
9月	22	10,381	9,764	2,186	2,073	113	7,578	6,056	19	1,503
10月	26	12,238	10,399	1,959	1,833	126	8,440	7,212	1	1,227
11月	26	13,888	11,685	1,651	1,578	73	10,034	8,613	18	1,403
12月	25	7,486	7,205	1,377	1,287	90	5,828	5,013	0	815
1月	23	7,168	6,064	880	831	49	5,184	4,487	0	697
2月	24	10,129	9,109	1,143	1,095	48	7,966	7,162	0	804
3月	27	12,210	11,555	1,280	1,199	81	10,275	9,221	3	1,051
合計	310	126,518	115,643	19,922	18,620	1,302	95,721	79,529	80	16,112
通算	8,791	4,777,286	4,159,010							

本館（団体：生態園入園者含む）

	開館日数	団体数	団体計	団体（有料）			団体（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	8	490	184	184	0	306	8	0	298
5月	26	20	899	173	74	99	726	247	12	467
6月	26	11	813	40	17	23	773	94	24	655
7月	28	10	561	38	14	24	523	94	9	420
8月	31	11	393	47	46	1	346	248	0	98
9月	22	10	617	48	47	1	569	100	0	469
10月	26	34	1,839	92	88	4	1,747	317	0	1,430
11月	26	27	2,203	153	153	0	2,050	218	51	1,781
12月	25	9	281	32	25	7	249	61	26	162
1月	23	18	1,104	23	23	0	1,081	102	55	924
2月	24	23	1,020	38	38	0	982	310	87	585
3月	27	14	655	82	64	18	573	77	0	496
合計	310	195	10,875	950	773	177	9,925	1,876	264	7,785
通算			618,276							

生態園（個人）

月	開館日数	計
4月	26	5,440
5月	26	5,071
6月	26	3,005
7月	25	3,785
8月	27	4,317
9月	22	4,141
10月	26	4,295
11月	26	6,368
12月	25	3,553
1月	23	3,201
2月	24	5,156
3月	27	6,707
合計	303	55,039
通算	8,715	3,139,140

大利根分館（個人）

	開館 日数	総入館者数	個人計	個人（有料）			個人（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	560	560	140	136	4	420	330	39	90
5月	27	818	793	250	246	4	543	445	0	98
6月	26	4,416	3,960	601	576	25	3,359	3,103	0	235
7月	26	791	671	165	164	1	506	306	21	200
8月	27	668	668	189	181	8	479	194	0	285
9月	26	523	452	107	105	2	345	237	0	108
10月	5	237	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	7	4,027	3,893	0	0	0	3,893	3,734	0	148
12月	3	153	105	0	0	0	105	75	11	30
1月	14	425	48	0	0	0	48	33	0	15
2月	9	308	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	2	91	91	0	0	0	91	65	0	19
合計	198	13,017	11,241	1,452	1,408	44	9,789	8,522	39	1,228
通算	2,246	229,909	136,331							

大利根分館（団体）

	開館 日数	団体数	団体計	団体（有料）			団体（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	27	1	25	0	0	0	25	4	0	21
6月	26	8	456	10	10	0	446	446	0	0
7月	26	4	120	7	7	0	113	93	0	20
8月	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	26	3	71	3	3	0	68	68	0	0
10月	5	5	237	0	0	0	237	121	0	116
11月	7	5	134	0	0	0	134	72	0	62
12月	3	2	48	0	0	0	48	14	0	34
1月	14	18	377	0	0	0	377	121	0	256
2月	9	13	308	0	0	0	308	60	0	248
3月	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	198	59	1,776	20	20	0	1,756	999	0	757
通算			93,578							

大多喜城分館（個人）

	開館 日数	総入館者数	個人計	個人（有料）			個人（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	13,127	12,240	4,097	3,958	139	8,143	7,123	0	1,020
5月	27	12,395	11,691	5,064	4,882	182	6,627	5,238	0	1,389
6月	26	6,934	5,965	1,913	1,867	46	4,052	3,589	2	461
7月	24	6,209	5,832	2,228	2,167	61	3,604	2,780	10	814
8月	28	9,478	9,370	4,013	3,745	268	5,357	3,346	15	1,996
9月	26	6,008	5,594	2,260	2,194	66	3,334	2,866	0	468
10月	23	6,457	6,065	1,873	1,831	42	4,192	3,767	0	425
11月	26	9,129	8,085	2,568	2,493	75	5,517	4,908	19	590
12月	21	4,826	4,540	1,514	1,474	40	3,026	2,698	0	328
1月	24	5,538	5,538	1,745	1,672	73	3,793	3,212	0	581
2月	24	5,059	4,908	1,823	1,775	48	3,085	2,642	0	443
3月	27	12,208	11,525	3,465	3,313	152	8,060	6,991	0	1,069
合計	302	97,368	91,353	32,563	31,371	1,192	58,790	49,160	46	9,584
通算	3,621	1,004,873	917,410							

大多喜城分館（団体）

	開館 日数	団体数	団体計	団体（有料）			団体（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	19	887	178	116	62	709	425	283	1
5月	27	18	704	241	76	165	463	143	50	270
6月	26	27	969	512	268	244	457	163	19	275
7月	24	9	377	103	84	19	274	133	0	141
8月	28	4	108	27	22	5	81	23	0	58
9月	26	10	414	73	73	0	341	135	0	206
10月	23	12	392	107	62	45	285	191	0	94
11月	26	32	1,044	215	169	46	829	714	41	74
12月	21	7	286	67	32	35	219	135	10	74
1月	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	24	4	151	40	40	0	111	88	0	23
3月	27	13	683	139	139	0	544	511	0	33
合計	302	155	6,015	1,702	1,081	621	4,313	2,661	403	1,249
通算			87,463							

## 分館海の博物館（個人）

	開館 日数	総入館者数	個人計	個人（有料）			個人（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	3,952	3,855	1,939	1,849	90	1,91	9568	42	1,482
5月	26	6,940	5,925	3,224	3,067	157	2,701	1,218	1	1,482
6月	26	3,918	2,751	1,240	1,199	41	1,511	889	31	591
7月	26	5,712	4,834	2,323	2,247	76	2,511	1,044	1	1,466
8月	31	13,504	13,189	6,506	6,028	478	6,683	2,153	17	4,513
9月	25	2,890	2,715	1,559	1,454	105	1,156	538	0	618
10月	26	2,808	2,305	1,254	1,228	26	1,051	613	0	438
11月	26	3,152	2,799	1,117	1,076	41	1,682	1,089	10	583
12月	21	1,654	1,417	722	695	27	695	408	0	287
1月	24	3,142	3,112	1,574	1,498	76	1,538	753	0	785
2月	24	2,831	2,749	1,364	1,290	74	1,385	801	0	584
3月	27	4,099	3,993	1,900	1,761	139	2,093	1,067	0	1,026
合計	308	54,602	49,644	24,722	23,392	1,330	24,922	11,529	102	13,291
通算	5,845	2,175,041	2,004,550							

## 分館海の博物館（団体）

	開館 日数	団体数	団体計	団体（有料）			団体（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	3	97	1	1	0	96	82	14	0
5月	26	17	1,015	89	89	0	92	261	0	665
6月	26	14	1,167	94	91	3	1,073	126	0	947
7月	26	16	878	228	87	141	650	91	0	559
8月	31	8	315	171	53	118	144	35	0	109
9月	25	4	175	50	17	33	125	56	0	69
10月	26	11	503	125	122	3	378	165	0	213
11月	26	7	353	76	47	29	277	43	0	234
12月	21	3	237	21	21	0	216	4	0	212
1月	24	1	30	0	0	0	30	3	0	27
2月	24	3	82	5	5	0	77	60	0	17
3月	27	3	106	3	3	0	103	45	0	58
合計	308	90	4,958	863	536	327	4,095	971	14	3,110
通算			170,491							

## 2 団体入館状況

### 本館（生態園を含む）

	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	割合
千葉市	1	1	3	33	2	1	8	18	9	1	0	30	107	48.42%
葛南	3	0	1	5	0	0	3	2	0	4	2	8	28	12.67%
東葛飾	0	0	1	4	0	0	0	0	1	0	0	0	6	2.71%
北総	0	0	0	16	0	0	0	2	1	1	0	1	21	9.50%
東上総	0	0	0	5	0	0	0	0	2	3	0	6	16	7.24%
南房総	0	0	0	5	0	0	1	1	3	3	0	11	24	10.86%
県外	2	0	6	0	0	1	2	0	2	0	0	5	18	8.14%
海外	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.45%
合計	7	1	11	68	2	2	14	23	18	12	2	61	221	100%
割合	3.17%	0.45%	4.98%	30.77%	0.90%	0.90%	6.33%	10.41%	8.14%	5.43%	0.90%	27.60%	100%	

### 大利根分館（来館者のみ）

	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	割合
千葉市												3	3	5.10%
葛南												2	2	3.4%
東葛飾												4	4	6.8%
北総			2	21	1							9	33	55.9%
東上総				4								2	6	10.2%
南房総				3								1	4	6.8%
県外				4								3	7	11.8%
海外														0.0%
合計			2	32	1							24	59	100%
割合	0.0%	0.0%	3.4%	54.2%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.7%	100%	

### 大多喜城分館

	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	割合
千葉市							1		1			8	10	6.5%
葛南												6	6	3.9%
東葛飾									1			4	5	3.2%
北総								1				8	9	5.8%
東上総	2	5	2	2			3					8	22	14.2%
南房総	1		1						1	1		10	14	9.0%
県外	1			14		23				1		49	88	56.8%
海外	1												1	0.6%
合計	5	5	3	16	0	23	4	1	3	2		93	155	100%
割合	3.2%	3.2%	1.9%	10.3%	0.0%	14.9%	2.6%	0.7%	1.9%	1.3%	0.0%	60.0%	100%	

### 分館海の博物館

	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	割合
千葉市	1											3	4	4.4%
葛南								1					1	1.1%
東葛飾													0	0.0%
北総												2	2	2.2%
東上総			2	7	2		1		1			5	18	20.0%
南房総				1					4			6	11	12.2%
県外	4	2	4	21	2				3	3		15	54	60.0%
海外													0	0.0%
合計	5	2	6	29	4	0	1	1	8	3	0	31	90	100%
割合	5.6%	2.2%	6.7%	32.2%	4.4%	0.0%	1.1%	1.1%	8.9%	3.3%	0.0%	34.4%	100%	

※20名以上のグループを団体とした。

3 団体の種類・地域内訳

本館（生態園を含む）

地域	市町村	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計
	千葉市	1	1	3	33	2	1	8	18	9	1		30	107
葛南	市川市				1			2	2					5
	船橋市			1							2		2	5
	習志野市				1								2	3
	八千代市	3			2			1			2	1	2	11
	浦安市				1							1	2	4
東葛飾	松戸市			1	1									2
	野田市													0
	柏市				2									2
	流山市									1				1
	我孫子市													0
	鎌ヶ谷市				1									1
	北総	銚子市												
	成田市				9									9
	佐倉市				2					1				3
	旭市				1						1			2
	四街道市				1									1
	八街市				1				2					3
	印西市													0
	白井市				1									1
	富里市													0
	匝瑳市												1	1
	香取市													0
	栄町				1									1
	酒々井町													0
	神崎町													0
	多古町													0
	東庄町													0
東上総	茂原市				2					1	3			6
	東金市												1	1
	勝浦市													0
	山武市									1				1
	いすみ市				2									2
	横芝光町													0
	芝山町													0
	九十九里町													0
	大網白里市				1								2	3
	白子町													0
	長柄町													0
	長南町													0
	睦沢町													0
	一宮町												3	3
	御宿町													0
	大多喜町													0
	長生村													0
南房総	館山市												1	1
	木更津市				1								2	3
	市原市				2			1	1	1	2		3	10
	鴨川市				1								2	3
	君津市									1			2	3
	富津市									1				1
	袖ヶ浦市												1	1
	南房総市				1						1			2
鋸南町													0	
県外		2		6			1	2		2			5	18
海外		1												1
合計		7	1	11	68	2	2	14	23	18	12	2	61	221

都県名	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計
東京都	2		6			1	2		2			4	17
茨城県												1	1

※20名以上のグループを団体とした。

大利根分館

地域	市町村	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	
葛南	千葉市												3	3	
	市川市												2	2	
	船橋市														
	習志野市														
	八千代市														
東葛飾	浦安市														
	松戸市														
	野田市														
	柏市												1	1	
	流山市														
北総	我孫子市												3	3	
	鎌ヶ谷市														
	銚子市					1								1	
	成田市				1								1	2	
	佐倉市												1	1	
	旭市				2								3	5	
	四街道市														
	八街市														
	印西市														
	白井市												1	1	
	富里市														
	匝瑳市				1									1	
	香取市			2	11								2	15	
	栄町														
	酒々井町														
	東上総	神崎町				1									1
		多古町				1								1	2
東庄町					4									4	
茂原市					1									1	
東金市															
勝浦市															
山武市					1									1	
いすみ市															
横芝光町															
芝山町															
九十九里町					1									1	
大網白里市													1	1	
白子町													1	1	
南房総	長柄町														
	長南町														
	睦沢町														
	一宮町														
	御宿町				1									1	
	大多喜町														
	長生村														
	館山市														
	木更津市														
	市原市												1	1	
鴨川市															
君津市				2									2		
富津市															
袖ヶ浦市				1									1		
南房総市															
鋸南町															
県外				4									3	7	
海外															
合計			2	32	1								24	59	

都県名	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計
茨城県				4									
埼玉県												1	
東京都												1	
神奈川県												1	

※20名以上のグループを団体とした。



大多喜分館

地域	市町村	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	
葛南	千葉市							1		1			8	10	
	市川市												1	1	
	船橋市												4	4	
	習志野市												1	1	
東葛飾	八千代市														
	浦安市														
	松戸市												1	1	
	野田市														
	柏市									1			1	2	
	流山市												2	2	
	我孫子市														
北総	鎌ヶ谷市														
	銚子市														
	成田市												1	1	
	佐倉市								1				3	4	
	旭市												1	1	
	四街道市														
	八街市														
	印西市														
	白井市														
	富里市														
	匝瑳市														
	香取市												1	1	
	栄町														
	酒々井町														
	神崎町														
	多古町													2	2
	東圧町														
東上総	茂原市				1								1	2	
	東金市	1											1	2	
	勝浦市														
	山武市														
	いすみ市			2	1								2	5	
	横芝光町												1	1	
	芝山町														
	九十九里町														
	大網白里市							1						1	
	白子町														
	長柄町														
	長南町														
	睦沢町														
	一宮町							1					1	2	
	御宿町														
大多喜町	1	5						1				2	9		
長生村															
南房総	館山市														
	木更津市									1				1	
	市原市												1	1	
	鴨川市	1											2	3	
	君津市												2	2	
	富津市										1		1	2	
	袖ヶ浦市				1								2	3	
	南房総市												1	1	
鋸南町												1	1		
県外	1			14			23				1		49	88	
海外	1													1	
合計	5	5	3	16			23	4	1	3	2		93	155	

都県名・国名	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計
茨城県												7	7
福島県												1	1
群馬県												1	1
埼玉県												10	10
東京都	1			14		23				1		16	55
神奈川県												11	11
愛知県												1	1
長野県												1	1

都県名・国名	大学	高校	中学校	小学校	特別支援 学校	各種学 校	保育園	幼稚園	子ども 団体	身障者施設	老人介護 施設	一般団 体	合計
栃木県												1	1
インド	1												1

※20名以上のグループを団体とした。

分館海の博物館

地域	市町村	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	
	千葉市	1											3	4	
葛南	市川市								1					1	
	船橋市													0	
	習志野市													0	
	八千代市													0	
	浦安市													0	
東葛飾	松戸市													0	
	野田市													0	
	柏市													0	
	流山市												1	1	
	我孫子市													0	
	鎌ヶ谷市													0	
	北総	銚子市													0
	成田市													0	
	佐倉市												1	1	
	旭市													0	
	四街道市													0	
	八街市													0	
	印西市													0	
	白井市													0	
	富里市													0	
	匝瑳市													0	
	香取市													0	
	栄町													0	
	酒々井町													0	
	神崎町													0	
	多古町													0	
	東庄町													0	
東上総	茂原市									1				1	
	東金市													0	
	勝浦市				3			1					1	5	
	山武市													0	
	いすみ市				4	2								6	
	横芝光町													0	
	芝山町													0	
	九十九里町													0	
	大網白里市													0	
	白子町												2	2	
	長柄町													0	
	長南町			1										1	
	睦沢町			1										1	
	一宮町													0	
	御宿町													0	
	大多喜町												1	1	
	長生村												1	1	
	南房総	館山市													0
		木更津市												1	1
		市原市												2	2
鴨川市					1					2			2	5	
君津市										1				1	
富津市										1				1	
袖ヶ浦市													1	1	
南房総市														0	
鋸南町														0	
県外	4	2	4	21	2				3	3		15	54		
海外													0		
合計	5	2	6	29	4	0	1	1	8	3	0	31	90		

都県名	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計
茨城県												2	2
群馬県												1	1
埼玉県		1										7	8
東京都	4	1	4	21	2				3	3		3	41
神奈川県												1	1
新潟県												1	1

※20名以上のグループを団体とした。

## VIII 予算・決算

### 1 歳入決算

	本館	大利根分館	大多喜城分館	分館海の博物館	計
入場料収入	8,623,240円	355,000円	6,982,680円	4,936,320円	20,897,240円
駐車場収入				9,740,700円	9,740,700円
その他の収入	10,754,723円	26,802円	153,365円	28,000円	10,962,890円
計	19,377,963円	381,802円	7,136,045円	14,705,020円	41,600,830円

### 2 歳出決算

#### (1) 本館

	決算額	構成比	内訳
展示事業費	4,486,694円	2.84%	企画展開催等
普及事業費	30,598,003円	19.38%	展示解説員等 6,301,410円 博物館情報システム 21,653,363円 要覧等印刷費 354,000円 房総のフィールド・ミュージアム 1,393,000円 チバニアン 553,130円 その他 343,100円
調査研究費	11,152,972円	7.06%	調査研究費（科研費等の間接経費を含む） 9,880,334円 重点研究事業 1,084,638円 シンポジウム 85,000円 研究報告書印刷 183,000円
資料収集保存費	1,212,370円	0.77%	
維持管理費	105,144,342円	66.58%	一般運営費（光熱費等）、館管理業務（警備・清掃等）
施設整備費	5,329,800円	3.37%	施設整備（既存設備等改修）
計	157,924,181円		

#### (2) 分館

	決算額	内訳
大利根分館	16,382,063円	展示・普及・維持管理等
大多喜城分館	25,544,265円	展示・普及・維持管理等
分館海の博物館	66,495,702円	展示・普及・調査研究（資料収集を含む）・維持管理等

### 3 外部資金（予算）

事業	種類	金額
調査研究	文部科学省科学研究費補助金（研究代表者）	14,200,000円
	文部科学省科学研究費補助金（研究分担者）	1,875,000円
	その他助成金	20,484,641円
	環境研究総合推進費（環境省）	
	戦略的創造研究推進事業（国立研究開発法人科学技術振興機構）	
	研究助成プログラム「理想の追求」（一般財団法人キヤノン財団）	
	全国科学博物館活動等助成事業（一般財団法人全国科学博物館振興財団）	
一般研究助成（公益財団法人 発酵研究所）		
研究助成事業（財団法人 海苔増殖振興会）		
基礎科学研究助成（公益財団法人 住友財団）		
助成事業（財団法人 ホクト生物科学振興財団）		
展示・教育普及	平成29年度文化庁「地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」（注）	9,411,000円

（注）「千葉県博図公連携事業実行委員会」（事務局：千葉県立中央博物館／構成団体：千葉県立中央博物館、千葉県立西部図書館、八千代市立郷土博物館、袖ヶ浦市郷土博物館、君津市教育委員会）で採択

## Ⅹ 組織・運営

### 1 千葉県博物館協議会

(任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日)

分野	氏名	役職等
学校教育	中原 章子	千葉県立佐倉南高等学校長
学校教育	柳谷 昌代	千葉市立海浜打瀬小学校長
社会教育	鶴澤 登美子	元佐倉市民音楽ホール館長兼臼井公民館長
家庭教育	細井 和美	千葉県子ども会育成連合会専門委員
学識経験者	岡本 東三	千葉大学名誉教授
学識経験者	齊藤 泰嘉	筑波大学名誉教授
学識経験者	高橋 正	東邦大学理学部長
学識経験者	常光 徹	国立歴史民俗博物館名誉教授
学識経験者	西田 治文	中央大学理工学部教授
学識経験者	米本 信	NHK サービスセンター理事

※分野ごとに五十音順

### 2 職員

( ) 内は研究分野／〔併〕は千葉県環境生活部自然保護課生物多様性センター併任

館長	鎌田 操	<b>動物学研究科</b>	
副館長	内藤 正寿	主席研究員(兼)	
副館長	大野 康男 (日本考古学)	動物学研究科長	萩野 康則 (土壌動物学)
副館長	明田 成一	主任上席研究員	駒井 智幸 (動物分類学-甲殻類)
		研究員	下稲葉 さやか (哺乳類学)
		研究員	栗田 隆気〔併〕 (爬虫両生類学)
<b>庶務部</b>		<b>植物学研究科</b>	
<b>庶務課</b>		植物学研究科長	吹春 俊光 (菌学)
庶務部長(兼)		主任上席研究員	原田 浩 (地衣分類学)
庶務課長事務取扱	神 かほる	主任上席研究員	天野 誠 (植物細胞分類学)
副主幹	小出 さゆり	主任上席研究員	御巫 由紀〔併〕 (植物分類学)
副主幹	丸山 茂喜	主任上席研究員	奥田 昌明〔併〕 (植物分類学)
主査	霞 有理	研究員	山本 伸子 (植物分類学)
副主査	長谷 久夫	<b>歴史学研究科</b>	
副主査	千田 佳輝	主席研究員(兼)	
主任事務員	佐藤 久美子	歴史学研究科長	内田 龍哉 (日本近世史)
<b>教育普及課</b>		主任上席研究員	豊川 公裕 (日本近現代史)
主席研究員(兼)		上席研究員	田邊 由美子 (動物考古学)
教育普及課長	斎木 健一 (古植物学)	<b>資料管理研究科</b>	
主任上席研究員	相川 順子 (近代美術史)	主席研究員(兼)	
主任上席研究員	竹内 洋子 (博物館活用)	資料管理研究科長	齊藤 明子 (昆虫分類学)
主任上席研究員	森田 利仁 (古生物学)	主任上席研究員	黒住 耐二 (貝類学)
主任上席研究員	白井 豊 (歴史地理学)	主任上席研究員	友田 暁子 (図書資料論)
上席研究員	雑賀 弘之 (博物館活用)	<b>大利根分館</b>	
上席研究員	田中 努 (博物館活用)	主任上席研究員	秋山 笑子 (日本民俗学)
研究員	宮川 尚子 (哺乳類学)	主任上席研究員	柴山 浩恒 (教育普及)
<b>企画調整課</b>		主任上席研究員	糠谷 隆 (水産学)
企画調整課長	平田 和弘 (森林生態学)	主任上席研究員	豊田 佳伸 (日本考古学)
主任上席研究員	立和名 明美 (日本考古学)	主査	高木 道幸
主任上席研究員	高山 順子 (海洋生態学)	<b>大多喜城分館</b>	
研究員	佐山 淳史 (民俗学)	主任上席研究員	高橋 覚 (日本近世史)
<b>自然誌・歴史研究部</b>		主任上席研究員	加藤 修司 (日本考古学)
自然誌・歴史研究部長	古木 達郎 (蘚苔類分類学)	主任上席研究員	地引 尚幸 (日本民俗学)
<b>地学研究科</b>		副主幹	森川 文恵
地学研究科長	八木 令子 (地形学)	主任用務員	中村 英美
主任上席研究員	高橋 直樹 (地質学・岩石学)	<b>生態・環境研究部</b>	
主任上席研究員	加藤 久佳 (古生物学)	生態・環境研究部長	宮 正樹 (分子系統学)
主任上席研究員	伊左治 鎮司 (古生物学)	主席研究員	大野 啓一 (群落生態学)
研究員	丸山 啓志 (古生物学)		

主任上席研究員 島立 理子 (民俗学・日本近代史)

**生態学・環境研究科**

主席研究員(兼)  
 生態学・環境研究科長 由良 浩 (植物実験生態学)  
 主任上席研究員 倉西 良一 (水生昆虫学)  
 主任上席研究員 林 浩二 (植物生態学・環境教育)  
 主任上席研究員 大木 淳一〔併〕 (地質学)  
 主任上席研究員 尾崎 煙雄 (森林生態学)  
 主任上席研究員 宮田 昌彦 (藻類分類学)  
 主任上席研究員 大庭 照代 (生物音響学)  
 主任上席研究員 岡崎 浩子 (堆積学)  
 研究員 後藤 亮 (生物系統地理学)  
 研究員 平田 和彦 (海洋生態学)

嘱託職員(体験交流員) 田中 朋子  
 嘱託職員(体験交流員) 吉田 聖子  
 嘱託職員(体験交流員) 勝部 章子  
 嘱託職員(その他) 田中 雅子

**分館海の博物館**

分館長 新 和宏 (古生物学)  
 副主幹 近藤 佳純  
 主査 高木 慎哉  
 主任上席研究員 川瀬 裕司 (魚類生態学)  
 主任上席研究員 立川 浩之 (海洋生物学)  
 主任上席研究員 奥野 淳兒 (動物分類学-甲殻類)  
 主任上席研究員 菊地 則雄 (藻類学)  
 主任上席研究員 柳 研介 (動物分類学)  
 主任上席研究員 村田 明久 (海洋生態学)  
 主任上席研究員 本吉 正宏 (文化財保存)  
 上席研究員 吉田 真照 (博学連携)  
 嘱託職員(体験学習指導員) 原田 佳世子  
 嘱託職員(体験学習指導員) 渡邊 奈津子  
 嘱託職員(その他) 古根村 美吹

**環境教育研究科**

主席研究員(兼)  
 環境教育研究科長 桑原 和之 (鳥類学)  
 主任上席研究員 林 紀男 (微生物生態学)

**3 分掌**

**(1) 庶務部**

- 庶務課 ・ 庶務、会計、施設管理に関すること
- 教育普及課 ・ 教育普及、本館来館者対応に関すること
- 企画調整課 ・ 「体験学習室」の維持管理に関すること
- ・ 館事業の企画運営、評価事業、博物館協議会の運営、他館との調整等に関すること

**(2) 自然誌・歴史研究部**

- 地学研究科 ・ 地学分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること
- ・ 「房総の地学」展示室の維持管理に関すること
- 動物学研究科 ・ 動物分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること
- ・ 「生物の分類」「海洋」展示室の維持管理に関すること
- 植物学研究科 ・ 植物分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること
- ・ 「房総の生物」展示室の維持管理に関すること
- 歴史学研究科 ・ 歴史分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること
- ・ 「房総の歴史」展示室の維持管理に関すること
- 大利根分館 ・ 大利根分館の維持管理、博物館事業に関すること
- 大多喜城分館 ・ 大多喜城分館の維持管理、博物館事業に関すること
- 資料管理研究科 ・ 博物館資料に関する研究、収蔵資料の統括、収蔵庫の維持管理、図書資料の管理に関すること

**(3) 生態・環境研究部**

- 生態学・環境研究科 ・ 生態環境分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること
- ・ 生態園の運営、維持管理に関すること
- ・ 房総の山のフィールド・ミュージアムに関すること
- 環境教育研究科 ・ 環境教育分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること
- ・ 「自然と人間のかかわり」展示室の維持管理に関すること

**(4) 分館海の博物館**

- ・ 分館海の博物館の庶務、会計、施設管理に関すること
- ・ 分館海の博物館の博物館事業に関すること

**4 運営推進チーム**

各部課科の横断的業務は、各課科職員により構成された以下の運営推進チームにより、企画運営を行った。  
 経営評価チーム／普及広報チーム／展示チーム／情報チーム／調査研究チーム／安全管理委員会・衛生委員会／資料管理委員会

## 5 利用方法

### ■開館時間・休館日

#### (1) 本館

- ア 開館時間 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）  
 イ 休館日 毎週月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌火曜日が休館）  
 年末年始（12月28日～1月4日）  
 ウ 臨時開館日 平成29年7月24日（月）・31日（月）、8月7日（月）・14日（月）・21日（月）・28日（月）（生態園は休館）

#### (2) 大利根分館

- ア 開館時間 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）  
 イ 休館日 毎週月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌火曜日が休館）  
 年末年始（12月28日～1月4日）  
 10月1日～3月31日（予約団体のみ見学可）  
 ウ 臨時開館日 平成29年5月29日（月）、6月5日（月）・12日（月）・19日（月）、11月3日（金・祝）

#### (3) 大多喜城分館

- ア 開館時間 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）  
 イ 休館日 毎週月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌火曜日が休館）  
 年末年始（12月28日～1月1日）  
 ウ 臨時開館日 平成29年5月1日（月）、8月14日（月）、平成30年1月2日（火）・3日（水）  
 エ 臨時休館日 平成29年7月11日（火）・12日（水）、10月17日（火）・18日（水）・19日（木）、  
 12月5日（火）・6日（水）、平成30年1月5日（金）

#### (4) 分館海の博物館

- ア 開館時間 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）  
 イ 休館日 毎週月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌火曜日が休館）  
 年末年始（12月28日～1月1日）  
 ウ 臨時開館日 平成29年5月1日（月）、8月7日（月）・14日（月）・21日（月）、28日（月）  
 エ 臨時休館日 平成29年5月9日（火）、9月5日（火）、12月12日（火）、12月13日（水）、平成30年1月10日（水）、  
 1月11日（木）

### ■入場料

	本 館				大利根分館・大多喜城分館・分館海の博物館			
	通常期間		企画展期間		通常期間		企画展期間	
	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体
一 般	300円	240円	500円	400円	200円	160円	300円	240円
高校生・大学生	150円	120円	250円	200円	100円	80円	150円	120円

※団体は20名以上

※65歳以上の者、小・中学生以下の者、障害者（身体障害者、知的障害者又は精神障害者をいい、これらの者を介護する者を含む）は無料

※6月15日（県民の日）、11月3日（文化の日）は入場無料

※生態園は入場無料

### ■年間パスポート

	本 館		大利根分館・大利根分館・分館海の博物館	
	料 金	企画展追加料金	料 金	企画展追加料金
一 般	1,500円	200円	1,000円	100円
高校生・大学生	750円	100円	500円	50円

### ■所在地

**千葉県立中央博物館（本館・生態園、房総の山のフィールド・ミュージアム連絡先）**

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2

電 話 043-265-3111 F A X 043-266-2481

**千葉県立中央博物館大利根分館**

〒287-0816 香取市佐原ハ4500

電 話 0478-56-0101 F A X 0478-56-1456

**千葉県立中央博物館大多喜城分館**

〒298-0216 夷隅郡大多喜町大多喜481

電 話 0470-82-3007 F A X 0470-82-4959

**千葉県立中央博物館分館海の博物館**

〒299-5242 勝浦市吉尾123

電 話 0470-76-1133 F A X 0470-76-1821



## 千葉県立中央博物館年報30（平成29年度版）

編集・発行 千葉県立中央博物館  
〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2  
電 話 043-265-3111 F A X 043-266-2481  
<http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>  
発 行 日 平成31年3月27日